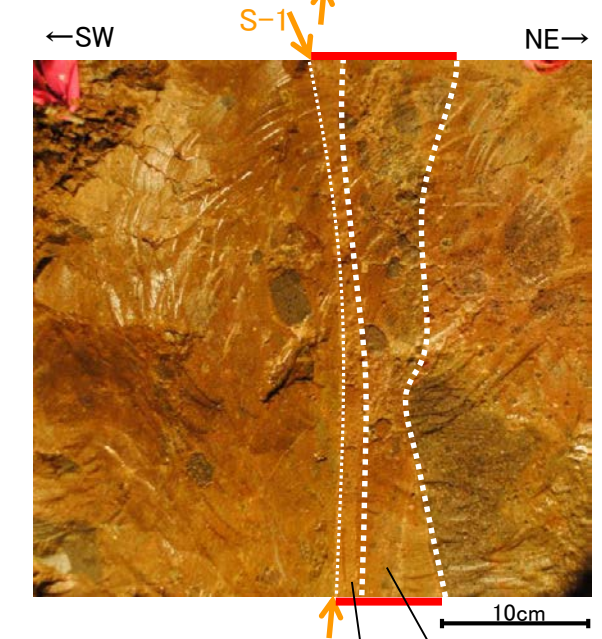
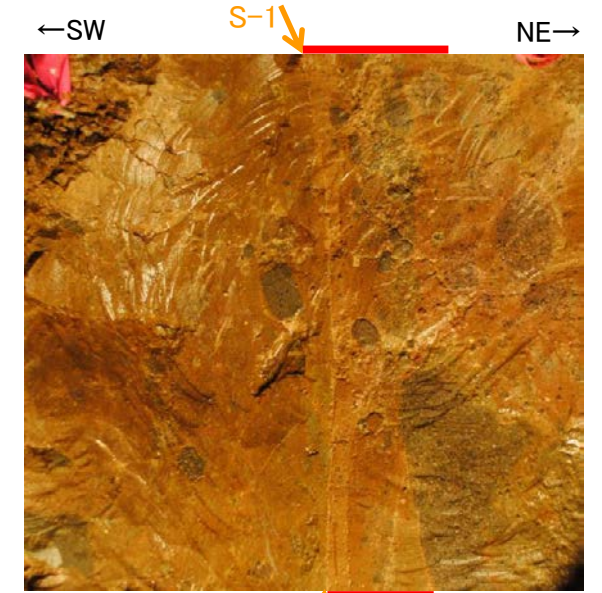
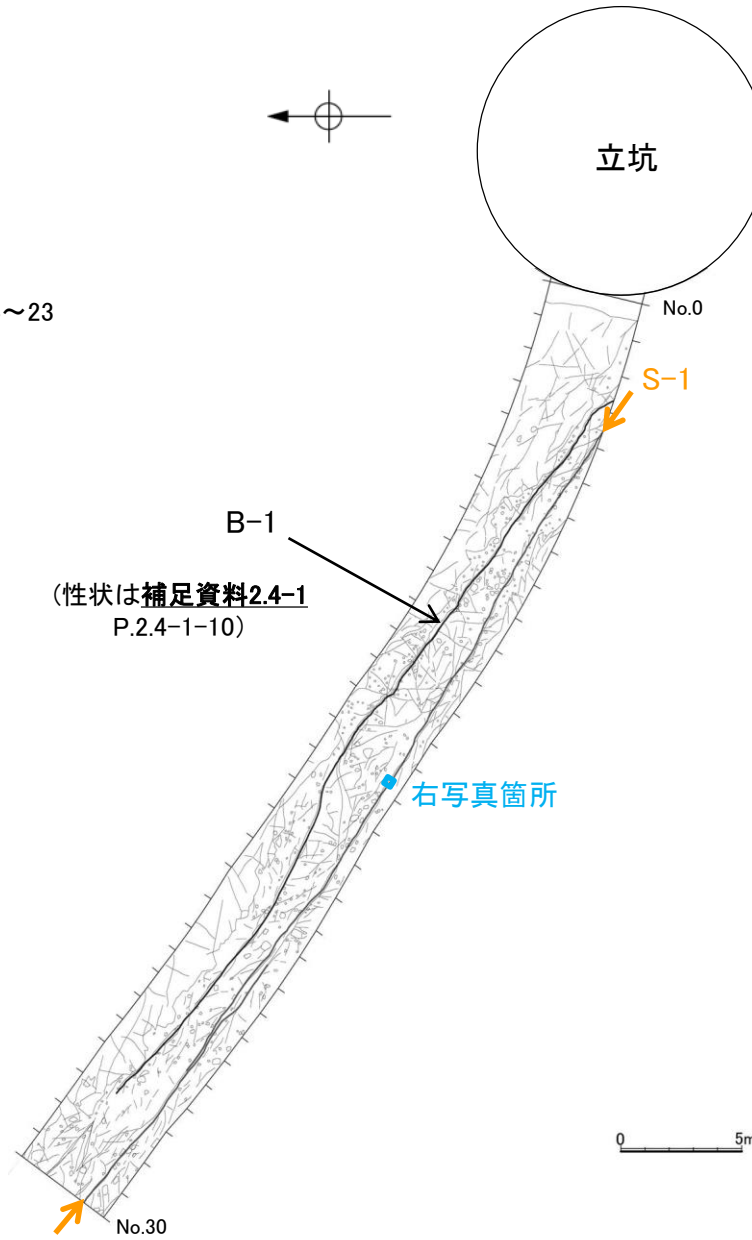
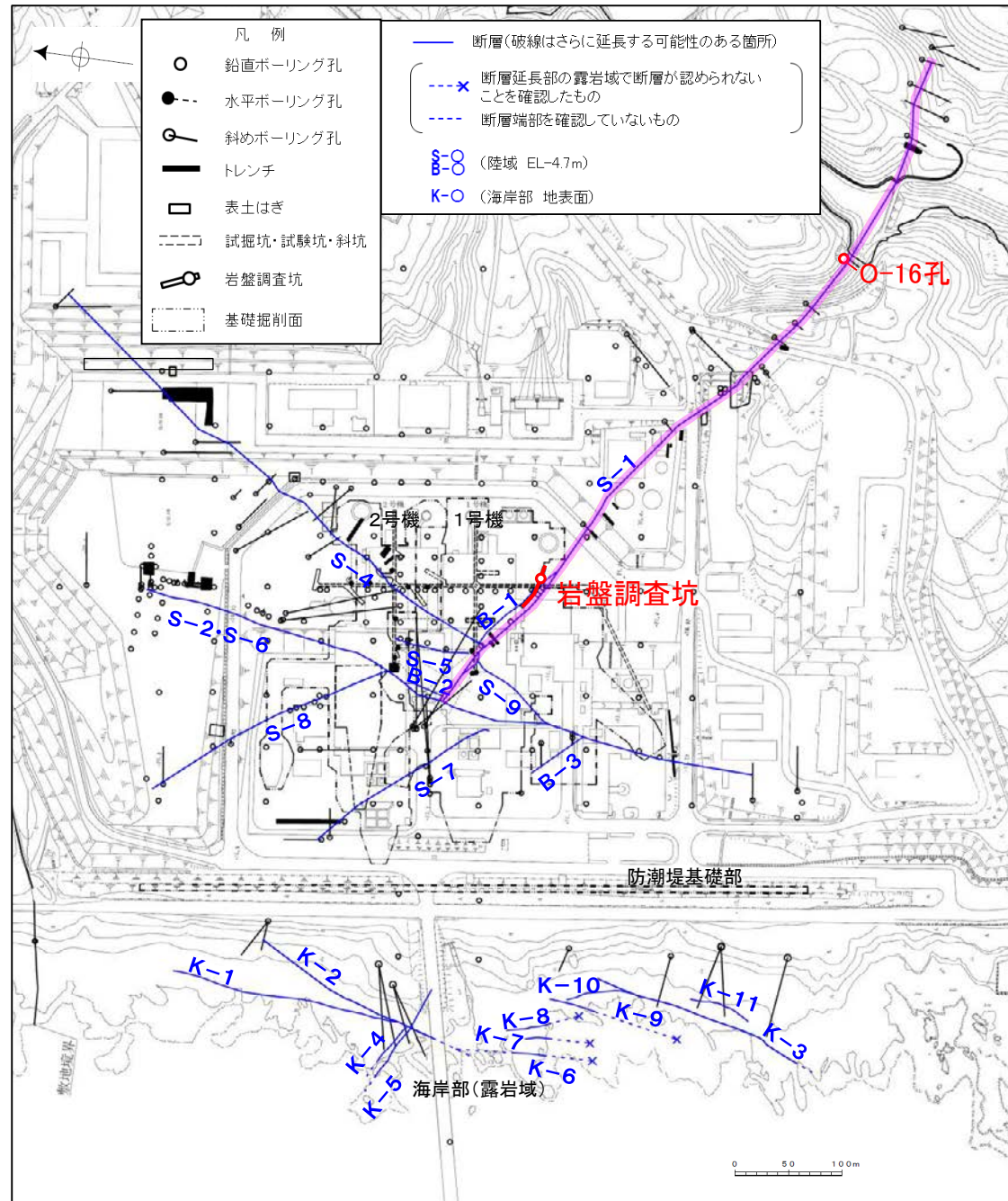


S-1の性状

- S-1
- ・概ね北西-南東走向(一般走向N60° W), 北東傾斜(80~70° NE*)で, 全長780mであり, 南東部では東西走向に近づく。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均14cm(最大27cm)である。

※傾斜の確認位置: 岩盤調査坑

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-14~23
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4\(1\)](#)



岩盤調査坑底盤 スケッチ

No.15付近底盤写真(下は破碎部加筆)

20.0 20.1 20.2 20.3 20.4 20.5 20.6 (m)



S-1写真(O-16孔)

- 凡例
- ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部
- == 破碎部

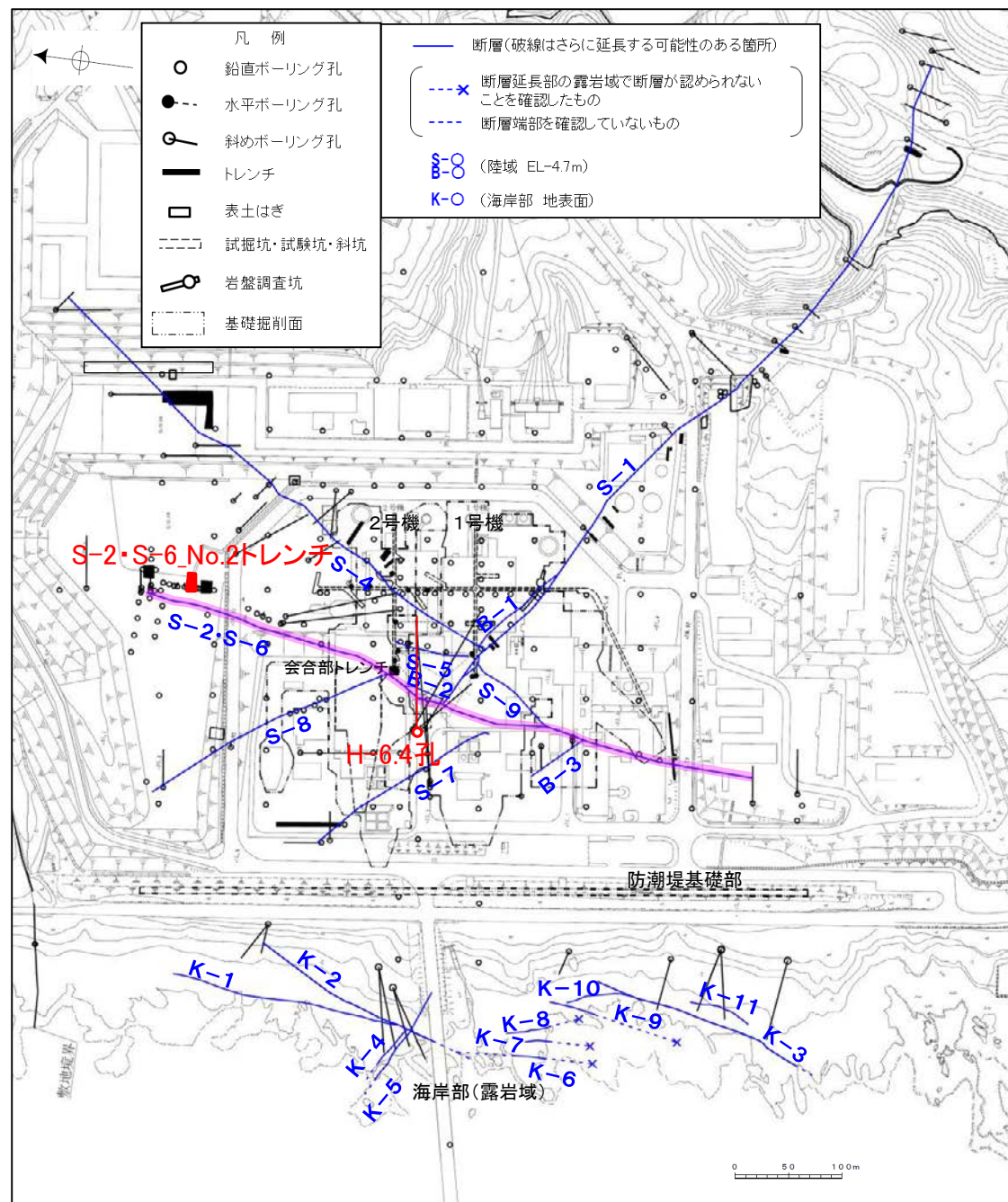
S-2・S-6の性状

●S-2・S-6

- ・概ね南北走向(一般走向N11° E), 西傾斜(60° NW*)で, 全長600mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均29cm(最大108cm)である。

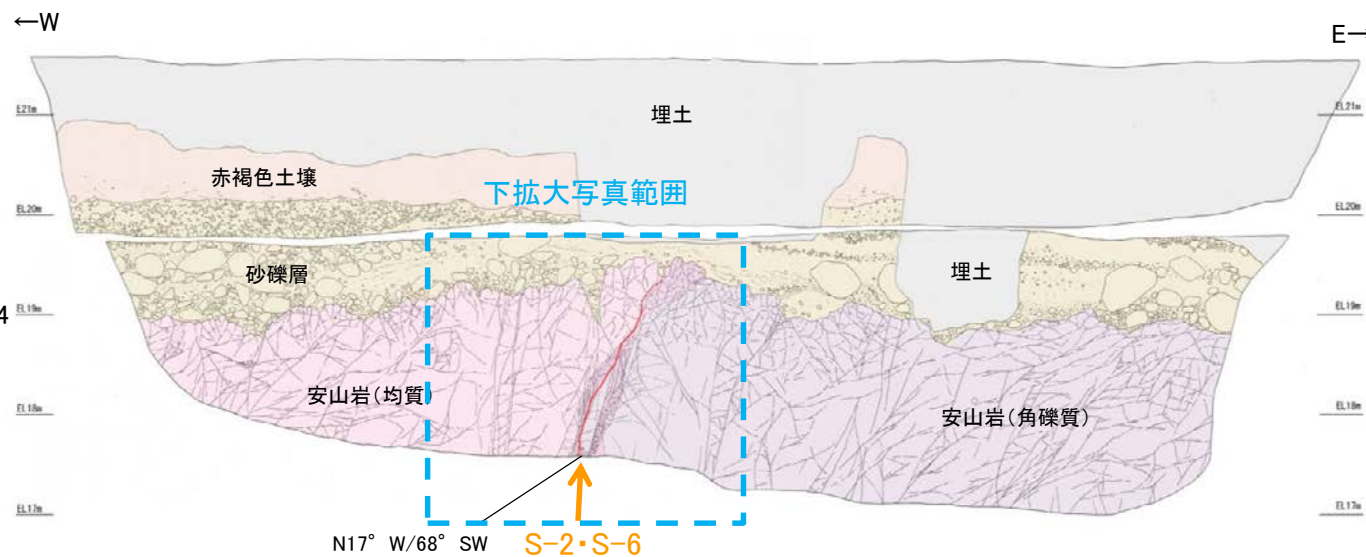
※傾斜の確認位置:トレンチ

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-24~34
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (2)

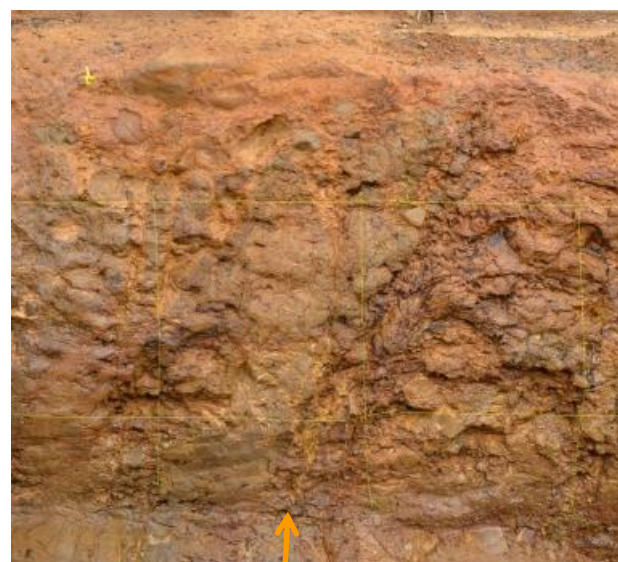
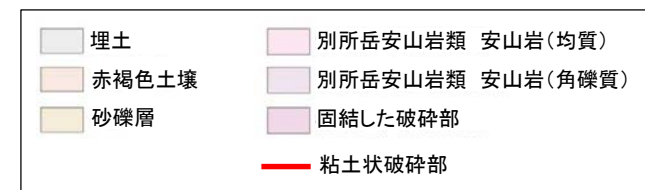
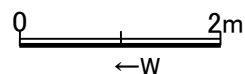


位置図

赤色:写真掲載箇所



S-2・S-6スケッチ(No.2トレンチ:北面)



S-2・S-6拡大写真(No.2トレンチ:北面)



S-2・S-6写真(H-6.4孔)



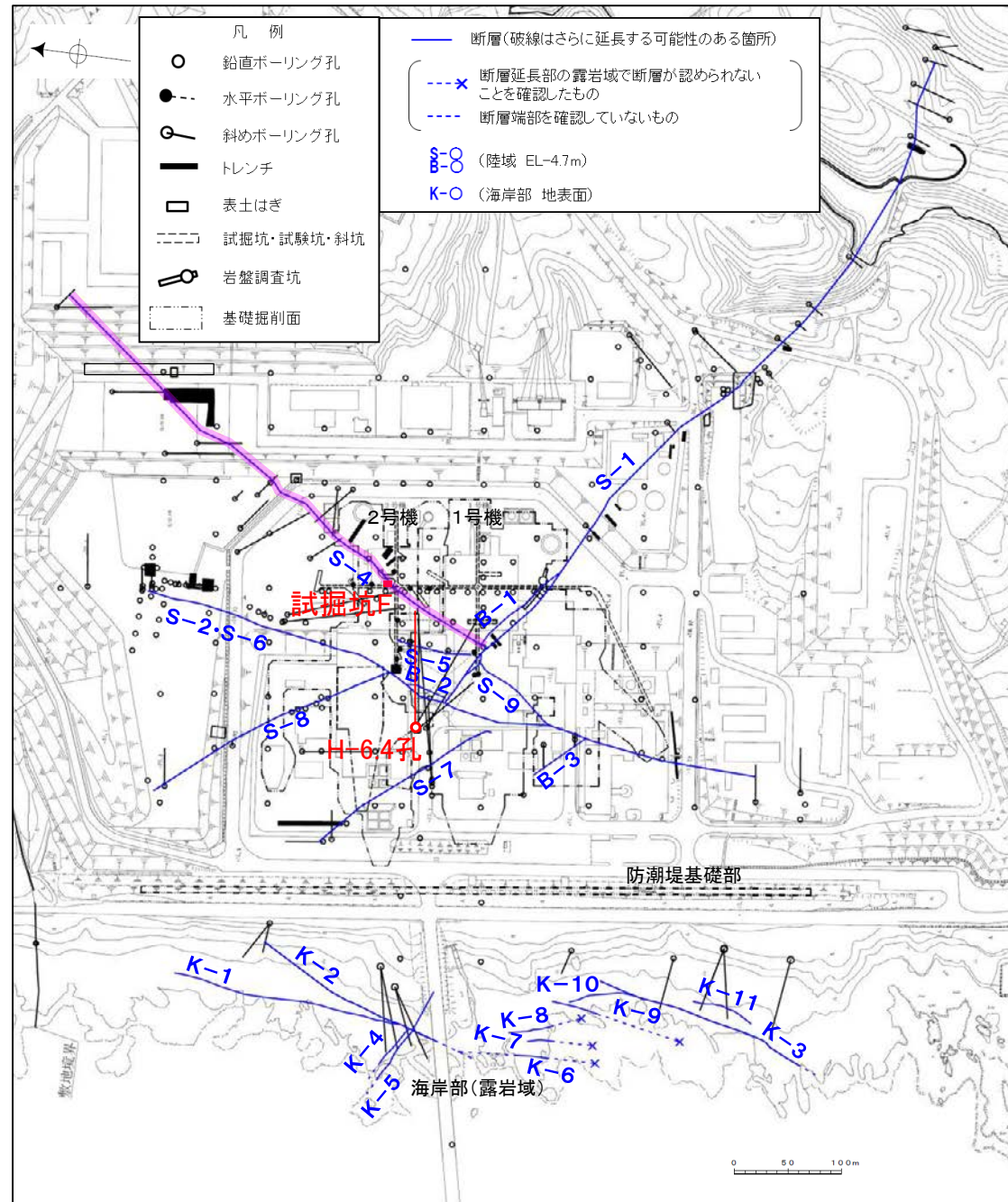
S-4の性状

●S-4

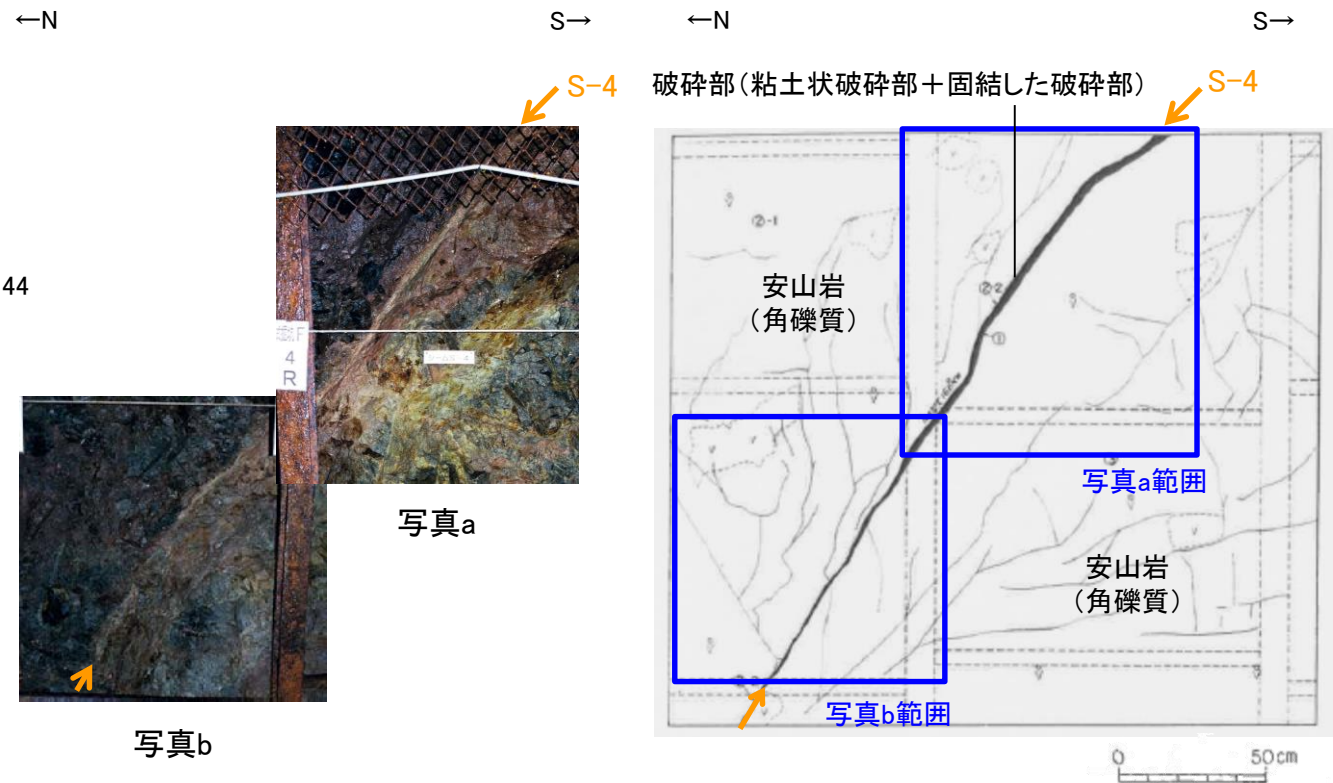
- ・概ね北東-南西走向(一般走向N29° E), 北西傾斜(66° NW※)で, 全長510mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均7cm(最大20cm)である。

※ 傾斜の確認位置: 試掘坑

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(1)** P.2.4-1-35~44
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4(3)**

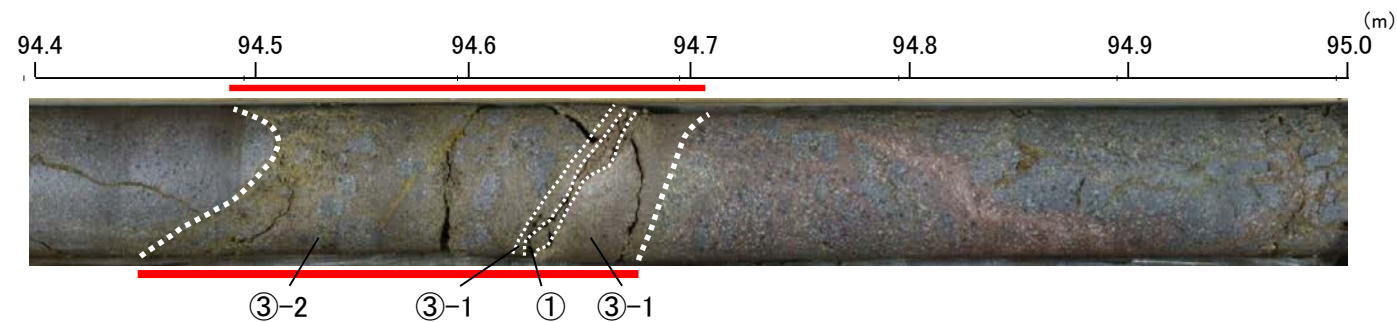


赤色: 写真掲載箇所



S-4写真(試掘坑F: 東側壁)

S-4スケッチ(試掘坑F: 東側壁)



S-4写真(H-6.4孔)

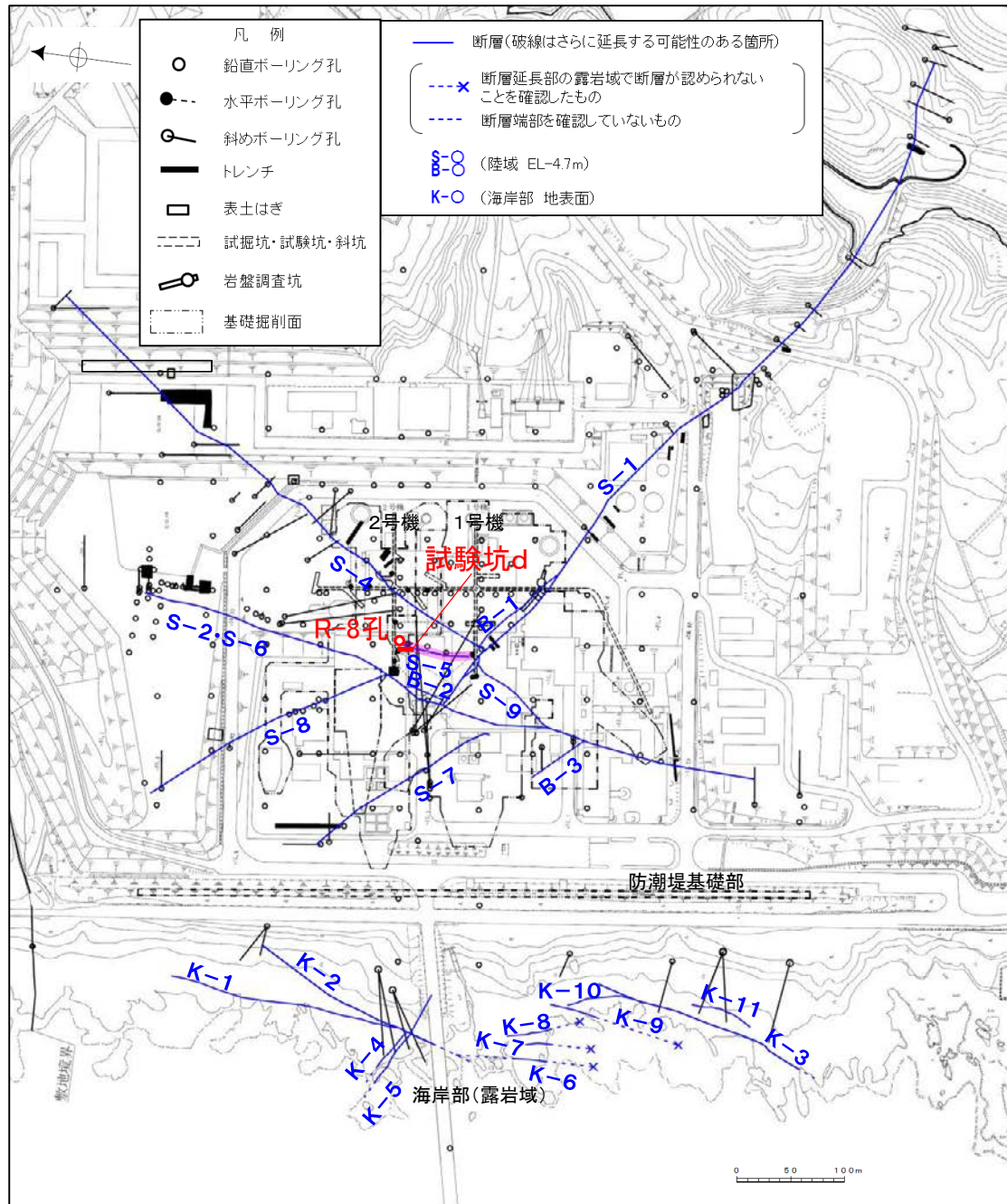
- 凡例
- ① 粘土状破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
 - ③-2 固結した角礫状破砕部
- 破砕部

S-5の性状

- S-5
- ・概ね南北走向(一般走向N4° E), 東傾斜(70° SE^{*})で, 全長70mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均3cm(最大7cm)である。

※傾斜の確認位置: ボーリング

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(1)** P.2.4-1-45~48
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4(4)**



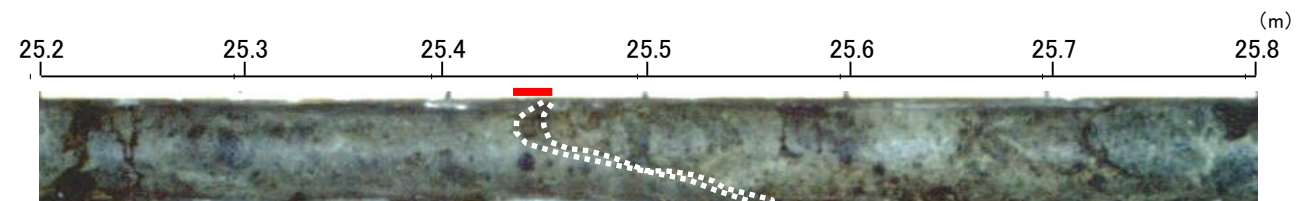
赤色: 写真掲載箇所



S-5写真(試験坑d: 切羽)



S-5スケッチ(試験坑d: 切羽)



S-5写真(R-8孔)

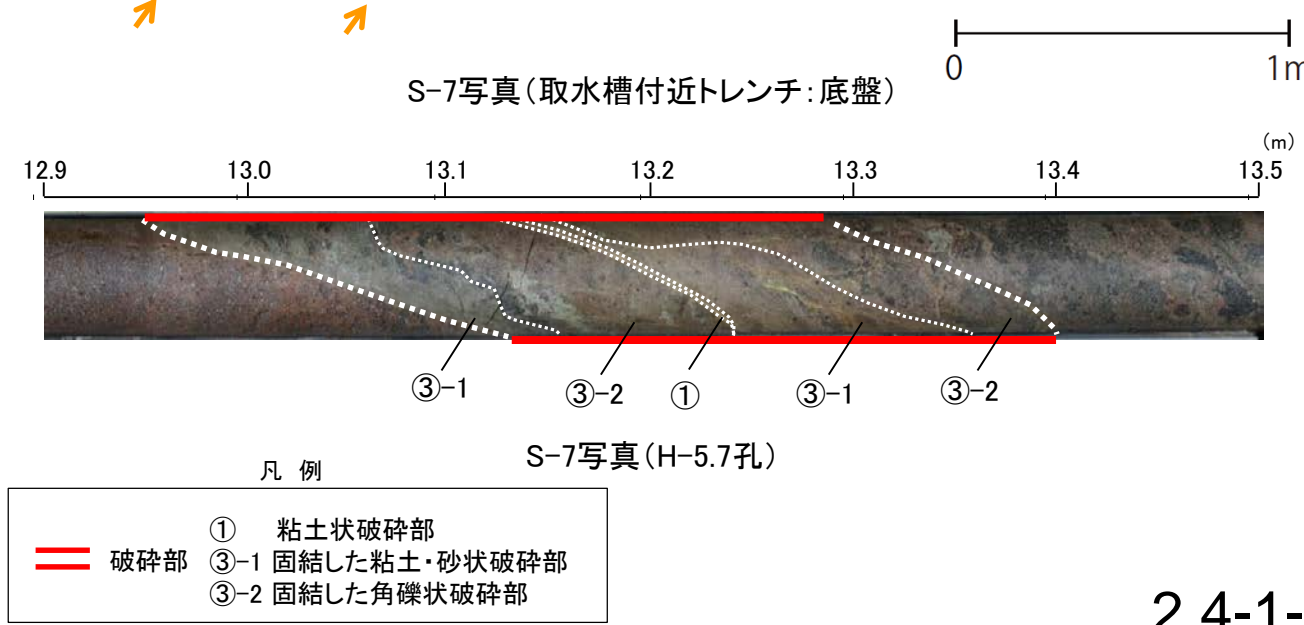
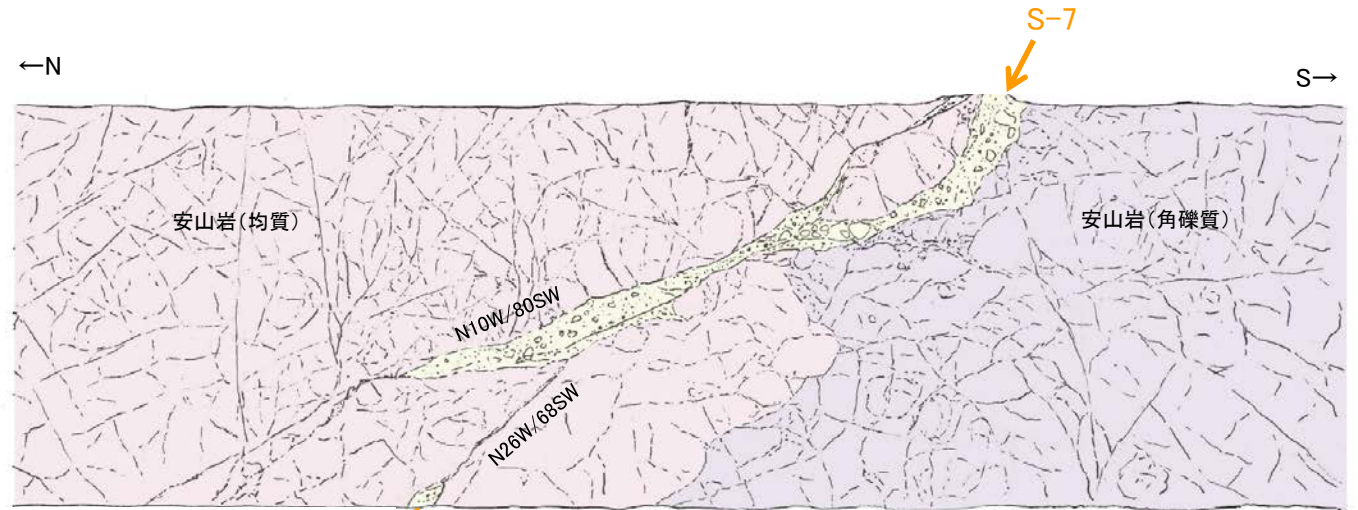
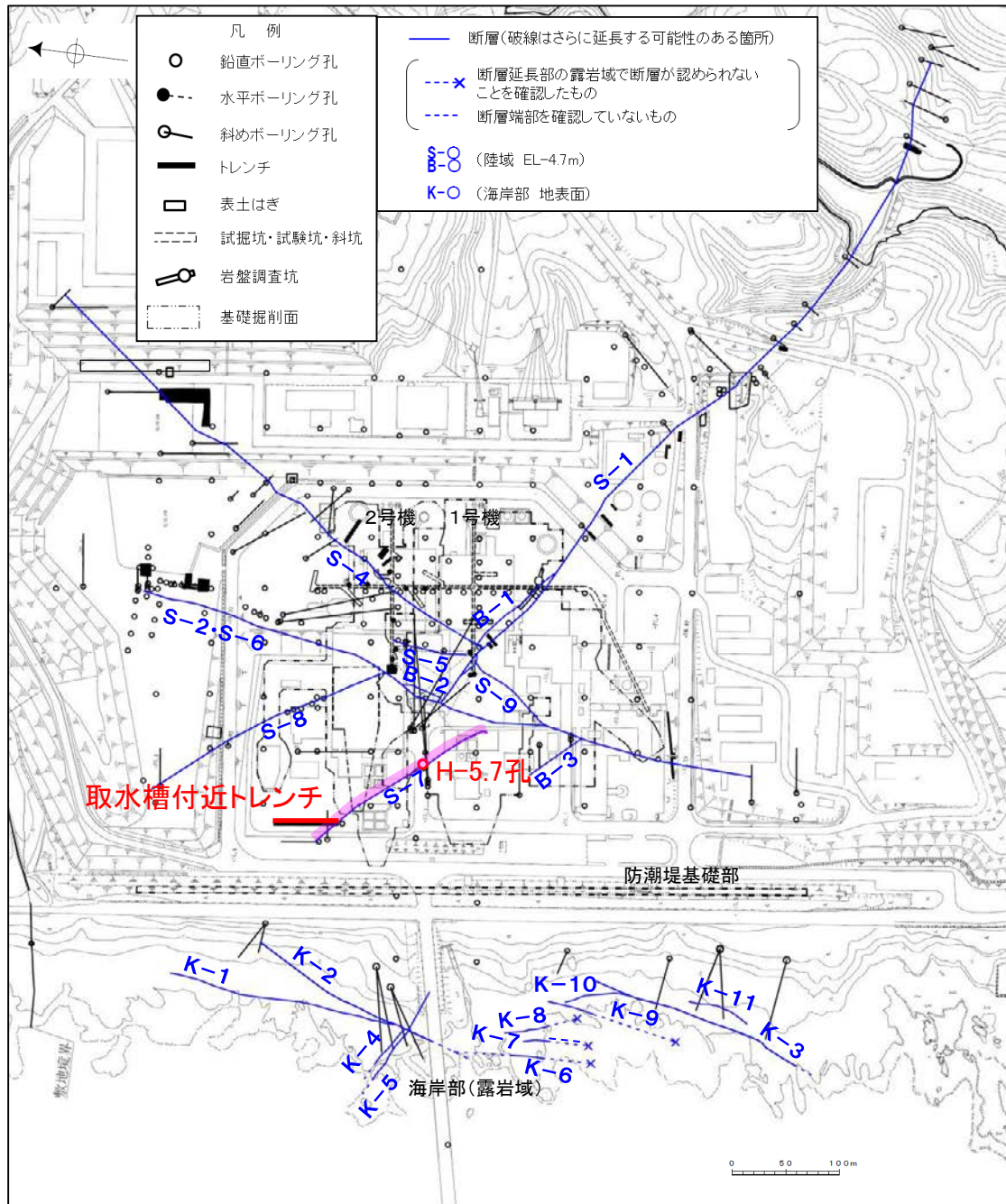


S-7の性状

- S-7
 - ・概ね北西-南東走向(一般走向 $N41^{\circ}W$), 南西傾斜($60^{\circ}SW$ *)で, 全長190mである。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - ・破碎部の幅は平均10cm(最大25cm)である。

※傾斜の確認位置:ボーリング

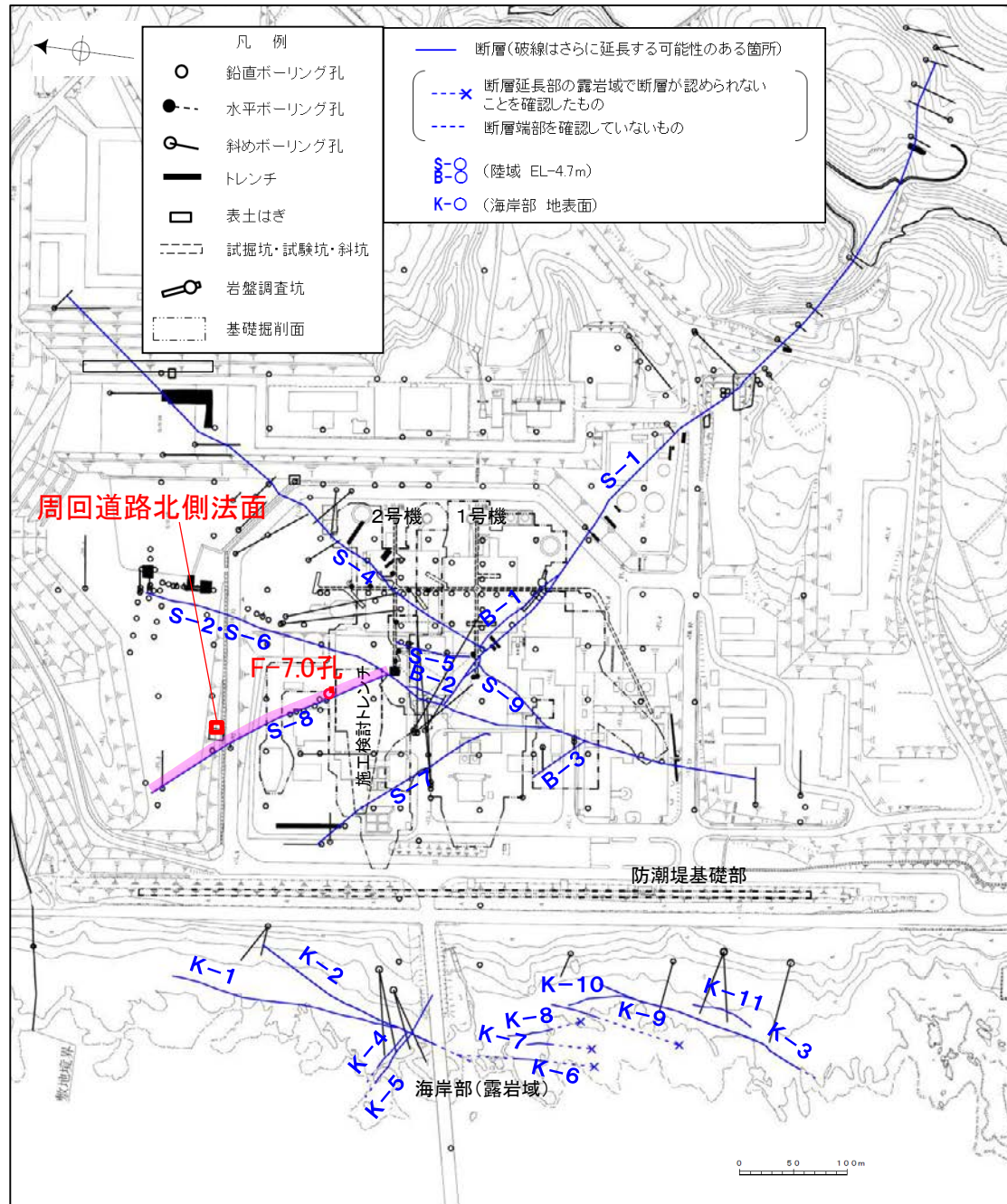
破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-49~52
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4\(5\)](#)



S-8の性状

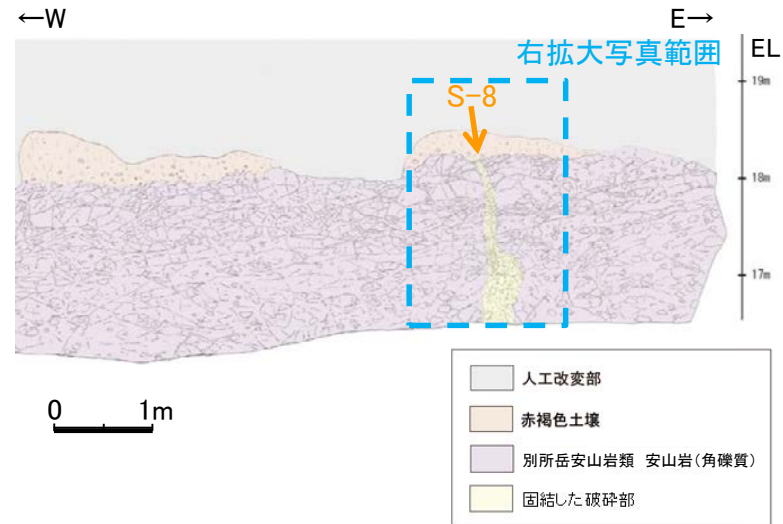
- S-8
- ・概ね北西-南東走向(一般走向N28° W), 南西傾斜(58° SW※)で, 全長250mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

※傾斜の確認位置:トレンチ
破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(1) P.2.4-1-53~55
断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4(6)

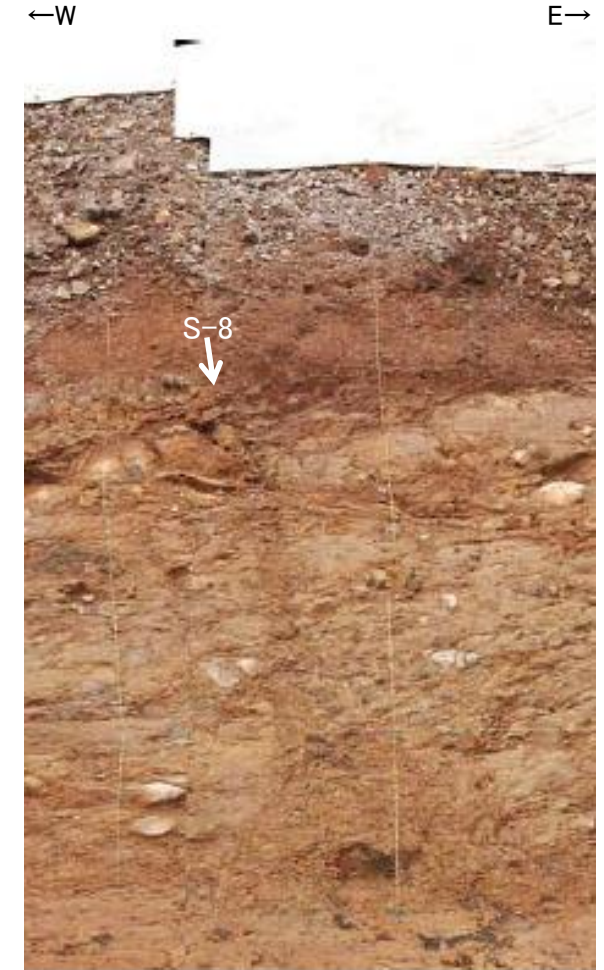


位置図

赤色:写真掲載箇所

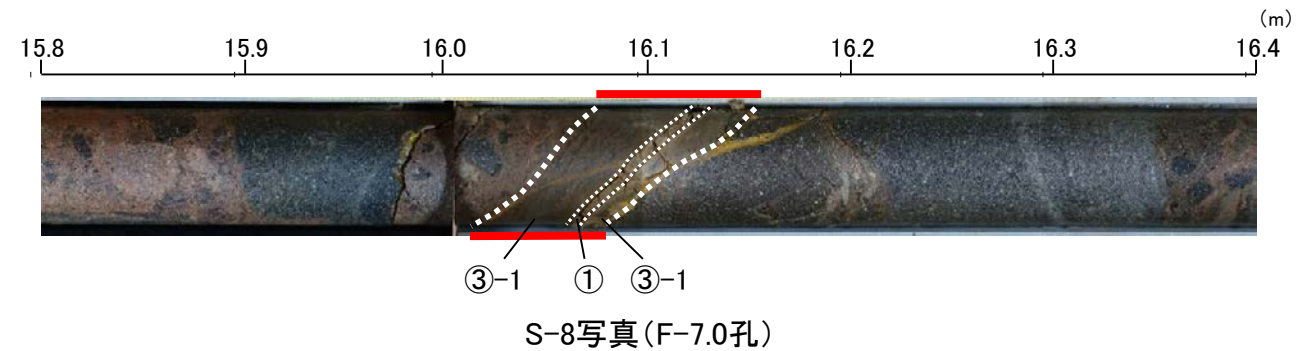


S-8スケッチ
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)



0 50cm

S-8拡大写真
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)



S-8写真(F-7.0孔)

- 凡例
- 破砕部
 - ① 粘土状破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部

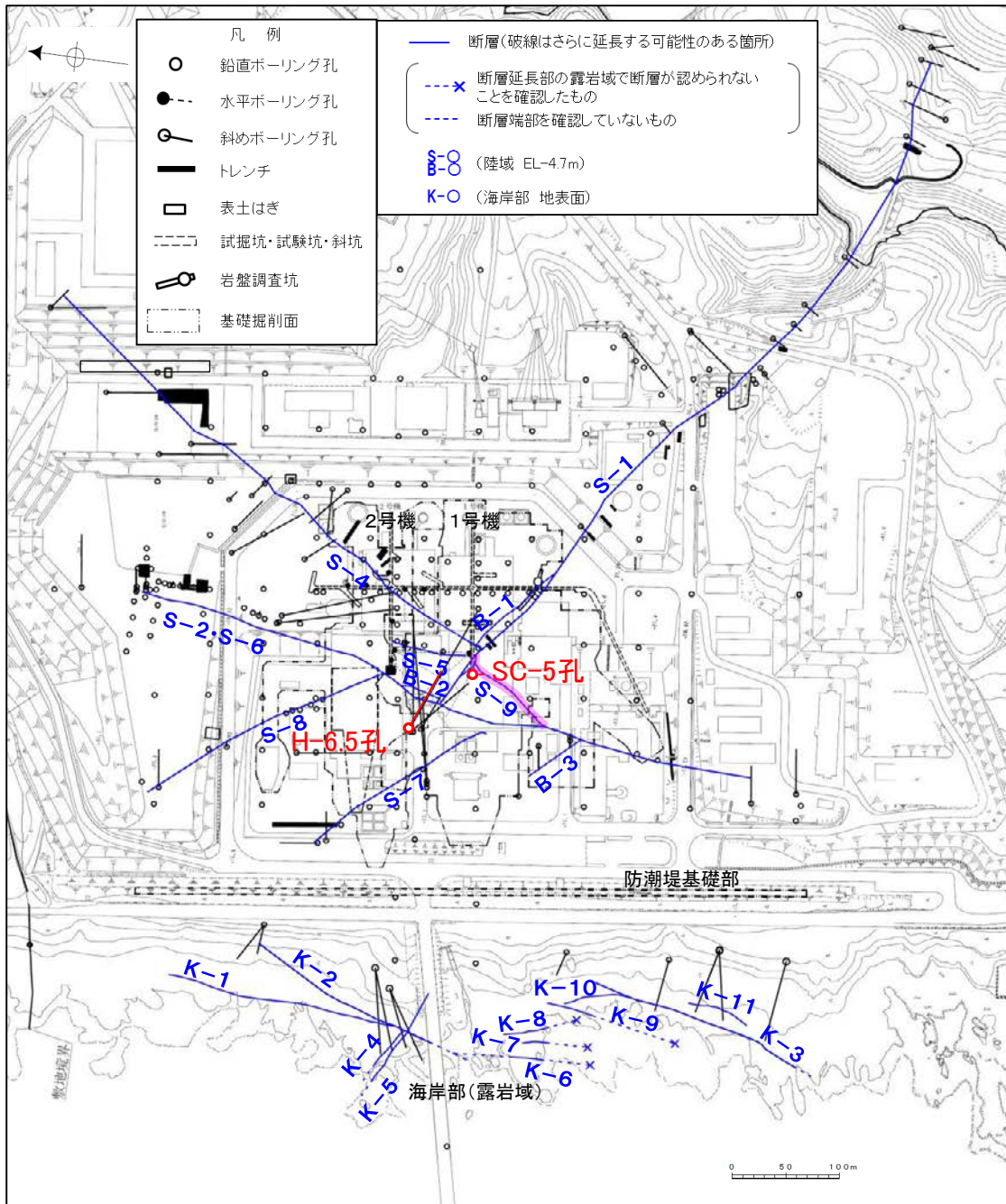
S-9の性状

●S-9

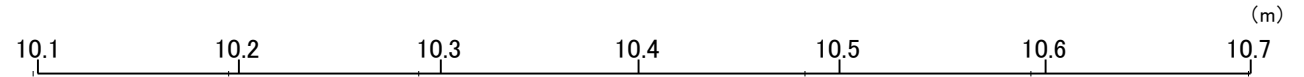
- ・概ね北東-南西走向(一般走向N35° E), 北西傾斜(50° NW※)で, 全長85mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 試掘坑

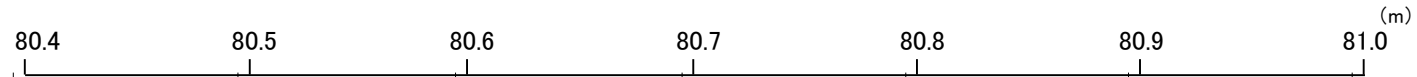
破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\) P.2.4-1-56~58](#)
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4\(7\)](#)



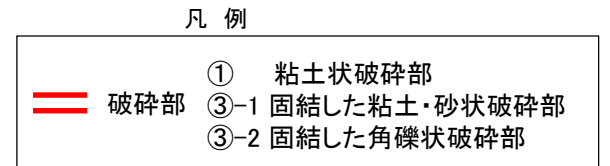
赤色:写真掲載箇所



S-9写真(SC-5孔)



S-9写真(H-6.5孔)



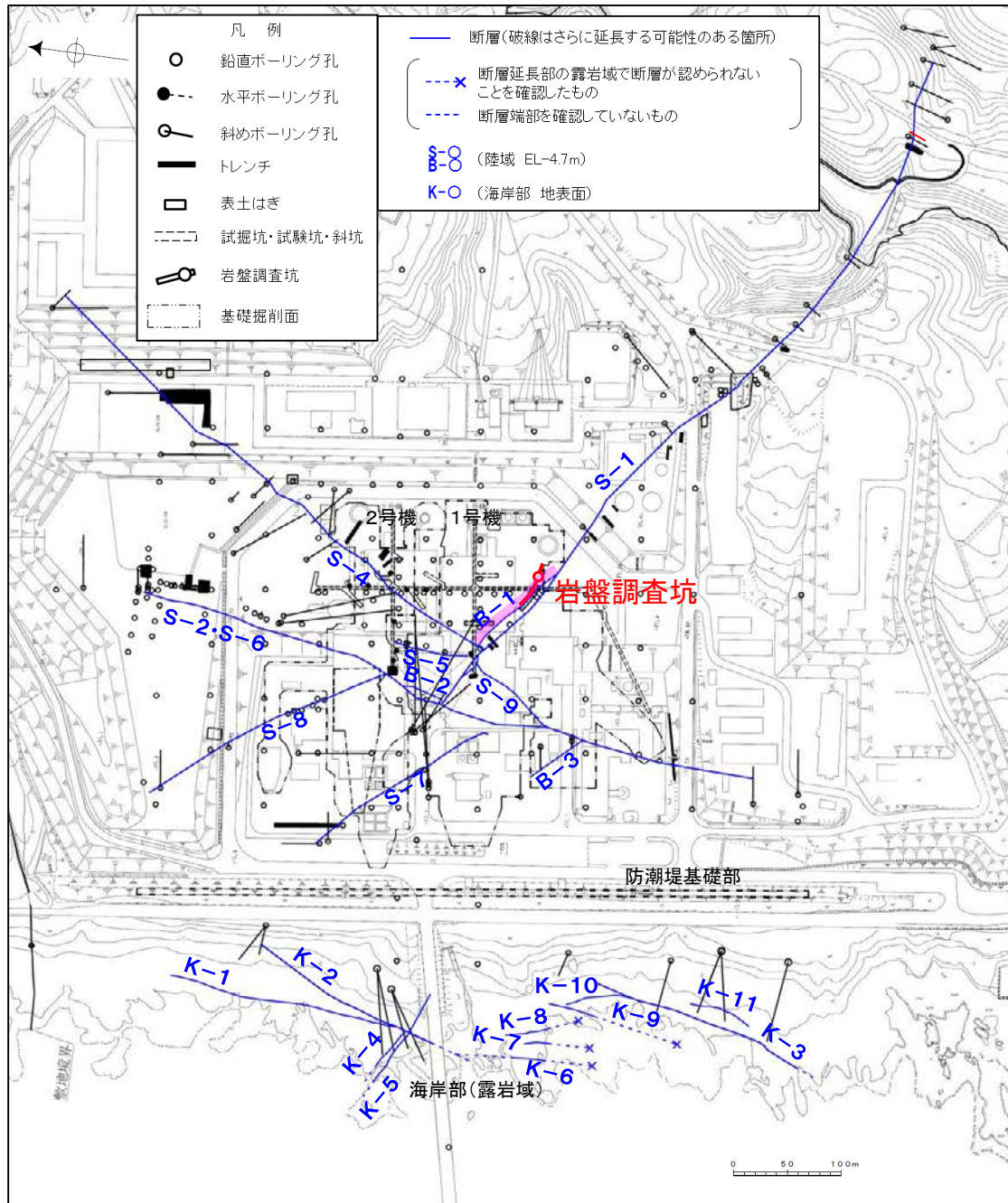
B-1の性状

●B-1※1

- ・概ね北西－南東走向(一般走向N49° W), 北東傾斜(86° NE※2)で, 全長100mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

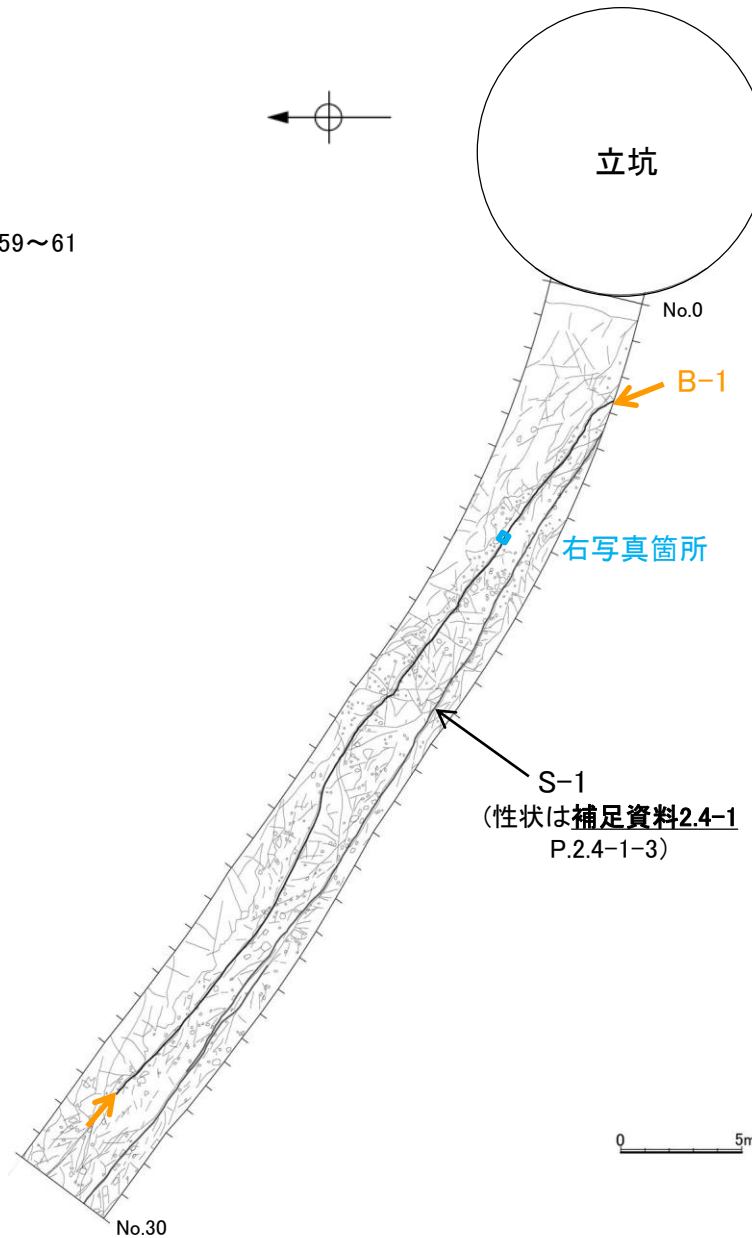
※1 有識者会合時はS-1'と称していた断層
※2 傾斜の確認位置:基礎掘削面

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(1)** P.2.4-1-59~61
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4(8)**

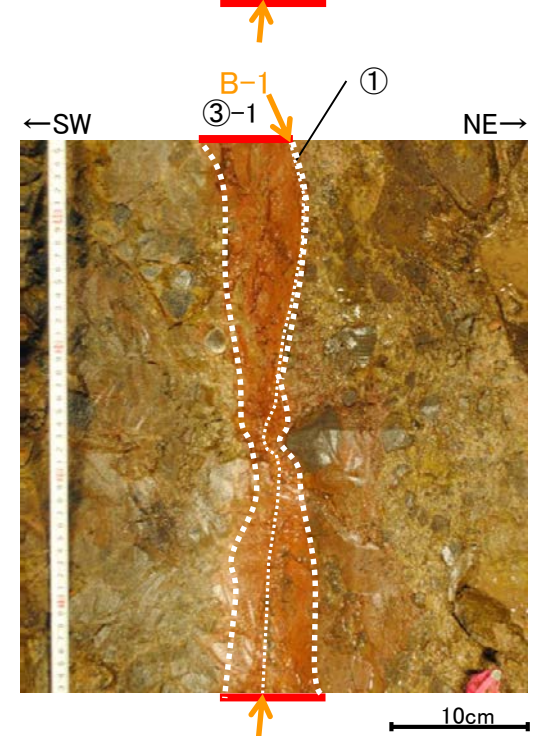
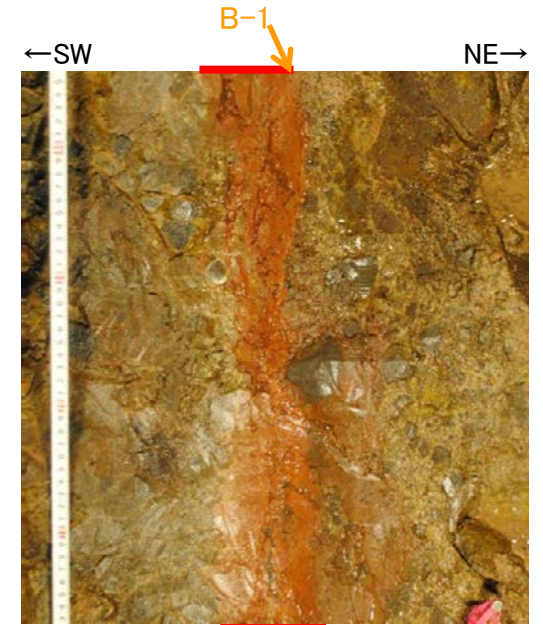


位置図

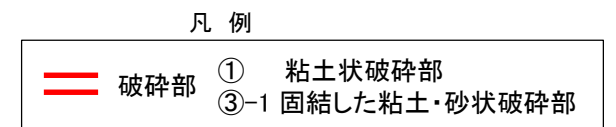
赤色:写真掲載箇所



岩盤調査坑底盤 スケッチ



No.7付近底盤写真(下は破碎部加筆)



B-2, B-3の性状

●B-2

- ・概ね南北走向(N12° E), 西傾斜(60° NW※)で, 全長50mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

※傾斜の確認位置:基礎掘削面

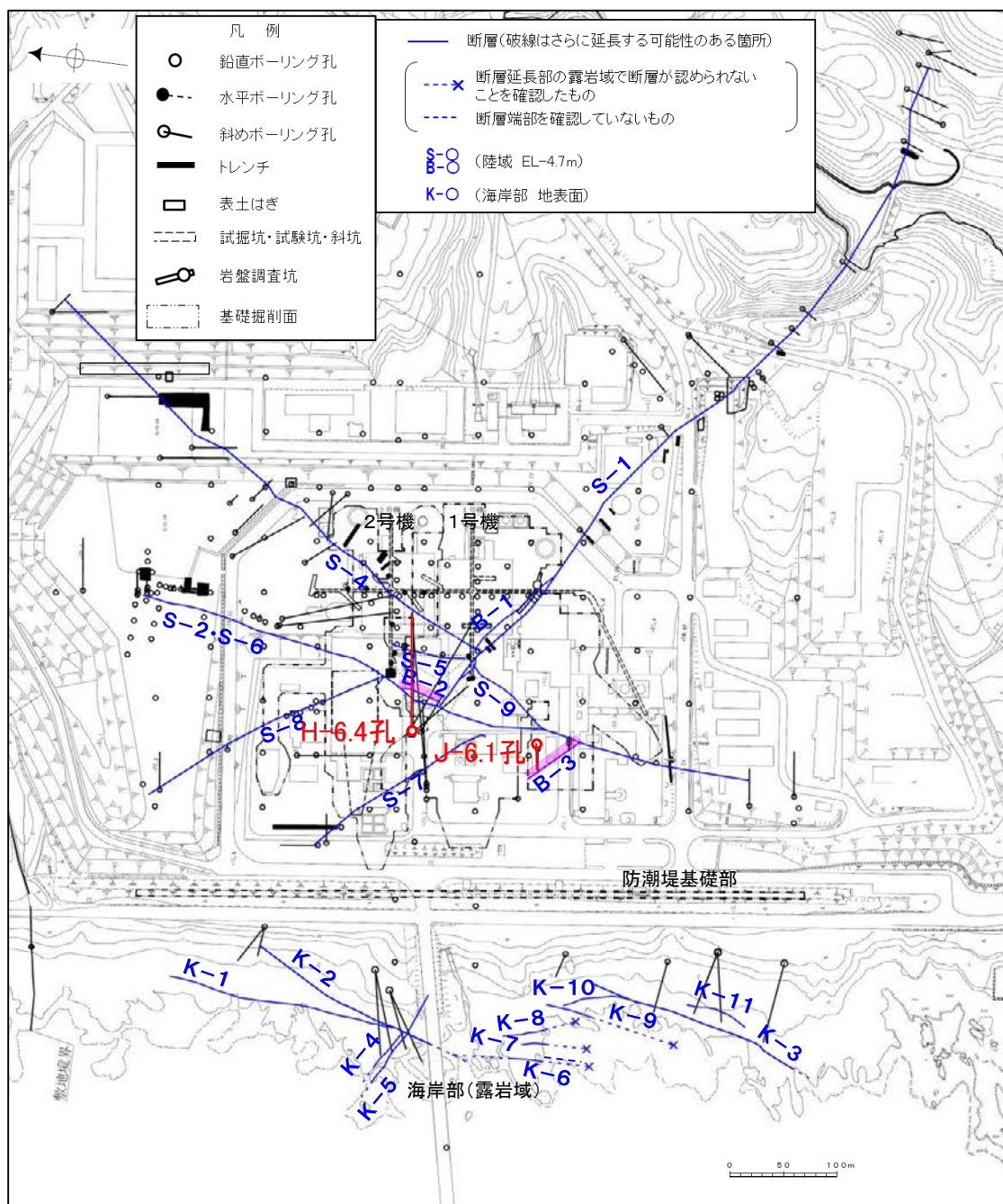
破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-62~63
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (9)

●B-3

- ・概ね北西-南東走向(N42° W), 北東傾斜(82° NE※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均3cm(最大3cm)である。

※傾斜の確認位置:基礎掘削面

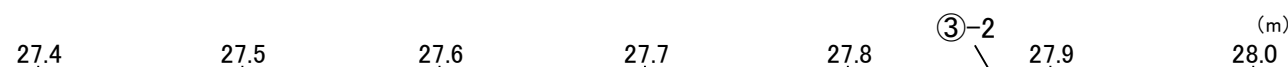
破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-64~65
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (10)



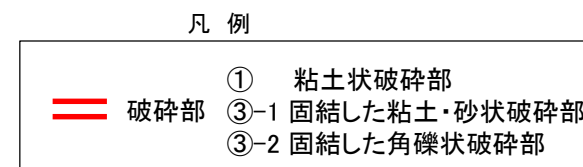
赤色:写真掲載箇所



B-2写真(H-6.4孔)



B-3写真(J-6.1孔)



破碎部性状一覧表①(陸域)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。(断層については、幅3cm以上の破碎部に加え、断層面上に位置する幅3cm未満の破碎部やコア形状が不良で判断できない箇所も含む)。

断層の破碎部性状一覧表
(1/4)

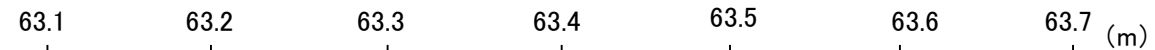
名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-1	R-7▲	153.35	EL-142.07	70° ◆	17	14
	H-6.5	65.45	EL-46.77	N54° W/74° NE	10	
	H-7▲	82.85	EL-66.93	—	※	
	Sd-2▲	62.71	EL-6.54	70° ◆	11	
	I-8▲	49.73	EL-27.83	—	14	
	V-2▲	119.55	EL-96.37	N49° W/65° NE	13	
	X-2▲	37.38	EL-15.99	N40° W/78° NE	14	
	I-9▲	214.83	EL-186.18	N43° W/75° NE	10	
	X-4▲	143.95	EL-118.01	—	19	
	J-9▲	58.65	EL-34.50	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67	EL-7.52	N72° W/74° NE	8	
	J-9''	29.33	EL-8.23	N83° E/73° NW	16	
	T-1	3.34	EL-13.85	N60° W/68° NE	25	
	T-2	2.85	EL-14.85	N62° W/65° NE	22	
	T-3	2.55	EL-15.45	N61° W/67° NE	6	
	T-4	2.00	EL-16.85	N62° W/71° NE	4	
	K-10▲	16.95	EL15.64	N69° W/66° NE	8	
	K-11▲	110.53	EL-82.67	—	15	
	L-12.2	41.93	EL-10.97	N38° W/79° NE	27	
	L-12.5	174.18	EL-138.38	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43	EL-35.33	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65	EL-26.59	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00	EL-23.90	N51° W/79° NE	8	
	N-13	11.10	EL26.53	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39	EL15.13	N52° W/69° NE	26	
	N-13.5'	10.90	EL29.74	N87° E/73° NW	23	
	N-14	30.97	EL11.78	N36° W/80° NE	12	
	N-14.5	21.31	EL26.25	N55° W/84° NE	11	
O-14.5	26.93	EL14.42	N72° W/89° NE	8		
O-16	20.36	EL12.72	N63° W/87° NE	18		
O-17	16.28	EL25.11	N74° W/85° NE	22		
O-17.3	41.82	EL8.81	N75° W/78° NE	10		
O-17.5	25.29	EL22.77	N76° W/80° NE	6		

断層の破碎部性状一覧表
(2/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-2・S-6	M-5▲	51.75	EL-42.00	—	17	29
	L-6'	13.82	EL-2.29	N12° E/58° NW	33	
	K-5▲	94.44	EL-80.13	70° ◆	39	
	K-6▲	39.17	EL-23.31	N35° E/60° NW	54	
	I-5▲	126.15	EL-107.91	—	15	
	I-6▲	67.20	EL-47.27	—	※	
	R-4.5	184.44	EL-173.37	N18° E/59° NW	4	
	R-5▲	155.50	EL-144.38	—	14	
	SC-1▲	36.27	EL-6.20	N24° E/44° NW	16	
	SE-2▲	52.18	EL-6.46	—	43	
	H-7▲	20.59	EL-4.67	N17° E/50° NW	20	
	H-6.6	53.80	EL-42.70	N4° E/57° NW	108	
	H-6.5	37.62	EL-22.20	N9° W/55° SW	42	
	H-6.5'	34.55	EL-13.41	N7° W/74° SW	76	
	H-6.4	33.90	EL-12.88	N24° E/57° NW	53	
	R-6▲	90.90	EL-79.67	N8° E/64° NW	26	
	SC-4▲	63.65	EL-6.10	—	19	
	R-7▲	28.23	EL-16.95	N14° E/52° NW	39	
	G-7▲	53.85	EL-38.60	N12° E/60° NW	24	
	F-8▲	26.40	EL-5.66	—	※	
	F-8.5	8.93	EL12.13	N3° E/50° NW	48	
	E-8.5	14.40	EL6.74	NS/55° W	18	
	E-8▲	38.05	EL-21.91	N18° E/77° NW	14	
	E-8.6	11.70	EL9.41	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09	EL10.93	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82	EL11.03	N27° E/57° NW	1	
	C-9.2	10.56	EL11.52	N12° E/56° NW	1	
	K-6.2-2	30.94	EL-19.44	N9° E/54° NW	45	
	K-6.3	20.61	EL-9.48	N16° E/55° NW	27	
	D-9.1E	5.44	EL16.78	N22° E/58° NW	6	
	D-9.1-1	7.39	EL14.10	N6° W/59° SW	7	
	D-9.1-2	8.97	EL12.54	N1° W/60° SW	5	
C-9.1-10E	5.70	EL16.89	N14° E/54° NW	11		
C-9.11E	6.18	EL16.56	N20° E/67° NW	2		

【破碎部の幅の算定の考え方】

・面の最大傾斜角に対して直交方向における、粘土状破碎部、固結した破碎部を含めた最大値を破碎部の幅としている。



- 【破碎部の分類】
- ① 粘土状破碎部
 - ②-1 砂状破碎部
 - ②-2 角礫状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部

コア写真(M-12.5孔 解釈線あり)

破碎部の幅 8cm

▲:建設時のボーリング孔

※:コアが岩片状、細片状、土砂状を呈している、あるいは掘進時のコア採取不良区間、逸水により、破碎部の有無が確認できないが、周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度、走向傾斜から考慮して、断層が連続すると判断して抽出したもの。

◆:コア観察による傾斜。

破砕部性状一覧表②(陸域)

断層の破砕部性状一覧表
(3/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部の幅 平均値 (cm)
S-4	I-8▲	38.10	EL-16.20	—	4	7
	R-7▲	112.30	EL-101.02	—	3	
	H-8▲	58.15	EL-38.78	—	※	
	2X-2▲	24.70	EL-12.18	—	※	
	SE-1▲	35.90	EL-6.29	—	※	
	No.3▲	25.35	EL-6.38	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4	94.65	EL-55.84	N39° E/56° NW	17	
	R-8▲	61.45	EL-48.34	—	1	
	2V-2▲	46.40	EL-33.12	N43° E/63° NW	8	
	No.2▲	13.60	EL-6.37	—	※	
	2V-3▲	37.30	EL-17.47	—	※	
	R-9▲	19.33	EL1.72	N45° E/41° NW	20	
	2U-4▲	39.45	EL-18.32	N58° E/72° NW	8	
	2V-5▲	10.97	EL10.06	—	※	
	G-9▲	59.44	EL-37.77	N61° E/70° NW	16	
	No.4▲	10.85	EL-6.47	N43° E/69° NW	8	
	2T-4▲	62.15	EL-41.00	—	※	
	SA-2▲	18.28	EL-6.04	—	※	
	2T-6▲	26.78	EL-5.62	—	※	
	F-9▲	107.63	EL-86.45	N31° E/62° NW	4	
	No.1▲	30.15	EL-6.36	N29° E/44° NW	1	
	F-9.6	41.60	EL-8.42	N7° E/56° NW	5	
	D-10.2-1SE	61.22	EL-31.99	N27° E/54° NW	5	
	C-11.5S	86.49	EL-39.75	N28° E/62° NW	10	
	D-11.8S	48.92	EL0.62	N30° E/60° NW	6	
	F-10▲	40.76	EL-16.50	—	※	
	E-9▲	158.85	EL-140.24	—	2	
	E-10▲	102.42	EL-81.33	—	※	
	E-11▲	56.73	EL-21.99	—	※	
	D-12▲	30.95	EL1.03	—	2	
	C-13▲	32.01	EL9.01	—	2	
	T-2▲	26.50	EL-1.02	—	※	
	H-6.5'	88.58	EL-51.62	N60° E/45° NW	9	
	F-10.9-4	39.75	EL5.59	N47° E/66° NW	4	
G-10.9-1	40.00	EL7.49	N36° E/72° NW	5		
D-9.6SE	86.56	EL-49.81	N24° E/59° NW	5		
F-10.8-1	7.76	EL13.44	N37° E/63° NW	15		
E-10.8SE	35.07	EL-9.32	N27° E/53° NW	1		
D-10.7SE	80.61	EL-59.08	N27° E/59° NW	12		
B-12.7S	73.18	EL-28.19	N24° E/69° NW	11		
A-14.5S	57.49	EL8.85	N20° E/74° NW	1		

断層の破砕部性状一覧表
(4/4)

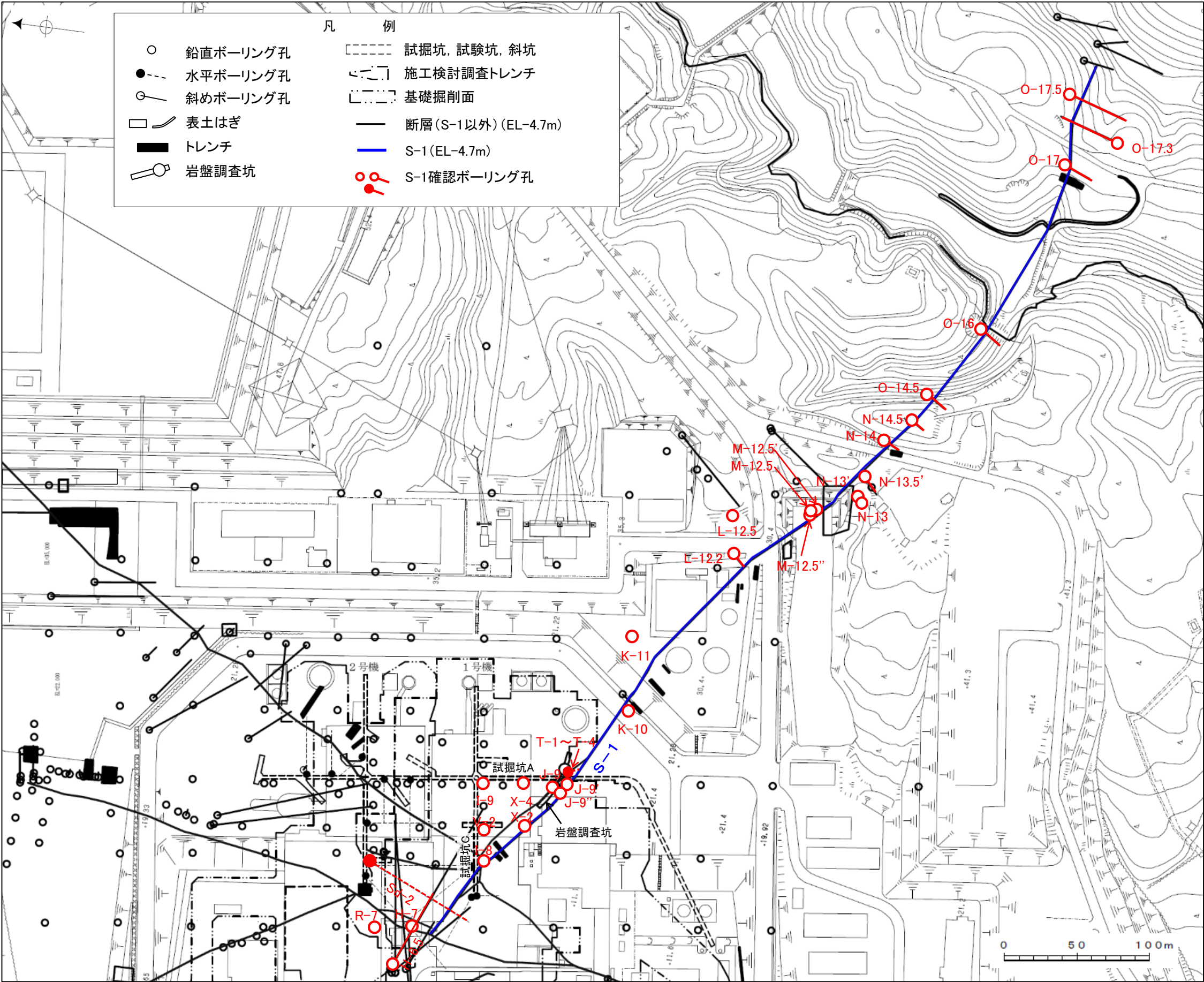
紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部の幅 平均値 (cm)
S-5	SC-2▲	32.68	EL-6.29	—	1	3
	R-8▲	25.50	EL-12.39	N13° E/70° SE	2	
	H-8▲	35.55	EL-16.18	—	※	
	H-5.4-4E	133.87	EL-23.59	N19° E/83° SE	7	
	H-7.9-1	35.47	EL-24.32	N25° E/79° SE	4	
	R-8.1-1-3	22.24	EL-11.12	N5° E/83° SE	2	
	R-8.1-1-7	32.20	EL-21.17	N14° E/87° SE	3	
	R-8.1-1-8	36.04	EL-25.04	N19° W/85° SE	4	
S-7	I-5▲	112.19	EL-93.95	N41° W/60° SW	25	10
	I-6▲	41.05	EL-21.12	—	※	
	H-5.7	13.20	EL-0.55	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42	EL-20.36	N32° W/47° SW	15	
	H-5.4	40.20	EL-29.15	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15	EL-44.08	N19° W/67° SW	6	
	R-5▲	47.85	EL-36.73	—	3	
	R-4.5	84.20	EL-73.13	N43° W/55° SW	3	
	G-5▲	29.68	EL-16.02	—	3	
	F-4.6	29.70	EL-18.60	N17° W/76° SW	12	
	F-4.2	14.25	EL1.04	N44° W/73° SW	7	
S-8	G-7▲	51.65	EL-36.40	—	18	11
	F-7.0	16.09	EL-4.98	N10° W/48° SW	6	
	F-7▲	24.50	EL-5.10	—	13	
	F-6.9	19.15	EL-8.06	N3° E/48° NW	4	
	F-6.8	23.75	EL-12.63	N14° W/56° SW	14	
	F-6.79	21.30	EL-10.18	N10° W/47° SW	18	
	F-6.74	22.06	EL-10.99	N10° W/46° SW	7	
	D-6.1	21.65	EL-7.50	N21° W/57° SW	12	
	C-5.4	19.40	EL-7.51	N31° W/51° SW	8	
S-9	J-7▲	13.51	EL2.97	N36° E/72° NW	19	10
	SC-5▲	10.39	EL-6.13	N35° E/41° NW	12	
	I-7▲	53.10	EL-32.63	—	2	
	H-6.5	80.75	EL-60.28	N36° E/61° NW	13	
	H-6.6	123.47	EL-112.37	N62° E/63° NW	4	
B-1	岩盤 調査坑	—	—	N49° W/86° NE	6 (No.3~26 切羽底盤平均)	6
B-2	H-6.5	46.32	EL-29.88	N31° E/62° NW	4	6
	H-6.5'	40.95	EL-17.95	N28° E/50° NW	2	
	H-6.4	43.10	EL-19.39	N13° W/46° SW	10	
	H-7▲	30.30	EL-14.38	—	9	
B-3	J-6.1	27.90	EL-10.31	N37° W/84° NE	3	3
	K-6.2-2	21.39	EL-10.03	N47° W/74° NE	2	

▲: 建設時のボーリング孔

※: コアが岩片状, 細片状, 土砂状を呈している, あるいは掘進時のコア採取不良区間, 逸水により, 破砕部の有無が確認できないが, 周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度, 走向傾斜から考慮して, 断層が連続すると判断して抽出したもの。

位置図(S-1)



S-1の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	R-7	153.35 (EL-142.07)	70° ◆	17	
	H-6.5 (傾斜62°)	65.45 (EL-46.77)	N54° W/74° NE	10	
	H-7	82.85 (EL-66.93)	—	※	
	Sd-2 (水平)	62.71 (EL-6.54)	70° ◆	11	

◆:コア観察による傾斜。 ※:コア形状が不良で確認できない。

S-1の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	I-8	49.73 (EL-27.83)	—	14	
	V-2	119.55 (EL-96.37)	N49° W/65° NE	13	
	X-2	37.38 (EL-15.99)	N40° W/78° NE	14	
I-9	214.83 (EL-186.18)	N43° W/75° NE	10		

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 5px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-1	X-4	143.95 (EL-118.01)	—	19	
	J-9	58.65 (EL-34.50)	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67 (EL-7.52)	N72° W/74° NE	8	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	J-9"	29.33 (EL-8.23)	N83° E/73° NW	16	<p>Core photo for J-9" showing a section from 28.9m to 29.5m. A red line indicates a fracture zone between approximately 29.15m and 29.45m. Labels ③-1, ③-2, and ① are placed along the core to identify different types of fractured zones.</p>
	T-1 (水平)	3.34 (EL-13.85)	N60° W/68° NE	25	<p>Core photo for T-1 showing a section from 3.0m to 3.6m. A red line indicates a fracture zone between approximately 3.15m and 3.55m. Labels ③-2 and ① are placed along the core.</p>
	T-2 (水平)	2.85 (EL-14.85)	N62° W/65° NE	22	<p>Core photo for T-2 showing a section from 2.4m to 3.0m. A red line indicates a fracture zone between approximately 2.65m and 2.95m. Labels ③-2, ①, and ③-2 are placed along the core.</p>
	T-3 (水平)	2.55 (EL-15.45)	N61° W/67° NE	6	<p>Core photo for T-3 showing a section from 2.3m to 2.9m. A red line indicates a fracture zone between approximately 2.55m and 2.75m. Labels ③-2, ①, and ③-1 are placed along the core.</p>

S-1の性状一覧表(5/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	T-4 (水平)	2.00 (EL-16.85)	N62° W/71° NE	4	
	K-10	16.95 (EL15.64)	N69° W/66° NE	8	
	K-11	110.53 (EL-82.67)	—	15	
	L-12.2 (傾斜80°)	41.93 (EL-10.97)	N38° W/79° NE	27	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	L-12.5	174.18 (EL-138.38)	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43 (EL-35.33)	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65 (EL-26.59)	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00 (EL-23.90)	N51° W/79° NE	8	

S-1の性状一覧表(7/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-1	N-13	11.10 (EL26.53)	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39 (EL15.13)	N52° W/69° NE	26	

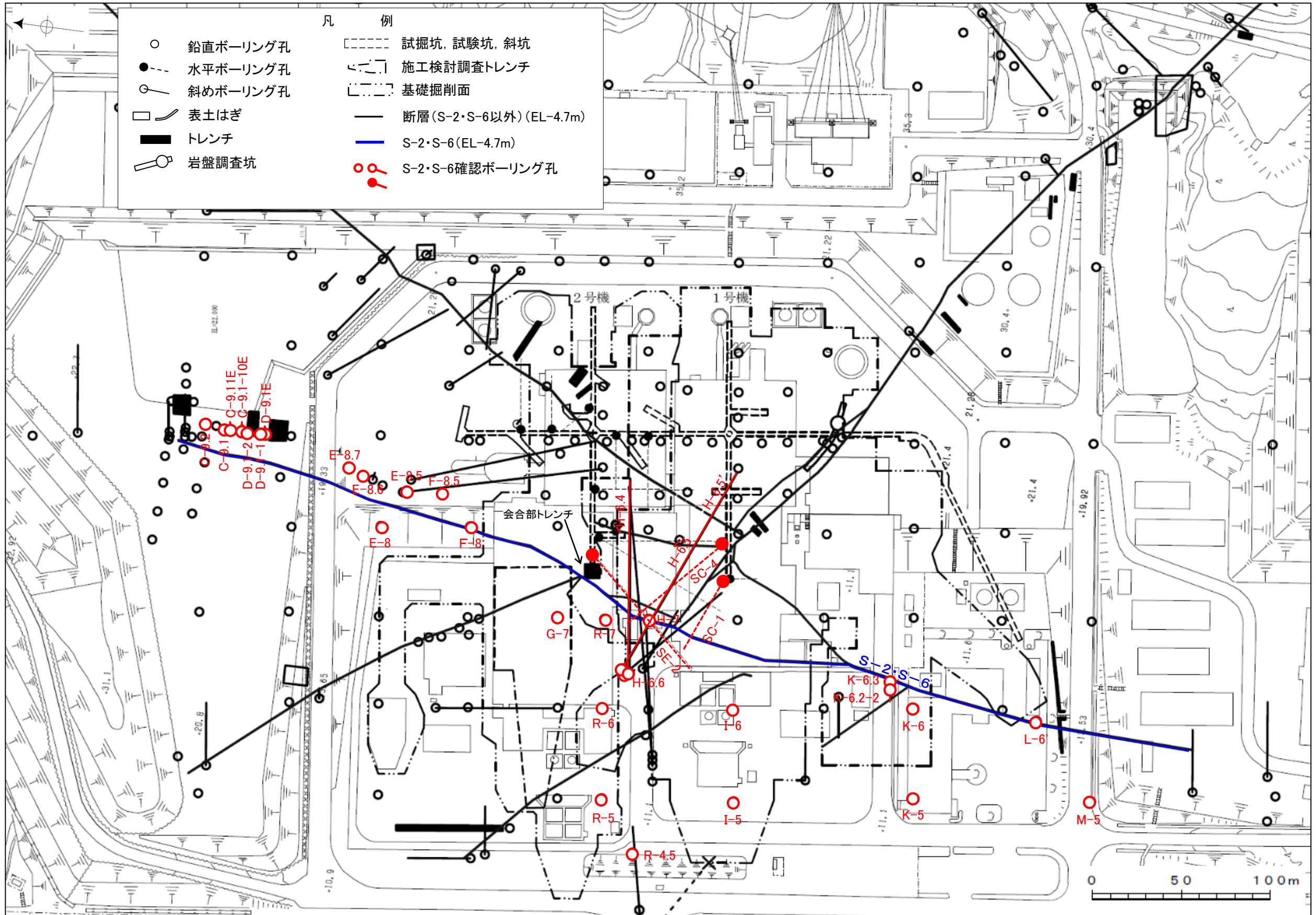
S-1の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	N-13.5' (傾斜73°)	10.90 (EL29.74)	N87° E/73° NW	23	<p>10.4 10.5 10.6 10.7 10.8 10.9 11.0 (m)</p> <p>11.0 11.1 11.2 11.3 11.4 11.5 11.6 (m)</p>
	N-14 (傾斜73°)	30.97 (EL11.78)	N36° W/80° NE	12	<p>30.7 30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 31.3 (m)</p>
	N-14.5 (傾斜73°)	21.31 (EL26.25)	N55° W/84° NE	11	<p>21.0 21.1 21.2 21.3 21.4 21.5 21.6 (m)</p>
	O-14.5 (傾斜73°)	26.93 (EL14.42)	N72° W/89° NE	8	<p>26.6 26.7 26.8 26.9 27.0 27.1 27.2 (m)</p>

S-1の性状一覧表(9/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 10px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	O-16 (傾斜73°)	20.36 (EL12.72)	N63° W/87° NE	18	
	O-17 (傾斜70°)	16.28 (EL25.11)	N74° W/85° NE	22	
	O-17.3 (傾斜45°)	41.82 (EL8.81)	N75° W/78° NE	10	
	O-17.5 (傾斜45°)	25.29 (EL22.77)	N76° W/80° NE	6	

位置図(S-2・S-6)



S-2・S-6の性状一覧表(1/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-2・S-6	M-5	51.75 (EL-42.00)	—	17	
	L-6'	13.82 (EL-2.29)	N12° E/58° NW	33	
	K-5	94.44 (EL-80.13)	70° ◆	39	

◆:コア観察による傾斜。

S-2・S-6の性状一覧表(2/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> == 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-2・S-6	K-6	39.17 (EL-23.31)	N35° E/60° NW	54	
	I-5	126.15 (EL-107.91)	—	15	
	I-6	67.20 (EL-47.27)	—	※	

※:コア形状が不良で確認できない。


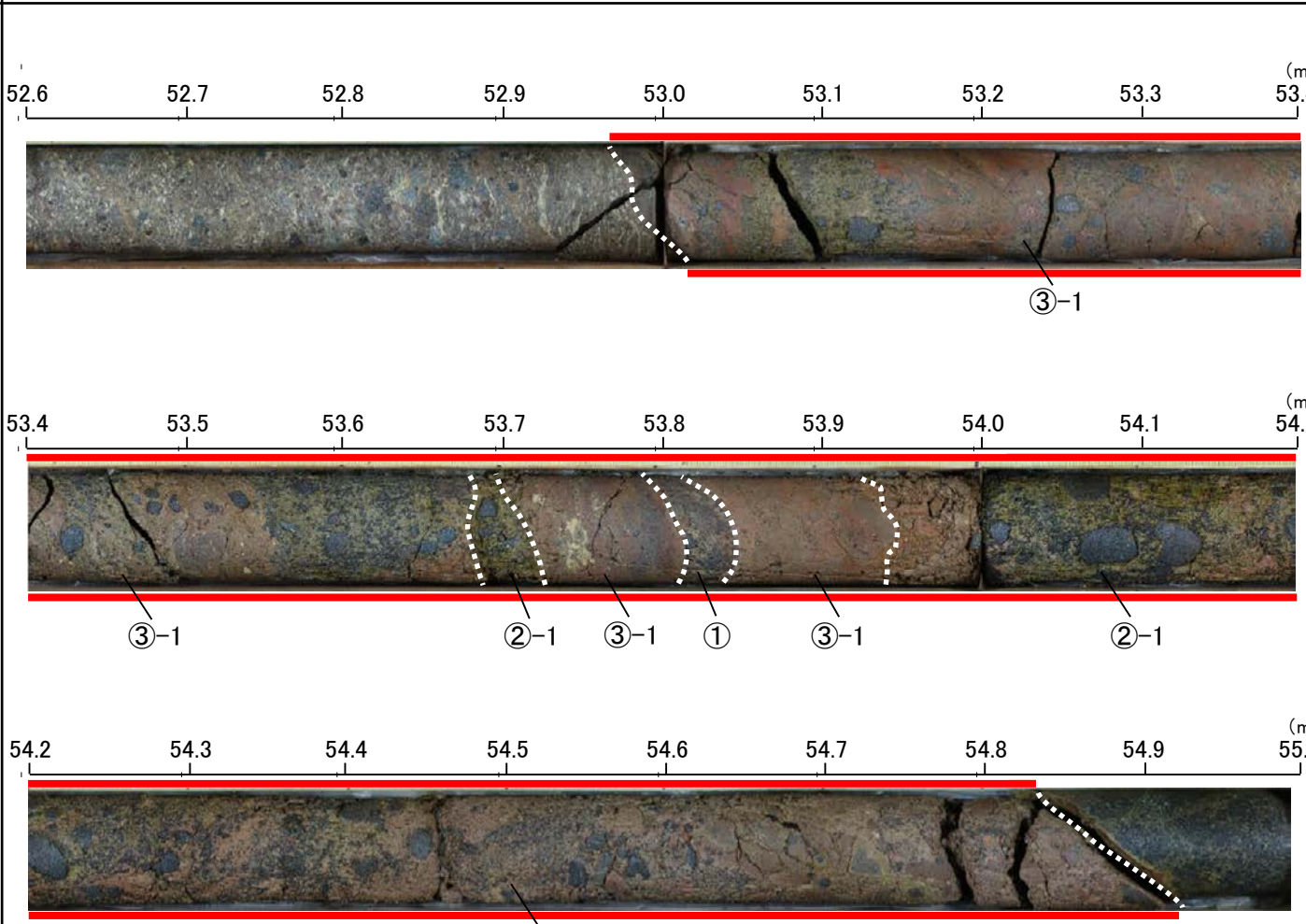
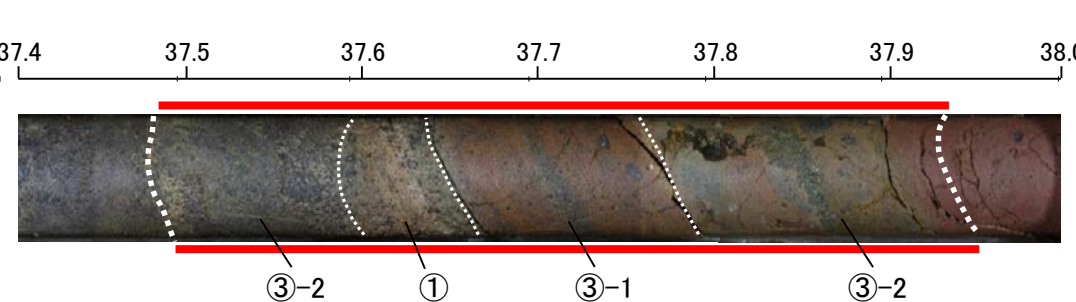
*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(3/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	R-4.5	184.44 (EL-173.37)	N18° E/59° NW	4	
	R-5	155.50 (EL-144.38)	—	14	
	SC-1 (水平)	36.27 (EL-6.20)	N24° E/44° NW	16	
	SE-2 (水平)	52.18 (EL-6.46)	—	43	
	H-7	20.59 (EL-4.67)	N17° E/50° NW	20	

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(4/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	H-6.6	53.80 (EL-42.70)	N4° E/57° NW	108	
	H-6.5 (傾斜62°)	37.62 (EL-22.20)	N9° W/55° SW	42	

S-2・S-6の性状一覧表(5/10)


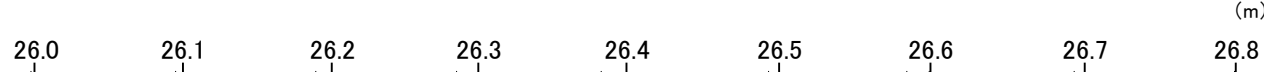
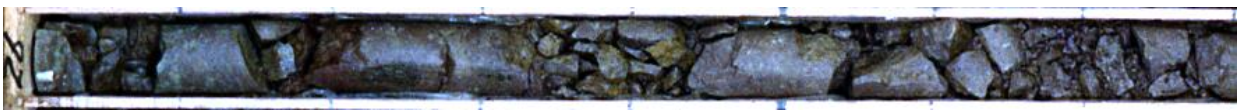
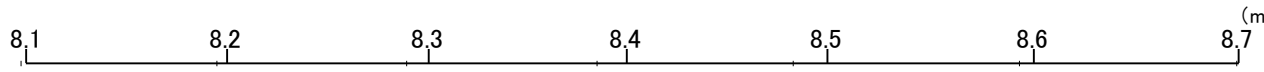

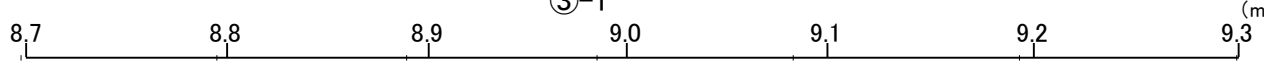
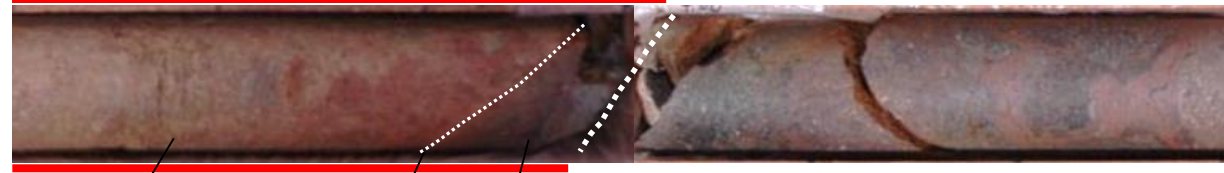


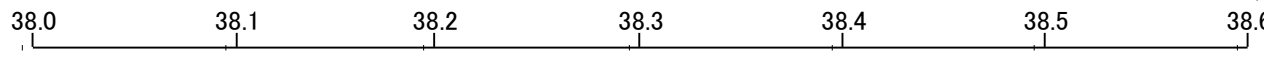

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	H-6.5' (傾斜45°)	34.55 (EL-13.41)	N7° W/74° SW	76	<p>34.2 34.3 34.4 34.5 34.6 34.7 34.8 34.9 35.0 (m)</p> <p>35.0 35.1 35.2 35.3 35.4 35.5 (m)</p>
	H-6.4 (傾斜45°)	33.90 (EL-12.88)	N24° E/57° NW	53	<p>33.3 33.4 33.5 33.6 33.7 33.8 33.9 34.0 34.1 (m)</p>

S-2・S-6の性状一覧表(6/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
S-2・S-6	R-6	90.90 (EL-79.67)	N8° E/64° NW	26	
	SC-4 (水平)	63.65 (EL-6.10)	—	19	
	R-7	28.23 (EL-16.95)	N14° E/52° NW	39	
	G-7	53.85 (EL-38.60)	N12° E/60° NW	24	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(7/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	F-8	26.40 (EL-5.66)	—	※	 
	F-8.5	8.93 (EL12.13)	N3° E/50° NW	48	   
	E-8.5	14.40 (EL6.74)	NS/55° W	18	 
	E-8	38.05 (EL-21.91)	N18° E/77° NW	14	 

※:コア形状が不良で確認できない。

S-2・S-6の性状一覧表(8/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div>
S-2・S-6	E-8.6	11.70 (EL9.41)	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09 (EL10.93)	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82 (EL11.03)	N27° E/57° NW	1	

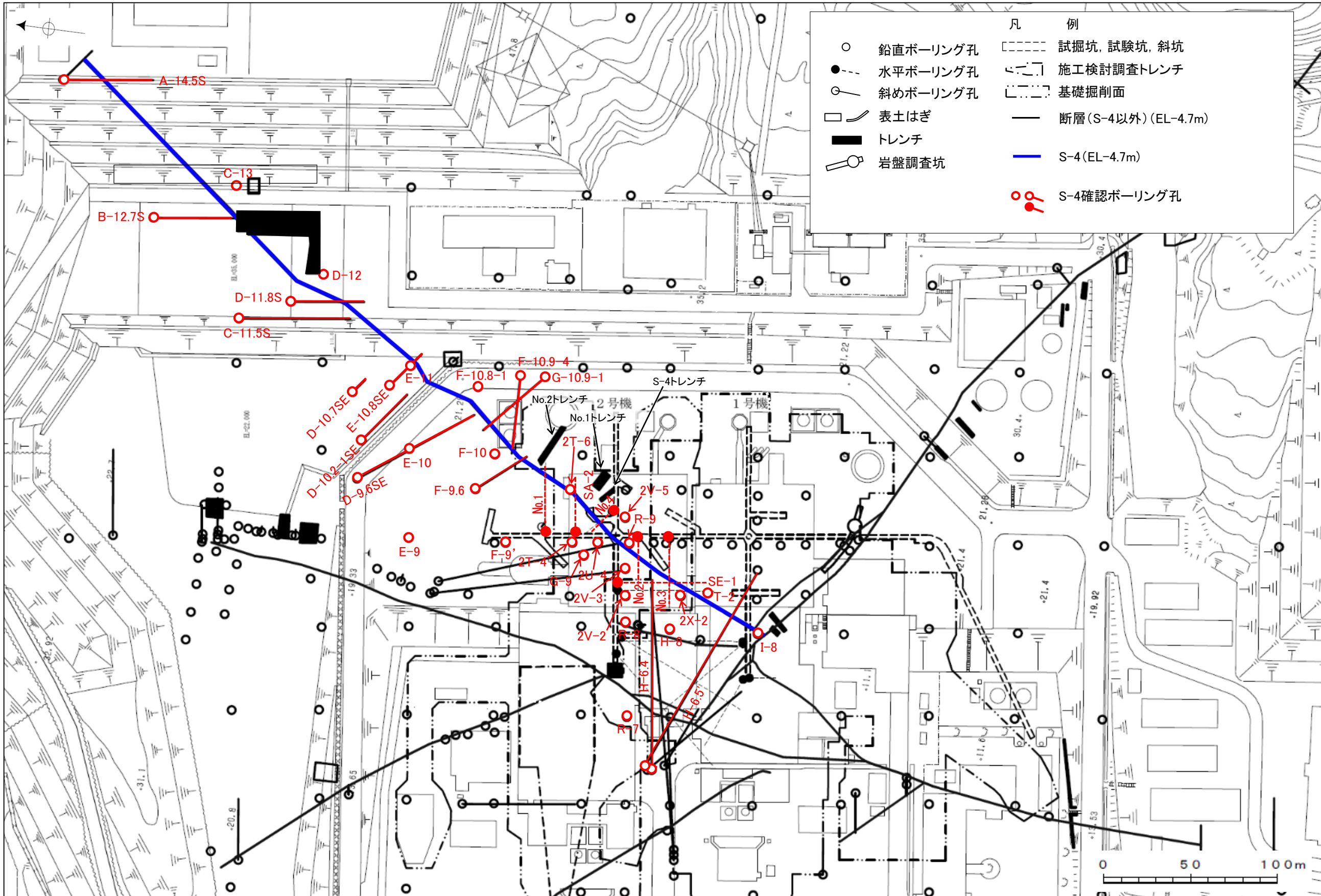
S-2・S-6の性状一覧表(9/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	C-9.2	10.56 (EL11.52)	N12° E/56° NW	1	<p>Scale: 10.4 to 10.9 (m). Fracture at 10.6m. Label ①.</p>
	K-6.2-2 (傾斜80°)	30.94 (EL-19.44)	N9° E/54° NW	45	<p>Scale: 30.3 to 31.6 (m). Fractures between 30.3-30.8m and 30.9-31.4m. Labels ③-2, ①, ③-1.</p>
	K-6.3 (傾斜85°)	20.61 (EL-9.48)	N16° E/55° NW	27	<p>Scale: 20.1 to 21.0 (m). Fractures between 20.1-20.8m and 20.9-21.0m. Labels ③-1, ①, ③-1.</p>
	D-9.1E (傾斜60°)	5.44 (EL16.78)	N22° E/58° NW	6	<p>Scale: 5.1 to 5.7 (m). Fractures between 5.1-5.4m and 5.5-5.7m. Label ②-2.</p>

S-2・S-6の性状一覧表(10/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
S-2・S-6	D-9.1-1	7.39 (EL14.10)	N6° W/59° SW	7	<p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 ②-2 角礫状破砕部</p>
	D-9.1-2	8.97 (EL12.54)	N1° W/60° SW	5	
	C-9.1-10E (傾斜60°)	5.70 (EL16.89)	N14° E/54° NW	11	
	C-9.11E (傾斜60°)	6.18 (EL16.56)	N20° E/67° NW	2	

位置図(S-4)



凡 例			
○	鉛直ボーリング孔	□	試掘坑, 試験坑, 斜坑
●	水平ボーリング孔	┌┐	施工検討調査トレンチ
○	斜めボーリング孔	┌┐	基礎掘削面
□	表土はぎ	—	断層(S-4以外)(EL-4.7m)
▬	トレンチ	—	S-4(EL-4.7m)
○	岩盤調査坑	○	S-4確認ボーリング孔

S-4の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-4	I-8	38.10 (EL-16.20)	—	4	
	R-7	112.30 (EL-101.02)	—	3	
	H-8	58.15 (EL-38.78)	—	※	
	2X-2	24.70 (EL-12.18)	—	※	
	SE-1 (水平)	35.90 (EL-6.29)	—	※	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> </div> <div style="flex: 0.5;"> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> <div style="flex: 0.5;"> <p>== 破碎部</p> </div> </div>
S-4	No.3 (水平)	25.35 (EL-6.38)	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4 (傾斜45°)	94.65 (EL-55.84)	N39° E/56° NW	17	
	R-8	61.45 (EL-48.34)	—	1	
	2V-2	46.40 (EL-33.12)	N43° E/63° NW	8	
	No.2 (水平)	13.60 (EL-6.37)	—	※	

※: コア形状が不良または採取不良のため確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-4の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
S-4	2V-3	37.30 (EL-17.47)	—	※	
	R-9	19.33 (EL1.72)	N45° E/41° NW	20	
	2U-4	39.45 (EL-18.32)	N58° E/72° NW	8	
	2V-5	10.97 (EL10.06)	—	※	
	G-9	59.44 (EL-37.77)	N61° E/70° NW	16	

※:コア形状が不良で確認できない。

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-4の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
S-4	No.4 (水平)	10.85 (EL-6.47)	N43° E/69° NW	8	<p>10.6 10.7 10.8 10.9 11.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>
	2T-4	62.15 (EL-41.00)	—	※	<p>61.9 62.0 62.1 62.2 62.3 62.4 62.5 (m)</p>
	SA-2 (水平)	18.28 (EL-6.04)	—	※	<p>18.0 18.1 18.2 18.3 18.4 18.5 18.6 (m)</p>
	2T-6	26.78 (EL-5.62)	—	※	<p>26.5 26.6 26.7 26.8 26.9 27.0 27.1 (m)</p>
	F-9'	107.63 (EL-86.45)	N31° E/62° NW	4	<p>107.4 107.5 107.6 107.7 107.8 107.9 108.0 (m)</p> <p>① ③-1</p>

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(5/9)


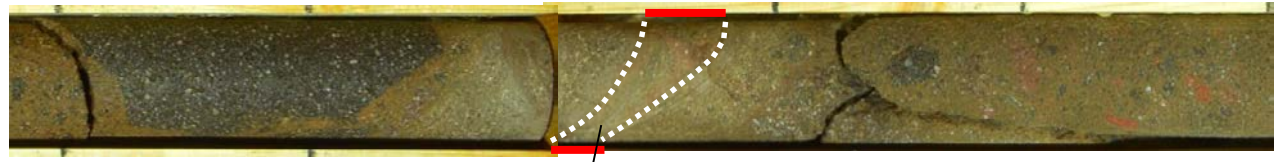

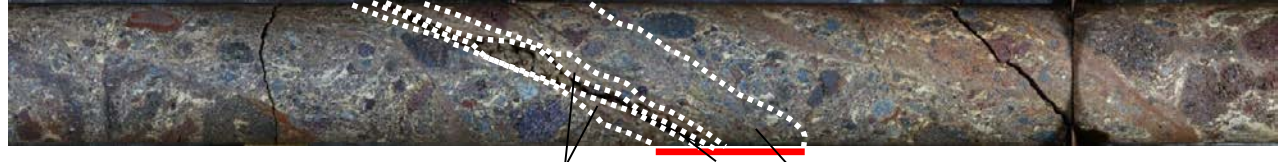
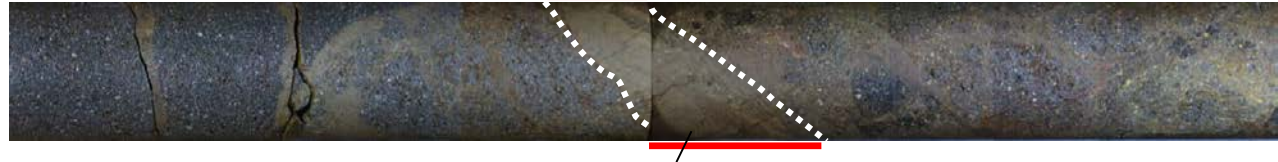
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> </div>
S-4	No.1 (水平)	30.15 (EL-6.36)	N29° E/44° NW	1	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(m)</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 29.930.030.130.230.330.430.5 </div>
	F-9.6 (傾斜45°)	41.60 (EL-8.42)	N7° E/56° NW	5	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(m)</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 41.341.441.541.641.741.8 </div>
	D-10.2-1SE (傾斜60°)	61.22 (EL-31.99)	N27° E/54° NW	5	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(m)</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 61.061.161.261.361.461.5 </div>
	C-11.5S (傾斜60°)	86.49 (EL-39.75)	N28° E/62° NW	10	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(m)</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 86.286.386.486.586.686.7 </div>
	D-11.8S (傾斜45°)	48.92 (EL0.62)	N30° E/60° NW	6	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(m)</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 48.748.848.949.049.149.2 </div>

S-4の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-4	F-10	40.76 (EL-16.50)	—	※	
	E-9	158.85 (EL-140.24)	—	2	
	E-10	102.42 (EL-81.33)	—	※	
	E-11	56.73 (EL-21.99)	—	※	
	D-12	30.95 (EL1.03)	—	2	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(7/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-4	C-13	32.01 (EL9.01)	—	2	
	T-2	26.50 (EL-1.02)	—	※	
	H-6.5' (傾斜45°)	88.58 (EL-51.62)	N60° E/45° NW	9	
	F-10.9-4 (傾斜23°)	39.75 (EL5.59)	N47° E/66° NW	4	
	G-10.9-1 (傾斜20°)	40.00 (EL7.49)	N36° E/72° NW	5	

※:コア形状が不良で確認できない。

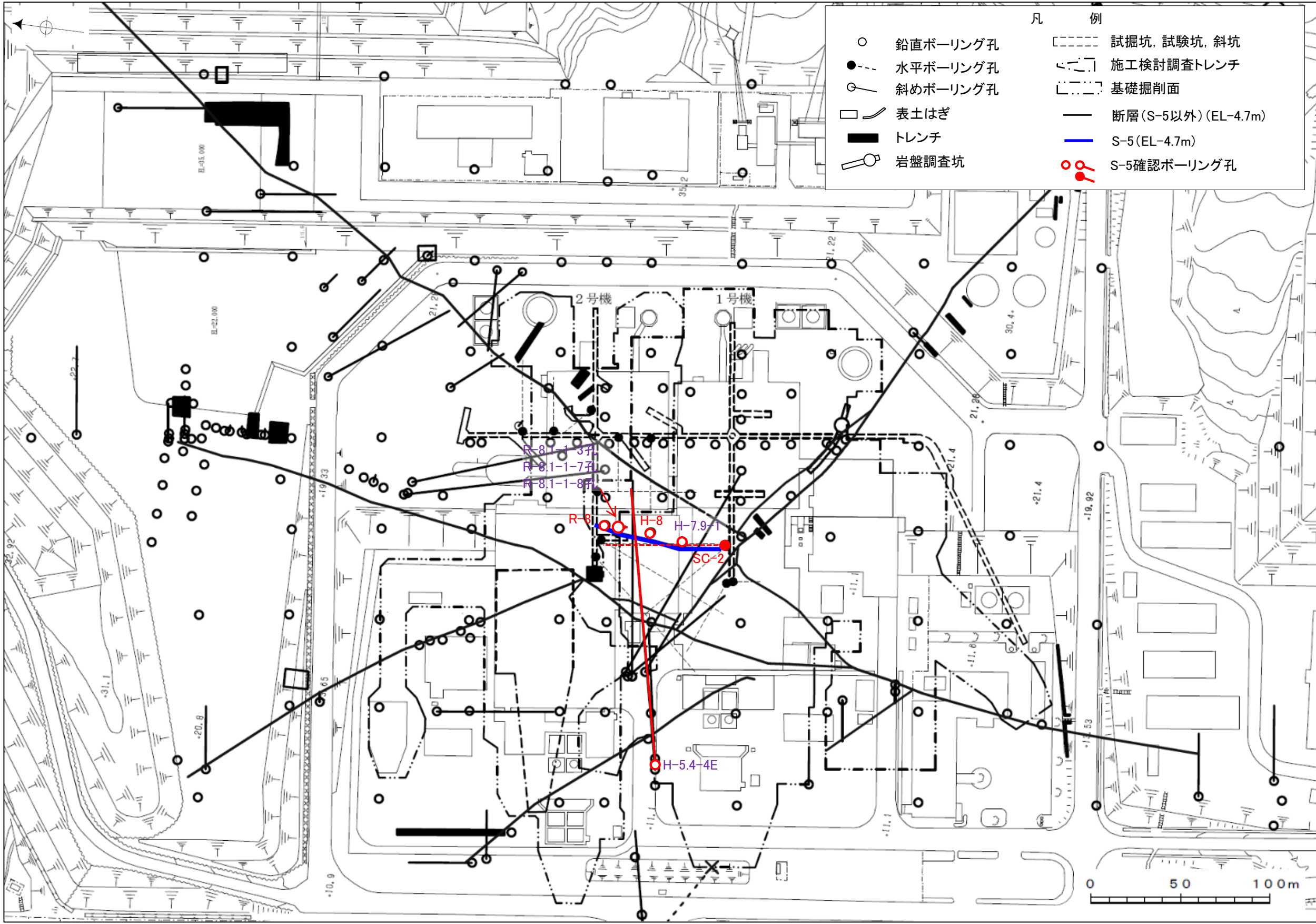
S-4の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-4	D-9.6SE (傾斜55°)	86.56 (EL-49.81)	N24° E/59° NW	5	
	F-10.8-1	7.76 (EL13.44)	N37° E/63° NW	15	
	E-10.8SE (傾斜60°)	35.07 (EL-9.32)	N27° E/53° NW	1	
	D-10.7SE (傾斜85°)	80.61 (EL-59.08)	N27° E/59° NW	12	
	B-12.7S (傾斜60°)	73.18 (EL-28.19)	N24° E/69° NW	11	

S-4の性状一覧表(9/9)


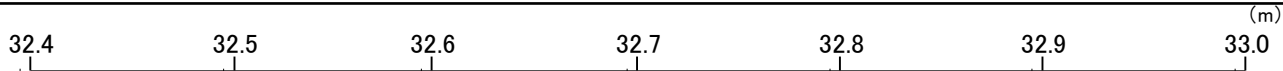

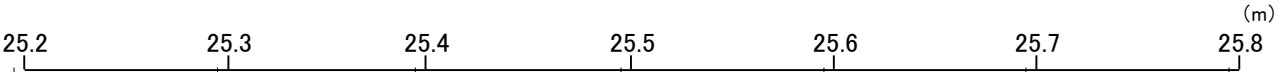
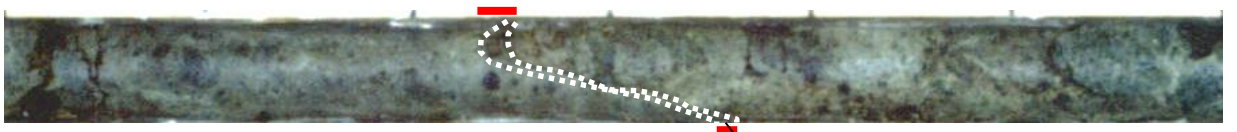
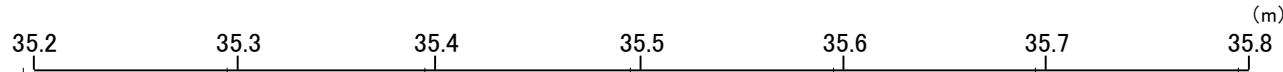

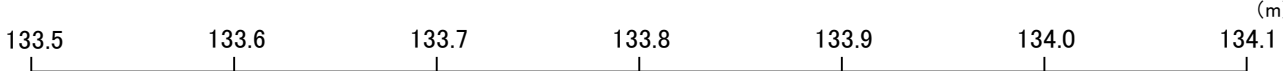

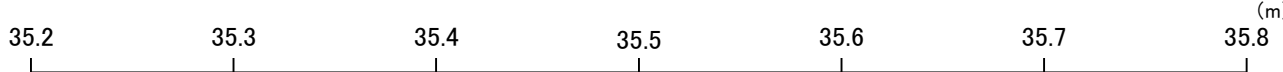

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-4	A-14.5S (傾斜60°)	57.49 (EL8.85)	N20° E/74° NW	1	

位置図(S-5)



紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所


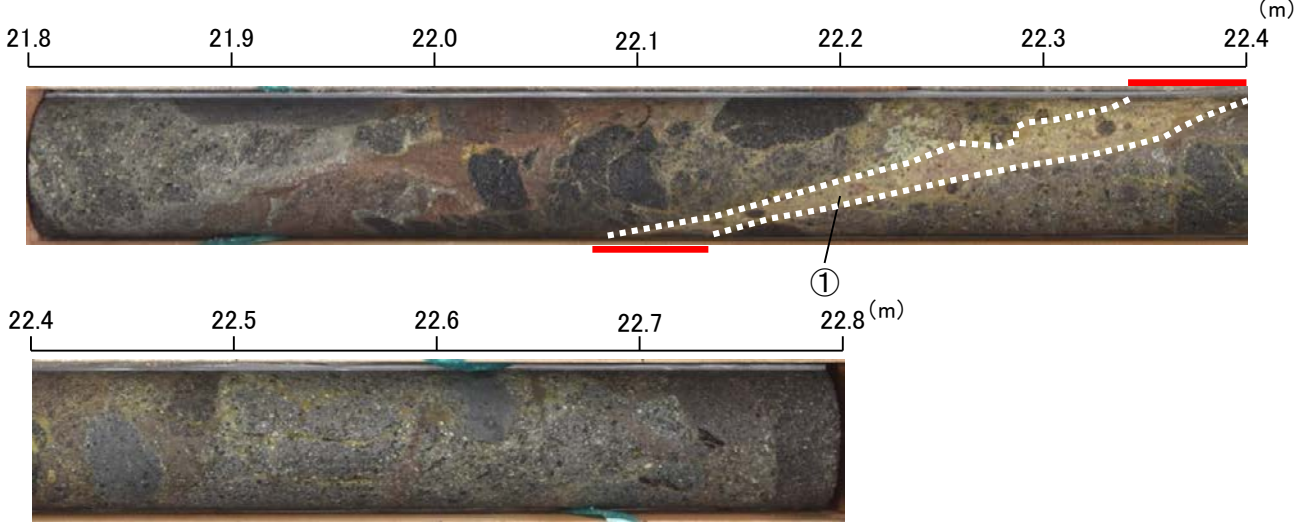
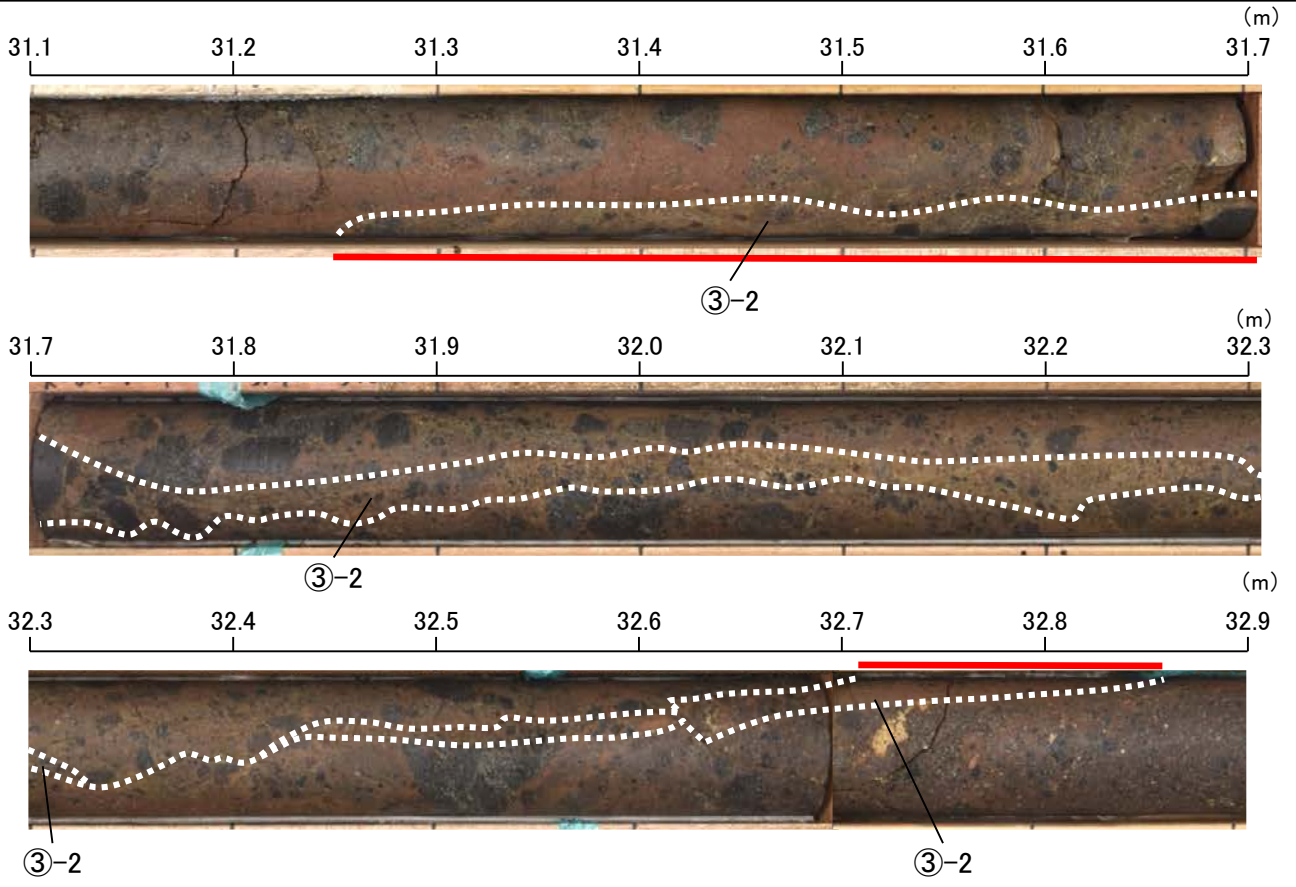
S-5の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-5	SC-2 (水平)	32.68 (EL-6.29)	—	1	  ①
	R-8	25.50 (EL-12.39)	N13° E/70° SE	2	  ①
	H-8	35.55 (EL-16.18)	—	※	 
	H-5.4-4E (傾斜15°)	133.87 (EL-23.59)	N19° E/83° SE	7	  ③-2 ① ③-2
	H-7.9-1 (傾斜86°)	35.47 (EL-24.32)	N25° E/79° SE	4	  ③-1

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所


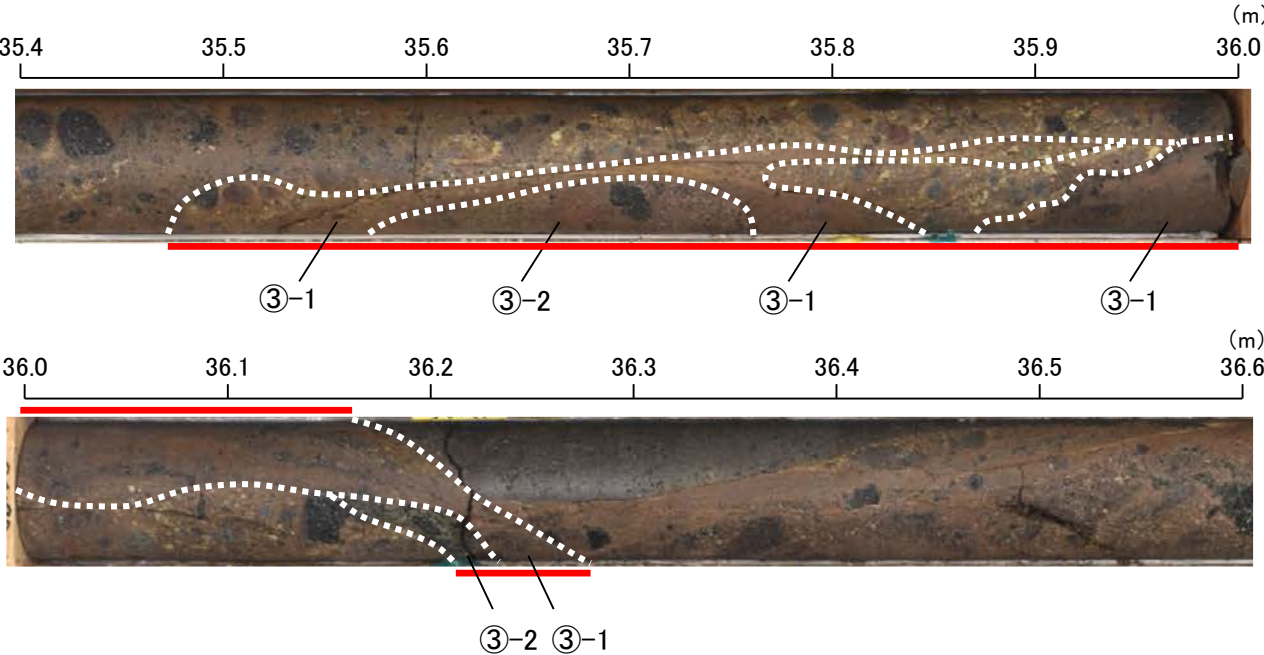
※: コア形状が不良で確認できない。

S-5の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-5	R-8.1-1-3 (傾斜83°)	22.24 (EL-11.12)	N5° E/83° SE	2	
	R-8.1-1-7 (傾斜86°)	32.20 (EL-21.17)	N14° E/87° SE	3	

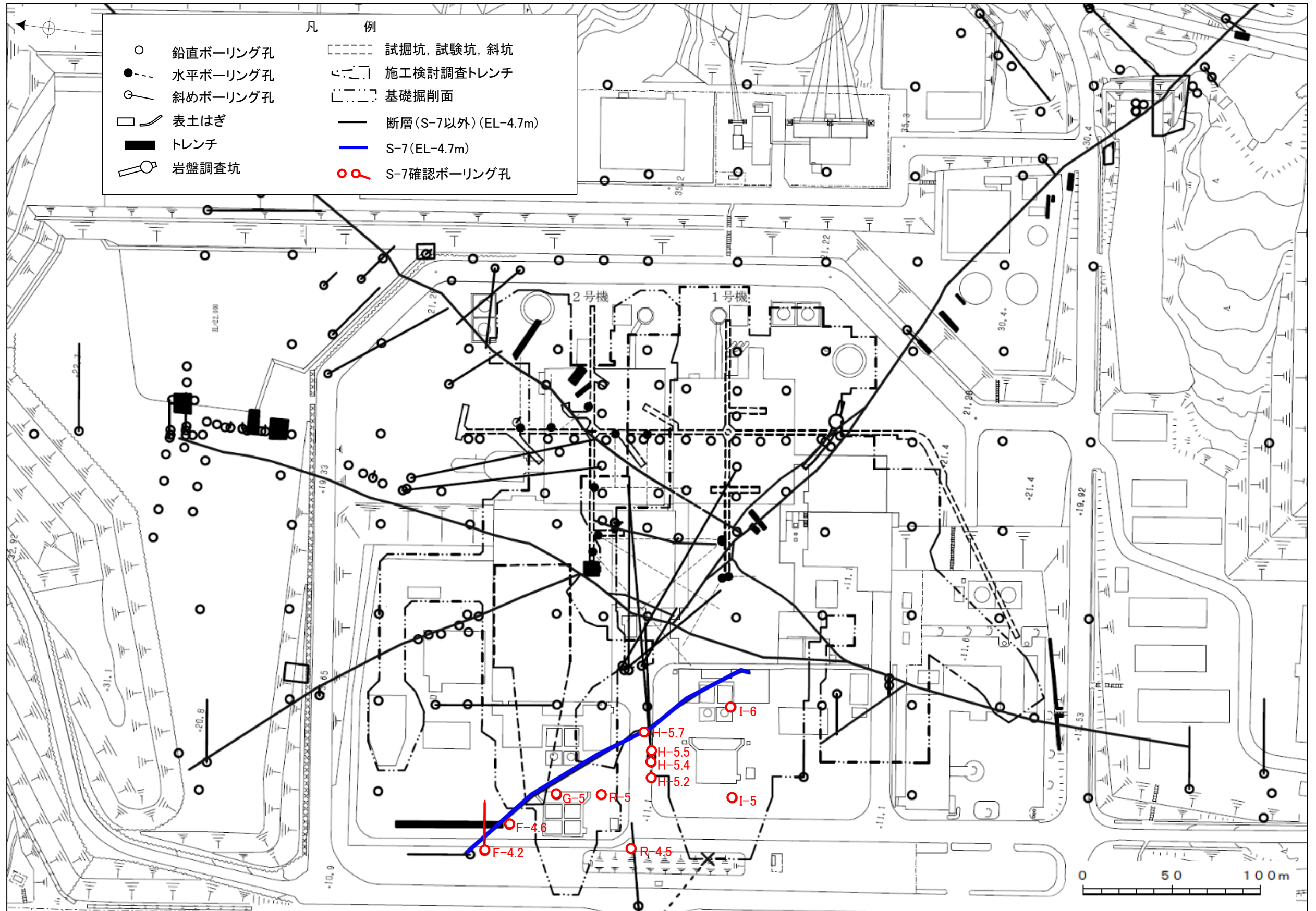
紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

S-5の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  破碎部 </div> <div style="text-align: center;">コア写真</div> <div style="text-align: right;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-5	R-8.1-1-8 (傾斜87°)	36.04 (EL-25.04)	N19° W/85° SE	4	

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

位置図(S-7)



S-7の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; height: 10px; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div>
S-7	I-5	112.19 (EL-93.95)	N41° W/60° SW	25	
	I-6	41.05 (EL-21.12)	—	※	
	H-5.7	13.20 (EL-0.55)	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42 (EL-20.36)	N32° W/47° SW	15	

※:コア形状が不良で確認できない。

* ③-2(岩片状)は, 岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから, 固結した角礫状破碎部と判断。

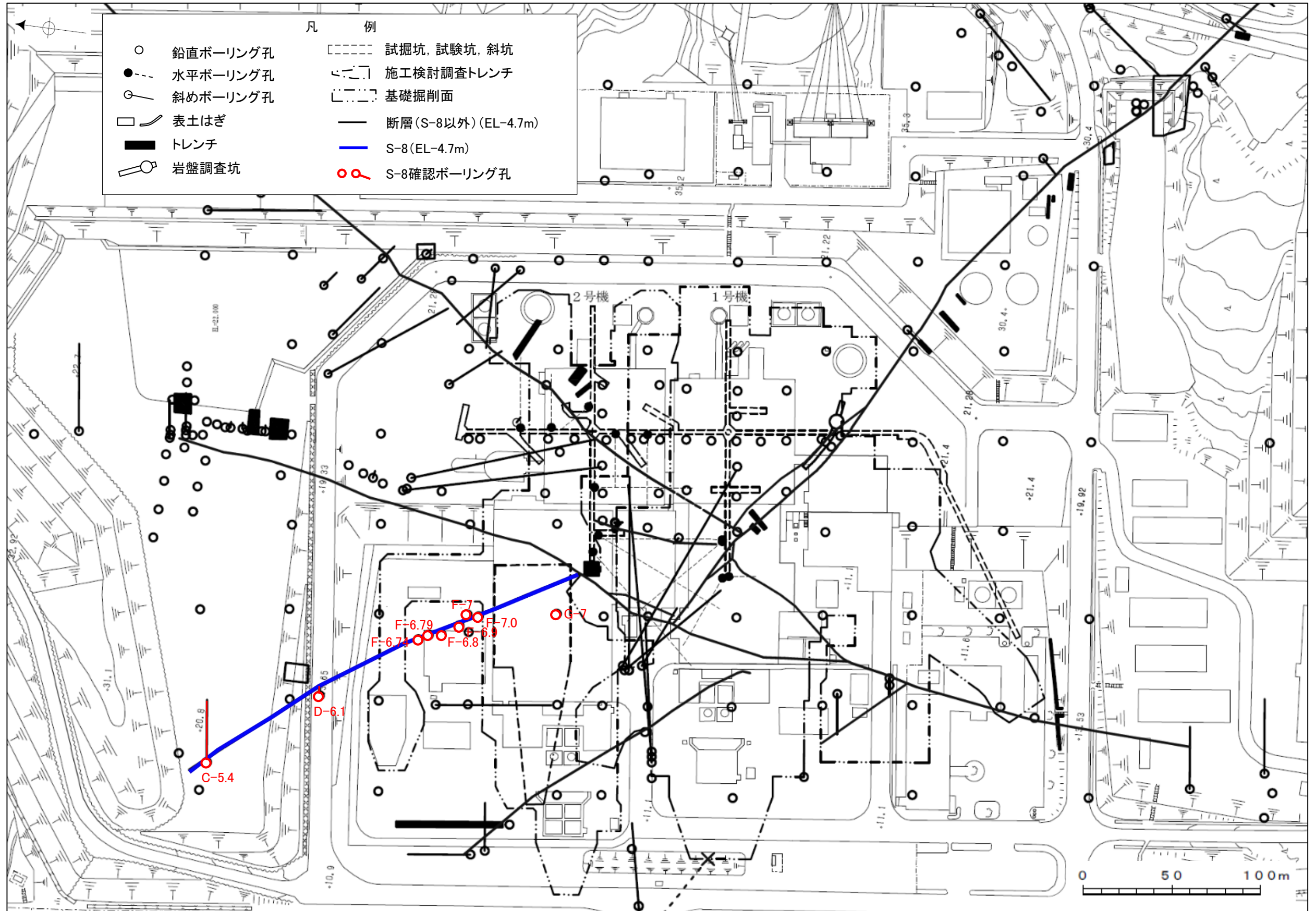
S-7の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-7	H-5.4	40.20 (EL-29.15)	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15 (EL-44.08)	N19° W/67° SW	6	
	R-5	47.85 (EL-36.73)	—	3	
	R-4.5	84.20 (EL-73.13)	N43° W/55° SW	3	
	G-5	29.68 (EL-16.02)	—	3	

S-7の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-left: 10px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-7	F-4.6	29.70 (EL-18.60)	N17° W/76° SW	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 29.4 29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m) </div> </div>
	F-4.2 (傾斜45°)	14.25 (EL1.04)	N44° W/73° SW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 14.0 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 (m) </div> </div>

位置図(S-8)



S-8の性状一覧表(1/2)

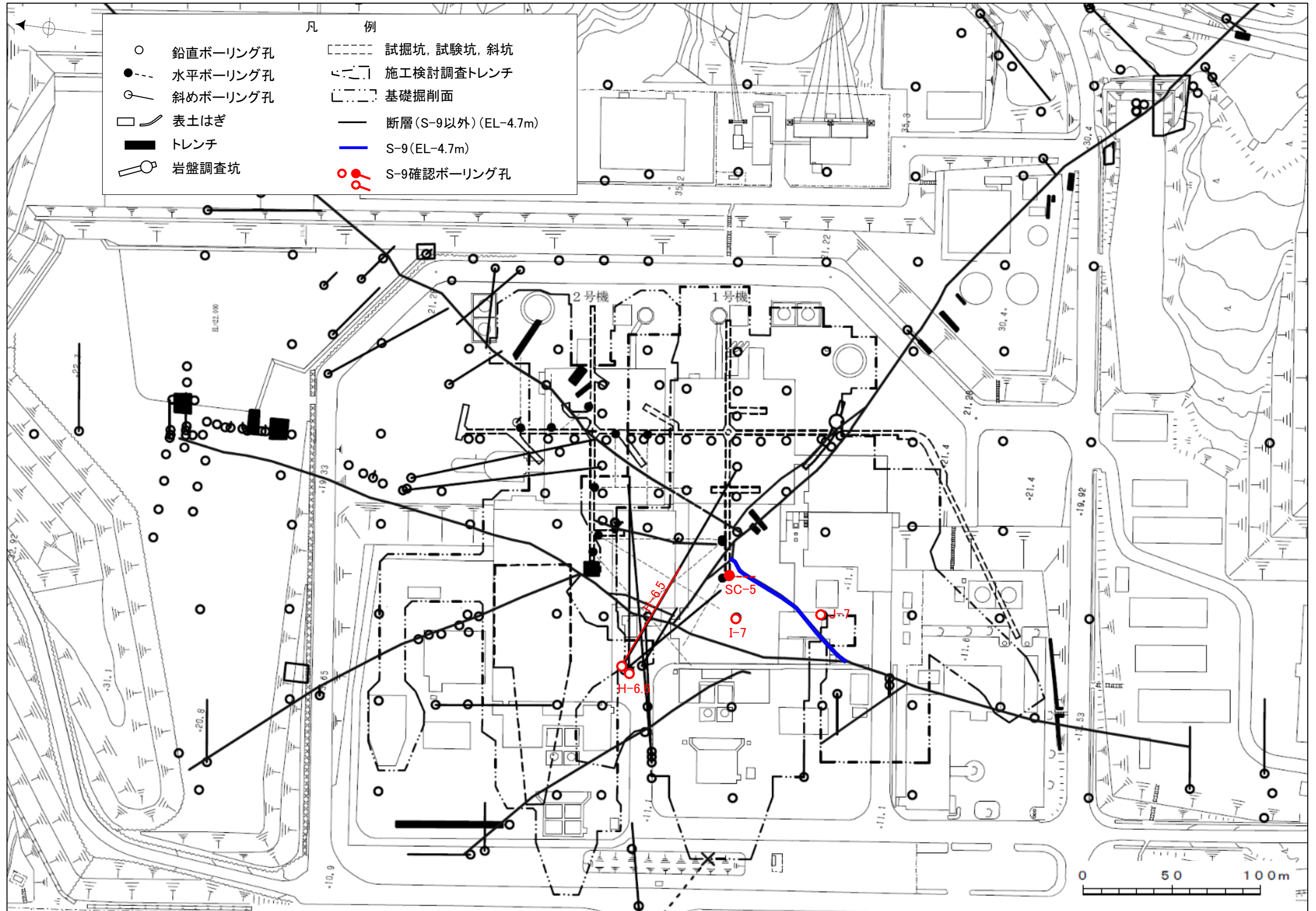
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-8	G-7	51.65 (EL-36.40)	—	18	<p>51.4 51.5 51.6 51.7 51.8 51.9 52.0 (m)</p> <p>③-1(岩片状)</p>
	F-7.0	16.09 (EL-4.98)	N10° W/48° SW	6	<p>15.8 15.9 16.0 16.1 16.2 16.3 16.4 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>
	F-7	24.50 (EL-5.10)	—	13	<p>24.2 24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 (m)</p> <p>③-2</p>
	F-6.9	19.15 (EL-8.06)	N3° E/48° NW	4	<p>18.8 18.9 19.0 19.1 19.2 19.3 19.4 (m)</p> <p>③-2 ①</p>
	F-6.8	23.75 (EL-12.63)	N14° W/56° SW	14	<p>23.4 23.5 23.6 23.7 23.8 23.9 24.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>

*③-1(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した粘土・砂状破碎部と判断。

S-8の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; height: 10px; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 10px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-8	F-6.79	21.30 (EL-10.18)	N10° W/47° SW	18	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">21.0</div> <div style="margin-right: 10px;">21.1</div> <div style="margin-right: 10px;">21.2</div> <div style="margin-right: 10px;">21.3</div> <div style="margin-right: 10px;">21.4</div> <div style="margin-right: 10px;">21.5</div> <div style="margin-right: 10px;">21.6 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 50px;">③-2</div> <div>③-1</div> </div>
	F-6.74	22.06 (EL-10.99)	N10° W/46° SW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">21.6</div> <div style="margin-right: 10px;">21.7</div> <div style="margin-right: 10px;">21.8</div> <div style="margin-right: 10px;">21.9</div> <div style="margin-right: 10px;">22.0</div> <div style="margin-right: 10px;">22.1</div> <div style="margin-right: 10px;">22.2 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div>③-2</div> </div>
	D-6.1 (傾斜80°)	21.65 (EL-7.50)	N21° W/57° SW	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">21.3</div> <div style="margin-right: 10px;">21.4</div> <div style="margin-right: 10px;">21.5</div> <div style="margin-right: 10px;">21.6</div> <div style="margin-right: 10px;">21.7</div> <div style="margin-right: 10px;">21.8</div> <div style="margin-right: 10px;">21.9 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div>③-2</div> </div>
	C-5.4 (傾斜45°)	19.40 (EL-7.51)	N31° W/51° SW	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">19.1</div> <div style="margin-right: 10px;">19.2</div> <div style="margin-right: 10px;">19.3</div> <div style="margin-right: 10px;">19.4</div> <div style="margin-right: 10px;">19.5</div> <div style="margin-right: 10px;">19.6</div> <div style="margin-right: 10px;">19.7 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div>③-2</div> </div>

位置図(S-9)



S-9の性状一覧表(1/2)

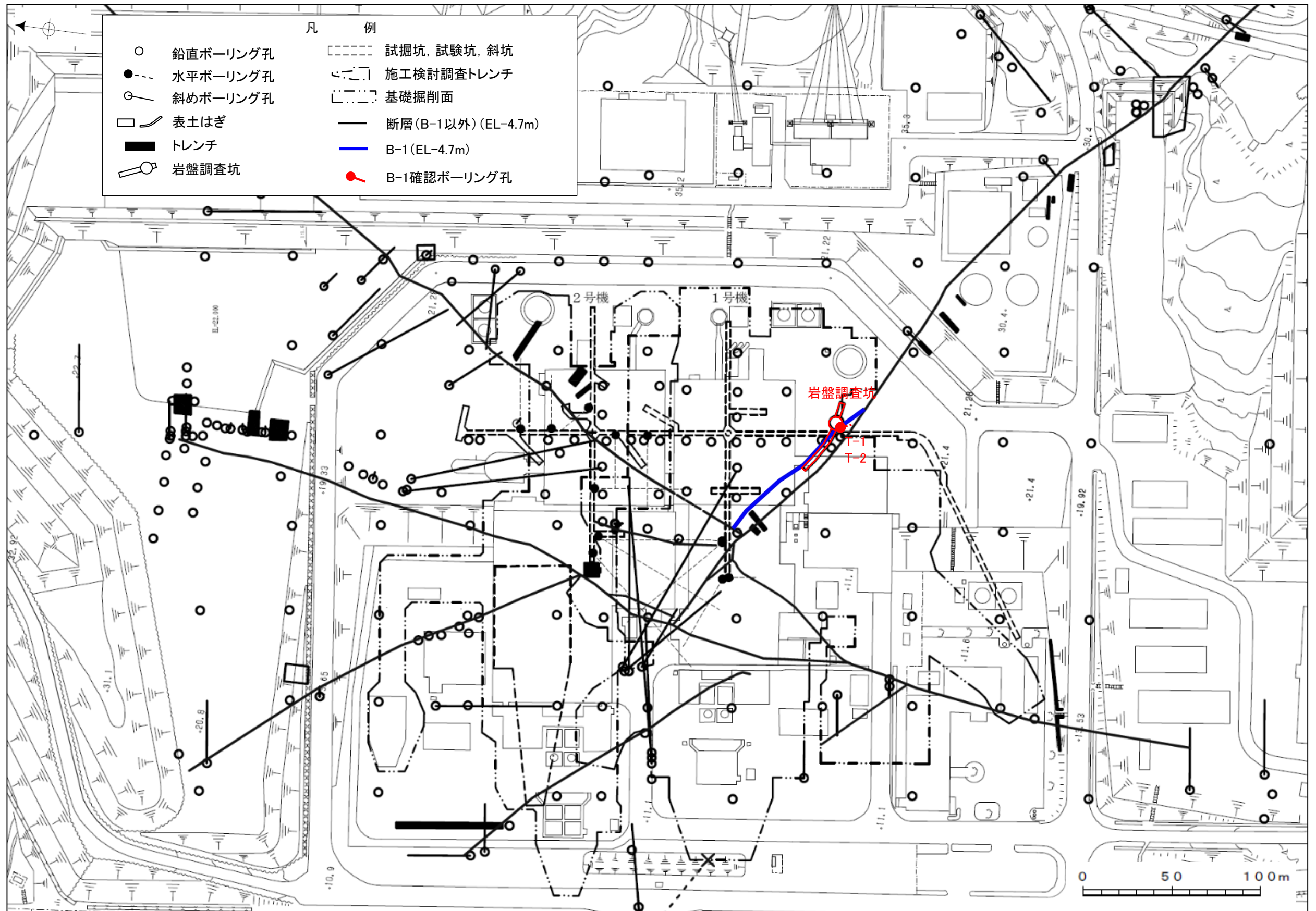
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
S-9	J-7	13.51 (EL2.97)	N36° E/72° NW	19	<p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p>
	SC-5 (水平)	10.39 (EL-6.13)	N35° E/41° NW	12	
	I-7	53.10 (EL-32.63)	—	2	
	H-6.5 (傾斜62°)	80.75 (EL-60.28)	N36° E/61° NW	13	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-9の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-9	H-6.6	123.47 (EL-112.37)	N62° E/63° NW	4	<p>123.1 123.2 123.3 123.4 123.5 123.6 123.7 (m)</p>

位置図(B-1)



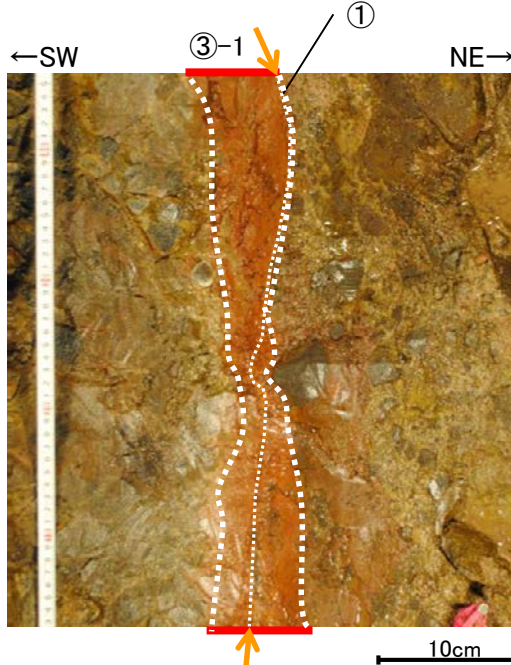
B-1の性状一覧表(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		露頭写真
		切羽番号	幅※(cm)	
B-1	N49° W/86° NE	No.3	4	
		No.4	4	
		No.5	9	
		No.6	10	
		No.7	10	
		No.8	5	
		No.9	10	
		No.10	6	
		No.11	7	
		No.12	10	
		No.13	10	
		No.14	7	
		No.15	1	
		No.16	4	
		No.17	7	
		No.18	7	
		No.19	7	
		No.20	8	
		No.21	1	
		No.22	5	
		No.23	5	
		No.24	5	
		No.25	6	
		No.26	3	

▬ 破碎部
 ① 粘土状破碎部
 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部



岩盤調査坑写真(全景写真)

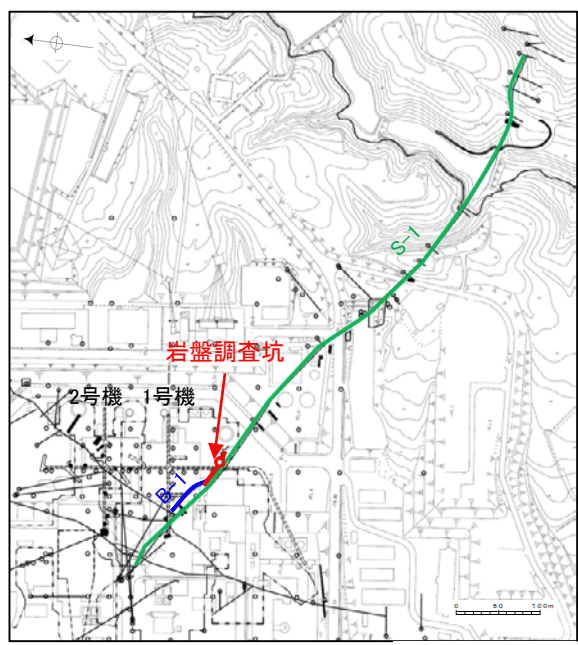


No.7付近底盤写真(破碎部加筆)

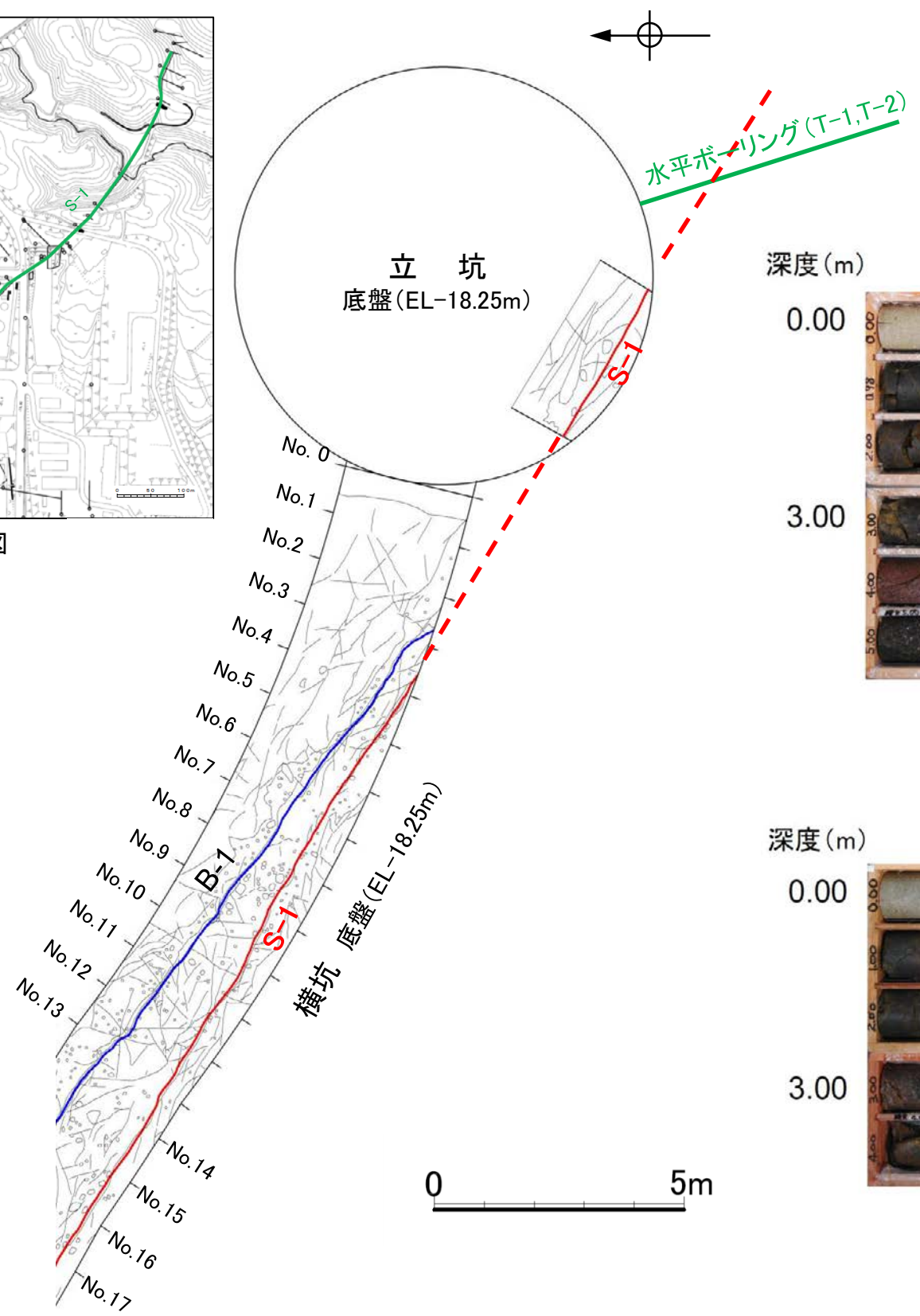
岩盤調査坑底盤 スケッチ

代表写真箇所 ※:底盤面で測定した幅

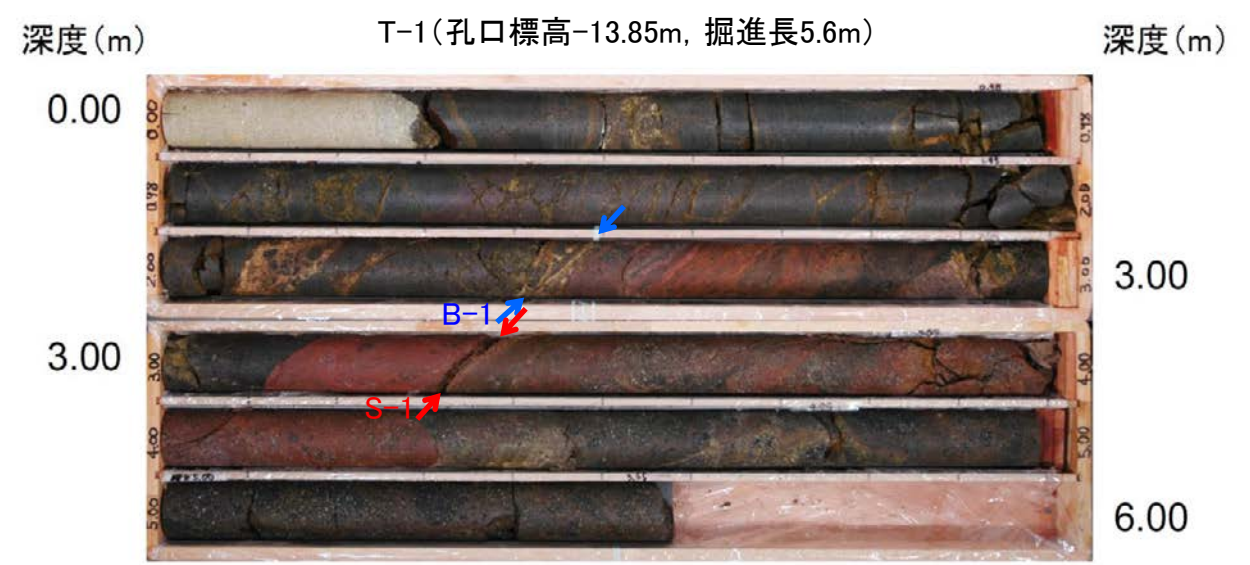
B-1の性状(ボーリング)(1/1)



位置図

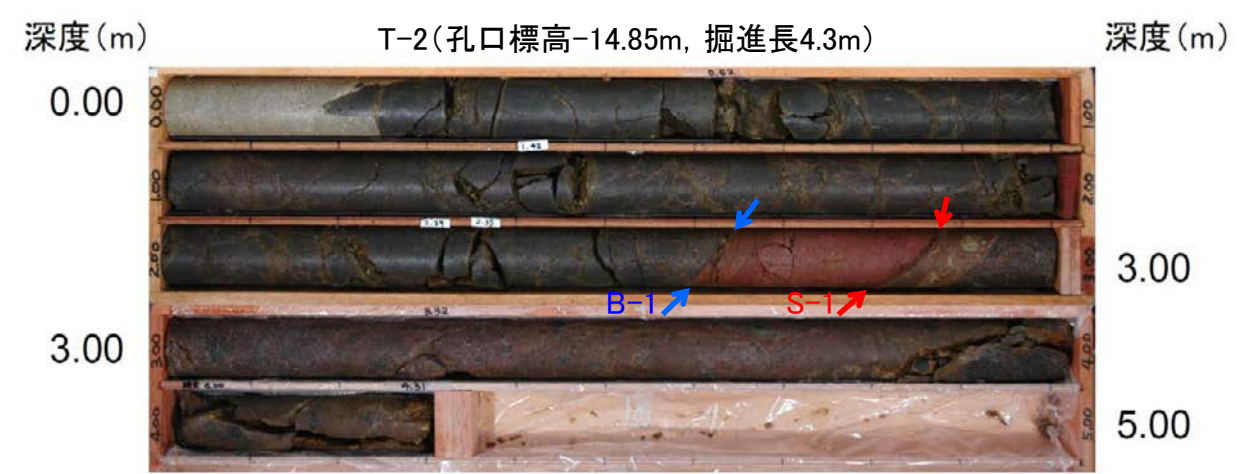


岩盤調査坑
ボーリング調査位置図



コア写真(T-1孔)

主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)



コア写真(T-2孔)

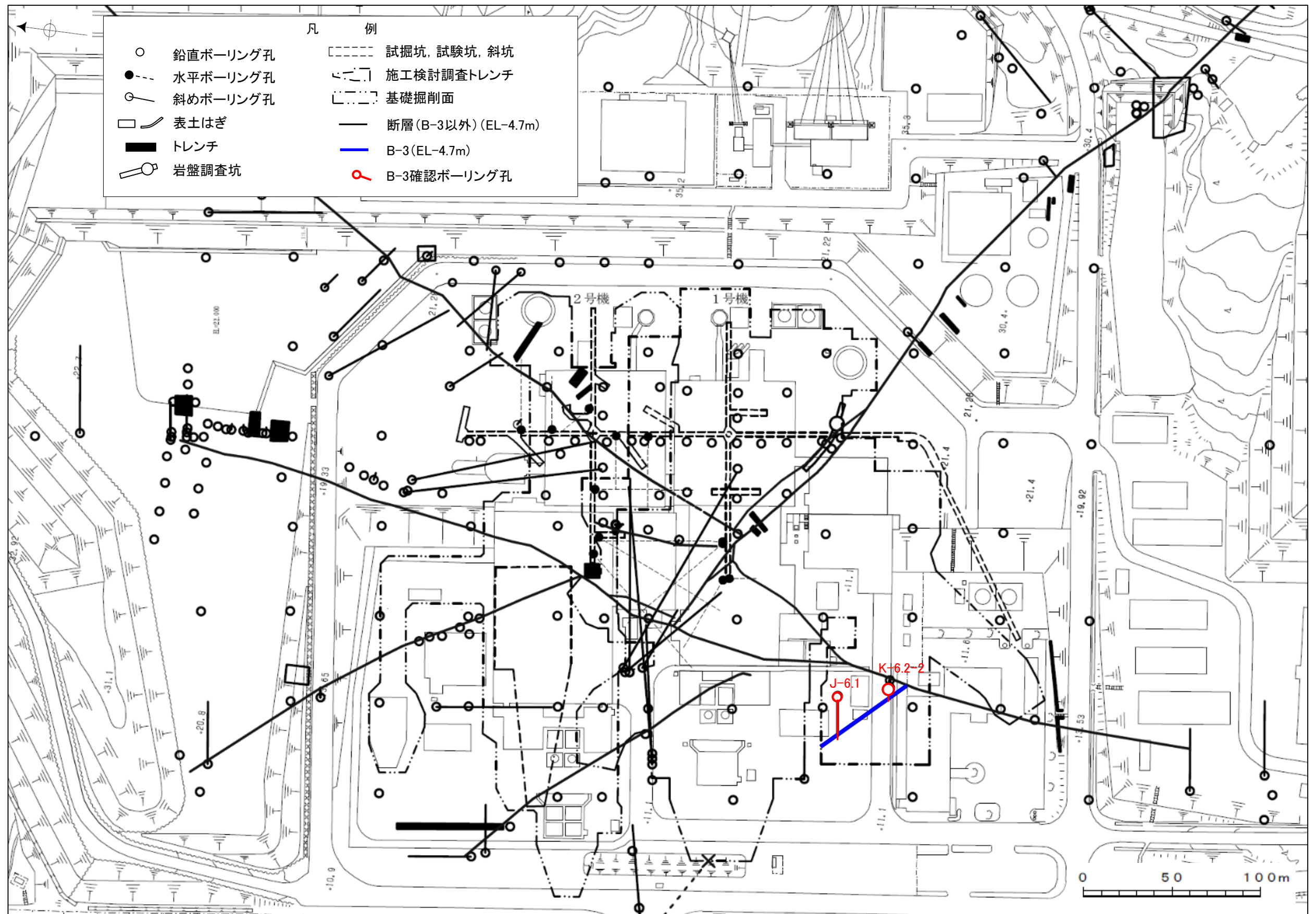
主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)

※上記ボーリングにおいて、B-1は、S-1に近接し、S-1の破碎の影響を受けている可能性があることから、主せん断面の位置のみ示し、破碎部の幅の平均値の算定には用いない。

B-2の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> == 破碎部 <div style="font-size: small;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> </div>
B-2	H-6.5 (傾斜62°)	46.32 (EL-29.88)	N31° E/62° NW	4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">46.0 46.1 46.2 46.3 46.4 46.5 46.6 46.7 (m)</div> </div>
	H-6.5' (傾斜45°)	40.95 (EL-17.95)	N28° E/50° NW	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">40.5 40.6 40.7 40.8 40.9 41.0 41.1 41.2 (m)</div> </div>
	H-6.4 (傾斜45°)	43.10 (EL-19.39)	N13° W/46° SW	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">42.6 42.7 42.8 42.9 43.0 43.1 43.2 43.3 43.4 43.5 (m)</div> </div>
	H-7	30.30 (EL-14.38)	—	9	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">29.7 29.8 29.9 30.0 30.1 30.2 30.3 30.4 30.5 30.6 (m)</div> </div>

位置図(B-3)



B-3の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
B-3	J-6.1 (傾斜50°)	27.90 (EL-10.31)	N37° W/84° NE	3	<p>27.4 27.5 27.6 27.7 27.8 27.9 28.0 (m)</p>
	K-6.2-2 (傾斜80°)	21.39 (EL-10.03)	N47° W/74° NE	2	<p>21.0 21.1 21.2 21.3 21.4 21.5 21.6 21.7 (m)</p>

(2) K-1～K-26の性状一覧表

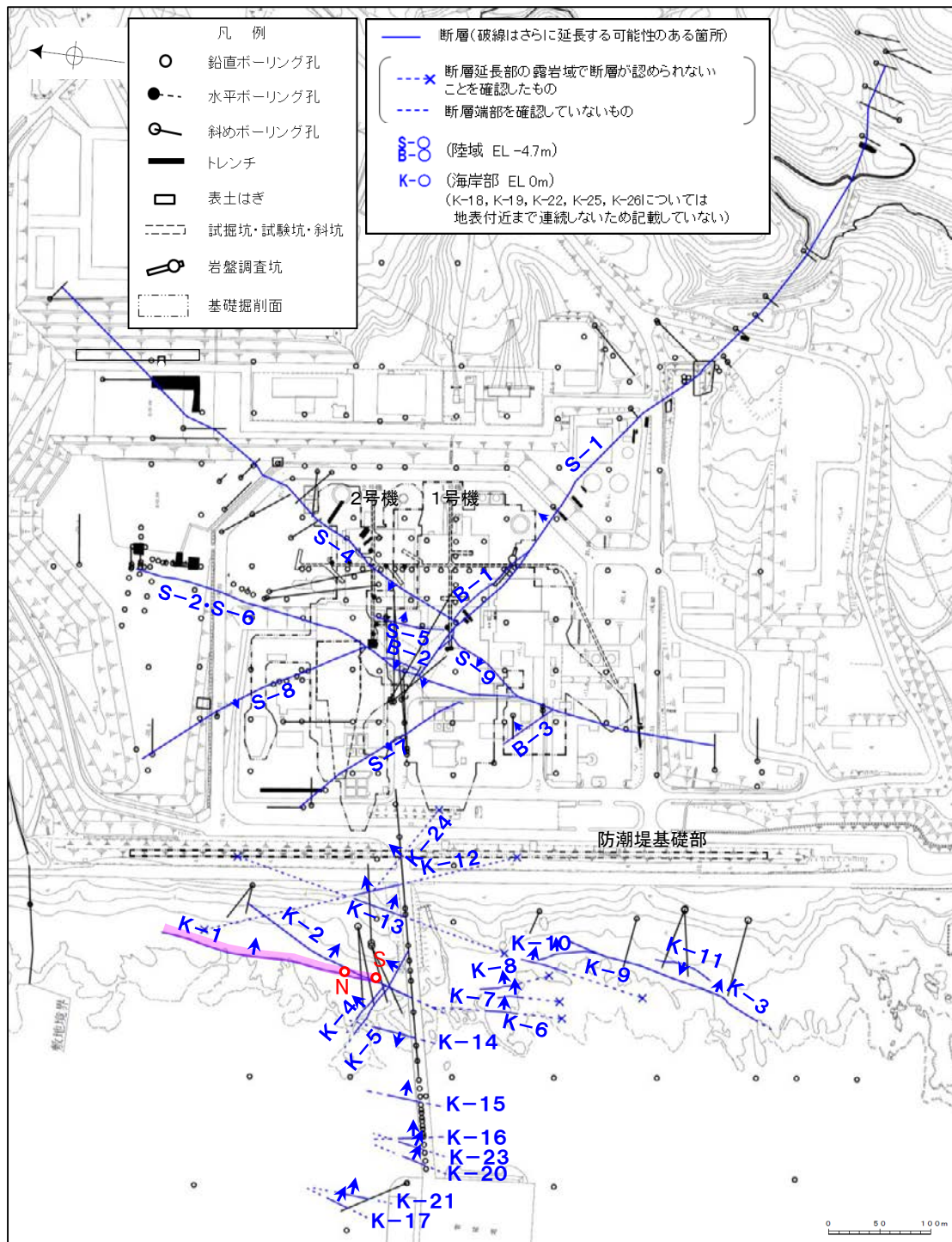
K-1の性状

●K-1

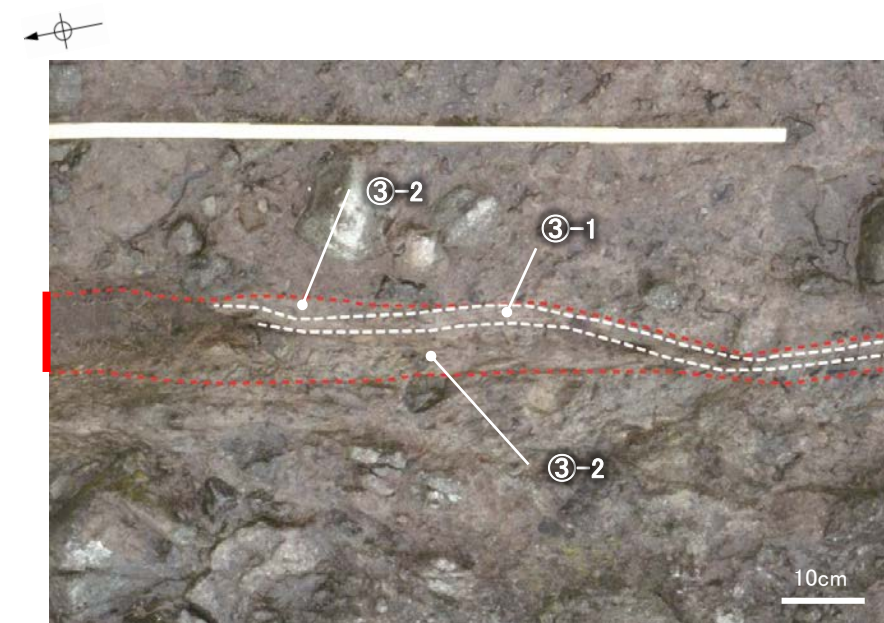
- ・概ね南北走向(一般走向 $N4^{\circ} E$), 東傾斜($58^{\circ} SE^{*}$)で, 全長205mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-90
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (11)



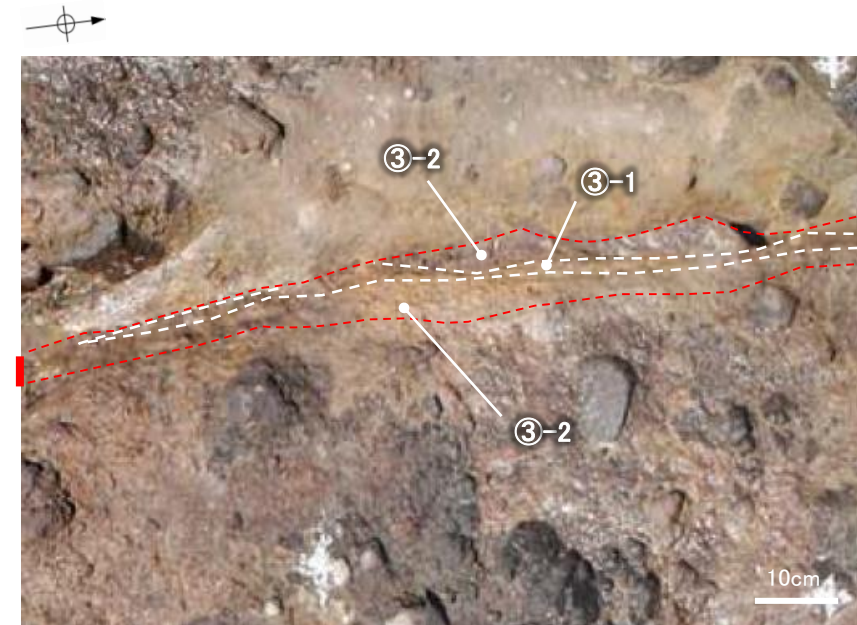
K-1写真 遠景(N地点)



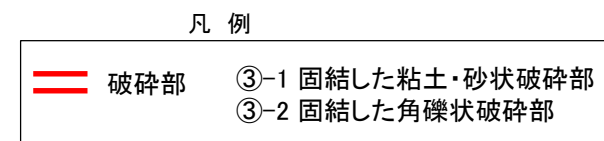
K-1写真 拡大(N地点)



K-1写真 遠景(S地点)



K-1写真 拡大(S地点)

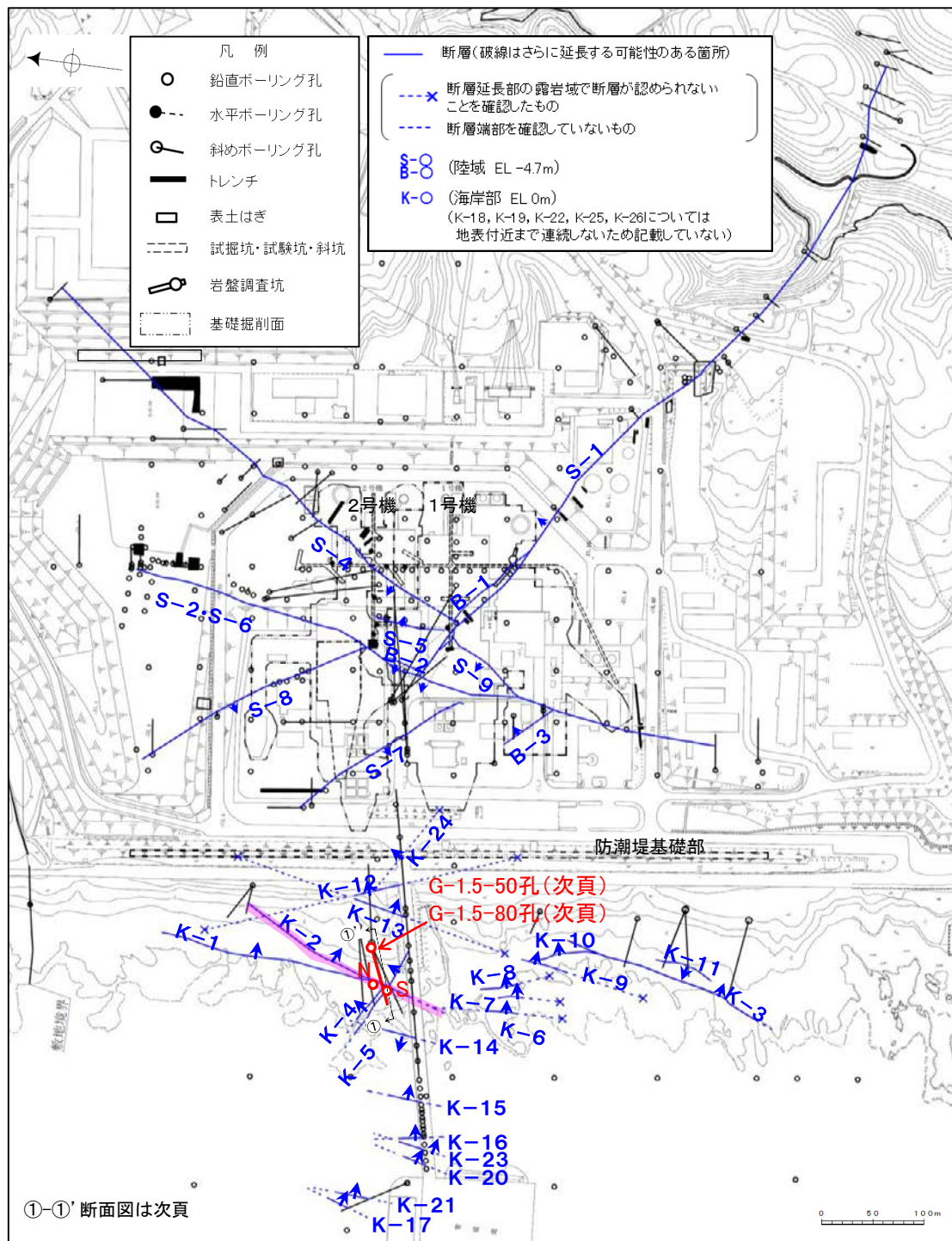


K-2の性状

●K-2

- ・概ね南北走向(一般走向N19° E), 東傾斜(72° SE*)で, 全長180m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均28cm(最大94cm)である。

※ 傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-91~108
断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (12)



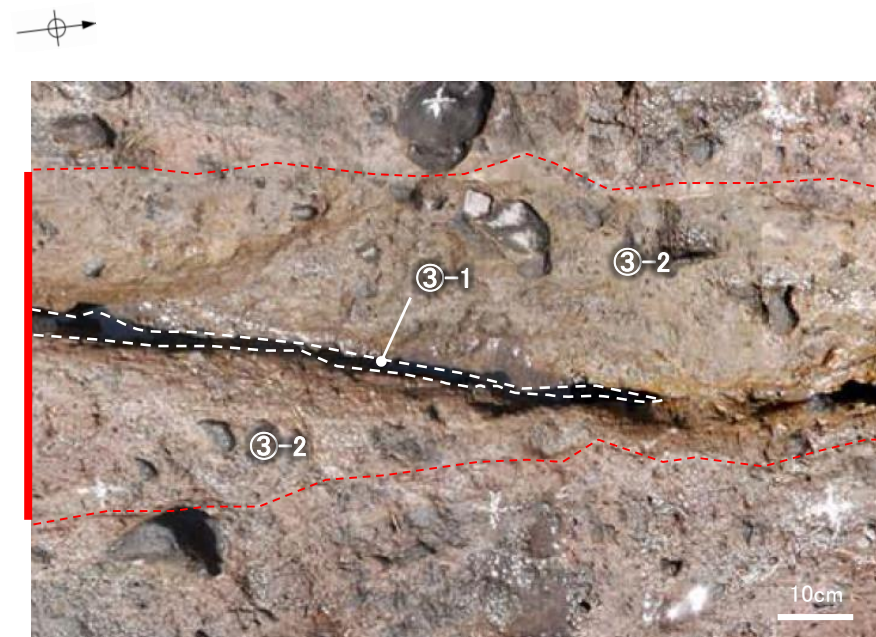
矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色: 写真掲載箇所



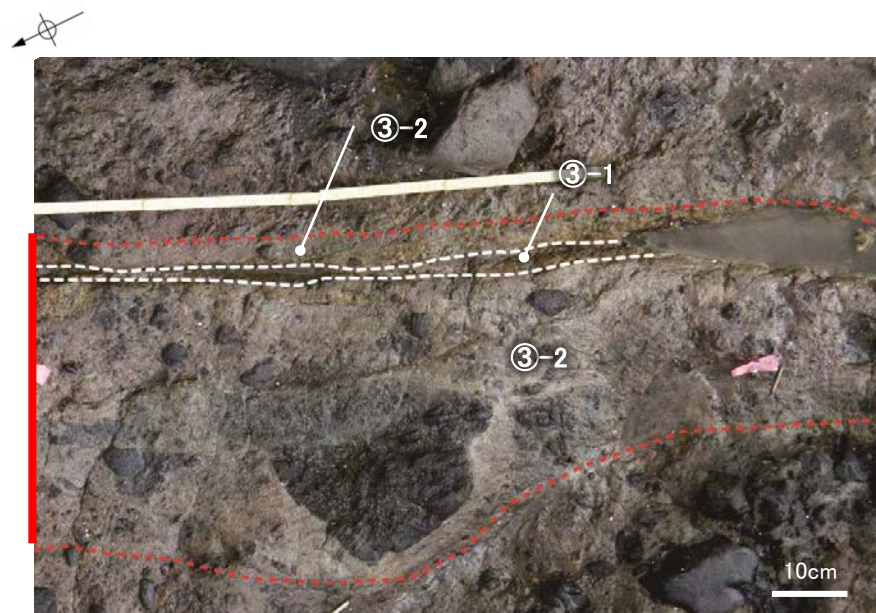
K-2
K-2写真 遠景(N地点)



K-2写真 拡大(N地点)



K-2写真 遠景(S地点)



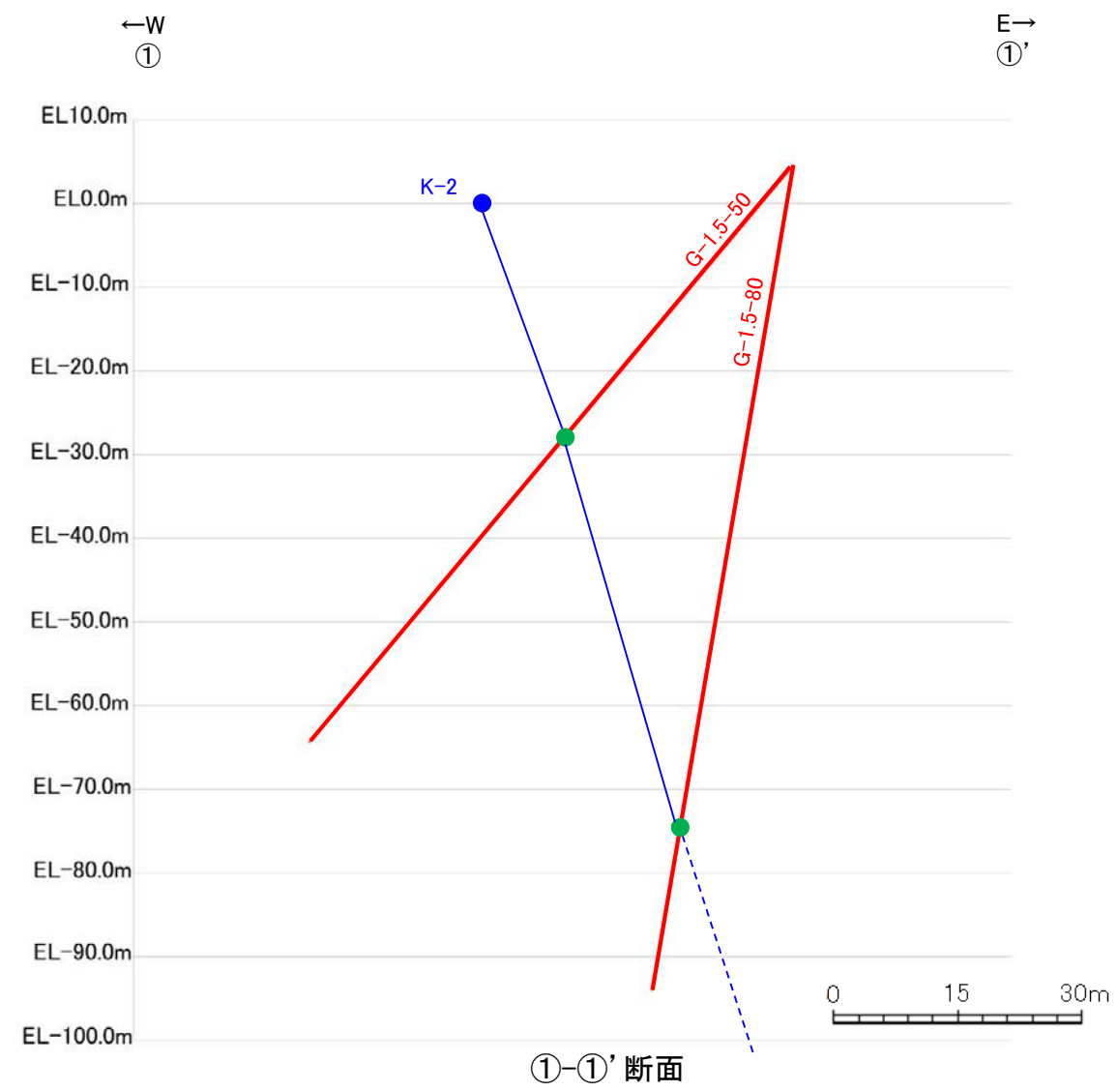
K-2写真 拡大(S地点)

凡例

- 破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

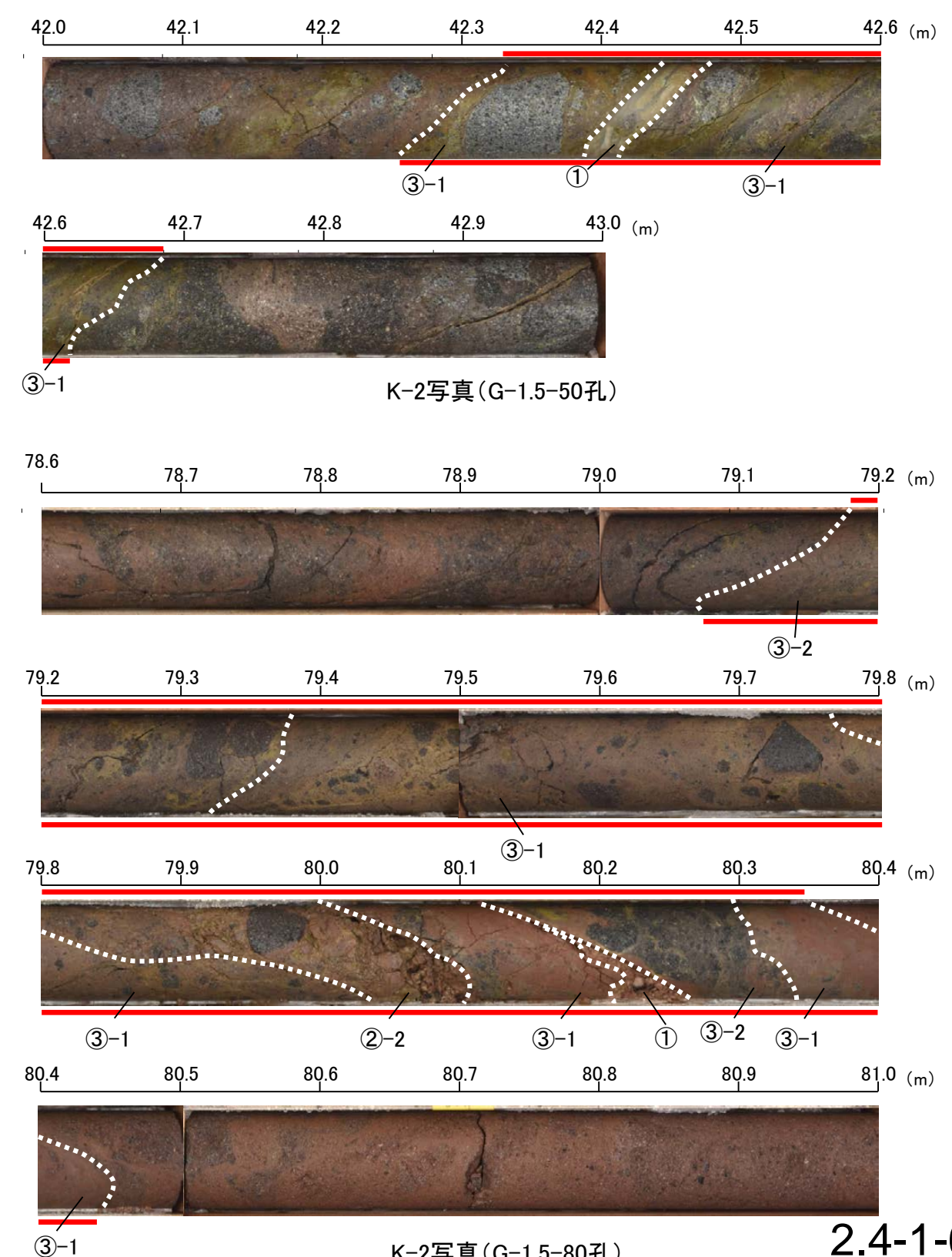
凡例

	① 粘土状破碎部
	②-2 角礫状破碎部
	③-1 固結した粘土・砂状破碎部
	③-2 固結した角礫状破碎部



・ボーリング柱状図は、[データ集1](#)

- 断層確認箇所(写真掲載箇所)
- 地表確認位置



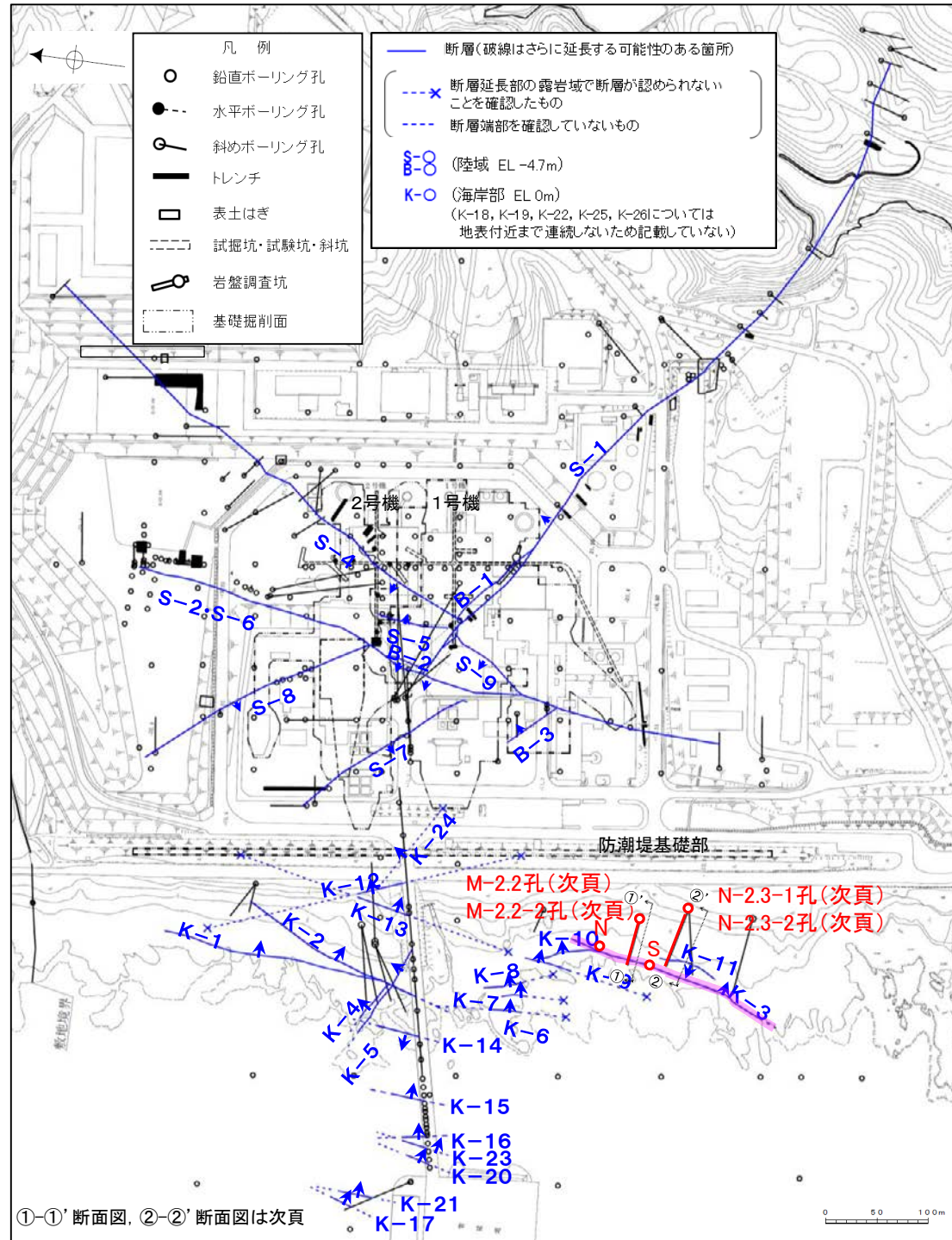
K-3の性状

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

●K-3

- 概ね南北走向(一般走向N16° E), 東傾斜(70° SE*)で, 全長200m以上である。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-109~112
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (13)



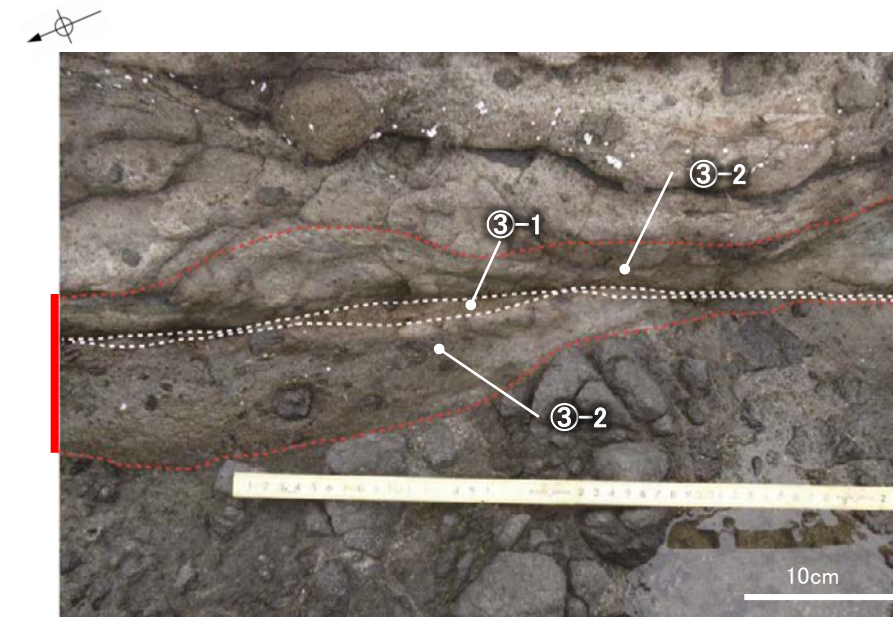
K-3写真 遠景(N地点)



K-3写真 拡大(N地点)



K-3写真 遠景(S地点)

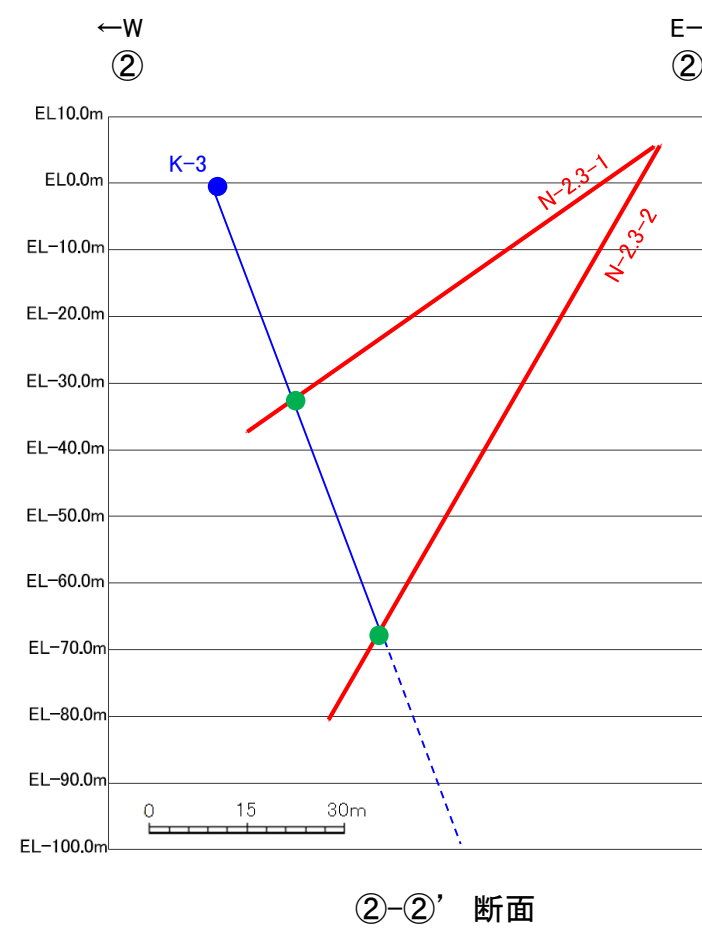
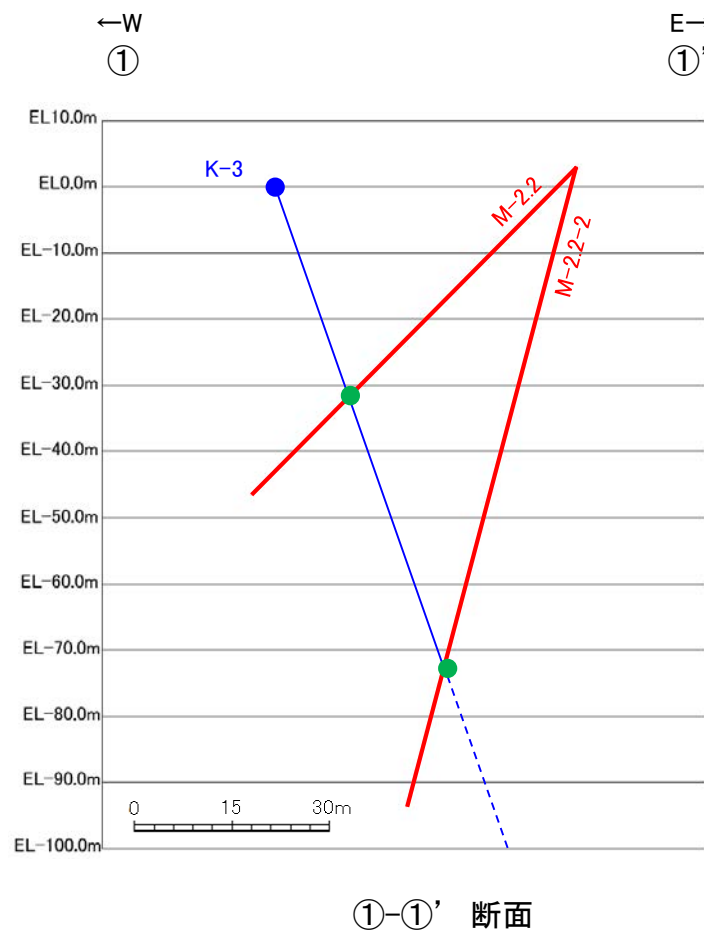


K-3写真 拡大(S地点)

- 破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

凡例

▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部



- 断層確認箇所(写真掲載箇所)
- 地表確認位置

・ボーリング柱状図は、データ集1

48.6 48.7 48.8 48.9 49.0 49.1 49.2 (m)



③-1
K-3写真(M-2.2孔)

77.8 77.9 78.0 78.1 78.2 78.3 78.4 (m)



③-1
K-3写真(M-2.2-2孔)

66.1 66.2 66.3 66.4 66.5 66.6 66.7 (m)



③-1
K-3写真(N-2.3-1孔)

84.8 84.9 85.0 85.1 85.2 85.3 85.4 (m)



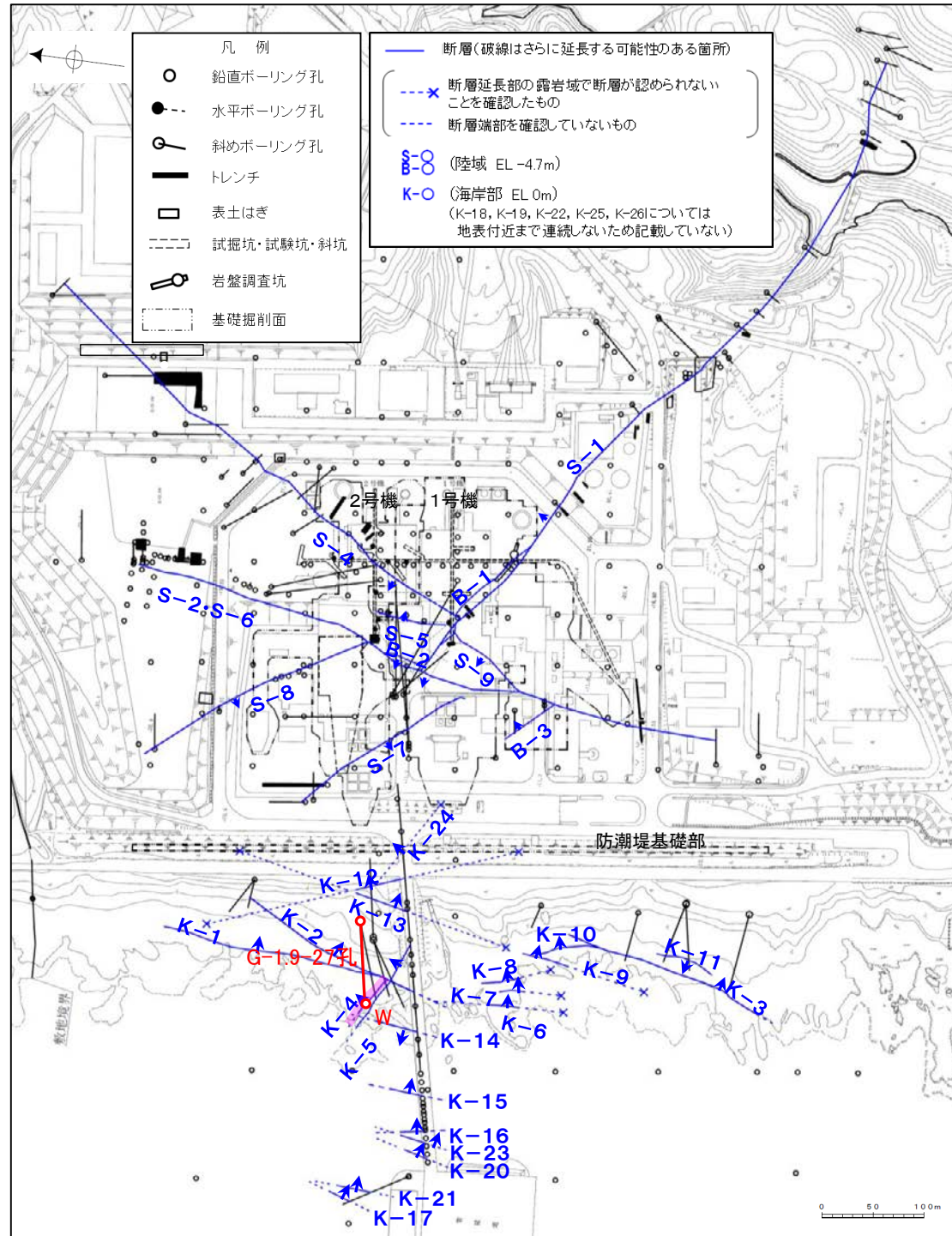
③-1
K-3写真(N-2.3-2孔)

K-4の性状

●K-4

- ・概ね北西－南東走向(一般走向N56° W), 北東傾斜(85° NE※)で, 全長45m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均13cm(最大26cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-113~115
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (14)



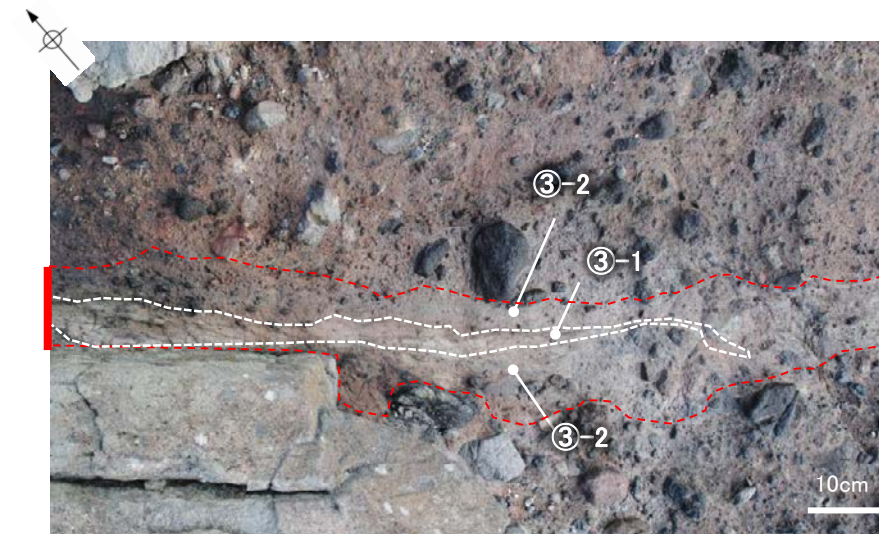
矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

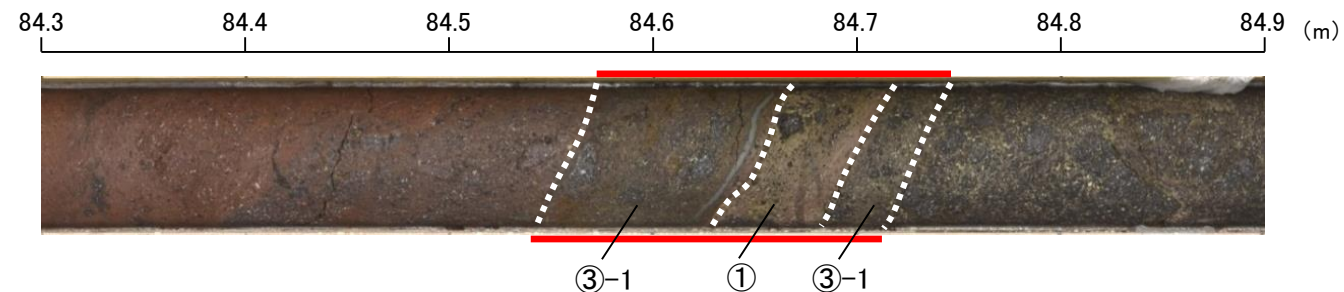
赤色: 写真掲載箇所



K-4写真 遠景(W地点)



K-4写真 拡大(W地点)



K-4写真(G-1.9-27孔)

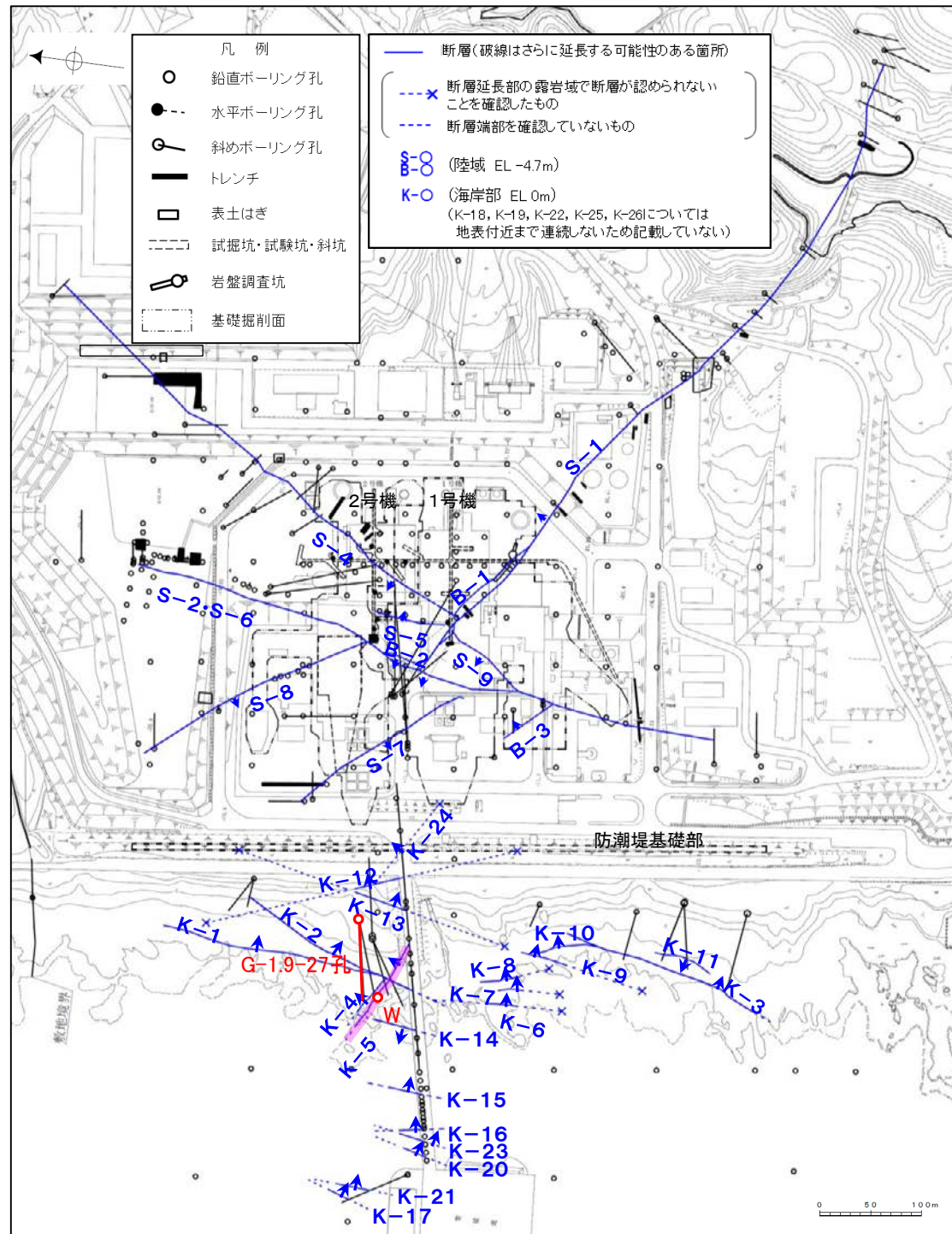
凡例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部

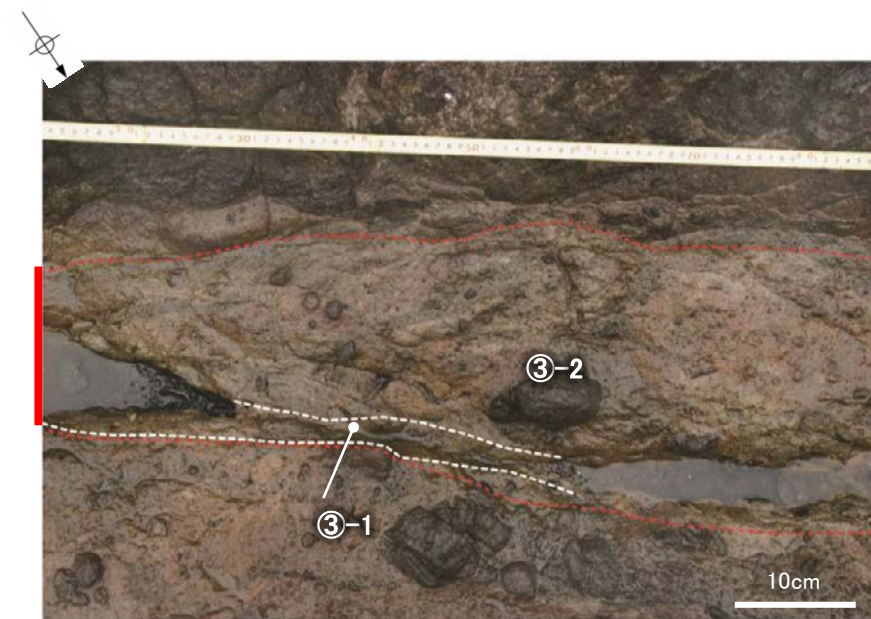
K-5の性状

- K-5
 - ・概ね北西－南東走向(一般走向N63° W), 北東傾斜(64° NE※)で, 全長75m以上である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - ・破碎部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

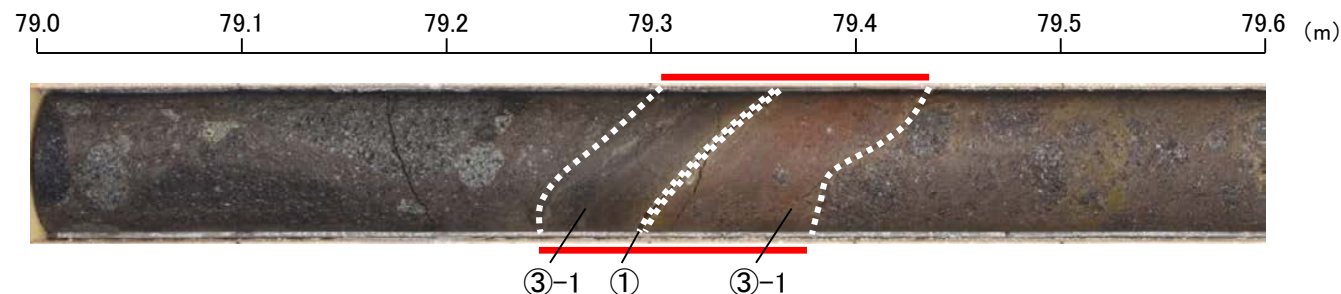
※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-116~118
断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (15)



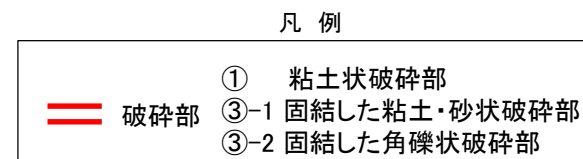
K-5写真 遠景(W地点)



K-5写真 拡大(W地点)



K-5写真(G-1.9-27孔)



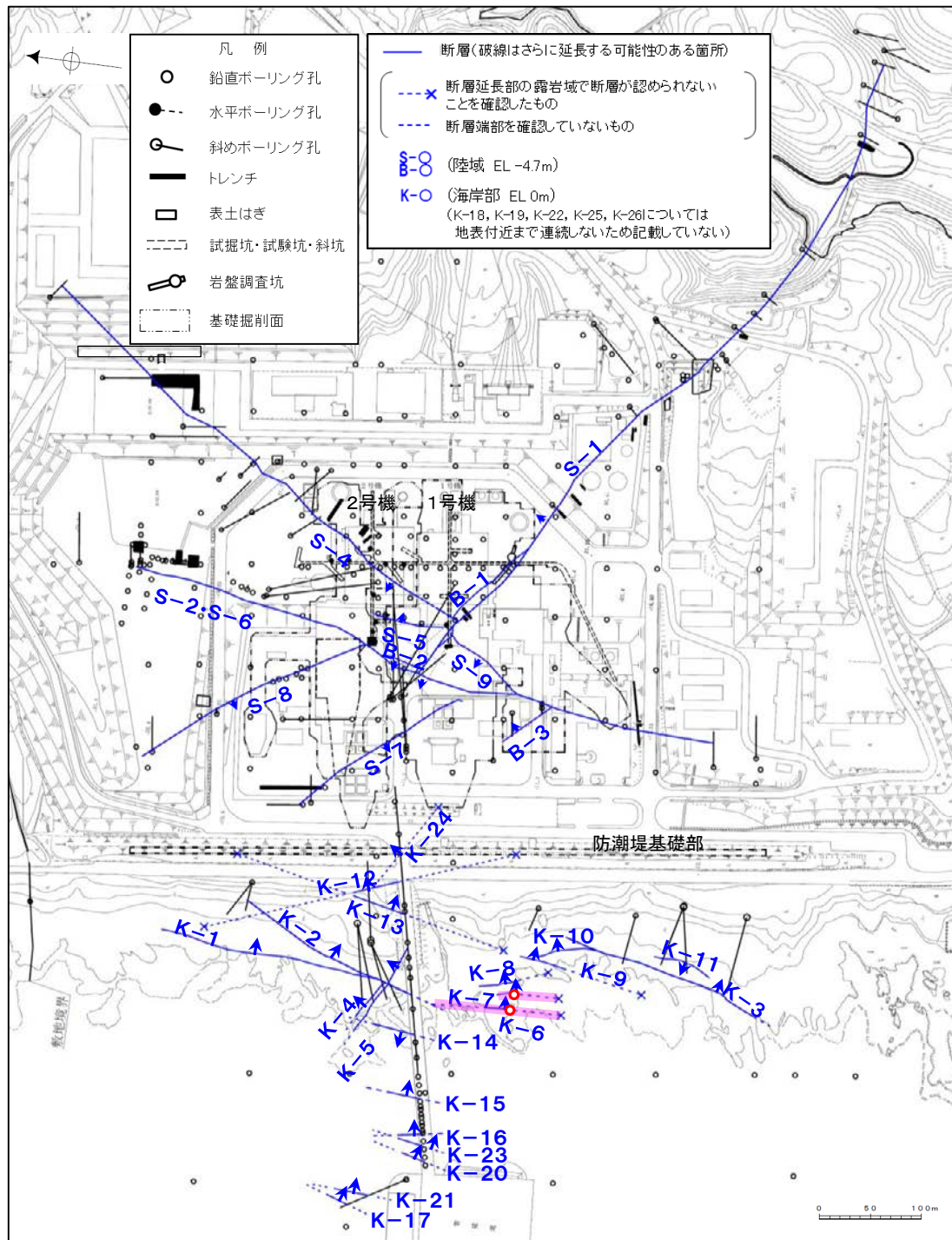
K-6, K-7の性状

●K-6

- 概ね南北走向(一般走向N2° W), 東傾斜(60° NE*)で, 全長25m~130mである。
- 破碎部は, 固結した破碎部からなる。
- 破碎部の幅は平均7cm(最大9cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-119
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (16)



矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色: 写真掲載箇所

●K-7

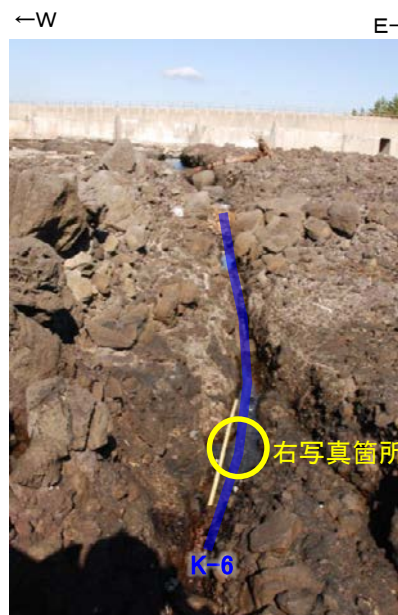
- 概ね南北走向(一般走向N8° W), 東傾斜(88° NE*)で, 全長20m~55mである。
- 破碎部は, 固結した破碎部からなる。
- 破碎部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

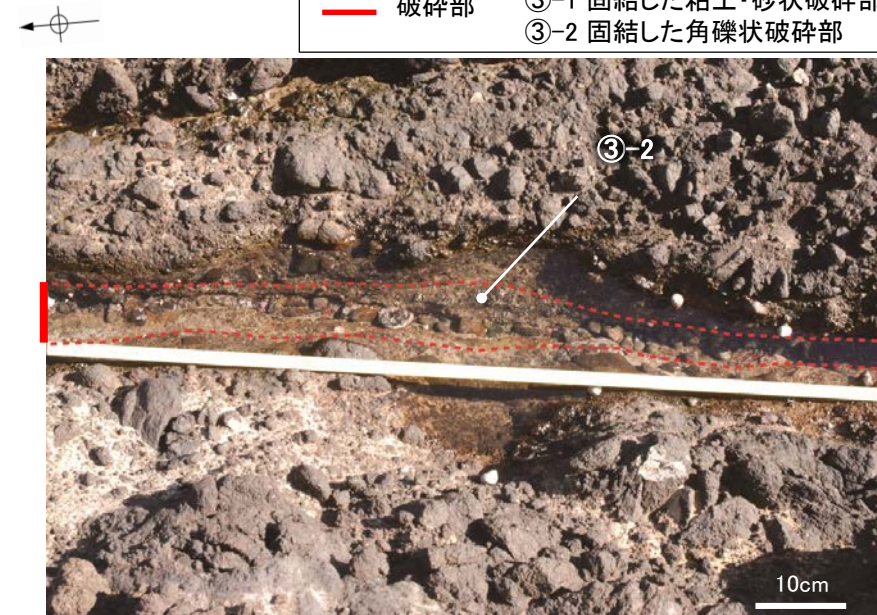
破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-120
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (17)

凡例

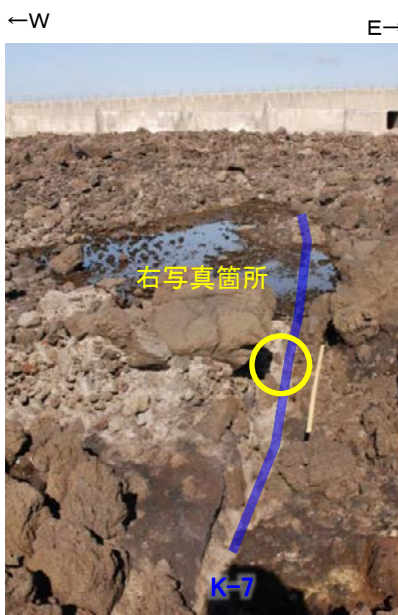
- 破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部



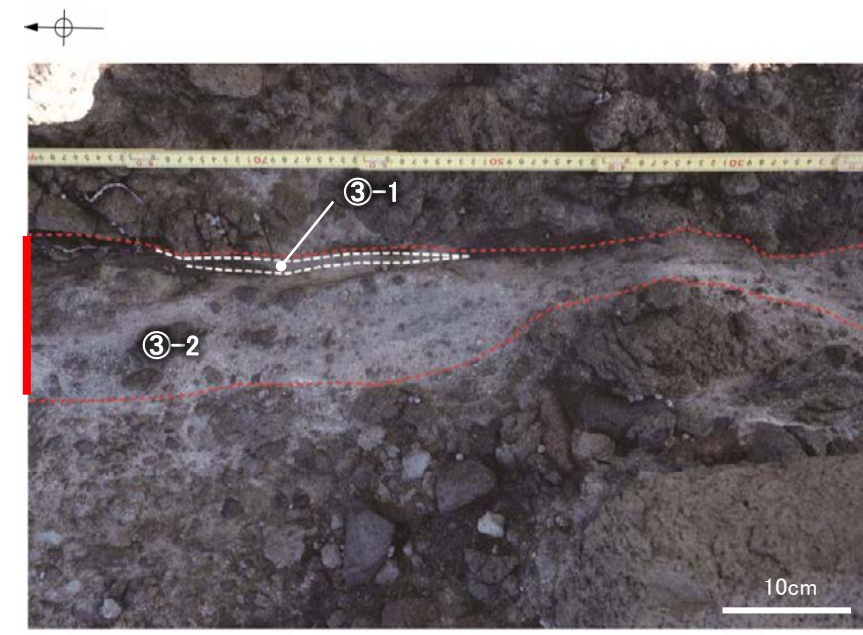
K-6写真 遠景



K-6写真 拡大



K-7写真 遠景



K-7写真 拡大

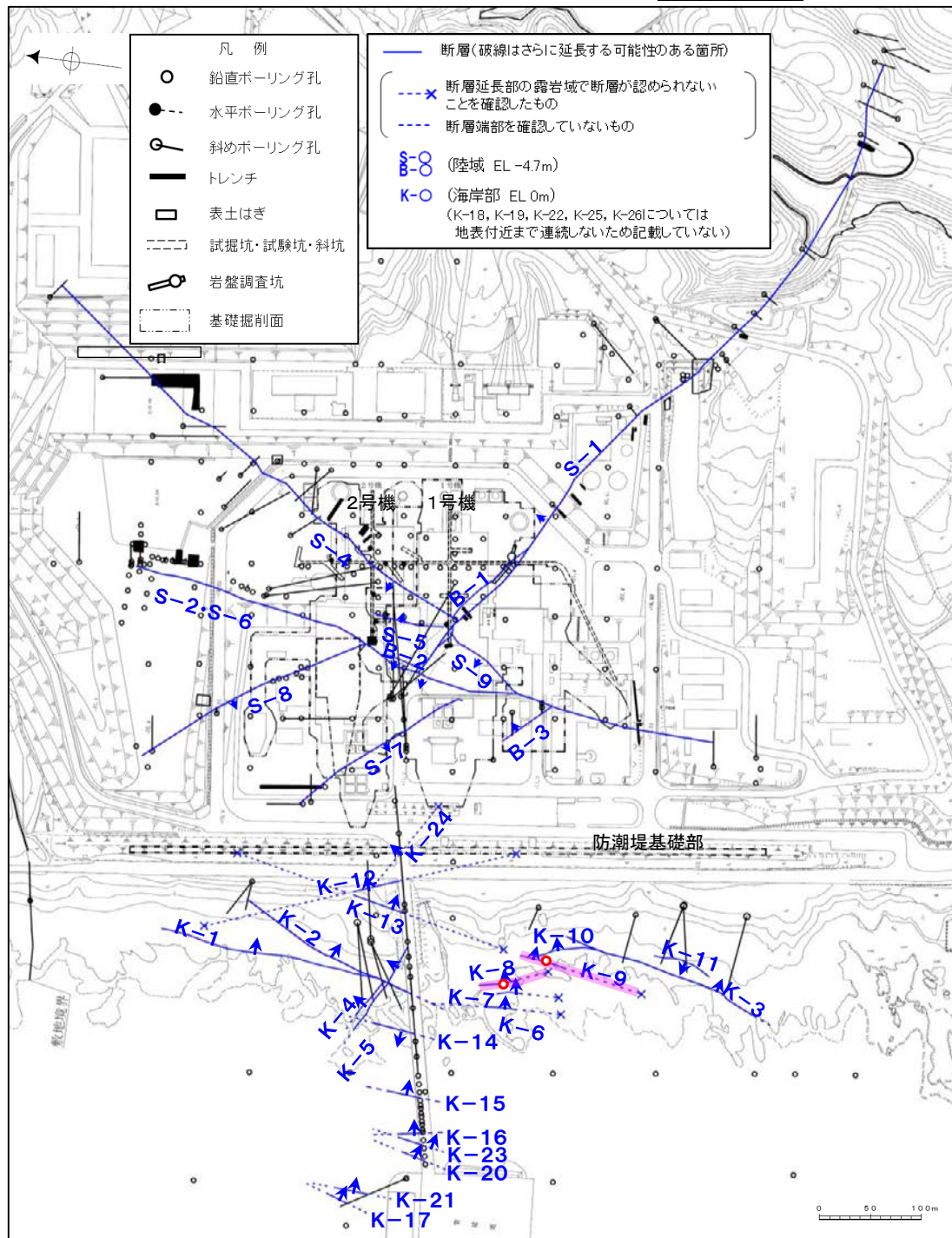
K-8, K-9の性状

●K-8

- 概ね南北走向(一般走向N15° W), 東傾斜(80° NE※)で, 全長35m~70mである。
- 破碎部は, 固結した破碎部からなる。
- 破碎部の幅は平均11cm(最大21cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-121
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (18)



矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色: 写真掲載箇所

●K-9

- 概ね南北走向(一般走向N10° E), 東傾斜(88° SE※)で, 全長40m~120mである。
- 破碎部は, 固結した破碎部からなる。
- 破碎部の幅は平均7cm(最大12cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-122
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (19)

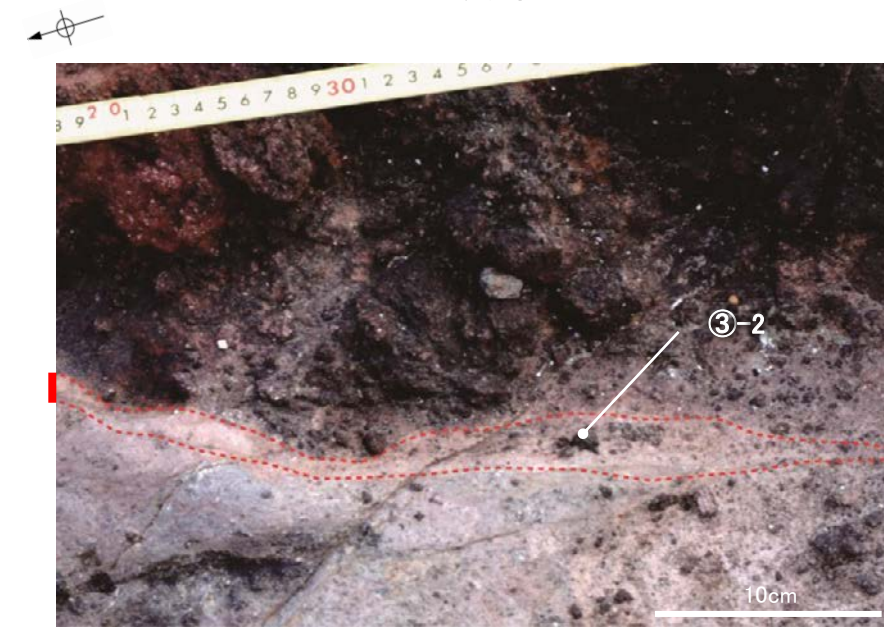


K-8写真 遠景

K-8写真 拡大



K-9写真 遠景



K-9写真 拡大

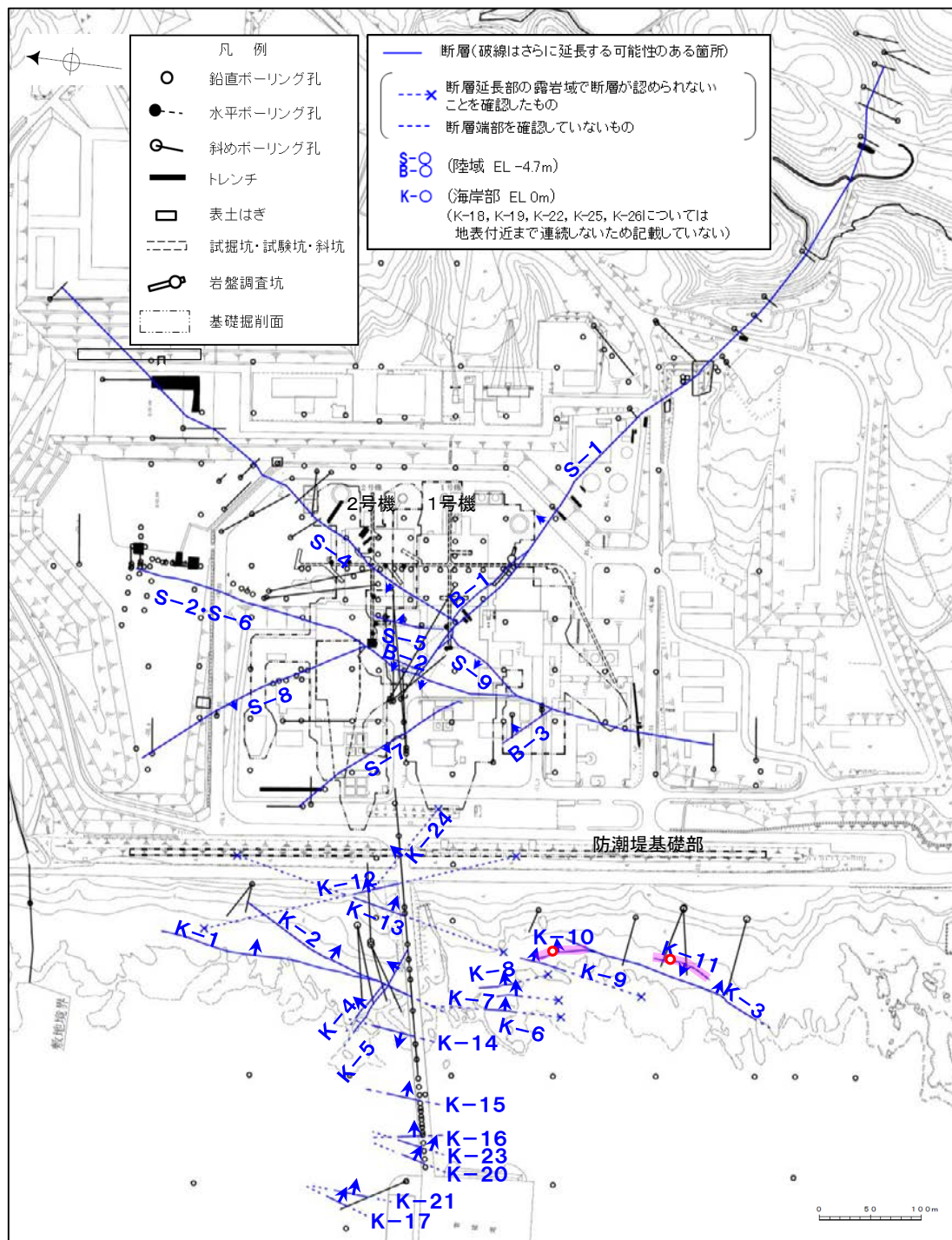
K-10, K-11の性状

●K-10

- ・概ね南北走向(一般走向N16° W), 東傾斜(62° NE※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\) P.2.4-1-123](#)
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4 \(20\)](#)



矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色: 写真掲載箇所

●K-11

- ・概ね南北走向(一般走向N14° E), 西傾斜(70° NW※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大9cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\) P.2.4-1-124](#)
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4 \(21\)](#)

凡例

- 破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



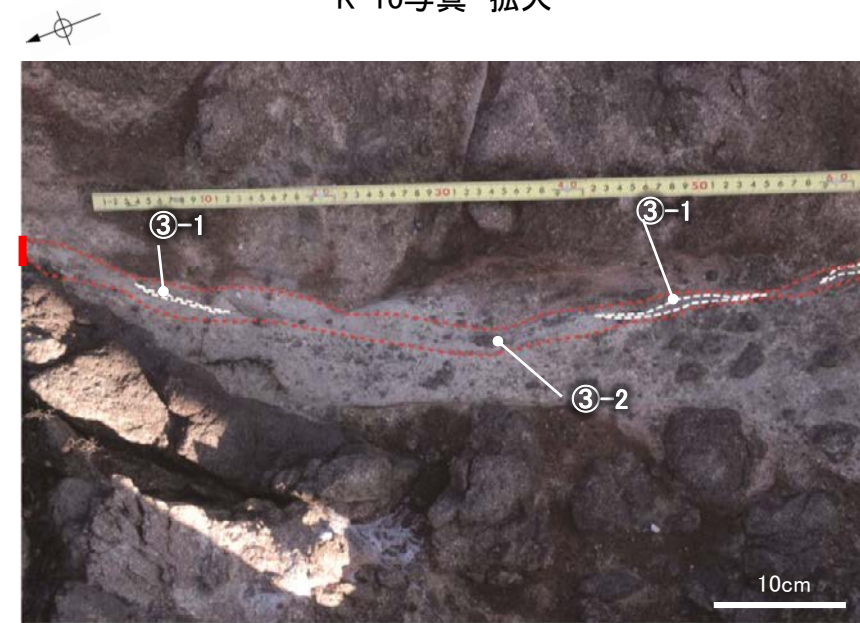
K-10写真 遠景



K-11写真 遠景



K-10写真 拡大



K-11写真 拡大

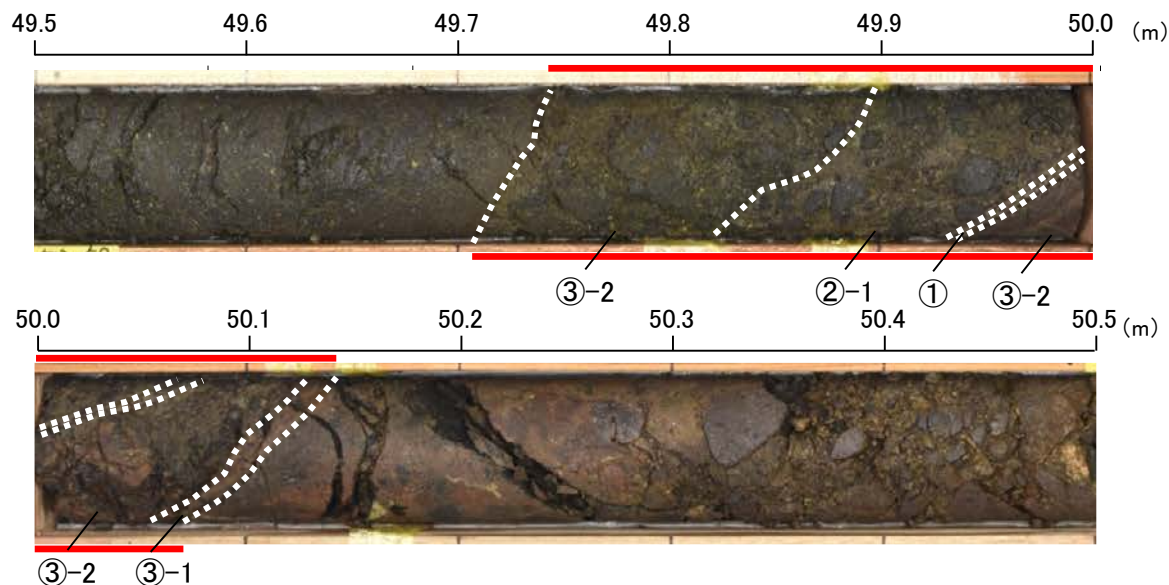
K-12, K-13の性状

●K-12

- 概ね南北走向(走向N21° W), 東傾斜(72° NE)で, 全長50m~310mである。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均13cm(最大21cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-125~127

取水路スケッチにK-12と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (22)



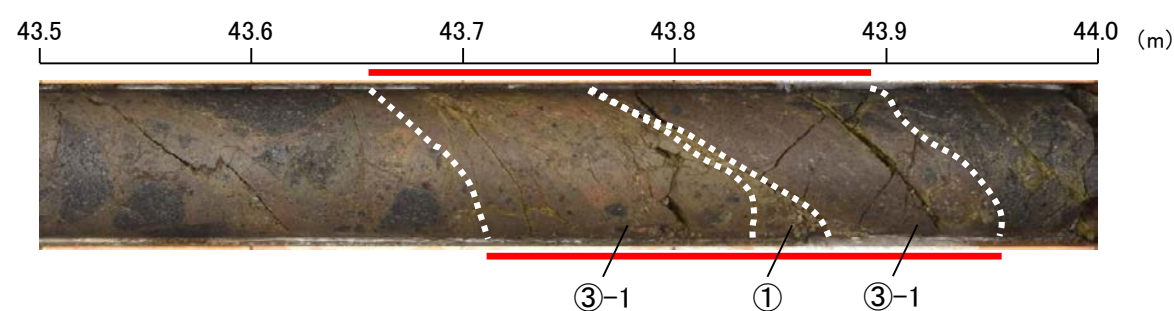
K-12写真(H-2.3-50孔)

●K-13

- 概ね南北走向(走向N12° E), 東傾斜(74° SE)で, 全長55m~300mである。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均16cm(最大27cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-128~131

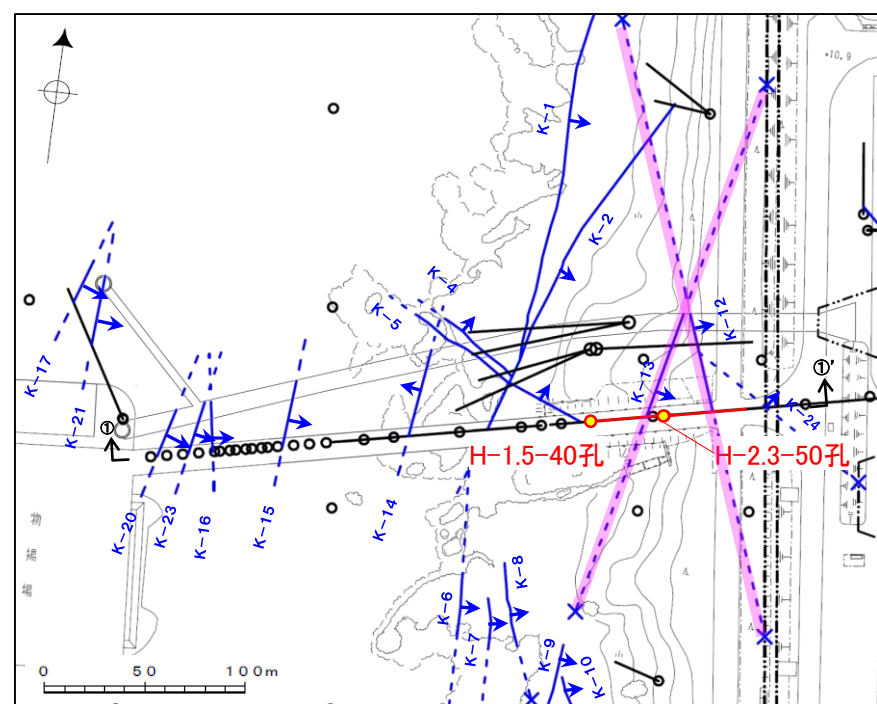
取水路スケッチにK-13と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (23)



K-13写真(H-1.5-40孔)

凡例

- ① 粘土状破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

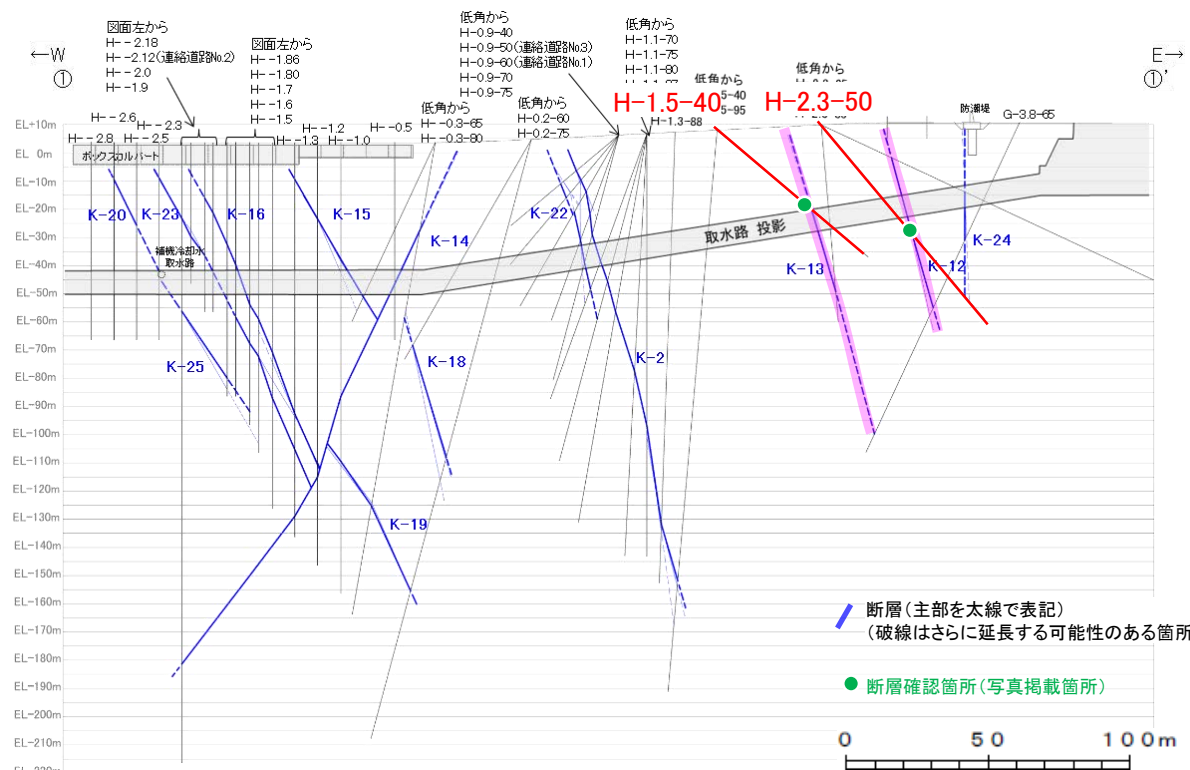


位置図

🔍 ボーリング孔(写真掲載箇所)

- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x--- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

- 鉛直ボーリング孔
- 🔍 斜めボーリング孔
- 基礎掘削面



①-①' 断面図

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

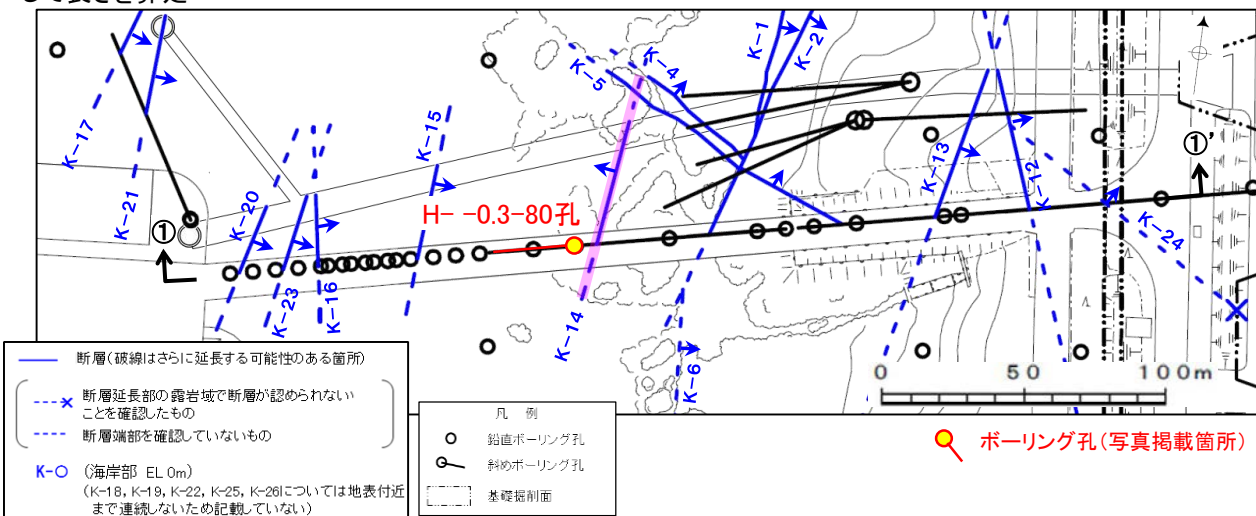
K-14の性状

●K-14

- 概ね南北走向(走向N7° E), 西傾斜(66° NW)で, 全長40m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均37cm(最大72cm)である。

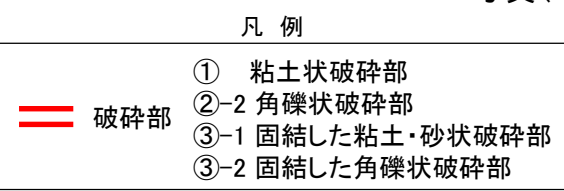
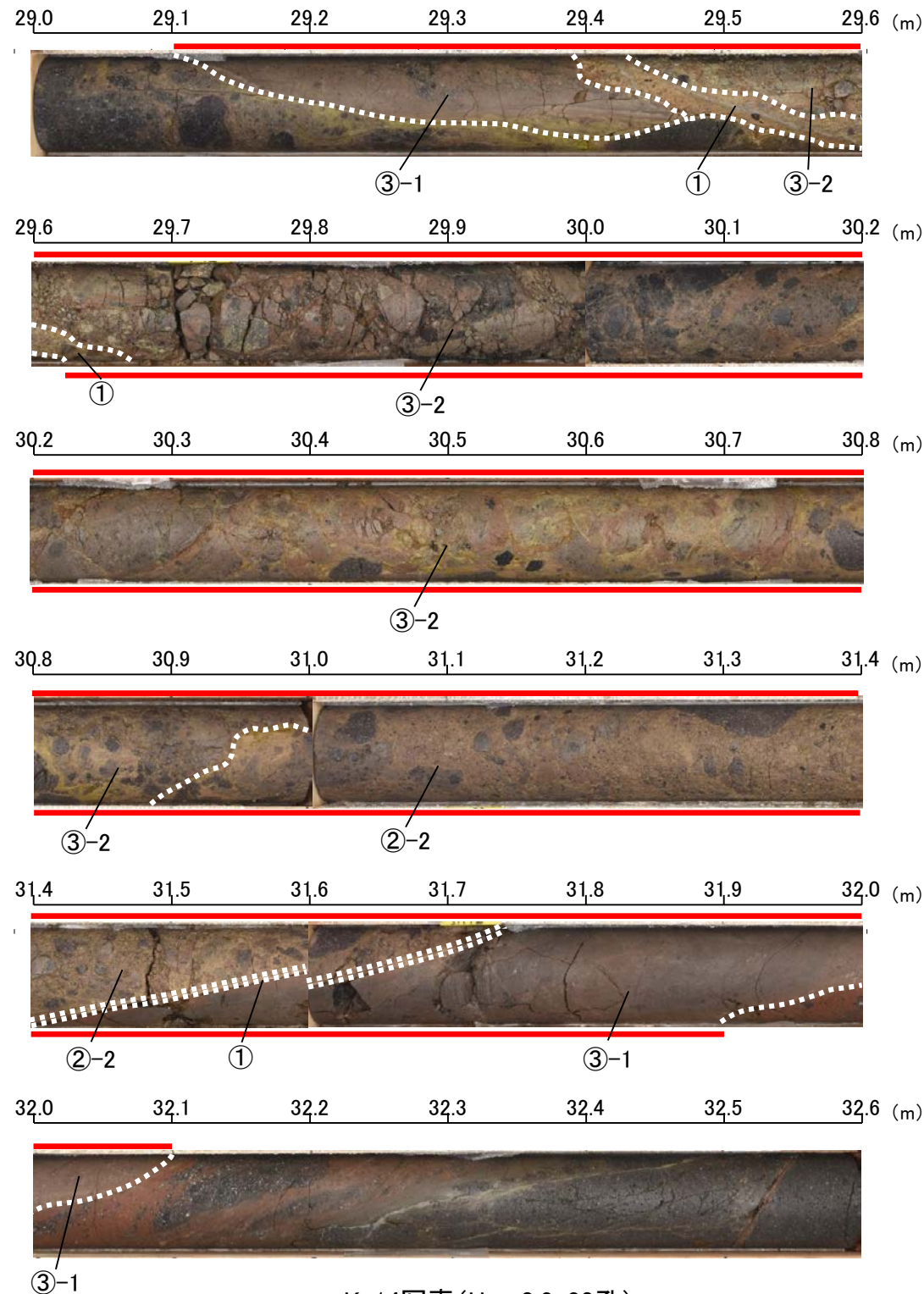
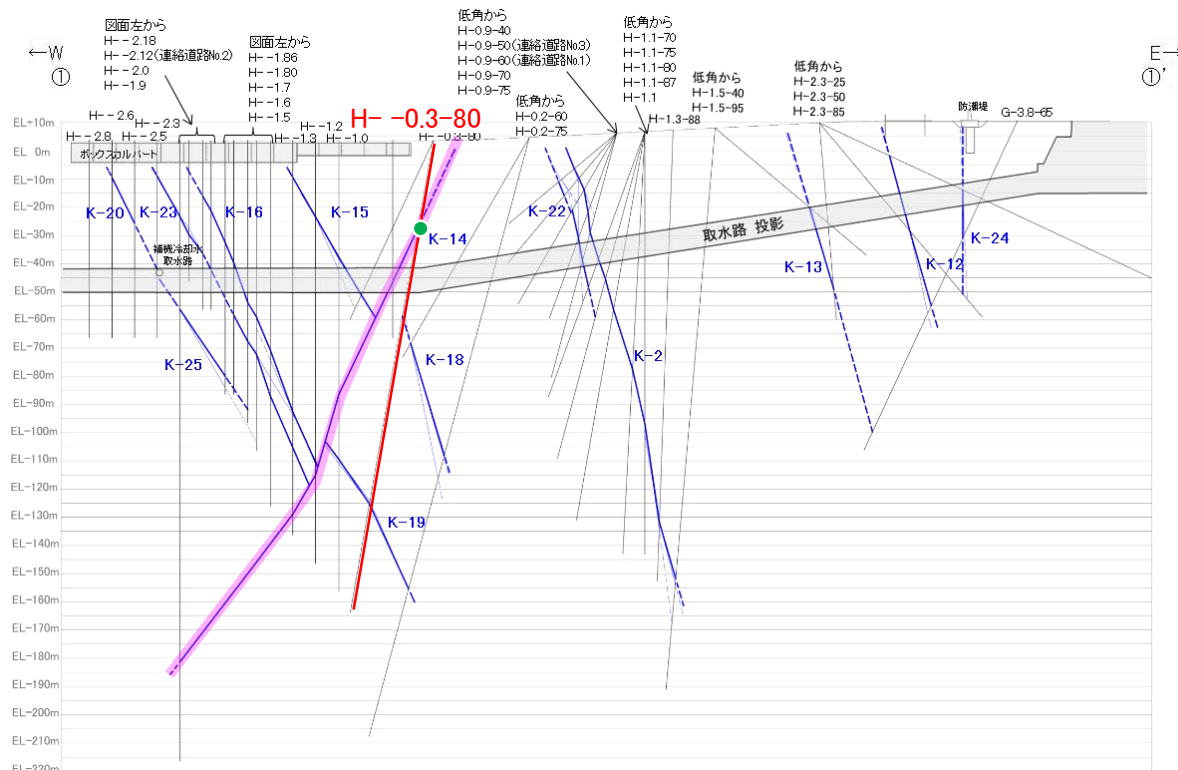
破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-132~138

取水路スケッチにK-14と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



K-15, K-16の性状

●K-15

- 概ね南北走向(走向N4° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長30m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均14cm(最大33cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-139~141
 取水路スケッチにK-15と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)



K-15写真(H- -0.3-65孔)

凡例

- | | | | |
|--|-----|------------|------------------|
| | 破碎部 | ① 粘土状破碎部 | ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 |
| | | ②-1 砂状破碎部 | ③-2 固結した角礫状破碎部 |
| | | ②-2 角礫状破碎部 | |

●K-16

- 概ね南北走向(走向N10° W), 東傾斜(67° NE)で, 全長20m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均23cm(最大51cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-142~150
 取水路スケッチにK-16と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

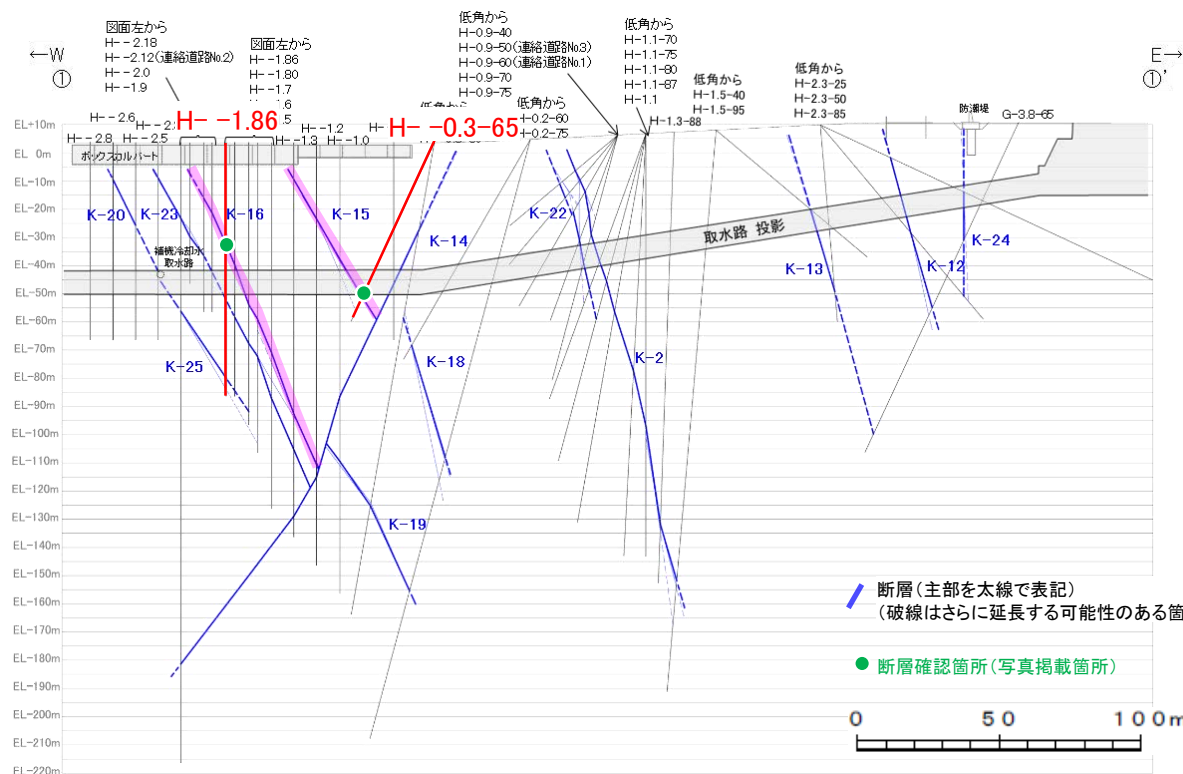
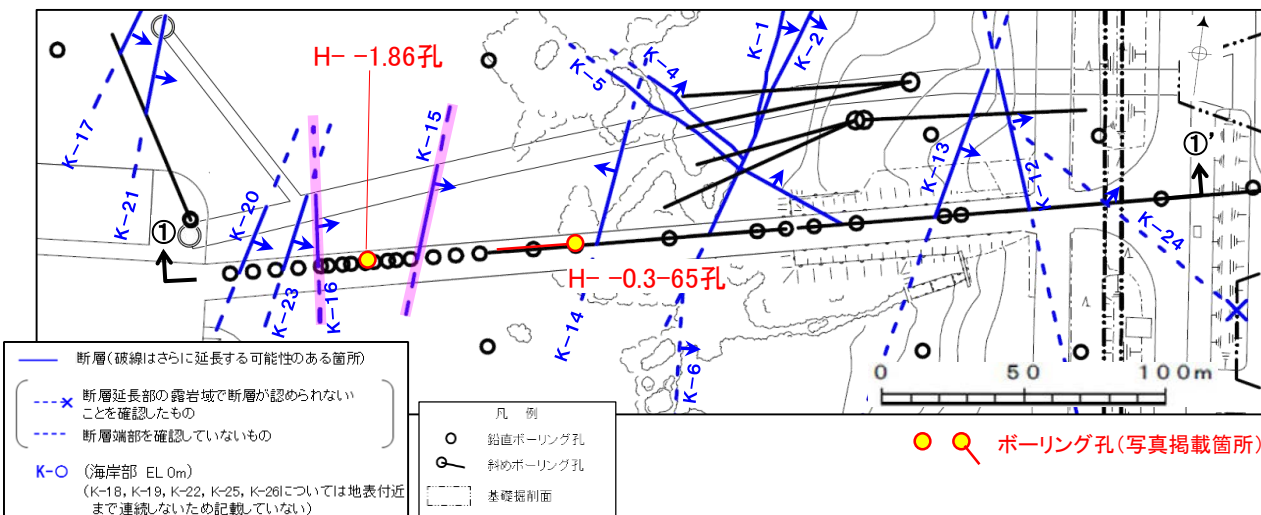
35.8 35.9 36.0 36.1 36.2 (m)



36.2 36.3 36.4 36.5 36.6 36.7 (m)



K-16写真(H- -1.86孔)

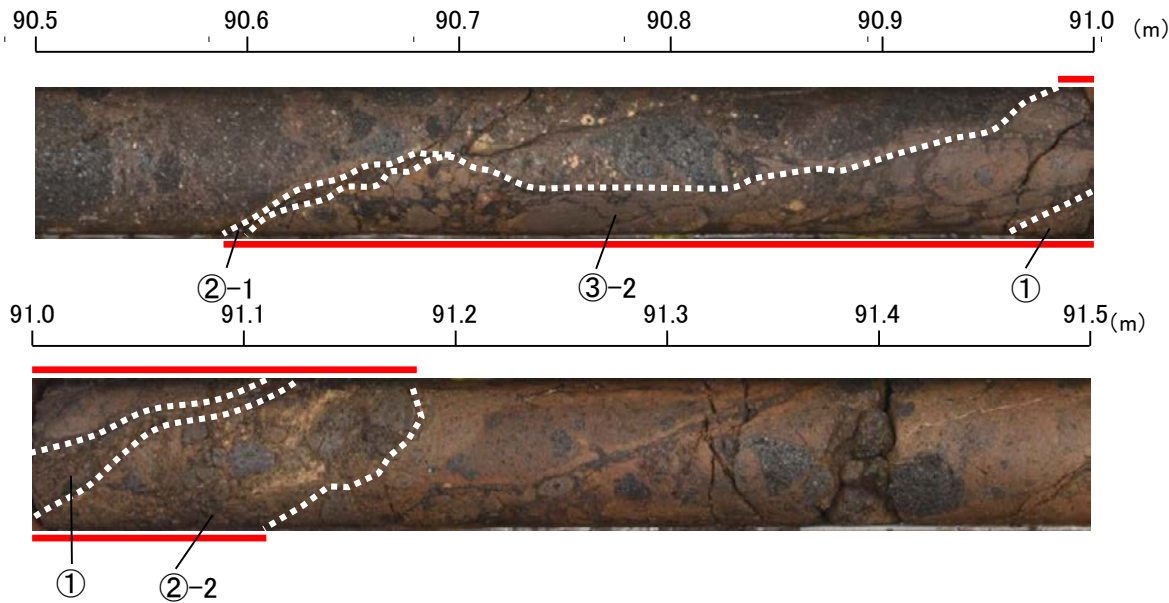


K-17, K-18の性状

●K-17

- 概ね南北走向(走向N18° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は不明である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均12cm(最大17cm)である。

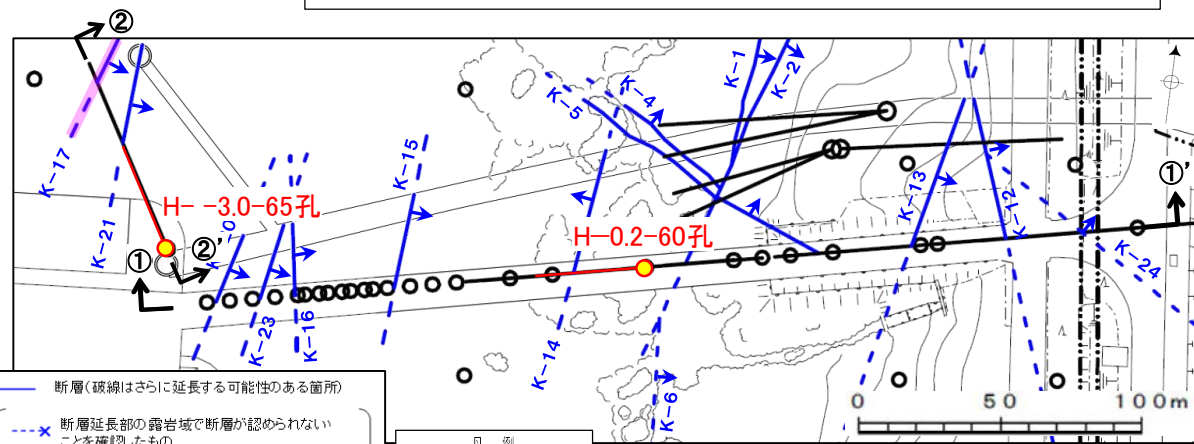
破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-151~153



K-17写真(H- -3.0-65孔)

凡例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部



- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m) (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)
- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- 基礎掘削面

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

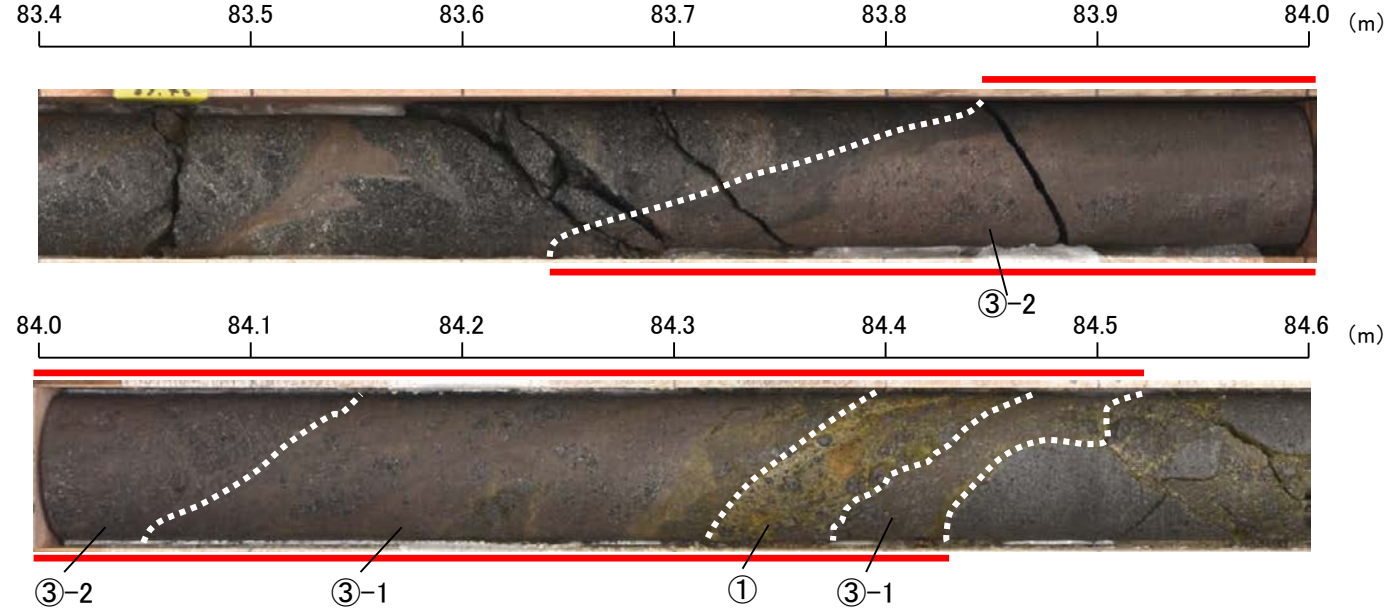
位置図

●K-18

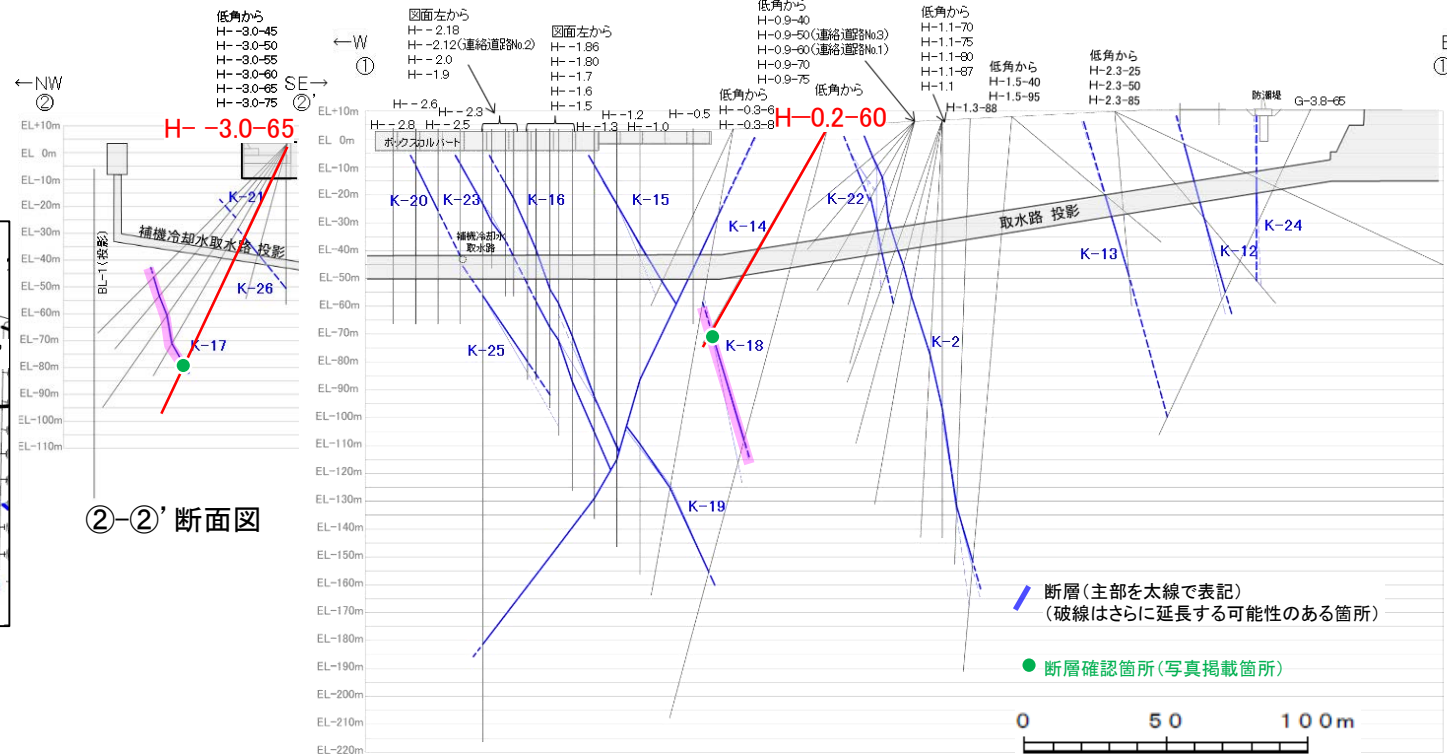
- 概ね南北走向(走向N8° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は40m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均51cm(最大55cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-154~156

取水路スケッチにK-18と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。



K-18写真(H-0.2-60孔)



②-②' 断面図

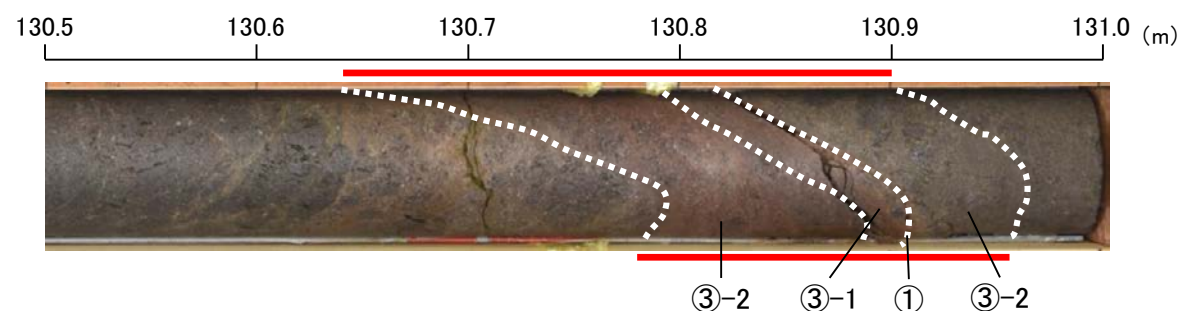
①-①' 断面図

K-19, K-20の性状

●K-19

- 概ね南北走向(走向N12° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長は不明である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-157~159

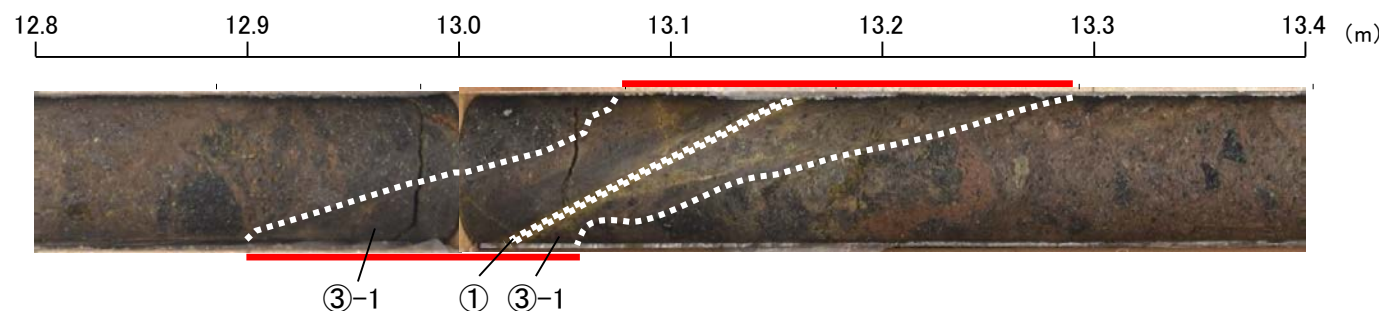


K-19写真(H--0.3-80孔)

●K-20

- 概ね南北走向(走向N15° E), 東傾斜(63° SE)で, 全長は不明である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均5cm(最大6cm)である。

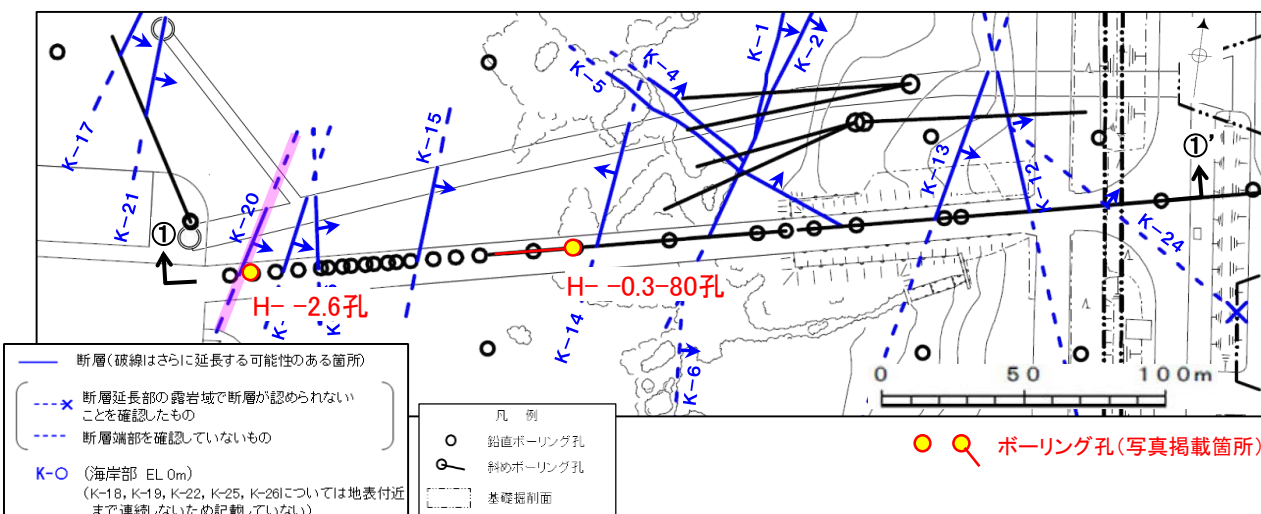
破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-160~161



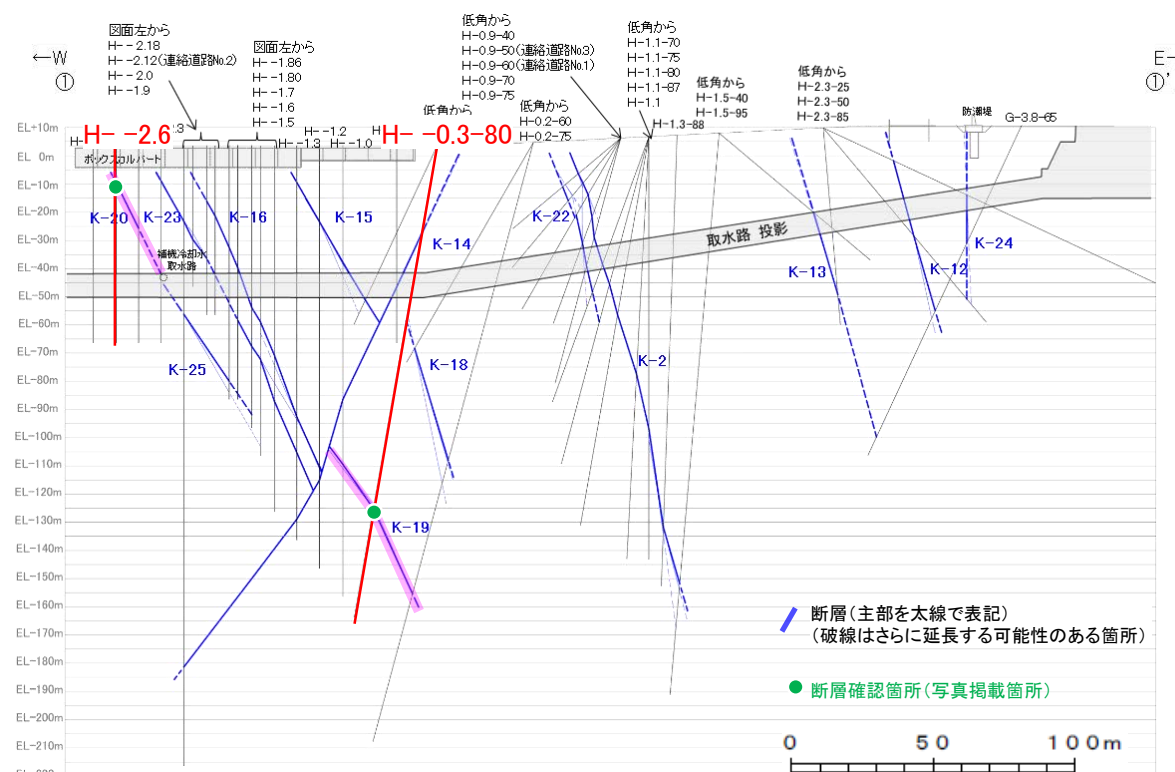
K-20写真(H--2.6孔)

凡例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部



位置図



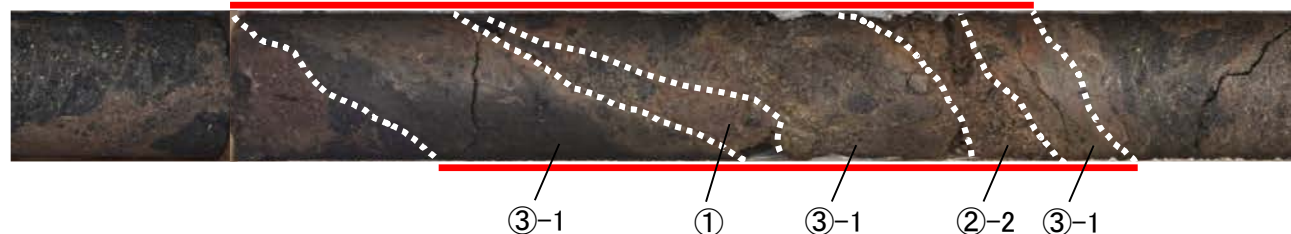
①-①'断面図

K-21の性状

- K-21
 - ・概ね南北走向(走向N4° E), 東傾斜(66° SE)で, 全長は不明である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなる。
 - ・破碎部の幅は平均11cm(最大19cm)である。

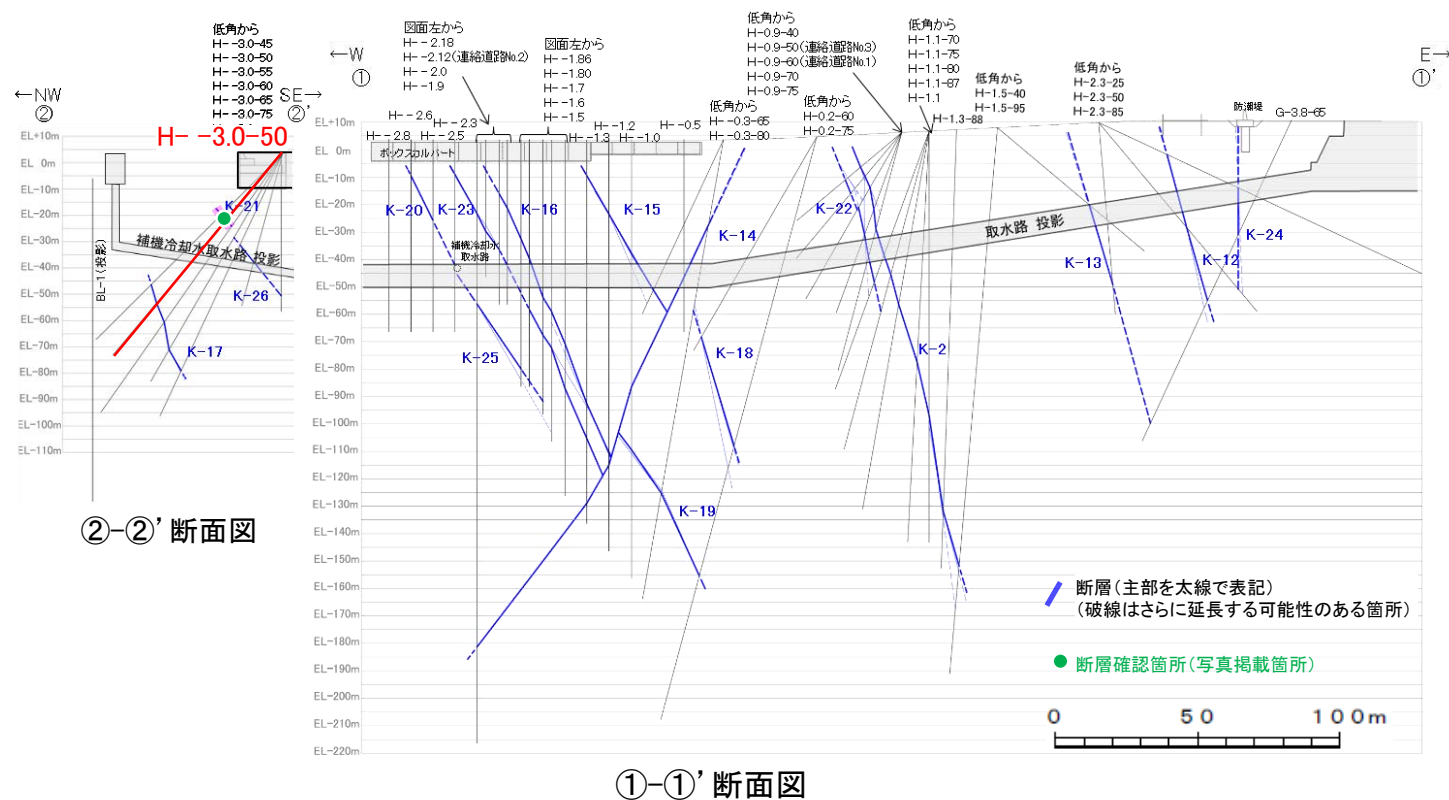
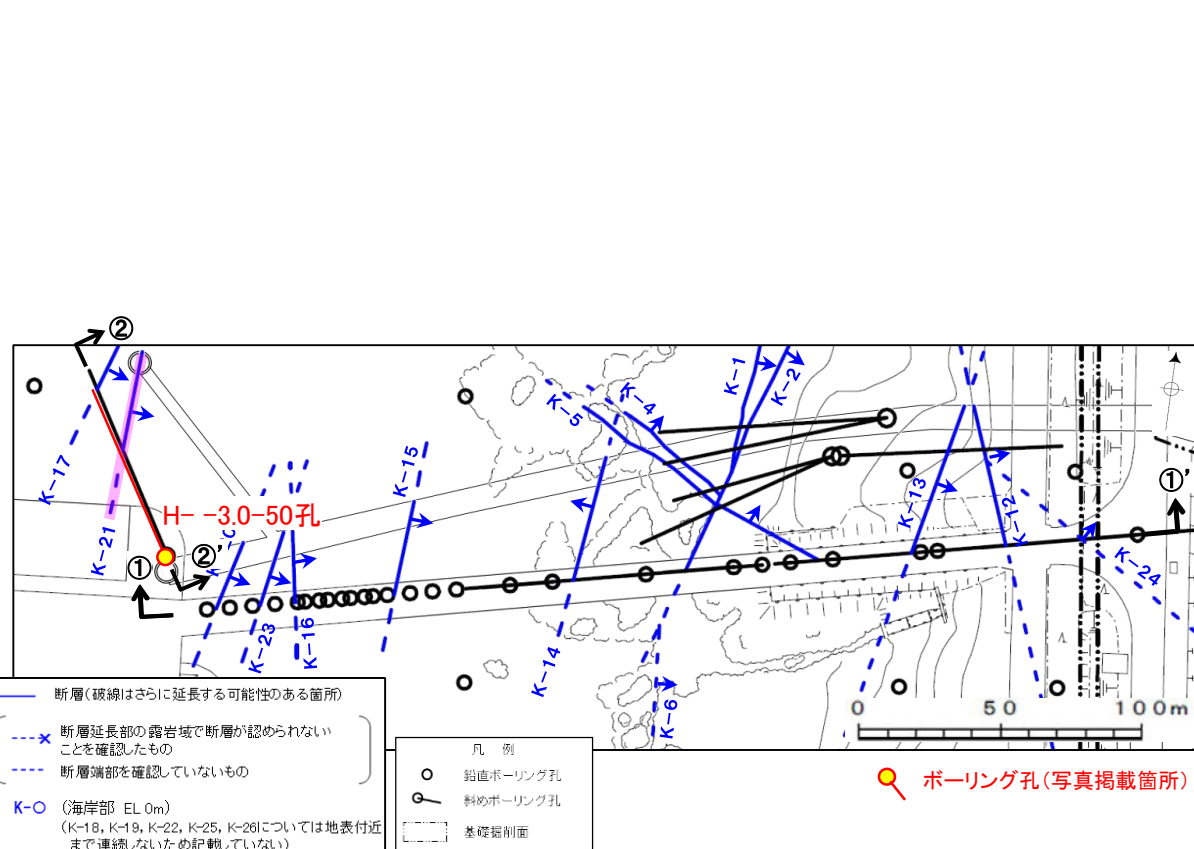
破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-162~163

32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)



K-21写真(H- -3.0-50孔)

- 凡例
- ① 粘土状破碎部
 - ②-2 角礫状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部



K-22, K-23の性状

●K-22

- 概ね南北走向(走向N9° W), 東傾斜(73° NE)で, 全長40m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均7cm(最大11cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-164~171
 取水路スケッチにK-22と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

31.3 31.4 31.5 31.6 31.7 31.8 (m)



③-1 ① ③-1

K-22写真(H-0.9-60孔)

●K-23

- 概ね南北走向(走向N10° E), 東傾斜(65° SE)で, 全長20m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均8cm(最大17cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-172~176
 取水路スケッチにK-23と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

61.6 61.7 61.8 61.9 62.0 62.1 (m)

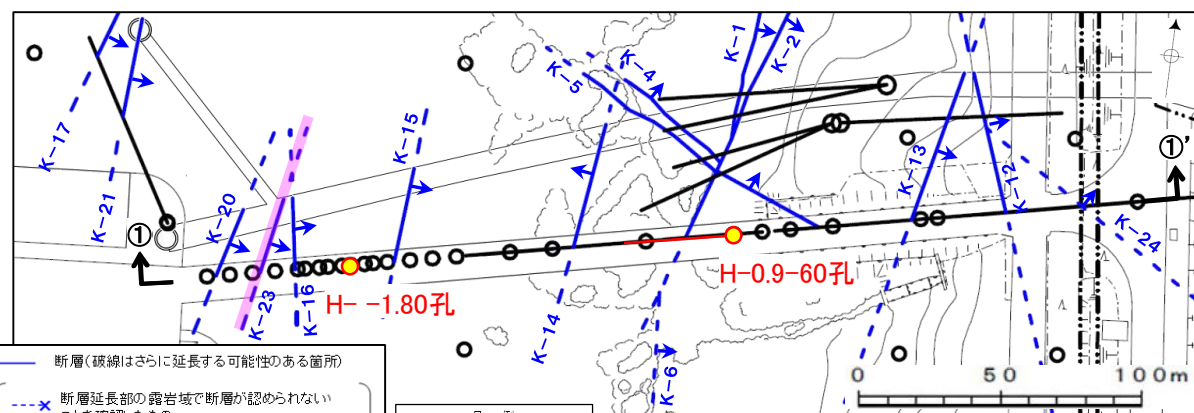


③-2 ③-1 ① ③-1

K-23写真(H- -1.80孔)

凡例

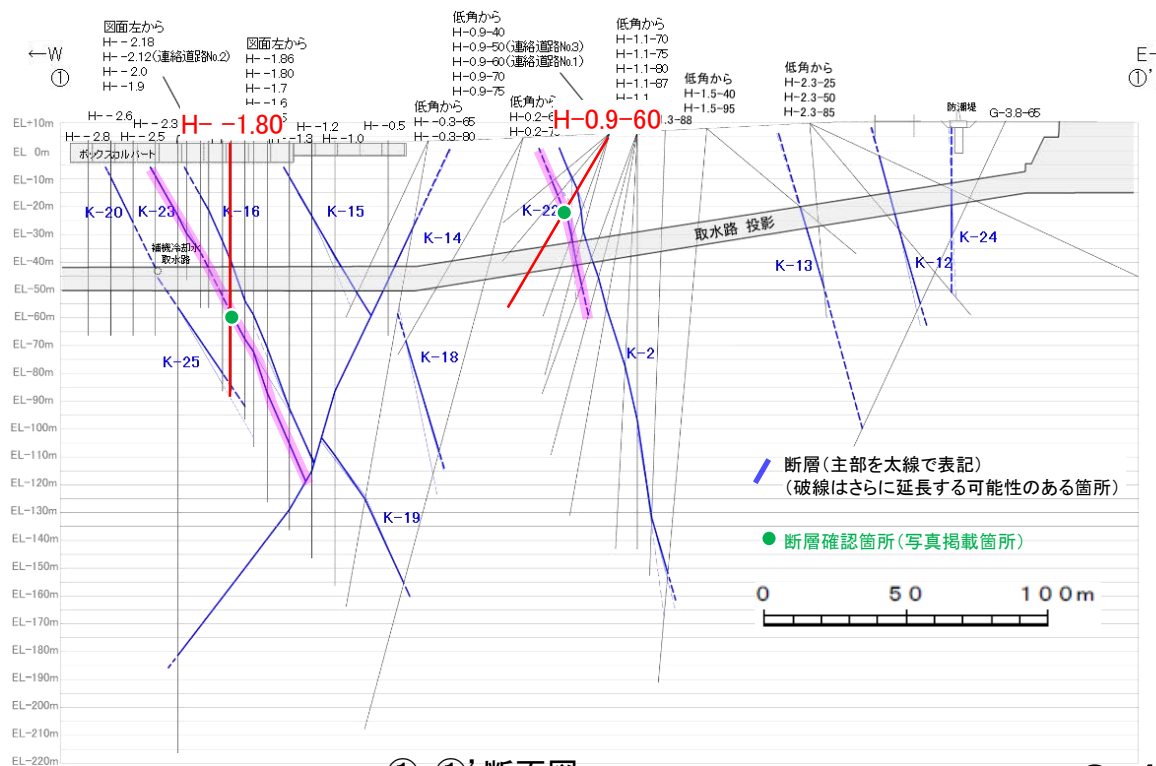
- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部



- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)
- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- 基礎掘削面

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



①-①'断面図

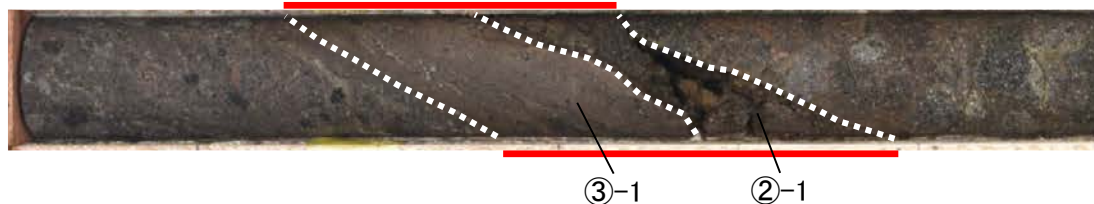
K-24, K-25の性状

●K-24

- 概ね北西-南東走向(走向N58° W), 東傾斜(89° NE)で, 全長105m以下である。
- 破砕部は, 砂状破砕部, 固結した破砕部からなり, 砂状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均10cm(最大11cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-177~178
断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (24)

46.0 46.1 46.2 46.3 46.4 46.5 46.6 (m)



K-24写真(G-3.8-65孔)

凡例

- 破砕部
- ②-1 砂状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

●K-25

- 概ね南北走向(走向N1° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長25m以上である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 砂状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-179~180
取水路スケッチにK-25と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

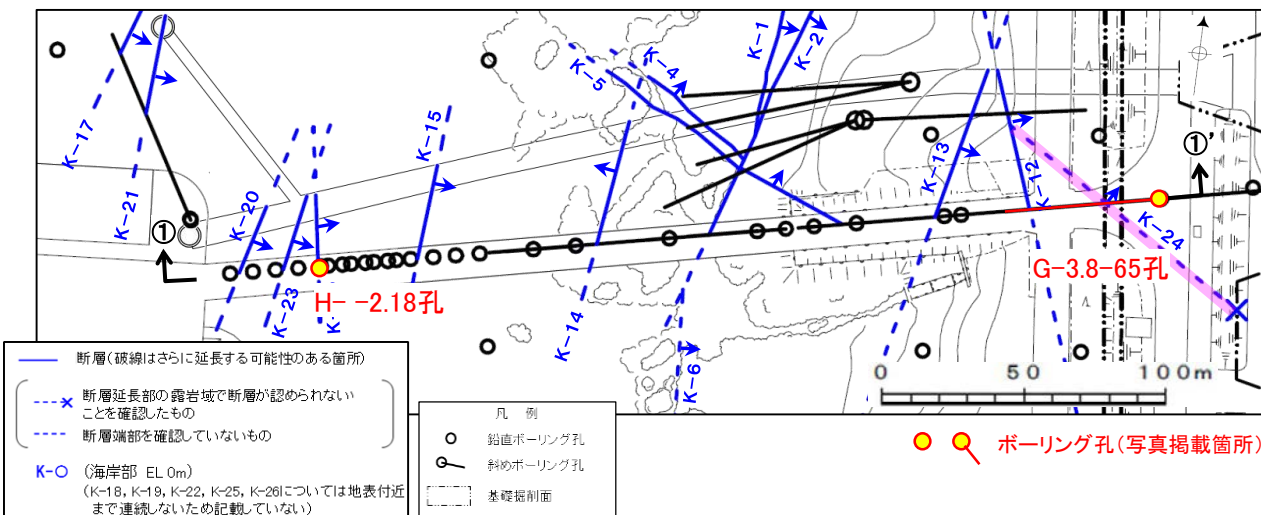
59.0 59.1 59.2 59.3 59.4 59.5 59.6 (m)



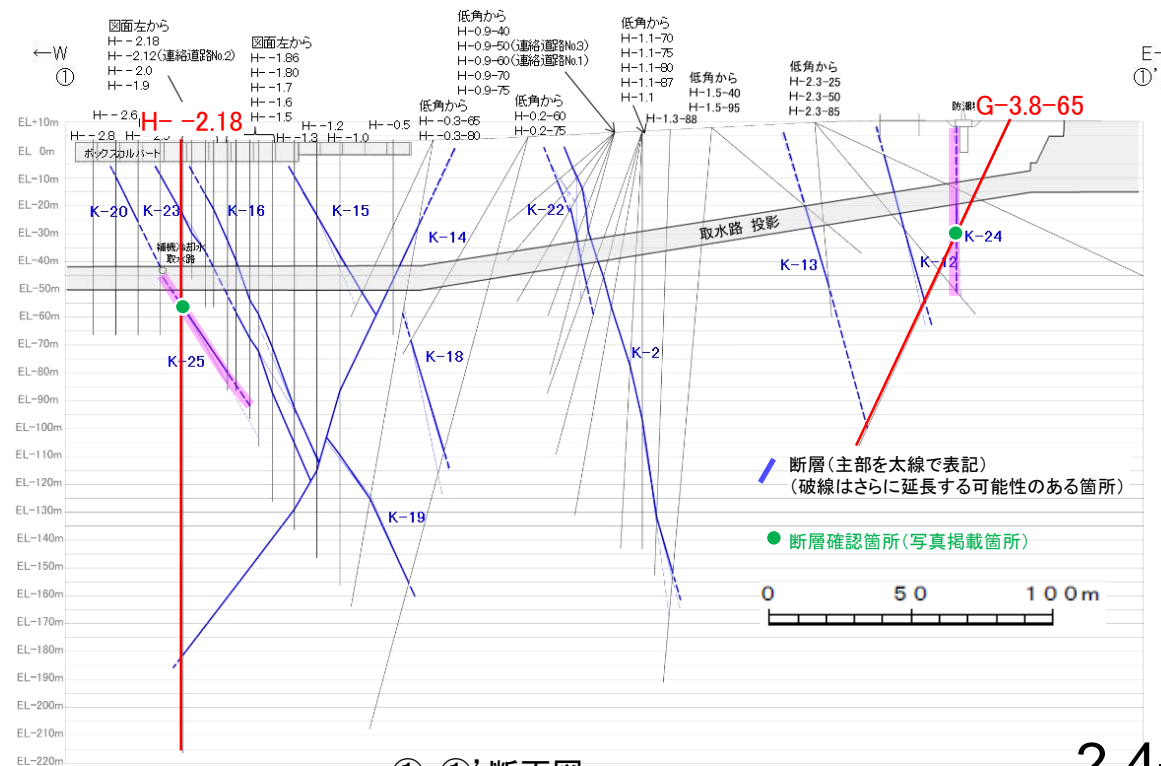
59.6 59.7 59.8 59.9 60.0 60.1 60.2 (m)



K-25写真(H-2.18孔)



位置図



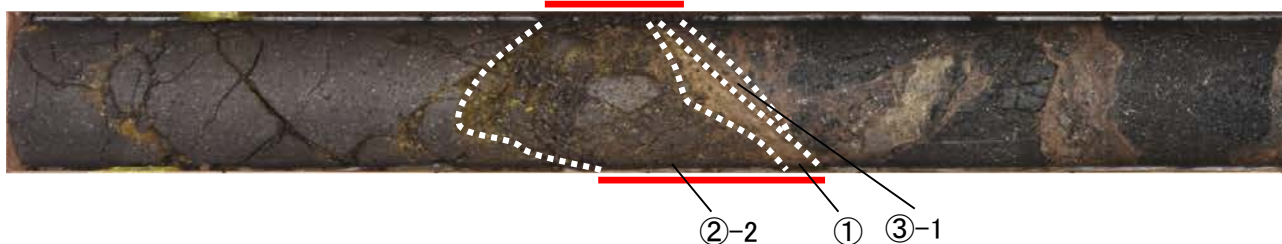
①-①'断面図

K-26の性状

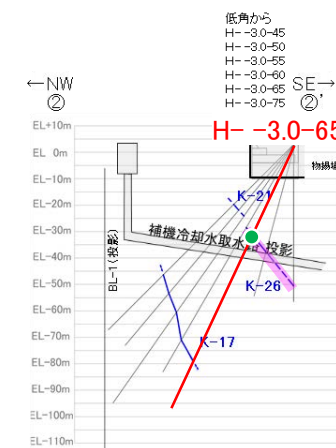
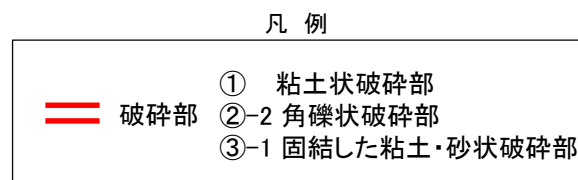
- K-26
 - ・概ね南北走向(走向N14° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長35m以上である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなる。
 - ・破碎部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-181~182
 取水路スケッチにK-26と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

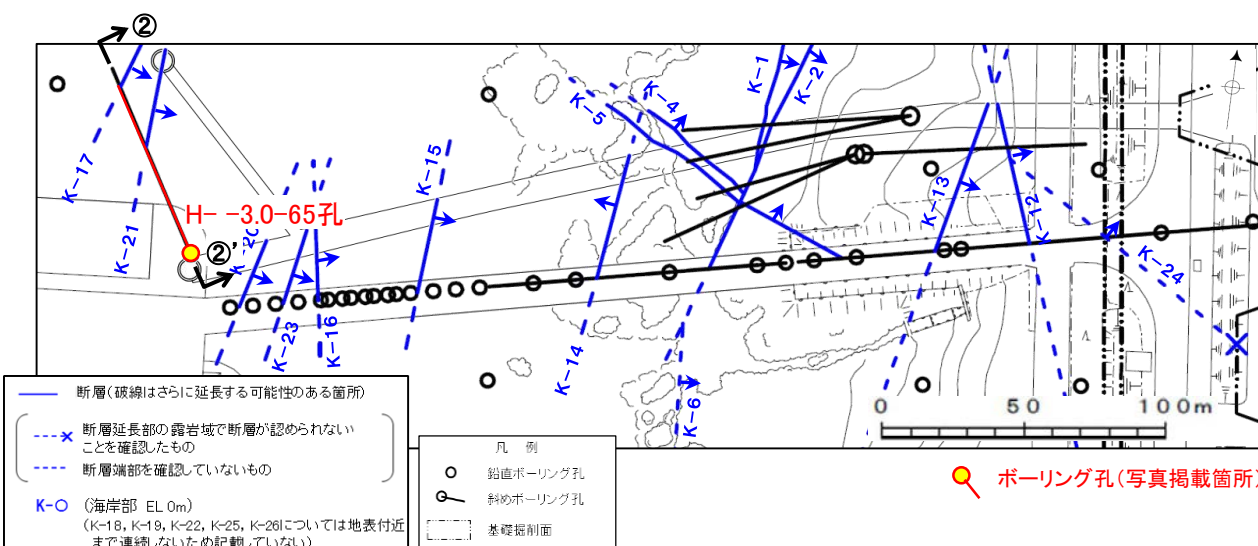
38.0 38.1 38.2 38.3 38.4 38.5 38.6 (m)



K-26写真(H-3.0-65孔)



②-②' 断面図



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

破碎部性状一覧表(海岸部)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。

断層の破碎部性状一覧表(1/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類				
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅(cm)	破碎部の幅 (cm)※2						
K-1	205m	N4° E	58° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	7	6	10 (19)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部				
					b	—	地表面	—	8	7						
					c	—	地表面	—	5	4						
					d	—	地表面	—	10	8						
					e	—	地表面	—	15	13						
					f	—	地表面	—	22	19						
					g	—	地表面	—	10	8						
					h	—	地表面	—	15	13						
					i	—	地表面	—	12	10						
					j	—	地表面	—	15	13						
					k	—	地表面	—	12	10						
K-2	180m以上	N19° E	72° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	10	10	28 (94)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部				
					b	—	地表面	—	10	10						
					c	—	地表面	—	10	10						
					d	—	地表面	—	18	17						
					e	—	地表面	—	10	10						
					f	—	地表面	—	28	27						
					g	—	地表面	—	15	14						
					h	—	地表面	—	30	29						
					i	—	地表面	—	48	46						
					j	—	地表面	—	40	38						
					k	—	地表面	—	13	12						
				ボーリング調査					G-1.5-35	41.58			EL-19.36	N16° E/85° NW	—	18
									G-1.5-50	42.42			EL-28.01	N 4° E/79° SE	—	25
									G-1.5-80	77.82			EL-72.12	N8° E/72° SE	—	56
										80.19			EL-74.48	N 6° E/75° SE	—	58
									G-1.9-20	50.10			EL-13.25	N 7° E/81° SE	—	4
									G-1.9-27	47.81			EL-17.82	N31° E/83° SE	—	31
										H-0.9-40			19.65	EL-6.36	N23° E/75° SE	—
									20.93				EL-9.76	N27° E/71° SE	—	2
									H-0.9-50	21.57			EL-10.25	N31° E/83° SE	—	1
										23.15			EL-13.78	N6° E/75° SE	—	(3)
									H-0.9-60	27.35			EL-19.43	N8° E/76° SE	—	18
										29.82			EL-21.75	N3° W/79° NE	—	21
									H-0.9-75	36.51			EL-29.00	N9° E/80° SE	—	22
										H-1.1-70			48.17	EL-38.48	N15° E/80° SE	—
									H-1.1-75				54.12	EL-45.50	N26° E/80° SE	—
										H-1.1-80			64.13	EL-56.38	N13° E/79° SE	—
									64.79				EL-57.03	N4° W/62° NE	—	4
									65.18				EL-57.41	N14° W/83° NE	—	1
									66.27				EL-58.48	N5° W/73° NE	—	6
H-1.1-87	66.90	EL-59.10	N6° E/84° SE	—	(3)											
	84.30	EL-77.40	N20° E/81° SE	—	45											
H-1.1	103.77	EL-96.99	N21° E/80° SE	—	71											
	H-1.3-88	139.30	EL-131.95	N6° E/78° SE	—	75										
141.57		EL-134.21	N13° E/80° SE	—	17											
H-1.5-95	160.54	EL-151.90	N7° W/81° NE	—	10											
	162.56	EL-153.91	N12° E/89° SE	—	4											

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(2/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)	破碎部の幅 (cm)※2		
K-3	200m以上	N16° E	70° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	18	17	12 (20)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	18	17		
					c	—	地表面	—	20	19		
					d	—	地表面	—	10	9		
					e	—	地表面	—	12	11		
					f	—	地表面	—	18	17		
				ボーリング調査	M-2.2	48.83	EL-31.52	N2° W/81° NE	—	11		
M-2.2-2	78.25	EL-72.57	N6° W/74° NE	—	1							
N-2.3-1	66.35	EL-32.48	N18° E/72° SE	—	4							
N-2.3-2	85.00	EL-67.73	N30° E/84° SE	—	11							
N-2.3-35	72.43	EL-35.96	N2° E/70° SE	—	20							
O-2.1-40	85.06	EL-48.85	N20° E/83° SE	—	6							
K-4	45m以上	N56° W	85° NE	露頭観察	A	—	地表面	—	26	26	13 (26)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	6	6		
					c	—	地表面	—	10	10		
					d	—	地表面	—	12	12		
					e	—	地表面	—	10	10		
					f	—	地表面	—	18	18		
				ボーリング調査	G-1.9-20	71.29	EL-20.49	N57° W/80° NE	—	5		
G-1.9-27	84.69	EL-34.56	N52° W/68° NE	—	15							
K-5	75m以上	N63° W	64° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	15	13	11 (18)	① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	20	18		
					c	—	地表面	—	20	18		
					d	—	地表面	—	12	11		
					e	—	地表面	—	5	4		
					f	—	地表面	—	7	6		
				ボーリング調査	G-1.5-35	40.06	EL-18.49	N62° W/88° NE	—	18		
G-1.5-50	46.73	EL-31.31	N69° W/72° NE	—	8							
G-1.9-20	68.89	EL-19.67	N70° W/60° NE	—	5							
G-1.9-27	79.33	EL-32.13	N60° W/72° NE	—	10							
K-6	25m以上 130m以下	N2° W	60° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	6	5	7 (9)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
K-7	20m以上 55m以下	N8° W	88° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	11	11	8 (11)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	2	2		
					c	—	地表面	—	11	11		
K-8	35m以上 70m以下	N15° W	80° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	21	21	11 (21)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	10		
					c	—	地表面	—	4	4		
K-9	40m以上 120m以下	N10° E	88° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	12	12	7 (12)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	4	4		
					c	—	地表面	—	6	6		
K-10	60m	N16° W	62° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	10	9	9 (10)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	11	10		
					c	—	地表面	—	9	8		
K-11	60m	N14° E	70° NW	露頭観察	a	—	地表面	—	8	8	9 (9)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
					c	—	地表面	—	10	9		

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方に基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(3/4)

名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)	破碎部の幅 (cm)※2			
K-12	50m以上 310m以下	N21° W	72° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	27.15	EL-1.58	N28° W/62° NE	—	10	13 (21)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						27.49	EL-1.73	N17° W/58° NE	—	7			
						49.99	EL-28.40	N29° W/71° NE	—	21			
						72.80	EL-55.04	N13° W/79° NE	—	12			
						75.72	EL-57.69	N9° W/86° NE	—	(3)			
G'-1.5-30	65.67	EL-28.19	N31° W/74° NE	—	7								
K-13	55m以上 300m以下	N12° E	74° SE	ボーリング 調査	H-1.5-40	43.18	EL-19.73	N13° E/72° SE	—	7	16 (27)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						43.81	EL-20.13	N8° E/65° SE	—	14			
						59.40	EL-49.28	N16° E/81° SE	—	27			
						47.80	EL-19.25	N16° E/77° SE	—	8			
						48.07	EL-19.39	N 5° E/75° SE	—	2			
K-14	40m以上	N7° E	66° NW	ボーリング 調査	H- -2.18	185.01	EL-181.37	N17° E/68° NW	—	20	37 (72)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						132.56	EL-128.87	N24° E/58° NW	—	24			
						118.76	EL-115.12	N2° W/64° SW	—	48			
						90.03	EL-86.37	N20° E/75° NW	—	28			
						50.21	EL-46.57	N10° W/70° SW	—	31			
						31.57	EL-27.40	N5° E/68° NW	—	72			
						32.28	EL-28.10	N7° W/64° SW	—	4			
K-15	30m以上	N4° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -1.3	13.13	EL-9.44	NS/70° E	—	(3)	14 (33)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						13.48	EL-9.79	N2° E/65° SE	—	1			
						27.05	EL-23.41	N15° E/69° SE	—	33			
						41.51	EL-37.85	N4° W/64° NE	—	10			
						42.25	EL-38.59	N13° E/64° SE	—	9			
						46.36	EL-42.70	N4° E/80° SE	—	7			
H- -0.3-65	60.54	EL-51.18	N8° W/60° NE	—	11								
K-16	20m以上	N10° W	67° NE	ボーリング 調査	H- -2.0	19.73	EL-16.09	N24° W/70° NE	—	22	23 (51)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						25.04	EL-21.40	N18° W/68° NE	—	51			
						36.28	EL-32.64	N22° W/63° NE	—	15			
						43.35	EL-39.71	N19° W/74° NE	—	21			
						57.55	EL-53.91	N8° W/72° NE	—	26			
						62.46	EL-58.82	N21° W/63° NE	—	22			
						H- -1.5	74.35	EL-70.71	N25° W/64° NE	—			16
							77.93	EL-74.29	N7° E/63° SE	—			21
							84.28	EL-80.64	N9° E/56° SE	—			9
						H- -1.3	96.35	EL-92.66	N7° W/74° NE	—			14
							96.74	EL-93.05	N1° W/72° NE	—			3
							97.30	EL-93.61	NS/48° E	—			13
						H- -1.2	97.44	EL-93.75	N4° W/66° NE	—			2
							113.68	EL-110.04	N9° W/64° NE	—			3
							114.05	EL-110.41	N16° W/73° NE	—			14
114.75	EL-111.11	N7° E/78° SE	—	4									
K-17	不明	N18° E	78° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	70.46	EL-46.18	N8° E/86° SE	—	13	12 (17)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						74.00	EL-53.05	N5° E/70° SE	—	8			
						74.26	EL-53.25	N30° E/82° SE	—	10			
						78.23	EL-60.44	N25° E/85° SE	—	14			
						86.07	EL-70.90	N21° E/81° SE	—	4			
						91.04	EL-78.87	N2° E/77° SE	—	17			
						91.53	EL-79.31	N33° E/67° SE	—	(3)			

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

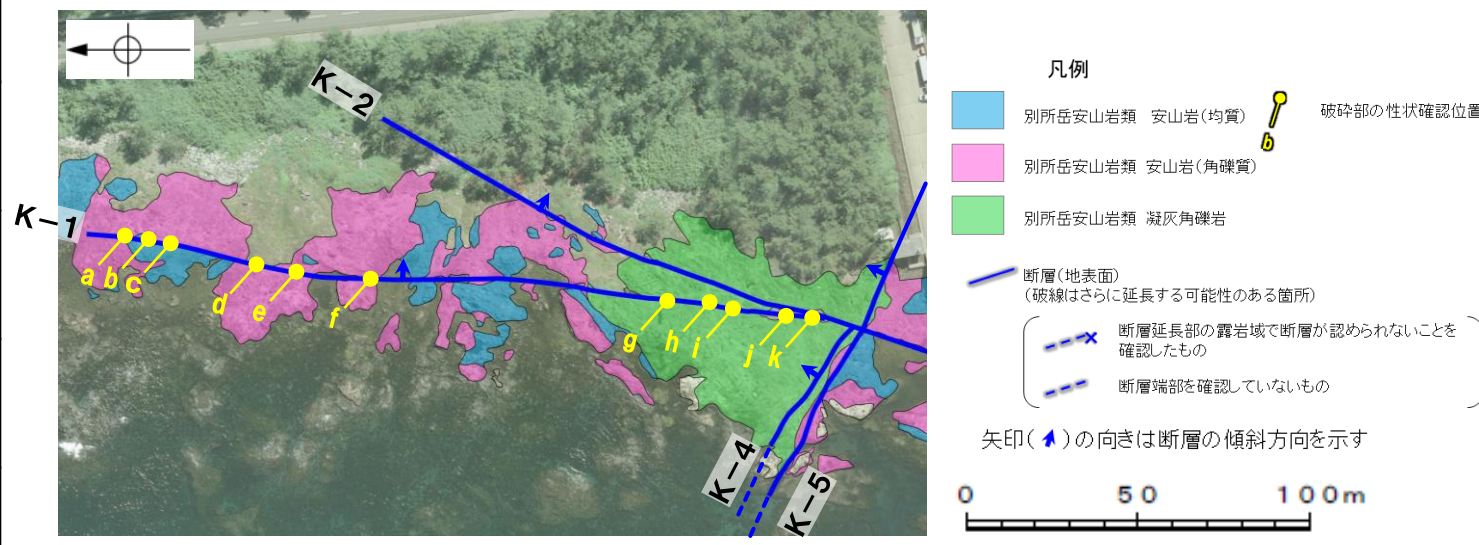
断層の破碎部性状一覧表(4/4)

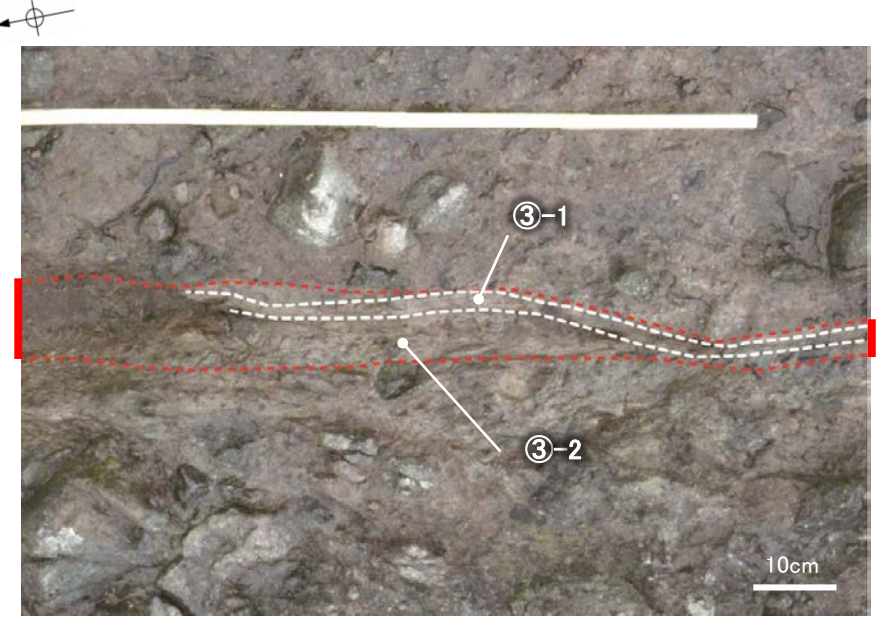
名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)	破碎部の幅 (cm)※2			
K-18	40m以上	N8° E	78° SE	ボーリング 調査	H-0.2-60	84.35	EL-68.32	N26° E/80° SE	—	55	51 (55)	① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						116.75	EL-108.04	N2° E/81° SE	—	47			
						117.50	EL-108.77	N1° W/82° NE	—	12			
						125.24	EL-116.24	N7° E/69° SE	—	2			
K-19	不明	N12° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -1.0	113.16	EL-109.50	NS/57° E	—	5	8 (11)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						114.61	EL-110.95	N35° W/66° NE	—	1			
						129.91	EL-124.25	N5° E/65° SE	—	2			
						130.88	EL-125.20	N19° W/64° NE	—	11			
K-20	不明	N15° E	63° SE	ボーリング 調査	H- -2.6	13.09	EL-9.43	N3° E/65° SE	—	6	5 (6)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						29.44	EL-25.77	N28° E/62° SE	—	5			
K-21	不明	N4° E	66° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	32.84	EL-19.58	N9° E/62° SE	—	3	11 (19)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						33.37	EL-21.92	NS/70° E	—	19			
K-22	40m以上	N9° W	73° NE	ボーリング 調査	H-0.9-40	25.68	EL-10.24	N2° W/57° NE	—	2	7 (11)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						26.90	EL-11.02	N21° W/70° NE	—	9			
						26.52	EL-14.05	N13° E/69° SE	—	1			
						26.75	EL-14.22	N1° E/56° SE	—	(3)			
						29.00	EL-15.95	N19° W/68° NE	—	11			
						H-0.9-60	27.44	EL-17.49	N4° W/85° NE	—			2
							31.58	EL-21.08	N16° E/74° SE	—			(3)
						H-0.9-70	39.68	EL-31.02	N12° W/87° NE	—			2
							46.91	EL-39.04	N12° E/79° SE	—			2
						H-0.9-75	49.65	EL-41.69	N10° E/89° SE	—			2
							58.59	EL-48.28	N7° E/77° SE	—			(3)
						H-1.1-70	64.79	EL-32.67	NS/67° E	—			1
							65.18	EL-32.90	N21° W/79° NE	—			9
						G-1.5-35	71.27	EL-50.11	N21° W/76° NE	—			11
81.50	EL-23.98	N25° W/85° NE	—	4									
G-1.9-20	82.30	EL-24.26	N12° W/81° NE	—	10								
	82.55	EL-24.34	N12° W/73° NE	—	5								
	82.76	EL-24.42	N21° W/54° NE	—	4								
	83.07	EL-24.52	N28° W/51° NE	—	3								
	83.23	EL-24.58	N34° W/88° SW	—	5								
	83.23	EL-24.58	N34° W/88° SW	—	5								
K-23	20m以上	N10° E	65° SE	ボーリング 調査	H- -2.3	12.21	EL-8.54	N21° W/63° NE	—	4	8 (17)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						12.80	EL-9.13	N15° E/55° SE	—	5			
						26.91	EL-23.27	N3° W/63° NE	—	6			
						30.88	EL-27.24	N6° W/63° NE	—	2			
						33.27	EL-29.63	N23° E/69° SE	—	(3)			
						40.01	EL-36.37	N4° E/69° SE	—	5			
						61.95	EL-58.31	N15° E/73° SE	—	9			
						71.32	EL-67.68	N13° E/72° SE	—	2			
						75.67	EL-72.03	N4° E/65° SE	—	17			
H- -1.5	90.60	EL-86.96	N30° E/74° SE	—	9								
	108.99	EL-105.30	N29° E/60° SE	—	14								
K-24	105m以下	N58° W	89° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	56.18	EL-13.85	N61° W/86° SW	—	11	10 (11)	②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部	
						44.78	EL-29.64	N62° W/86° NE	—	4			
						46.31	EL-31.03	N52° W/87° NE	—	9			
K-25	25m以上	N1° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -2.18	59.88	EL-56.24	N12° W/67° NE	—	20	12 (20)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						83.56	EL-79.92	N12° E/65° SE	—	(3)			
						87.63	EL-83.99	N2° W/63° NE	—	2			
K-26	35m以上	N14° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-65	38.34	EL-31.11	N25° E/71° SE	—	8	9 (10)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						42.59	EL-37.50	N2° E/66° SE	—	10			

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものをOm以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、Om以上Om以下という記載とした。
 ※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

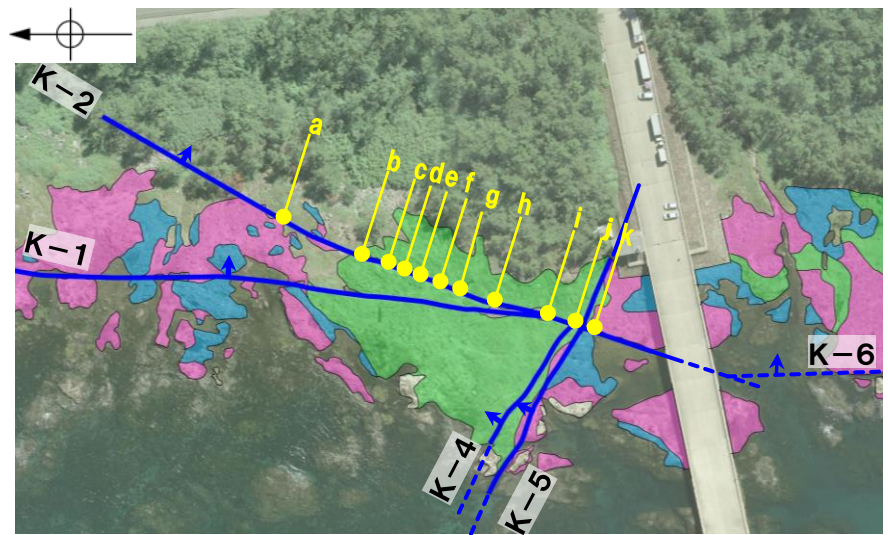
K-1の性状一覧表 露頭観察(1/1)

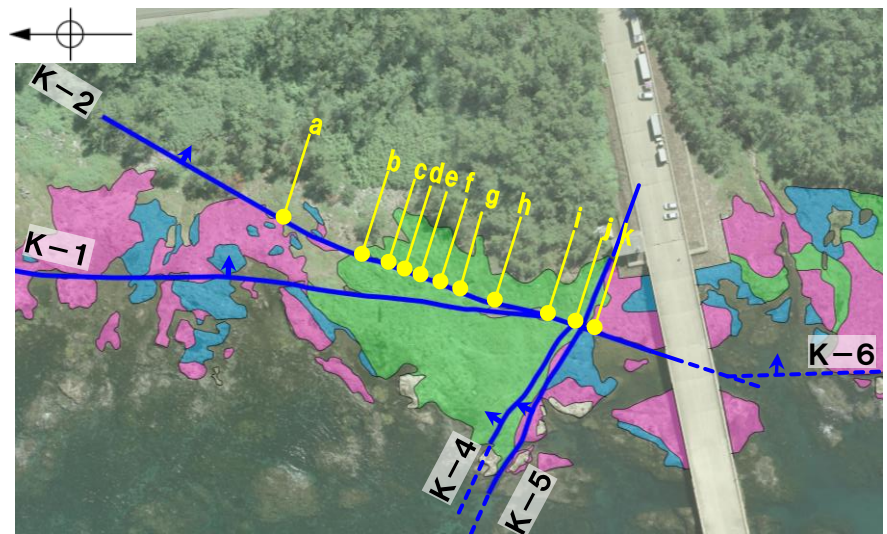
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-1	N4° E/58° SE	a	4~7	 <p>調査位置図</p>
		b	6~8	
		c	3~5	
		d	7~10	
		e	10~15	
		f	20~22	
		g	10	
		h	10~15	
		i	4~12	
		j	10~15	
		k	8~12	



代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-2の性状一覧表 露頭観察(1/1)

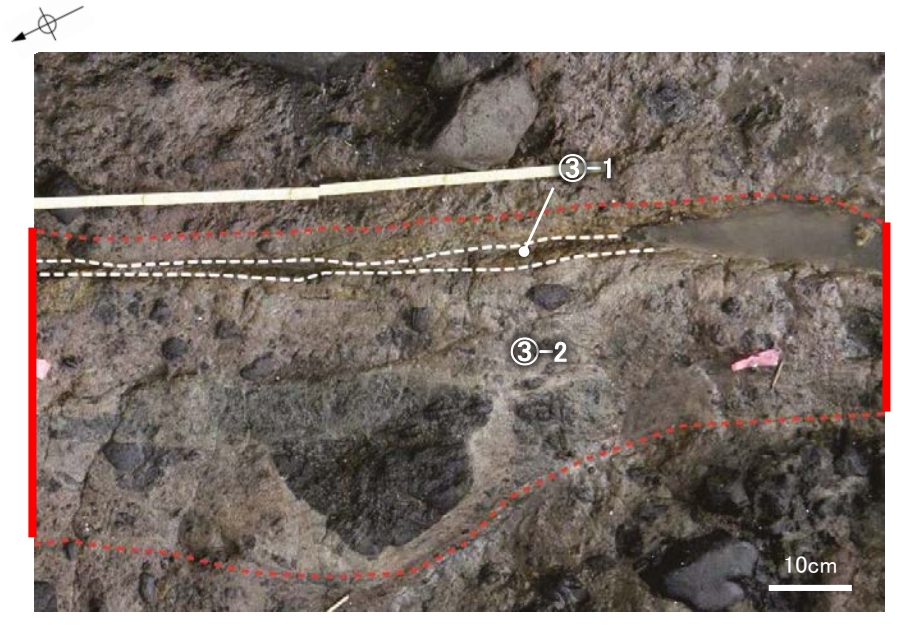
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-2	N19° E/72° SE	a	8~10	 <p>調査位置図</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 別所岳安山岩類 安山岩(均質) 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質) 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩 断層(地表面) (破線はさらに延長する可能性のある箇所) 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの 断層端部を確認していないもの <p>矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す</p> <p>0 50 100m</p>
		b	6~10	
		c	6~10	
		d	15~18	
		e	6~10	
		f	12~28	
		g	12~15	
		h	15~30	
		i	20~48	
		j	25~40	
		k	11~13	



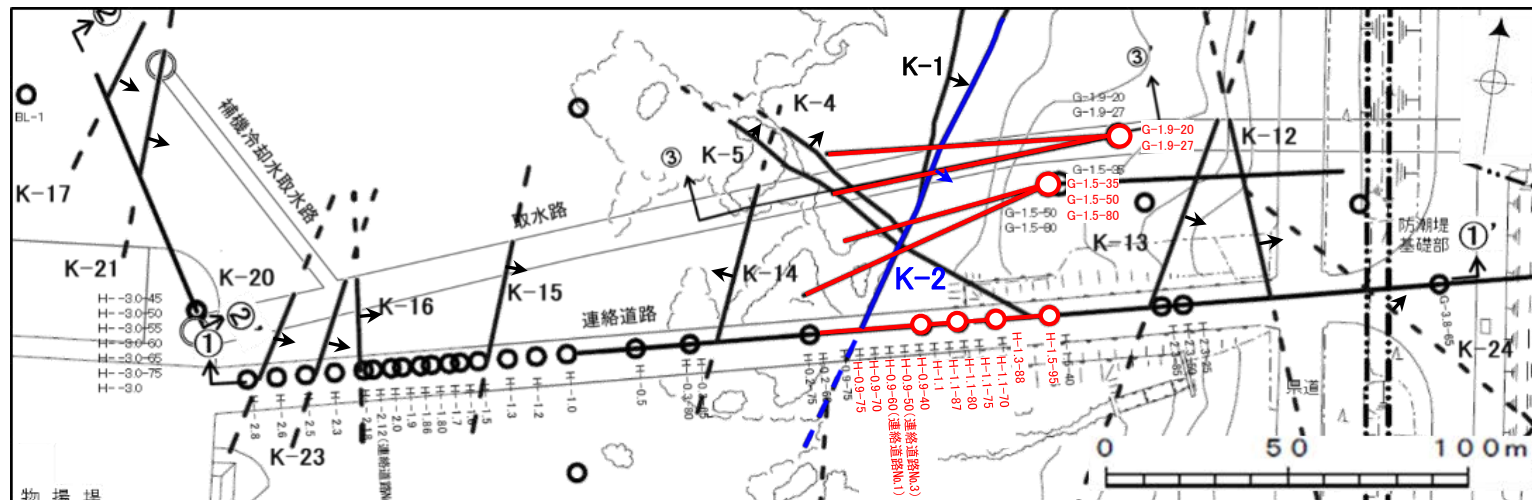
調査位置図



測定番号j地点 遠景

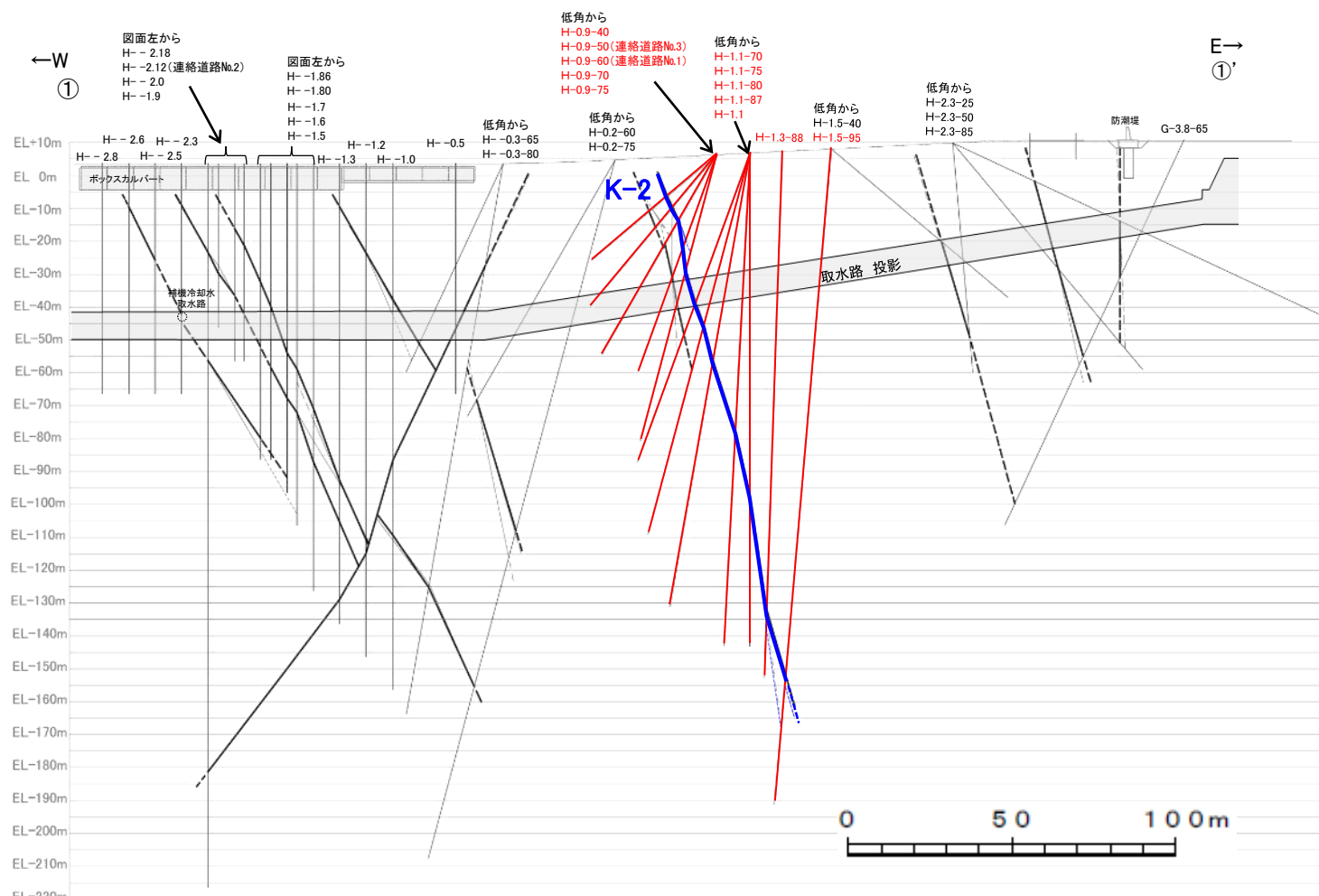
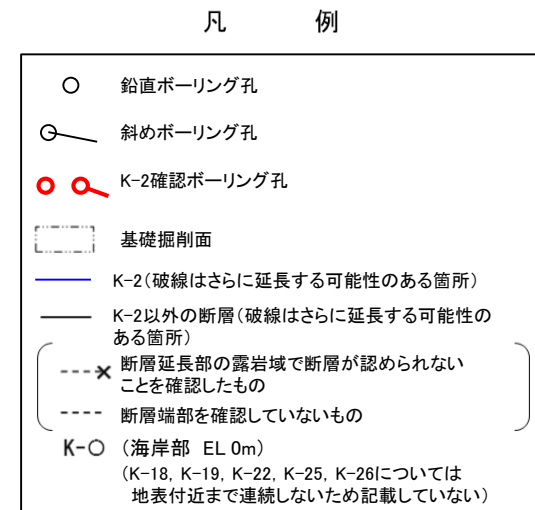


測定番号j地点の破碎部の状況

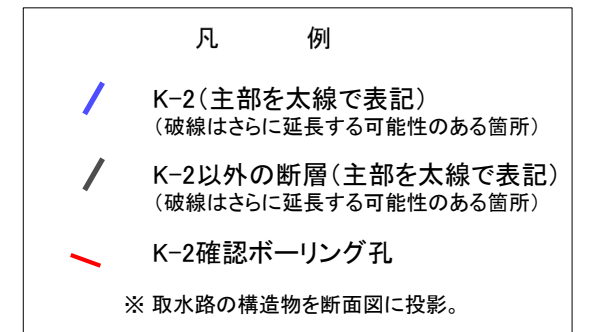


矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

平面図



①-①' 断面図



K-2の性状一覧表 ボーリング調査(1/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	G-1.5-35 (傾斜35°)	41.58 (EL-19.36)	N16° E/85° NW	18	<p>41.4 41.5 41.6 41.7 41.8 41.9 42.0 (m)</p> <p>③-1 ②-2 ③-1</p>
	G-1.5-50 (傾斜50°)	42.42 (EL-28.01)	N 4° E/79° SE	25	<p>42.0 42.1 42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p> <p>42.6 42.7 42.8 42.9 43.0 (m)</p> <p>③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(2/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right; font-size: small;"> — 破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 </div>
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	77.82 (EL-72.12)	N 8° E/72° SE	56	76.2 76.3 76.4 76.5 76.6 76.7 76.8 (m)
					76.8 76.9 77.0 77.1 77.2 77.3 77.4 (m)
77.4 77.5 77.6 77.7 77.8 77.9 78.0 (m)					
78.0 78.1 78.2 78.3 78.4 78.5 78.6 (m)					

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(3/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right; font-size: small;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	80.19 (EL-74.48)	N 6° E/75° SE	58	<p>The core photographs show four segments with the following depth ranges and features:</p> <ul style="list-style-type: none"> 78.6m - 79.2m: Shows a fracture zone (red line) near the bottom, labeled ③-2. 79.2m - 79.8m: Shows a fracture zone (red line) near the bottom, labeled ③-1. 79.8m - 80.4m: Shows multiple fracture zones (red lines) and fragmented material. Labels include ③-1, ②-2, ③-1, ①, ③-2, and ③-1. 80.4m - 81.0m: Shows a fracture zone (red line) near the bottom, labeled ③-1.

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(4/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> == 破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	G-1.9-20 (傾斜20°)	50.10 (EL-13.25)	N 7° E/81° SE	4	
	G-1.9-27 (傾斜27°)	47.81 (EL-17.82)	N31° E/83° SE	31	<p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(5/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-0.9-40 (傾斜40°)	19.65 (EL-6.36)	N 23° E/75° SE	14	
	H-0.9-50 (傾斜50°)	20.93 (EL-9.76)	N27° E/71° SE	2	
		21.57 (EL-10.25)	N 31° E/83° SE	1	
	H-0.9-60 (傾斜60°)	23.15 (EL-13.78)	N6° E/75° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(6/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-left: 100px;"> ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-0.9-70 (傾斜70°)	27.35 (EL-19.43)	N 8° E/76° SE	18	
		29.82 (EL-21.75)	N 3° W/79° NE	21	<p>②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(7/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-0.9-75 (傾斜75°)	36.51 (EL-29.00)	N 9° E/80° SE	22	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-bottom: 5px;"> 36.036.136.236.336.436.536.6 (m) </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-bottom: 5px;"> 36.636.736.836.937.0 (m) </div> </div> </div>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(8/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-2	H-1.1-70 (傾斜70°)	48.17 (EL-38.48)	N15° E/80° SE	94	<p>The core photographs show four segments of the borehole core. The depth markers are as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> Segment 1: 47.5 to 48.1 (m) Segment 2: 48.1 to 48.7 (m) Segment 3: 48.7 to 49.3 (m) Segment 4: 49.3 to 49.7 (m) <p>Labels for fracture zones are placed at specific depths:</p> <ul style="list-style-type: none"> ③-2 at approximately 47.8 m ③-1 and ① at approximately 48.2 m ③-2 at approximately 48.5 m ③-2 at approximately 49.0 m ③-2 at approximately 49.4 m

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(9/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	H-1.1-75 (傾斜75°)	54.12 (EL-45.50)	N 26° E/80° SE	44	<p>— 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p>
	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.13 (EL-56.38)	N 13° E/79° SE	16	<p>掘進区切り</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(10/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> —— 破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.79 (EL-57.03)	N 4° W/62° NE	4	
		65.18 (EL-57.41)	N 14° W/83° NE	1	
		66.27 (EL-58.48)	N 5° W/73° NE	6	
		66.90 (EL-59.10)	N 6° E/84° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記


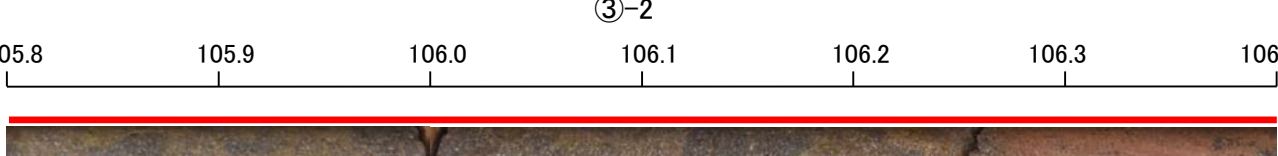

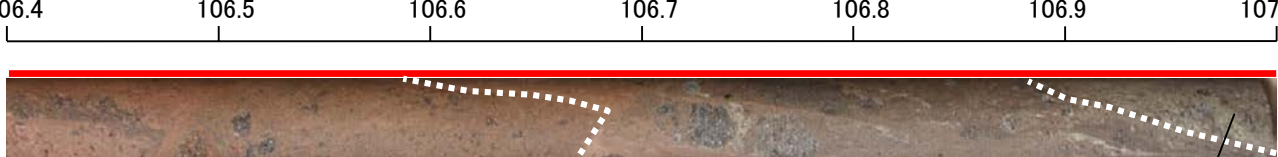

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(11/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	H-1.1-87 (傾斜87°)	84.30 (EL-77.40)	N 20° E/81° SE	45	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <p>掘進区切り</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(12/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> <p>102.8 102.9 103.0 103.1 103.2 103.3 103.4 (m)</p> </div> <div style="width: 55%;"> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> <p>== 破碎部</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> <p>103.4 103.5 103.6 103.7 103.8 103.9 104.0 (m)</p> </div> <div style="width: 55%;"> <p>③-2 ① ③-2</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> <p>104.0 104.1 104.2 104.3 104.4 104.5 104.6 (m)</p> </div> <div style="width: 55%;"> <p>③-2</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> <p>104.6 104.7 104.8 104.9 105.0 105.1 105.2 (m)</p> </div> <div style="width: 55%;"> <p>③-2</p> </div> </div>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(13/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> コア写真 == 破碎部 <div style="font-size: small;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; padding-bottom: 5px;"> 105.2105.3105.4105.5105.6105.7105.8 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; padding-bottom: 5px;"> 105.8105.9106.0106.1106.2106.3106.4 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; padding-bottom: 5px;"> 106.4106.5106.6106.7106.8106.9107.0 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; padding-bottom: 5px;"> 107.0107.1107.2107.3107.4107.5107.6 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; padding-bottom: 5px;"> 107.0107.1107.2107.3107.4107.5107.6 (m) </div> 

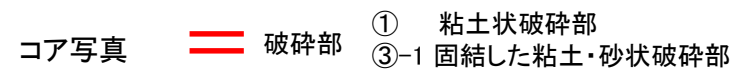
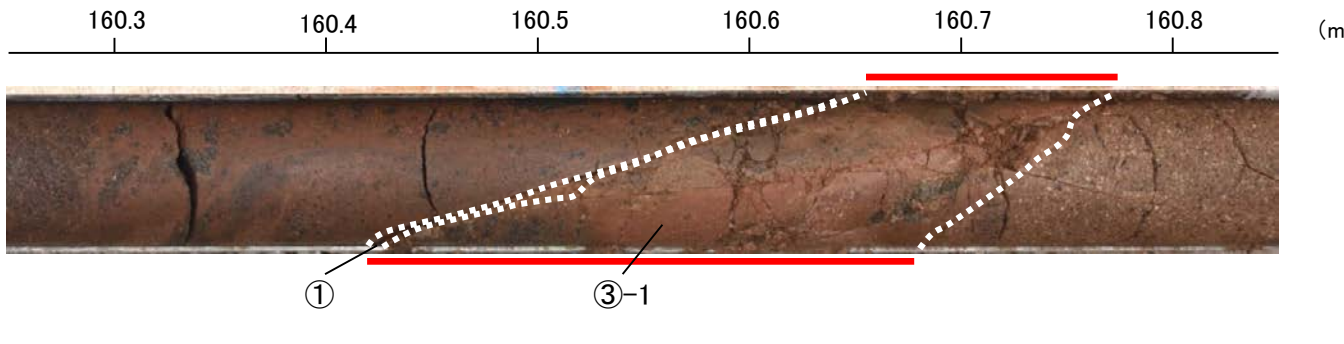
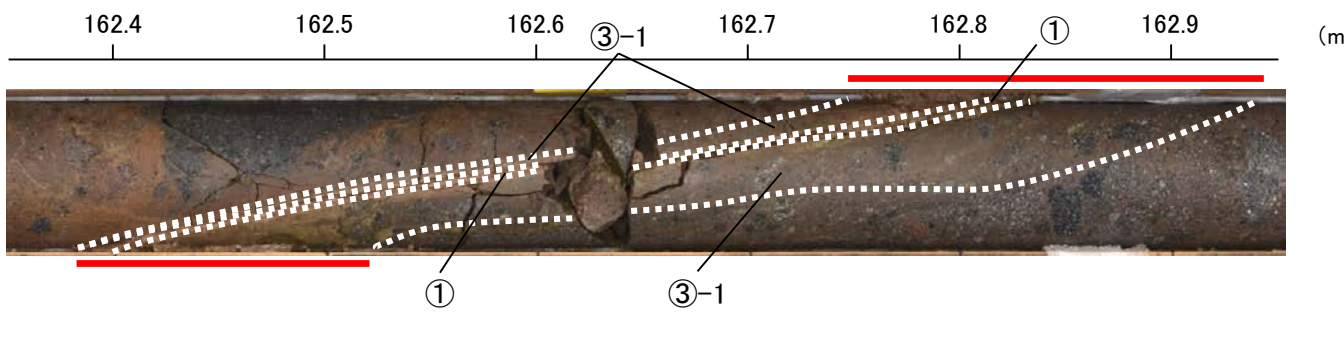
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(14/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="float: right; text-align: right;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	139.30 (EL-131.95)	N 6° E/78° SE	75	

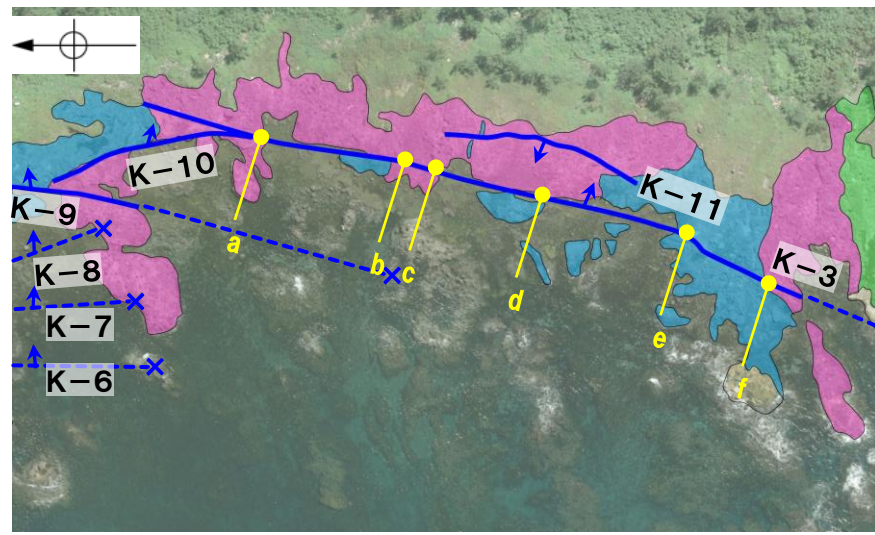

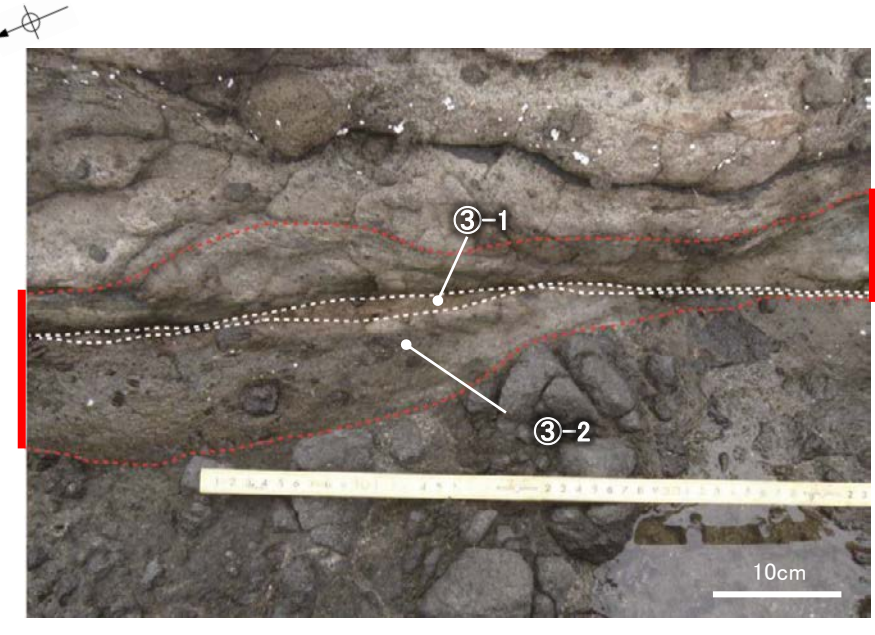
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(15/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	141.57 (EL-134.21)	N 13° E/80° SE	17	141.0 141.1 141.2 141.3 141.4 141.5 141.6 (m)
					141.6 141.7 141.8 141.9 142.0 142.1 142.2 (m)
					142.2 142.3 142.4 142.5 142.6 142.7 142.8 (m)

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(16/16)

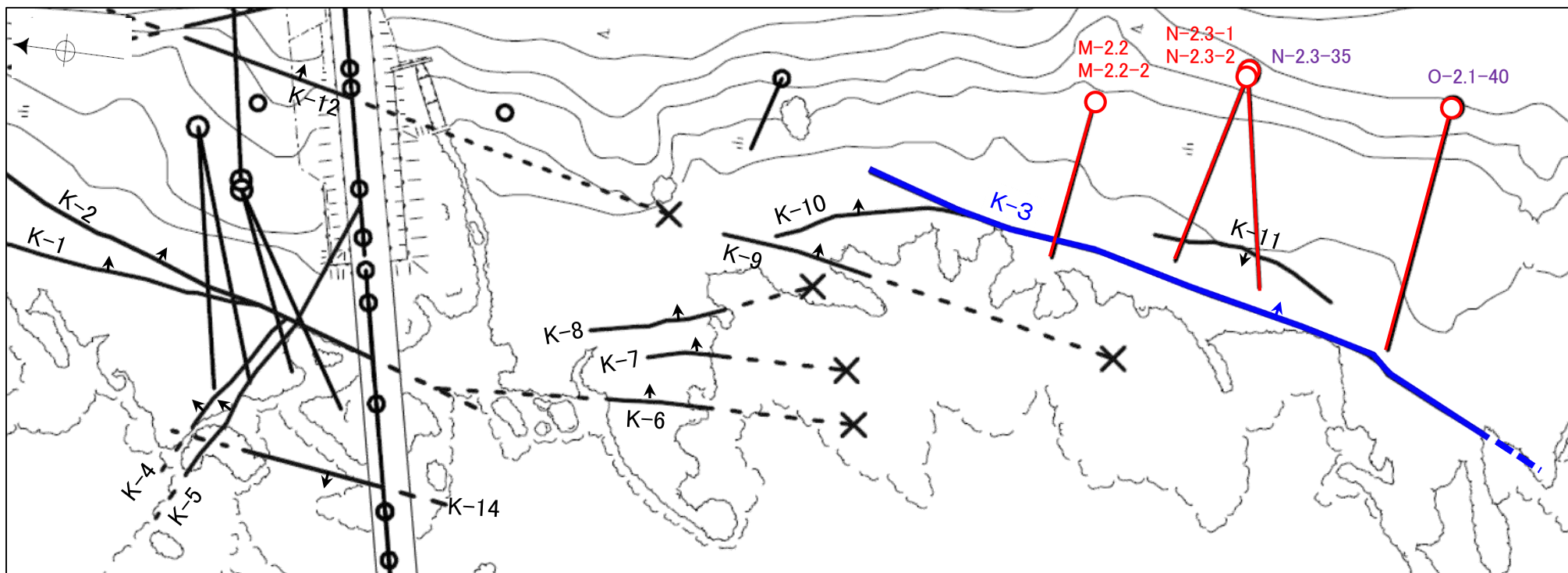
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 
K-2	H-1.5-95 (傾斜85°)	160.54 (EL-151.90)	N 7° W/81° NE	10	
		162.56 (EL-153.91)	N 12° E/89° SE	4	

K-3の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-3	N16° E/70° SE	a	15~18	 <p>調査位置図</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 別所岳安山岩類 安山岩(均質) 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質) 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩 断層(地表面) (破線はさらに延長する可能性のある箇所) 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの 断層端部を確認していないもの 矢印()の向きは断層の傾斜方向を示す <p>0 50 100m</p>
		b	10~18	
		c	14~20	
		d	4~10	
		e	4~12	
		f	5~18	
 <p>測定番号b地点 遠景</p>  <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>				

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

ボーリング調査 位置図 (K-3)

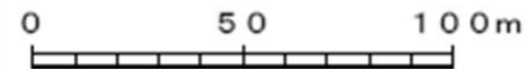


- 凡 例
- 鉛直ボーリング孔
 - ◐ 斜めボーリング孔
 - ◑ K-3確認ボーリング孔
 - ▭ 基礎掘削面
 - K-3(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-3以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
 - 断層端部を確認していないもの
 - K-O (海岸部 EL 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

調査位置図



K-3の性状一覧表 ボーリング調査(1/2)

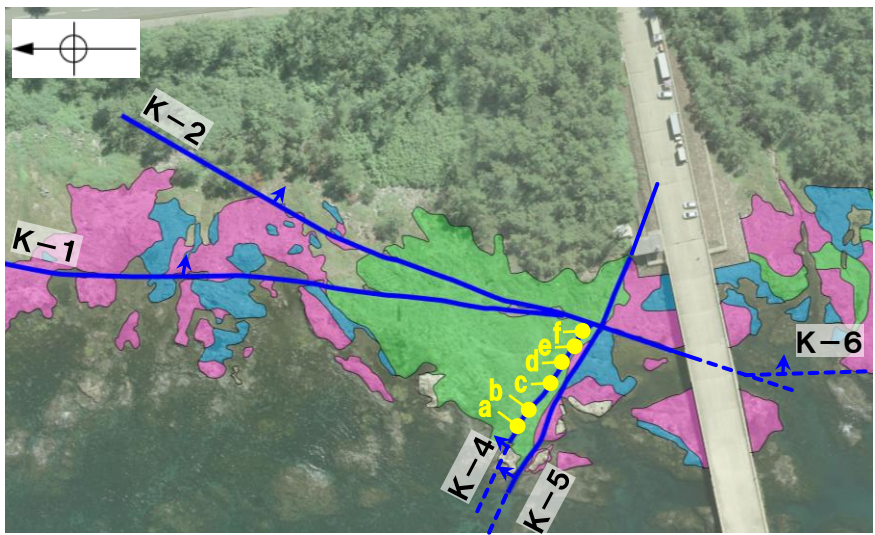

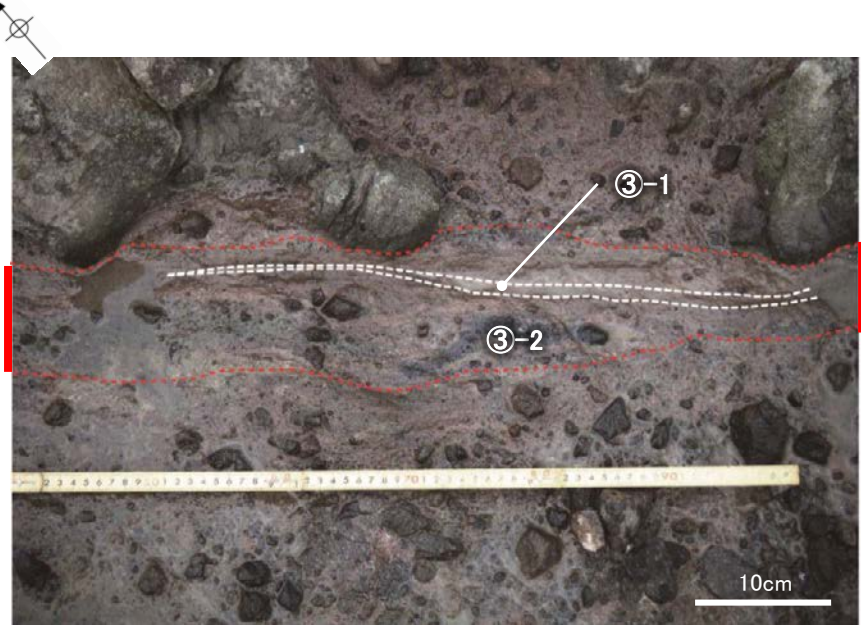
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-3	M-2.2 (傾斜45°)	48.83 (EL-31.52)	N2° W/81° NE	11	
	M-2.2-2 (傾斜75°)	78.25 (EL-72.57)	N6° W/74° NE	1	
	N-2.3-1 (傾斜35°)	66.35 (EL-32.48)	N18° E/72° SE	4	
	N-2.3-2 (傾斜60°)	85.00 (EL-67.73)	N30° E/84° SE	11	

K-3の性状一覧表 ボーリング調査(2/2)

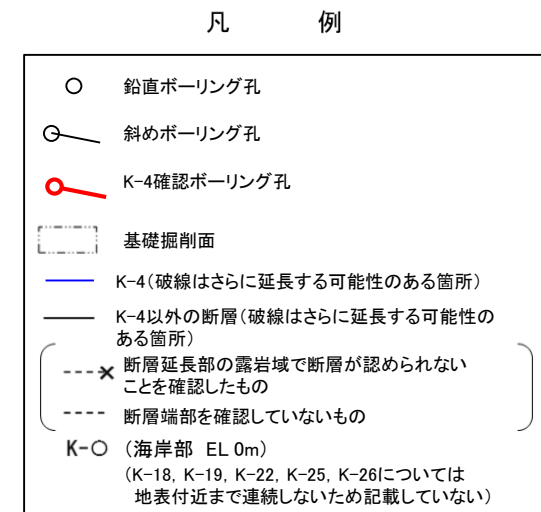
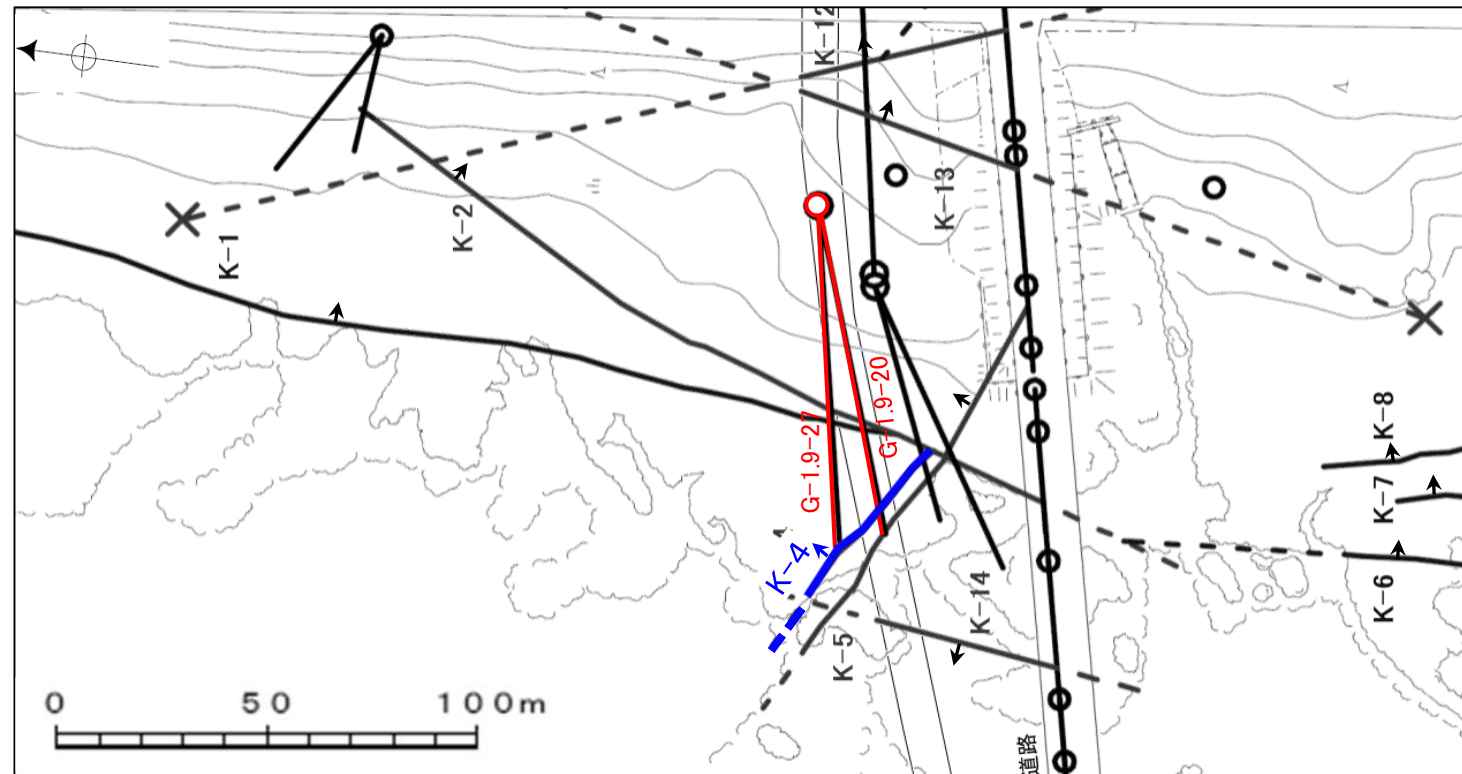
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真
K-3	N-2.3-35 (傾斜35°)	72.43 (EL-35.96)	N2° E/70° SE	20	
	O-2.1-40 (傾斜40°)	85.06 (EL-48.85)	N20° E/83° SE	6	

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

K-4の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-4	N56° W/85° NE	a	10~26	 <p>調査位置図</p> <p>調査位置図・露頭写真</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 別所岳安山岩類 安山岩(均質) 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質) 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩 断層(地表面) (破線はさらに延長する可能性のある箇所) 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの 断層端部を確認していないもの <p>矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す</p> <p>0 50 100m</p> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> <p>破碎部の性状確認位置</p>
		b	5~6	
		c	6~10	
		d	10~12	
		e	7~10	
		f	12~18	
 <p>測定番号c地点 遠景</p>				 <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅



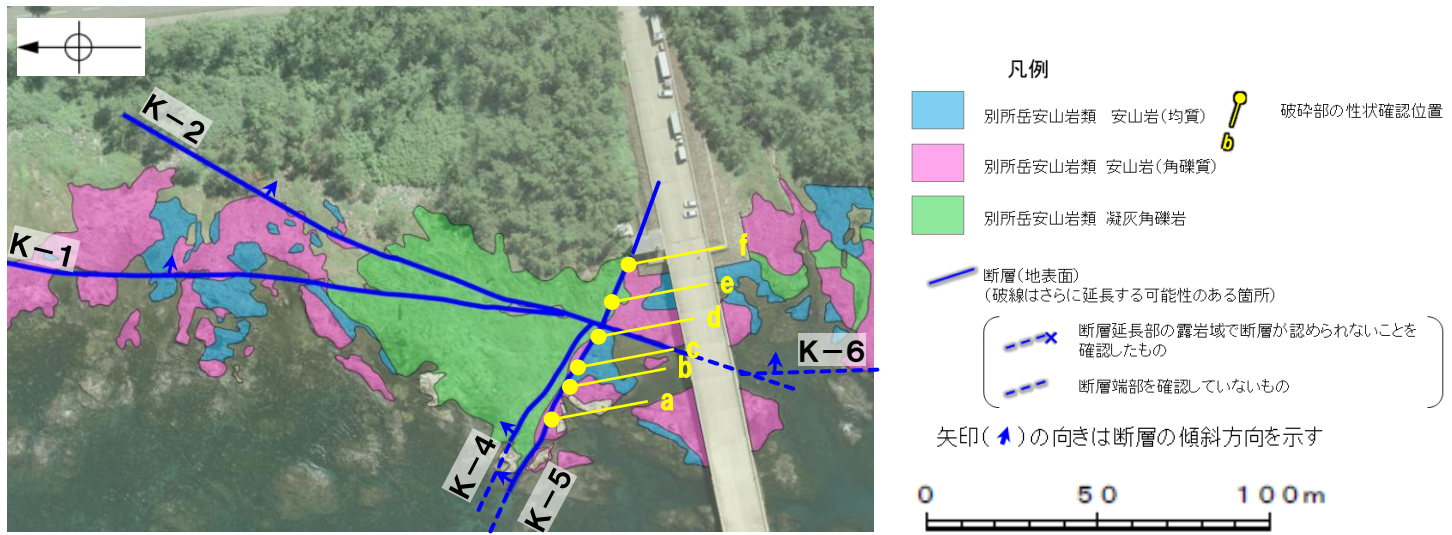

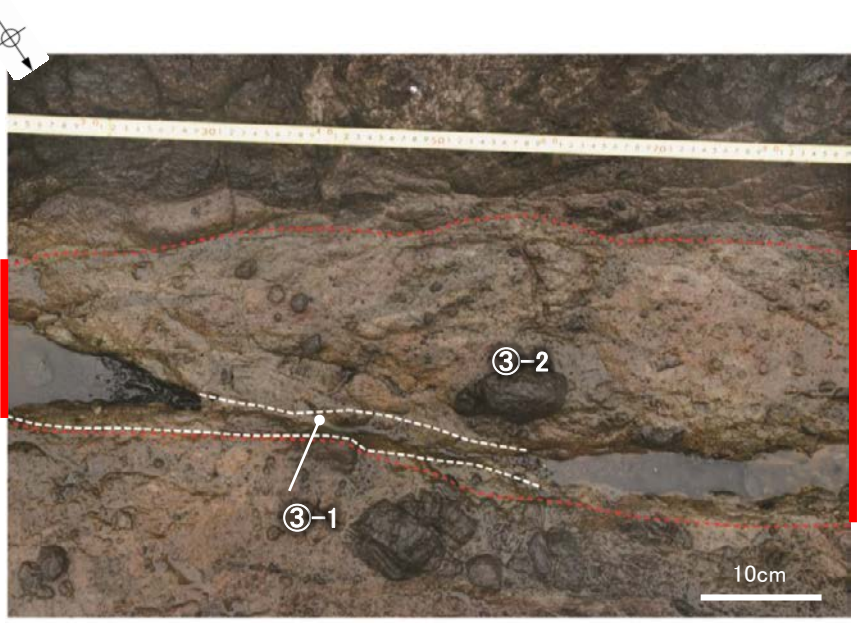
矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

調査位置図

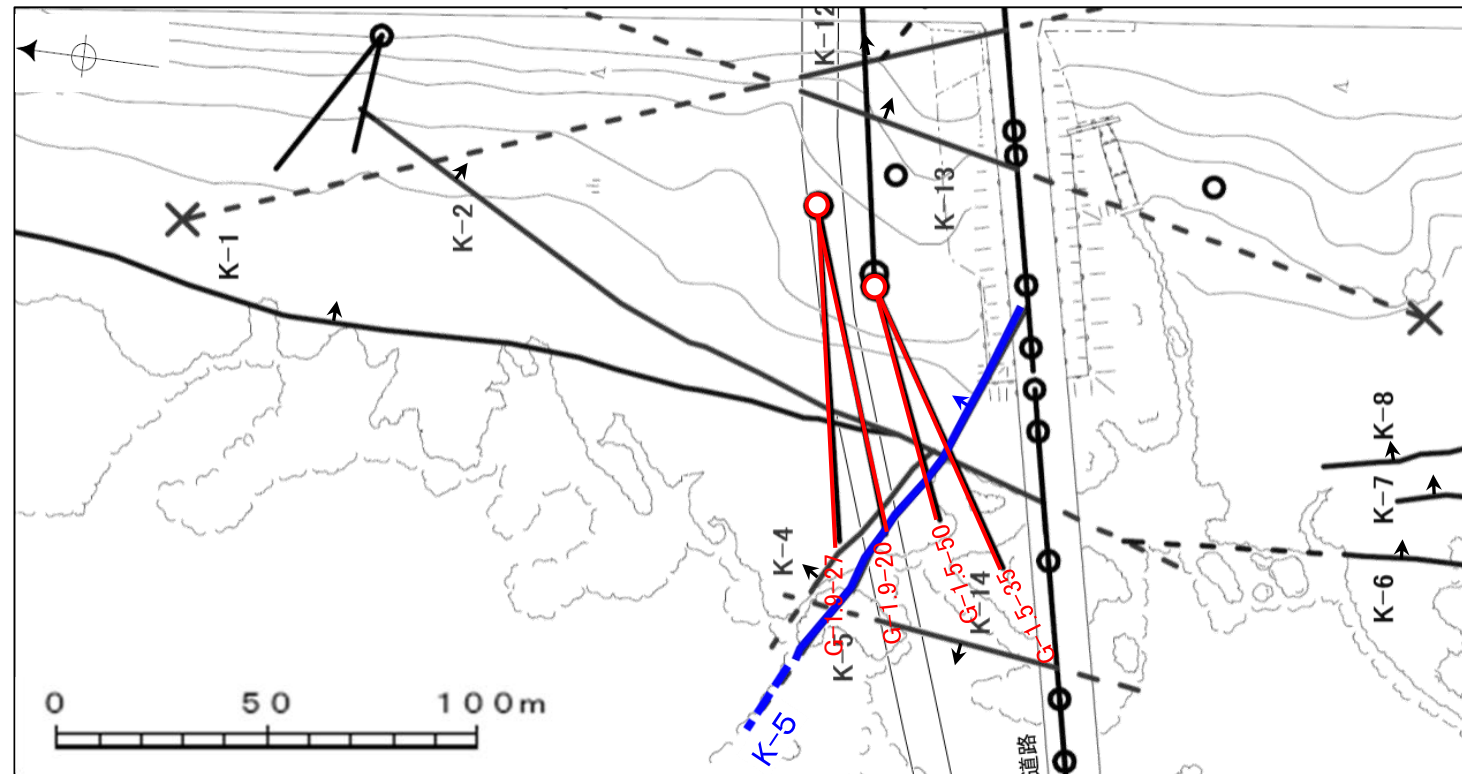
K-4の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 破碎部 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: right; margin-left: 10px;"> <div>① 粘土状破碎部</div> <div>②-2 角礫状破碎部</div> <div>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</div> </div>
K-4	G-1.9-20 (傾斜20°)	71.29 (EL-20.49)	N57° W/80° NE	5	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 71.071.171.271.371.471.571.6 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 20px;">②-2</div> <div>③-1</div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	G-1.9-27 (傾斜27°)	84.69 (EL-34.56)	N52° W/68° NE	15	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> 84.384.484.584.684.784.884.9 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div>③-1</div> </div>

K-5の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-5	N63° W/64° NE	a	5~15	 <p>調査位置図</p>
		b	15~20	
		c	12~20	
		d	8~12	
		e	3~5	
		f	5~7	
 <p>測定番号c地点 遠景</p>				 <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅



- 凡 例
- 鉛直ボーリング孔
 - 斜めボーリング孔
 - K-5確認ボーリング孔
 - 基礎掘削面
 - K-5(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-5以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - × 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
 - 断層端部を確認していないもの
 - K-O (海岸部 EL 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

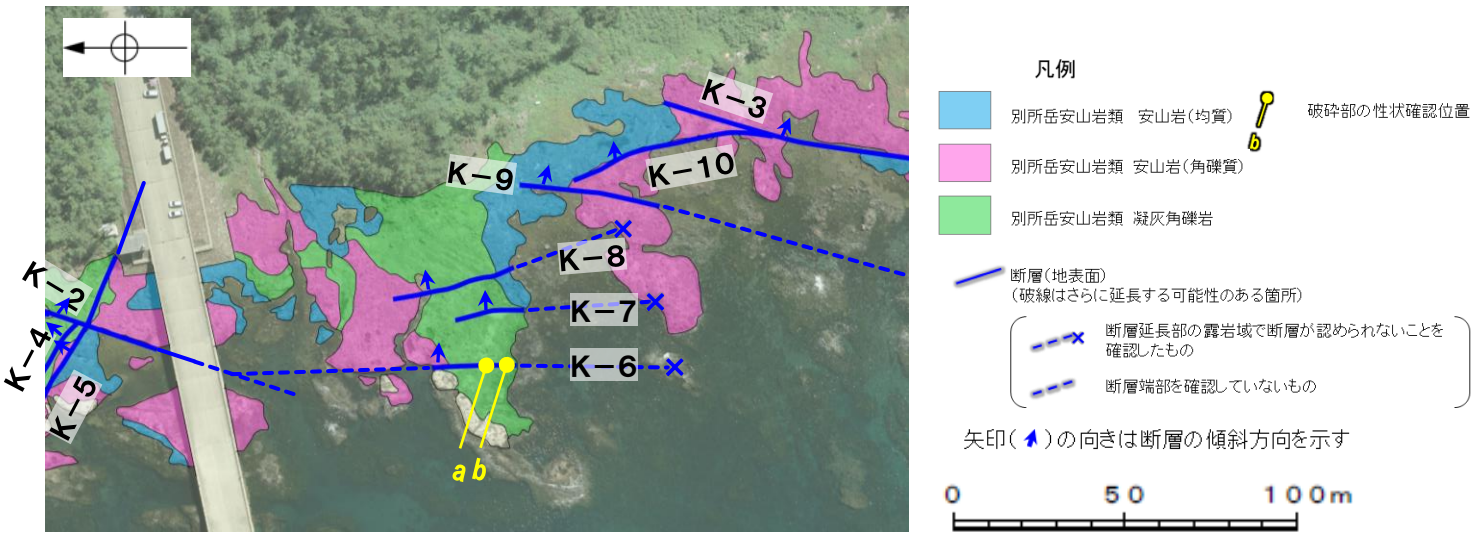
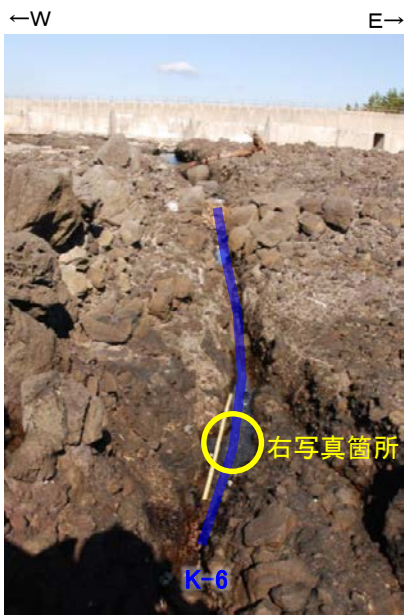
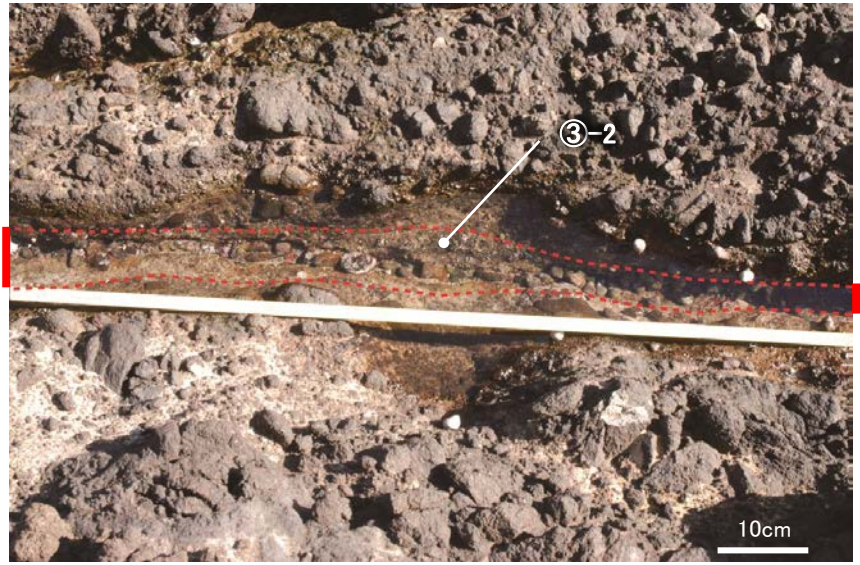
矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

調査位置図

K-5の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

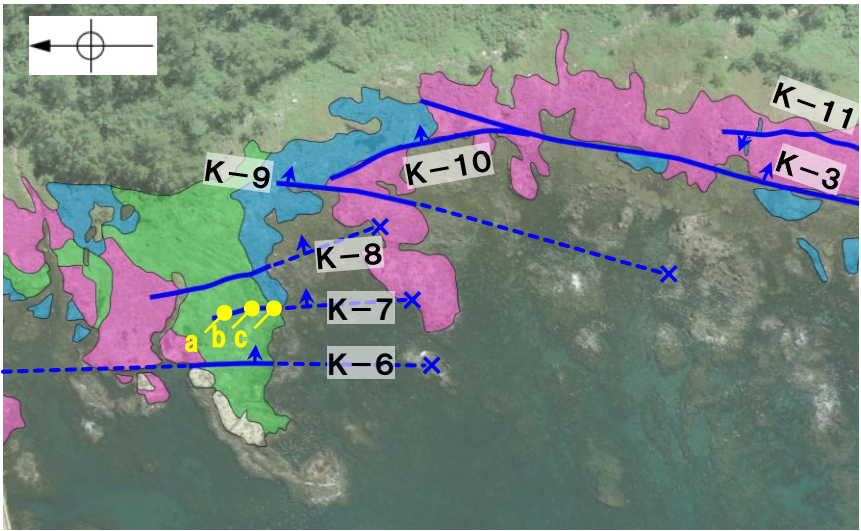
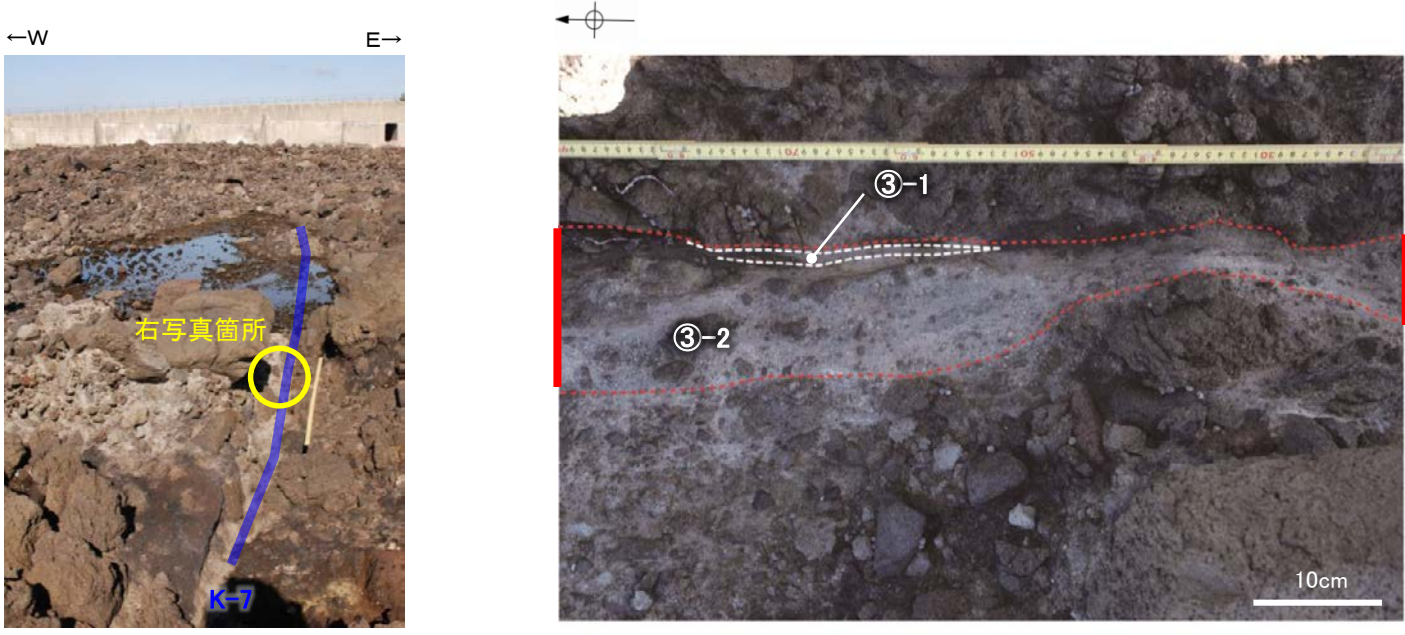
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-5	G-1.5-35 (傾斜35°)	40.06 (EL-18.49)	N62° W/88° NE	18	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">39.8 39.9 40.0 40.1 40.2 40.3 40.4 (m)</div> </div>
	G-1.5-50 (傾斜50°)	46.73 (EL-31.31)	N69° W/72° NE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">46.4 46.5 46.6 46.7 46.8 46.9 47.0 (m)</div> </div>
	G-1.9-20 (傾斜20°)	68.89 (EL-19.67)	N70° W/60° NE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">68.7 68.8 68.9 69.0 69.1 69.2 69.3 (m)</div> </div>
	G-1.9-27 (傾斜27°)	79.33 (EL-32.13)	N60° W/72° NE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">79.0 79.1 79.2 79.3 79.4 79.5 79.6 (m)</div> </div> <p style="font-size: x-small; margin-top: 5px;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-6の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-6	N2° W/60° NE	a	4~6	 <p>調査位置図</p>
		b	5~10	
		 <p>測定番号b地点 遠景</p>		
 <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>				

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-7の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-7	N8° W/88° NE	a	2~11	 <p>調査位置図</p>
		b	1~2	
		c	4~11	
		 <p>測定番号c地点 遠景</p> <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>		

== 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
③-2 固結した角礫状破碎部

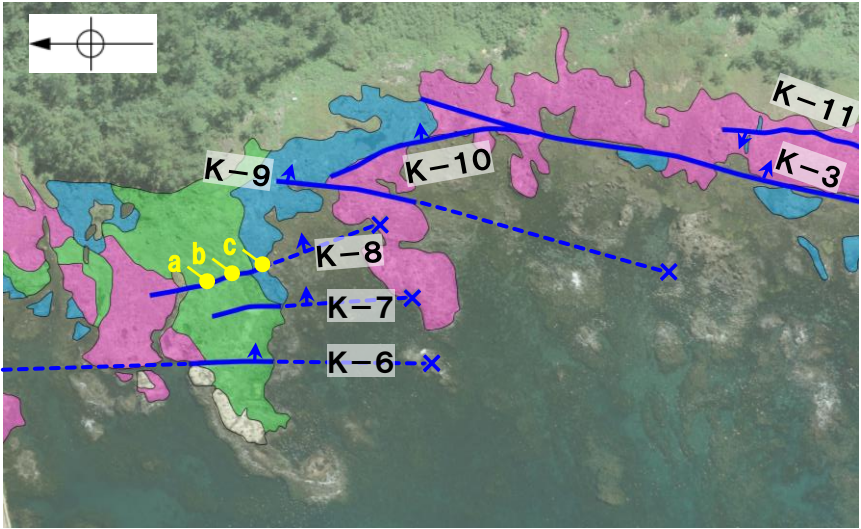

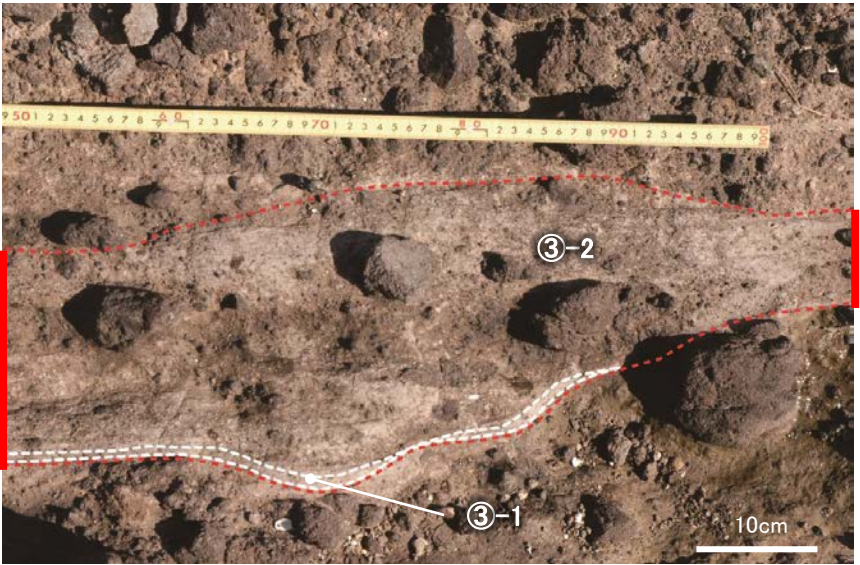
凡例

- 別所岳安山岩類 安山岩(均質)
- 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質)
- 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩
- 断層(地表面)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- 矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

0 50 100m

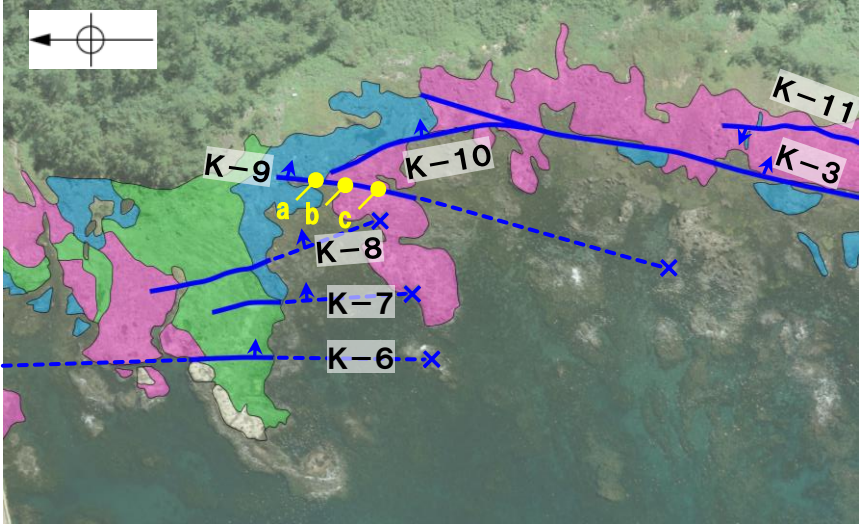

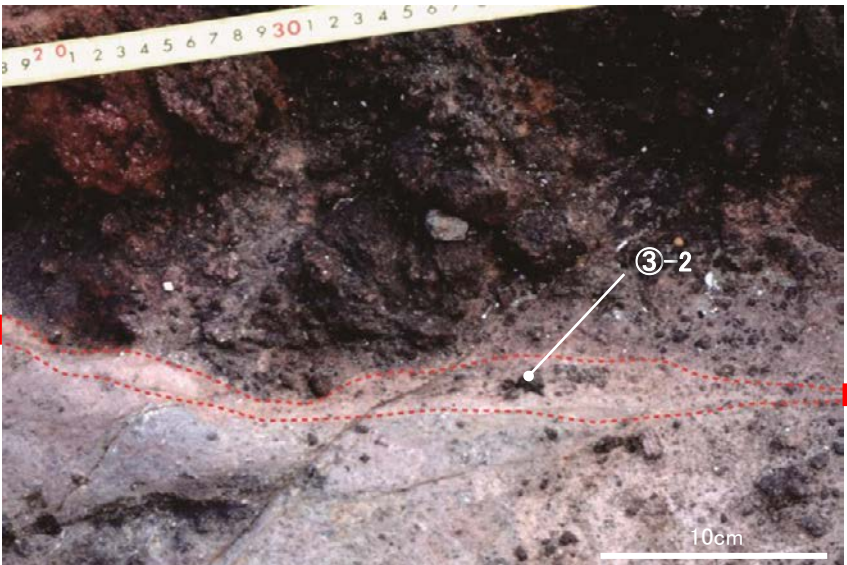
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-8の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-8	N15° W/80° NE	a	10~21	 <p>調査位置図</p>
		b	1.5~10	
		c	3~4	
 <p>測定番号a地点 遠景</p>		 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>		

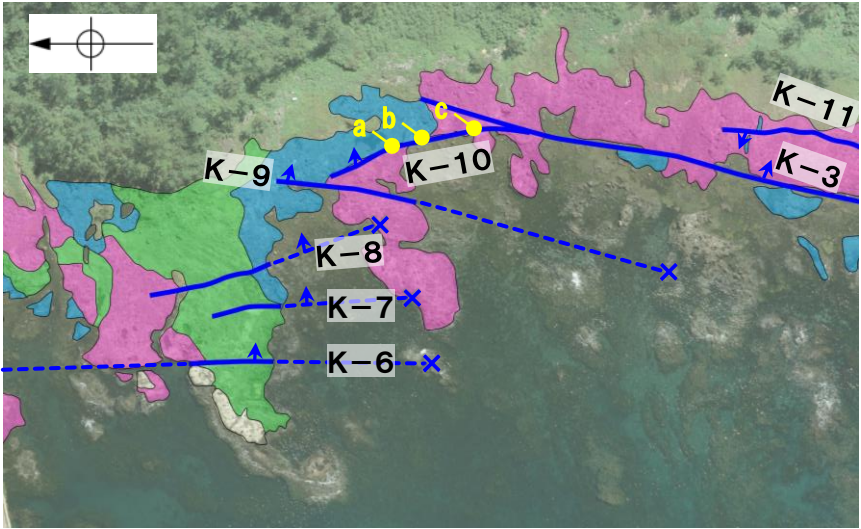

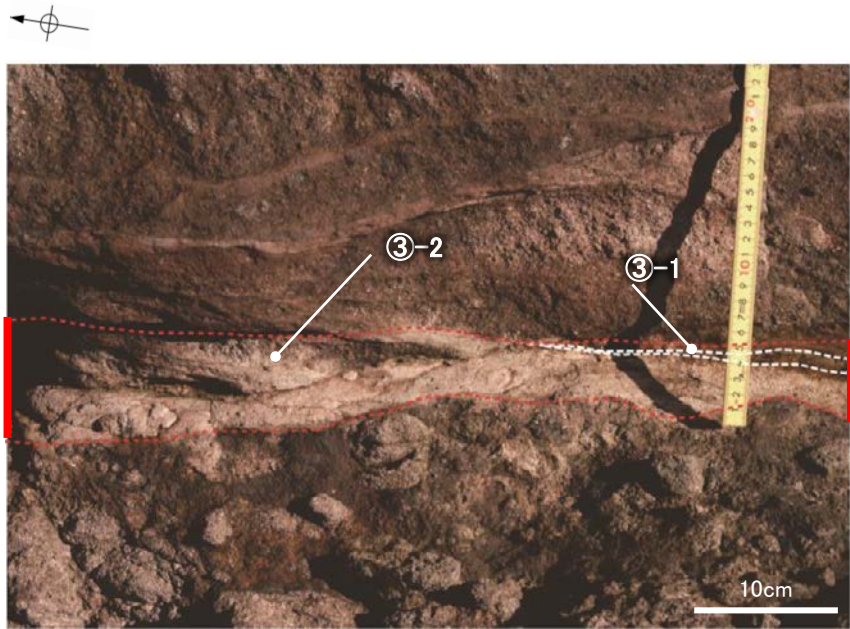
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-9の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-9	N10° E/88° SE	a	10~12	 <p>調査位置図</p>
		b	2~4	
		c	2~6	
				 <p>測定番号b地点 遠景</p>
				 <p>測定番号b地点の破砕部の状況</p>

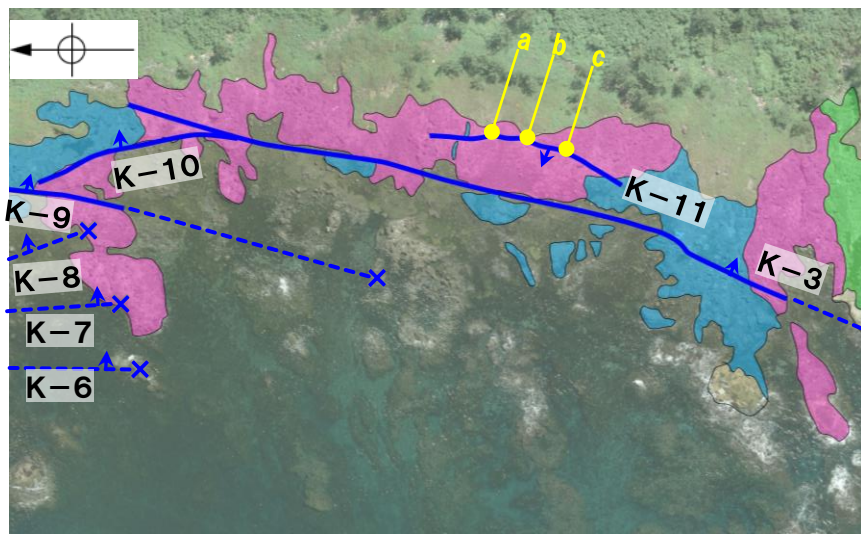

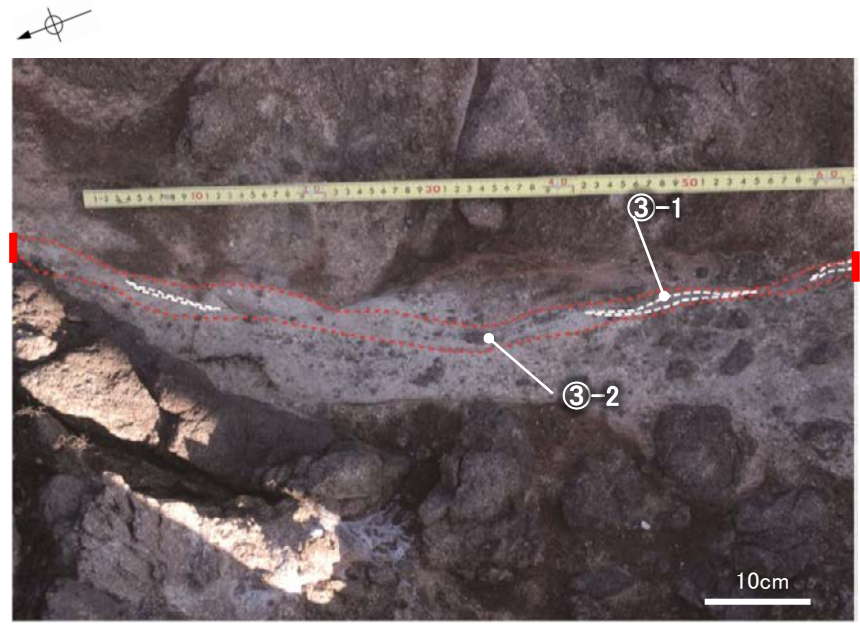
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-10の性状一覧表 露頭観察(1/1)

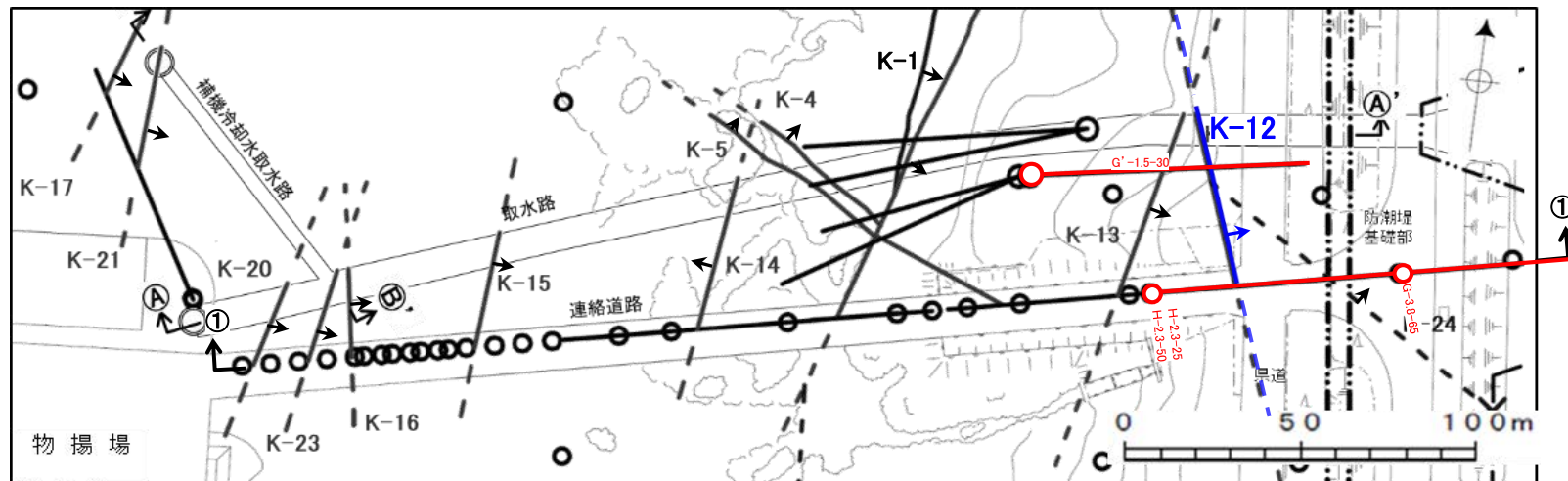
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-10	N16° W/62° NE	a	4~10	 <p>調査位置図</p>
		b	3~11	
		c	7~9	
		 <p>測定番号a地点 遠景</p>		 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-11の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-11	N14° E/70° NW	a	2~8	 <p>調査位置図</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 別所岳安山岩類 安山岩(均質) 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質) 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩 断層(地表面) (破線はさらに延長する可能性のある箇所) 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの 断層端部を確認していないもの 矢印()の向きは断層の傾斜方向を示す <p>0 50 100m</p>
		b	3~10	
		c	3~10	
				 <p>測定番号a地点 遠景</p>
				 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

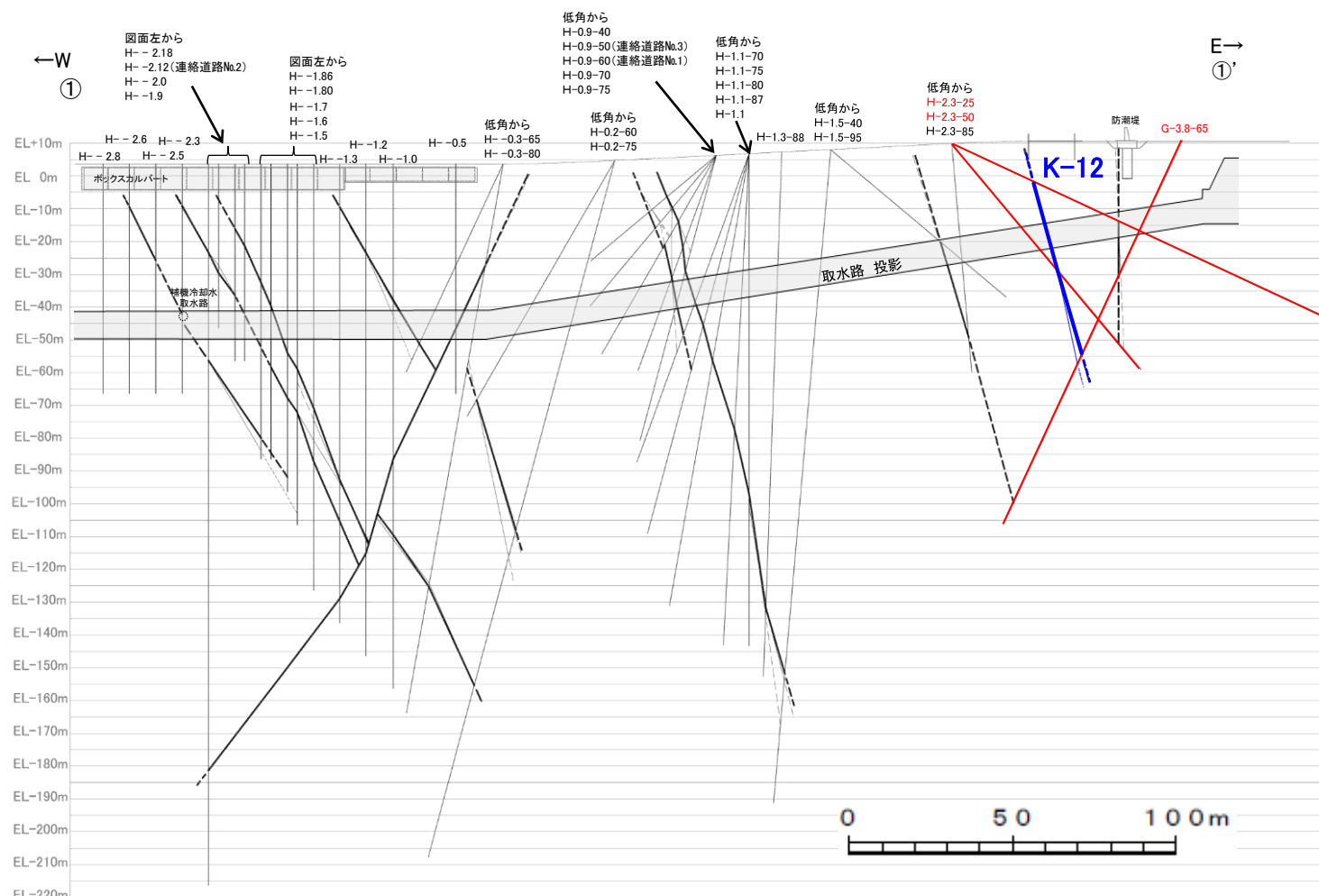


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-12確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- K-12(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-12以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-12(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-12以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-12確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

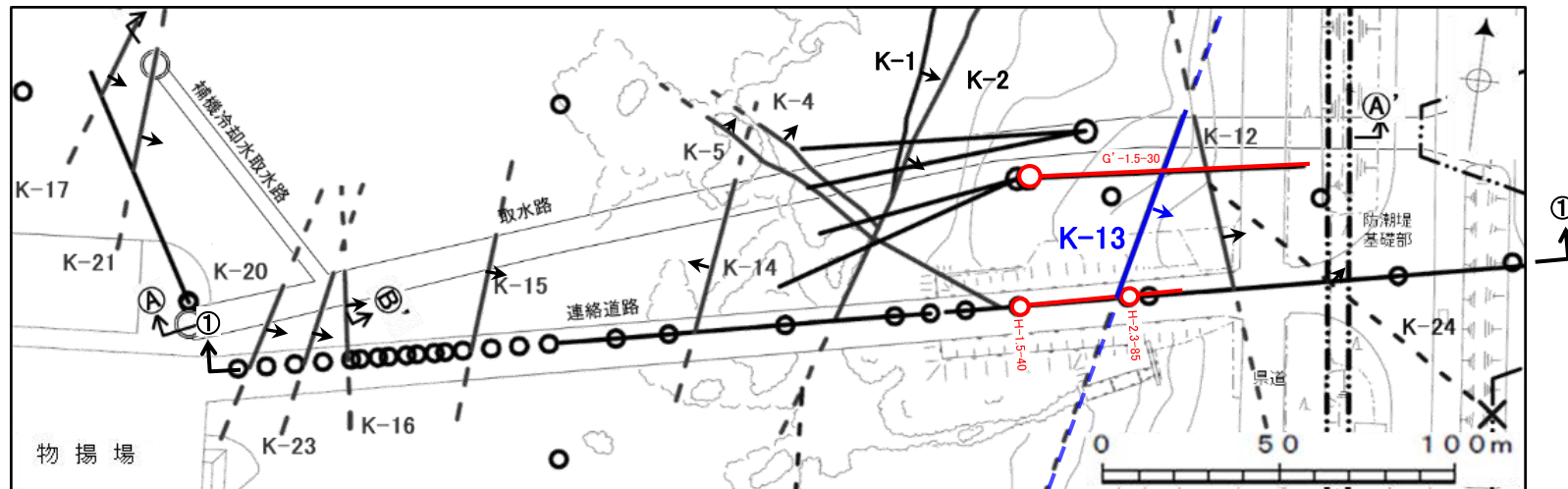
K-12の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> — 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-12	H-2.3-25 (傾斜25°)	27.15 (EL-1.58)	N 28° W/62° NE	10	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 27.027.127.227.327.427.527.6 (m) </div>
		27.49 (EL-1.73)	N 17° W/58° NE	7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 27.227.327.427.527.627.727.8 (m) </div>
	49.99 (EL-28.40)	N 29° W/71° NE	21	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 49.449.549.649.749.849.950.0 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-top: 5px;"> 50.050.150.250.350.450.550.6 (m) </div>	

K-12の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div>
K-12	G-3.8-65 (傾斜65°)	72.80 (EL-55.04)	N 13° W/79° NE	12	
		75.72 (EL-57.69)	N 9° W/86° NE	(3)	
	G'-1.5-30 (傾斜30°)	65.67 (EL-28.19)	N 31° W/74° NE	7	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

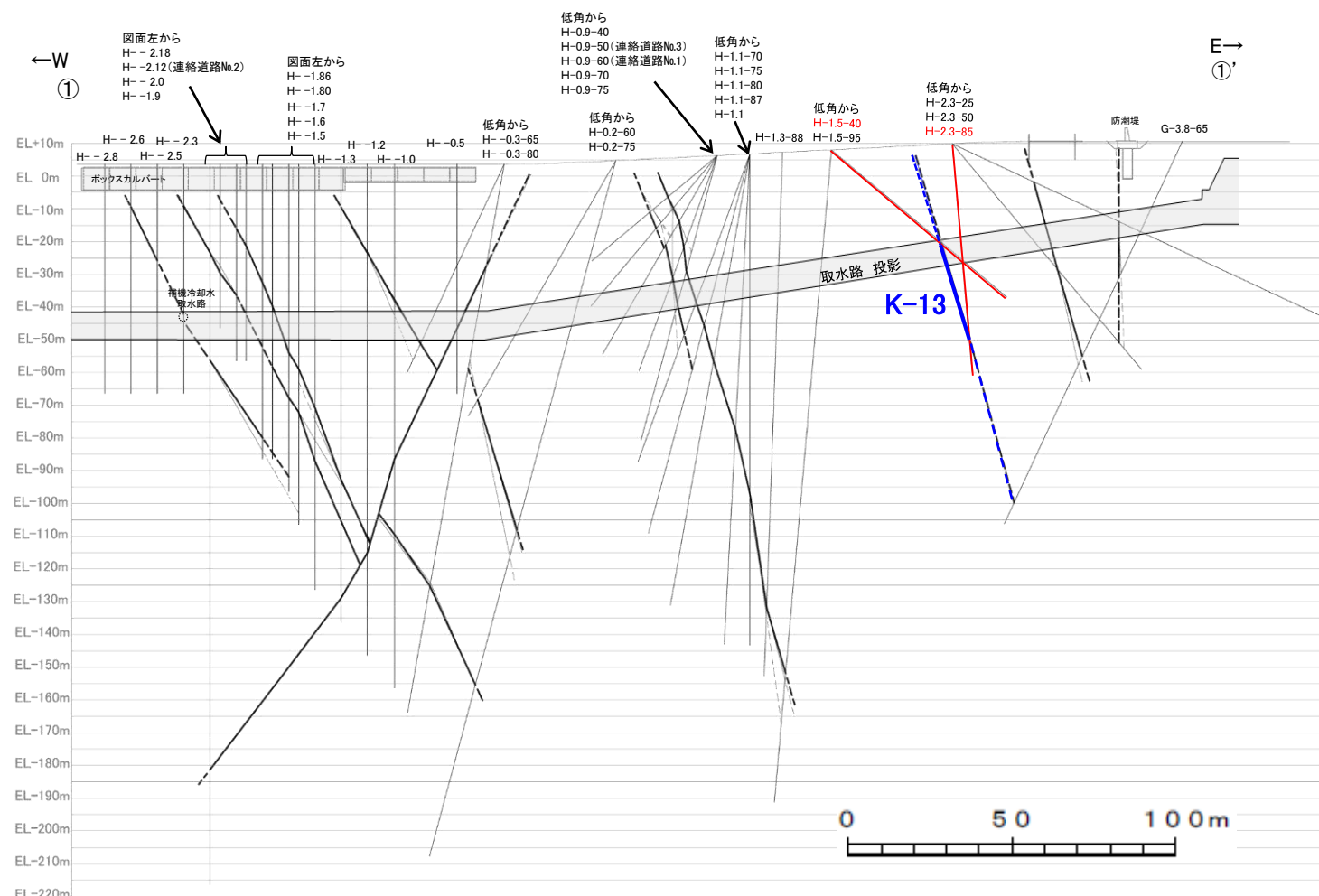


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-13確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-13(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-13以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-13(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-13以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-13確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-13の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-13	H-1.5-40 (傾斜40°)	43.18 (EL-19.73)	N 13° E/72° SE	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">43.0 43.1 43.2 43.3 43.4 43.5 43.6 (m)</div> </div>
		43.81 (EL-20.13)	N 8° E/65° SE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">43.4 43.5 43.6 43.7 43.8 43.9 44.0 (m)</div> </div>

K-13の性状一覧表(2/3)

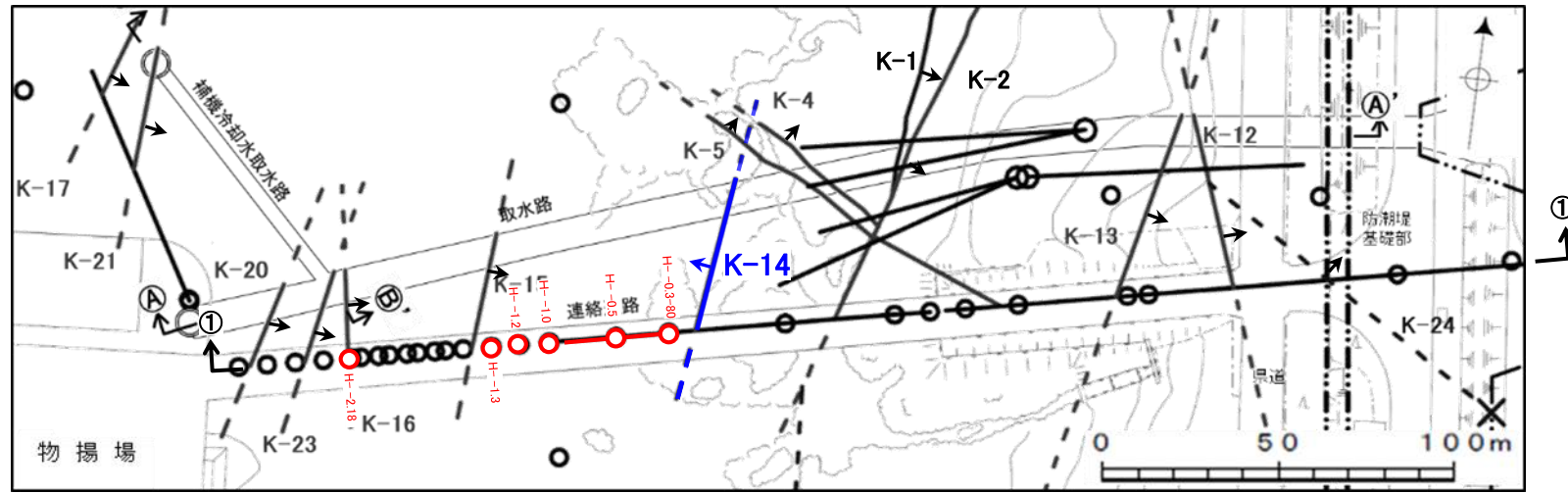
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-13	H-2.3-85 (傾斜85°)	59.40 (EL-49.28)	N 16° E/81° SE	27	<p>58.0 58.1 58.2 58.3 58.4 58.5 58.6 (m)</p> <p>③-2</p>
					<p>58.6 58.7 58.8 58.9 59.0 59.1 59.2 (m)</p> <p>③-2 ① ③-1</p>
					<p>59.2 59.3 59.4 59.5 59.6 59.7 59.8 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>
					<p>59.8 59.9 60.0 60.1 60.2 60.3 60.4 (m)</p> <p>掘進区切り</p> <p>③-1</p>

本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。

K-13の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> </div>
K-13	G'-1.5-30 (傾斜30°)	47.80 (EL-19.25)	N 16° E/77° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.4 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 (m)</div> </div>
		48.07 (EL-19.39)	N 5° E/75° SE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.8 47.9 48.0 48.1 48.2 48.3 48.4 (m)</div> </div>

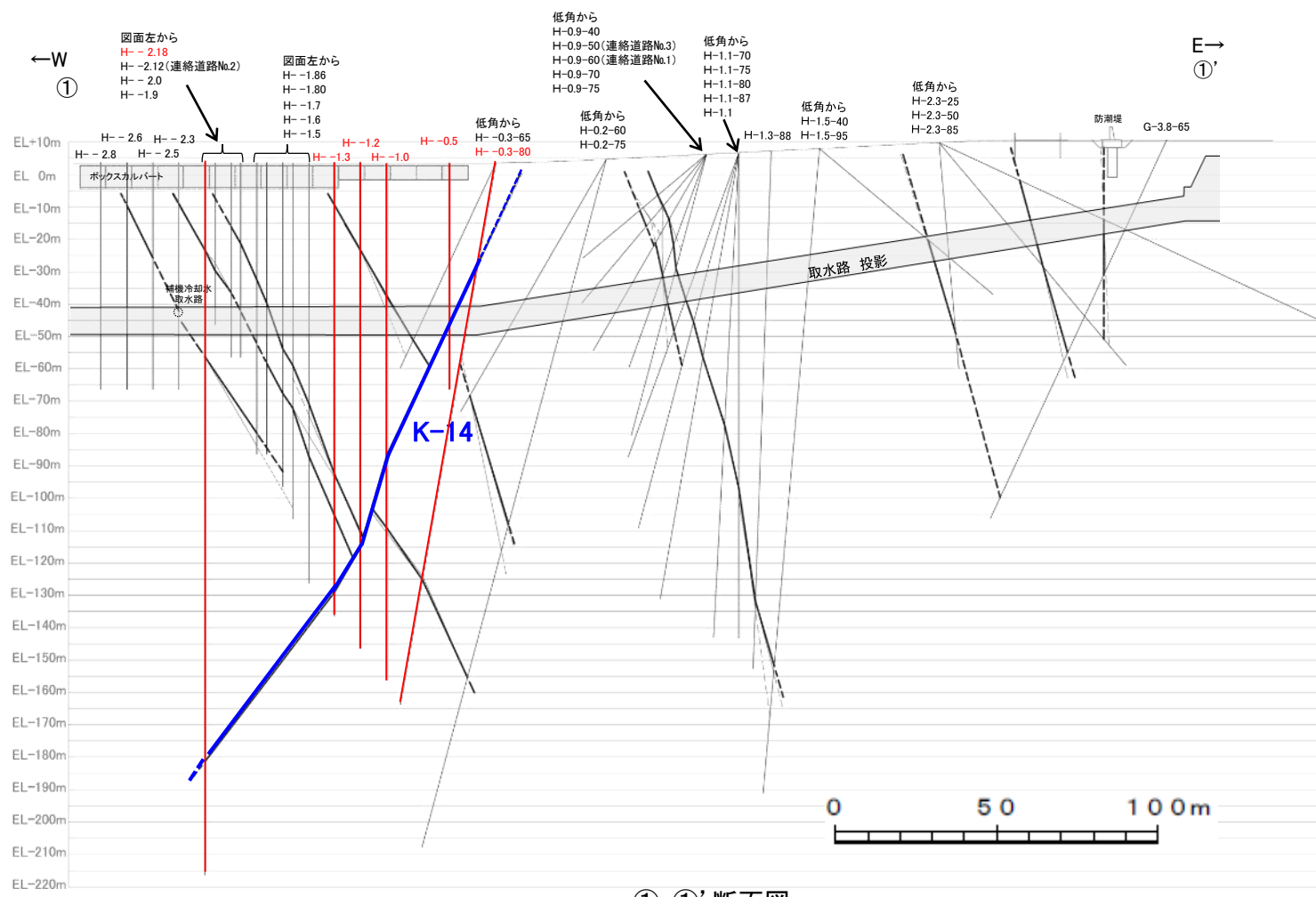
ボーリング調査 位置図 (K-14)



平面図

- 凡 例
- 鉛直ボーリング孔
 - 斜めボーリング孔
 - K-14確認ボーリング孔
 - 基礎掘削剖面
 - K-14(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-14以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
 - 断層端部を確認していないもの
 - K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す




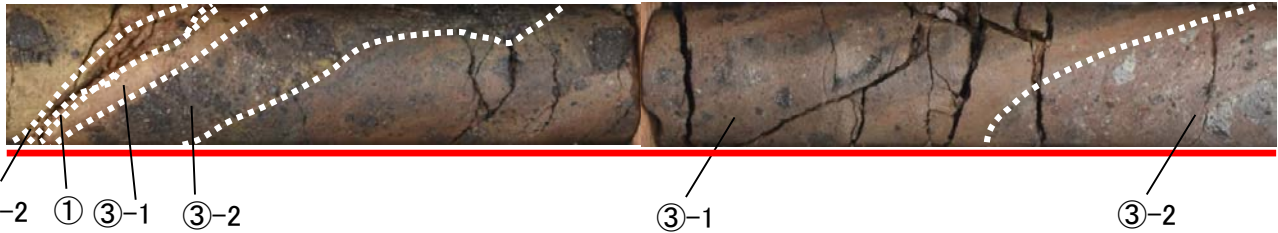
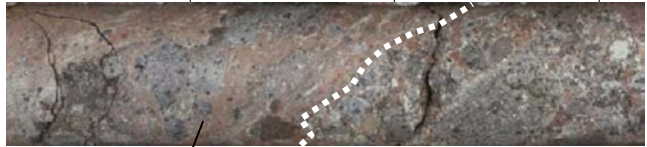
①-①' 断面図

- 凡 例
- K-14(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-14以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-14確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-14の性状一覧表(1/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ①粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-14	H- -2.18	185.01 (EL-181.37)	N 17° E/68° NW	20	<p>184.4 184.5 184.6 184.7 184.8 184.9 185.0 (m)</p> <p>185.0 185.1 185.2 185.3 185.4 185.5 185.6 (m)</p> <p>① ③-1 ③-1 ③-2 ③-1 ③-2</p>
	H- -1.3	132.56 (EL-128.87)	N 24° E/58° NW	24	<p>132.2 132.3 132.4 132.5 132.6 132.7 132.8 (m)</p> <p>132.8 132.9 133.0 133.1 133.2 133.3 133.4 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ③-2 ③-2</p>


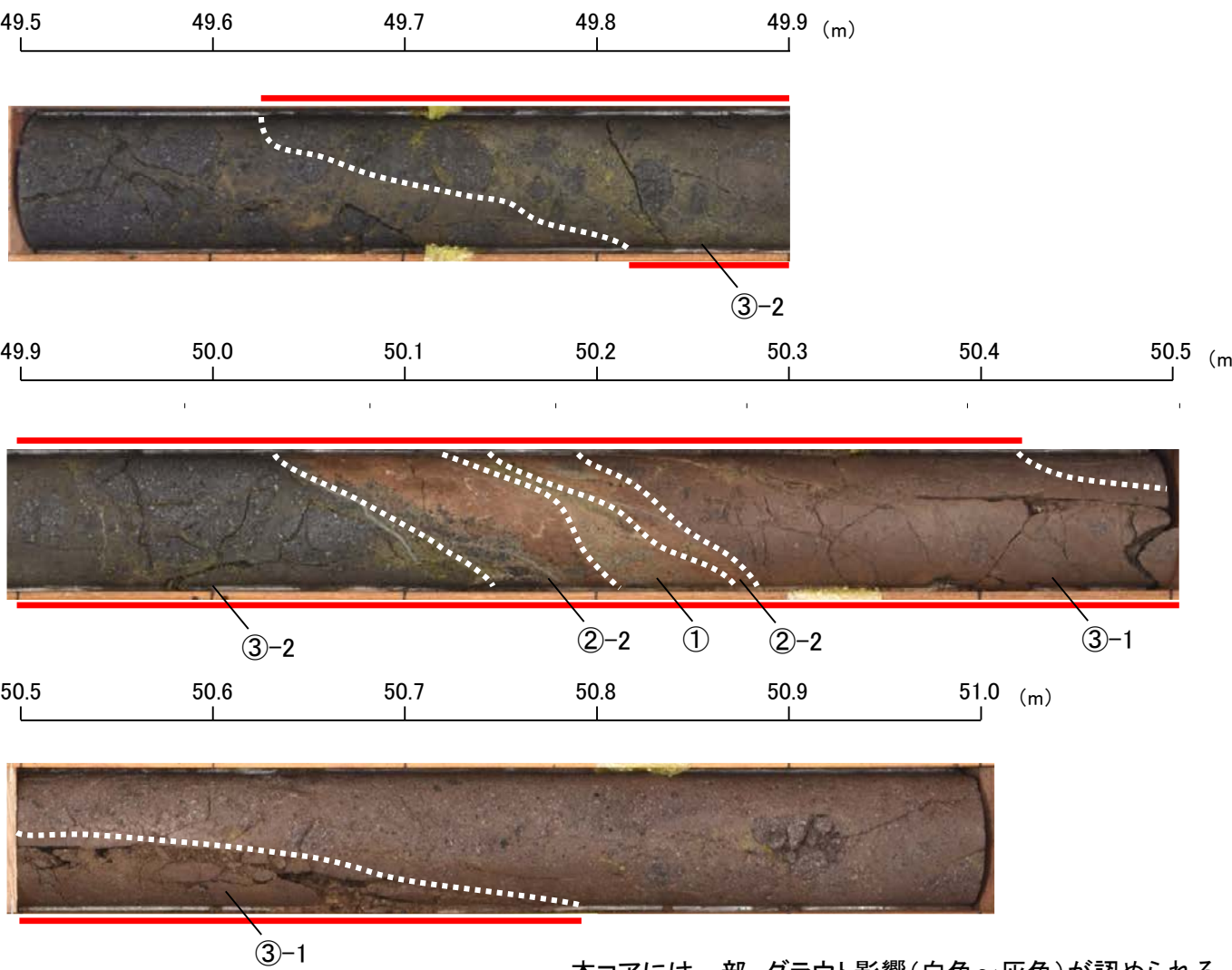
K-14の性状一覧表(2/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ①粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-14	H- -1.2	118.76 (EL-115.12)	N 2° W/64° SW	48	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">118.1</div> <div style="margin-right: 10px;">118.2</div> <div style="margin-right: 10px;">118.3</div> <div style="margin-right: 10px;">118.4</div> <div style="margin-right: 10px;">118.5</div> <div style="margin-right: 10px;">118.6</div> <div style="margin-right: 10px;">118.7 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">118.7</div> <div style="margin-right: 10px;">118.8</div> <div style="margin-right: 10px;">118.9</div> <div style="margin-right: 10px;">119.0</div> <div style="margin-right: 10px;">119.1</div> <div style="margin-right: 10px;">119.2</div> <div style="margin-right: 10px;">119.3 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">119.3</div> <div style="margin-right: 10px;">119.4</div> <div style="margin-right: 10px;">119.5</div> <div style="margin-right: 10px;">119.6 (m)</div> </div> 

K-14の性状一覧表(3/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-14	H- -1.0	90.03 (EL-86.37)	N 20° E/75° NW	28	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>

K-14の性状一覧表(4/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;">  破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-14	H- -0.5	50.21 (EL-46.57)	N 10° W/70° SW	31	 <p>49.5 49.6 49.7 49.8 49.9 (m)</p> <p>49.9 50.0 50.1 50.2 50.3 50.4 50.5 (m)</p> <p>50.5 50.6 50.7 50.8 50.9 51.0 (m)</p> <p>③-2</p> <p>③-2 ②-2 ① ②-2 ③-1</p> <p>③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

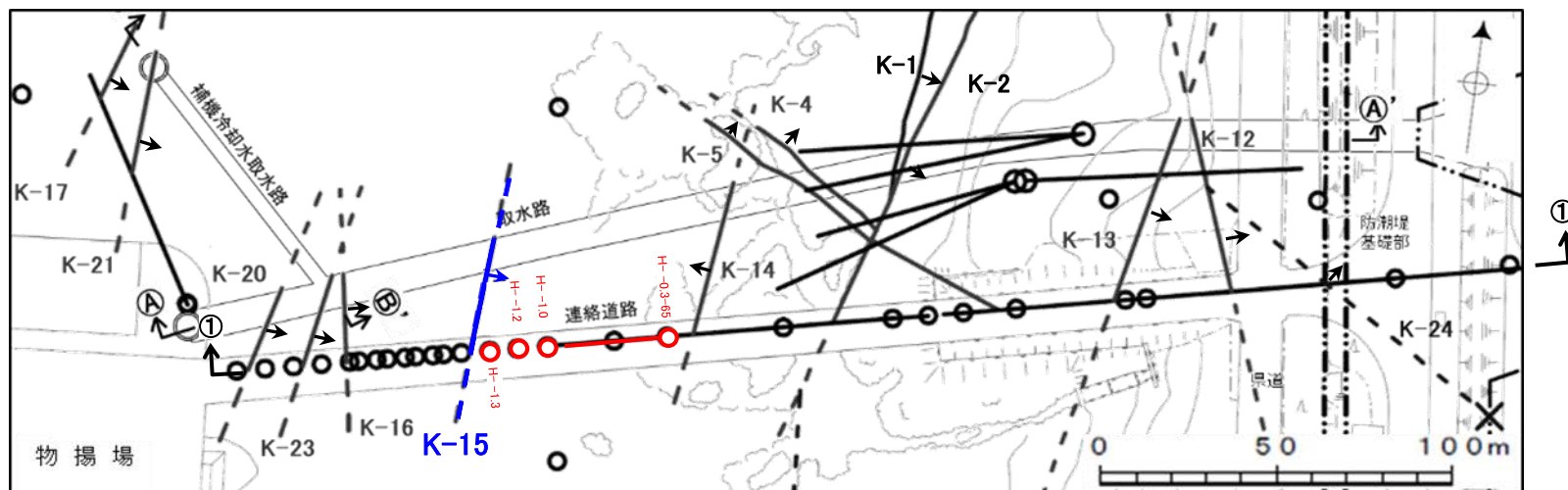
K-14の性状一覧表(5/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-14	H- -0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	<p>29.0 29.1 29.2 29.3 29.4 29.5 29.6 (m)</p> <p>29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 30.1 30.2 (m)</p> <p>30.2 30.3 30.4 30.5 30.6 30.7 30.8 (m)</p> <p>30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 31.3 31.4 (m)</p> <p>②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-14の性状一覧表(6/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>コア写真</p> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: left;"> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> </div> </div>
K-14	H- -0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	<p style="text-align: center;">掘進区切り</p> <p style="text-align: center;">31.4 31.5 31.6 31.7 31.8 31.9 32.0 (m)</p> <p style="text-align: center;">32.0 32.1 32.2 32.3 32.4 32.5 32.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">②-2 ① ③-1</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		32.28 (EL-28.10)	N 7° W/64° SW	4	<p style="text-align: center;">32.0 32.1 32.2 32.3 32.4 32.5 32.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

ボーリング調査 位置図(K-15)

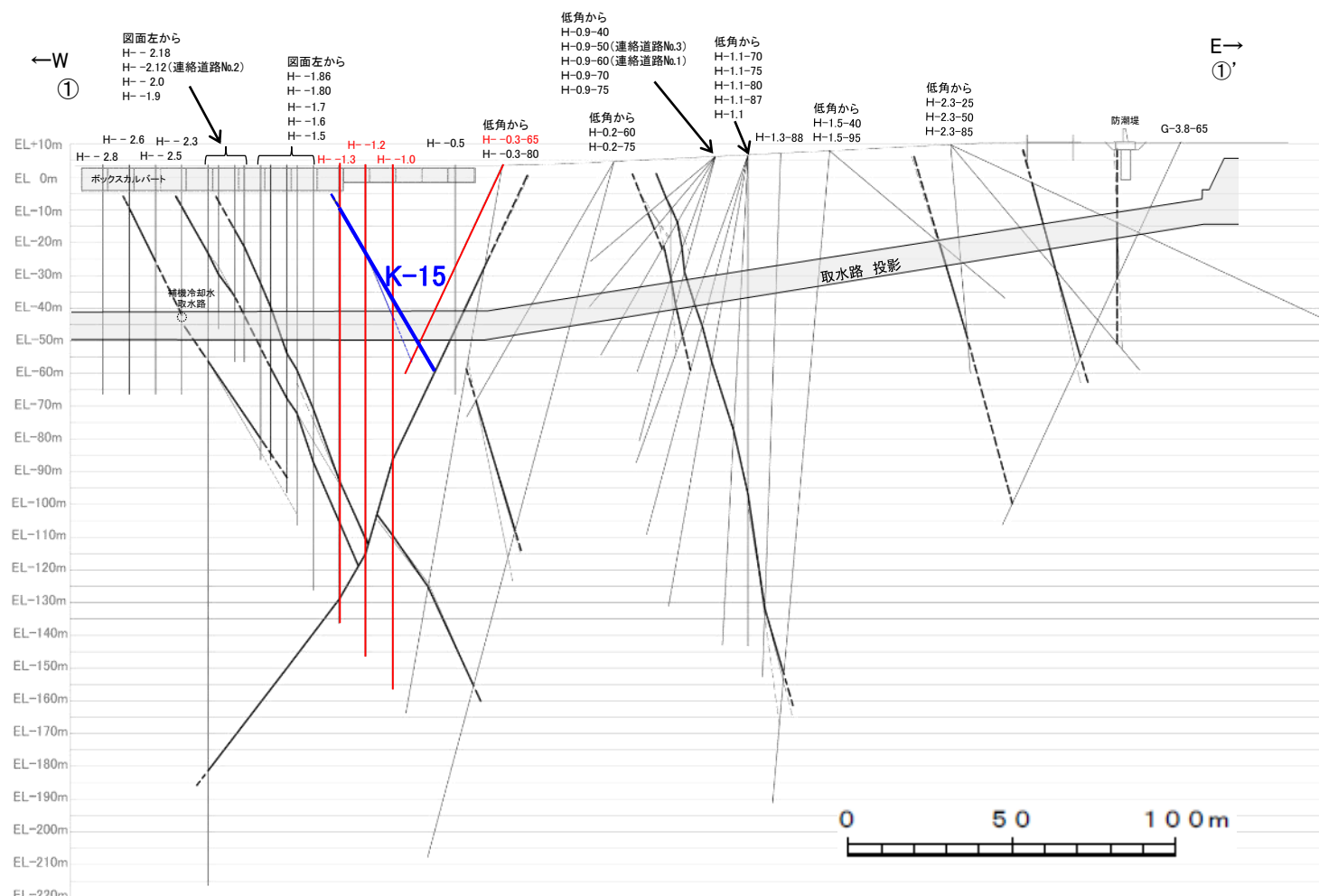


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-15確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- K-15(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-15以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-15(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-15以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-15確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-15の性状一覧表(1/2)

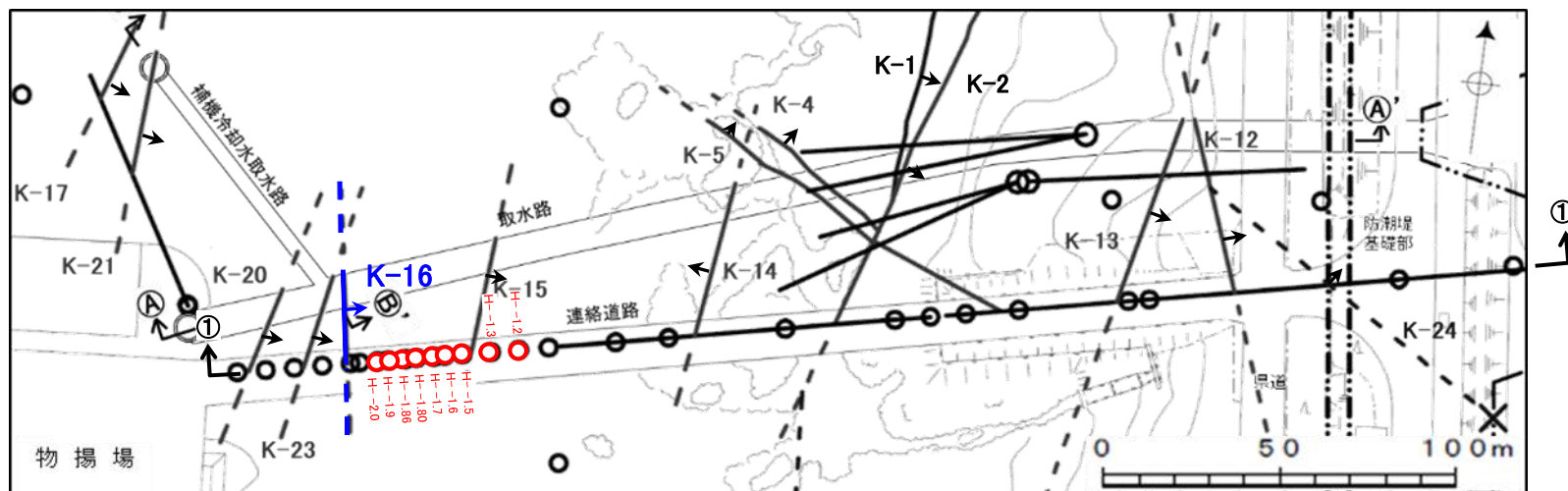
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真
K-15	H- -1.3	13.13 (EL-9.44)	N S/70° E	(3)	
		13.48 (EL-9.79)	N 2° E/65° SE	1	
	H- -1.2	27.05 (EL-23.41)	N 15° E/69° SE	33	

- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-15の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>—— 破碎部</p> <p>コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: left;"> </div> </div>
K-15	H- -1.0	41.51 (EL-37.85)	N 4° W/64° NE	10	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>41.1 41.2 41.3 41.4 41.5 41.6 41.7 (m)</p> </div> <div style="text-align: left;"> </div> </div> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		42.25 (EL-38.59)	N 13° E/64° SE	9	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>42.0 42.1 42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 (m)</p> </div> <div style="text-align: left;"> </div> </div> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		46.36 (EL-42.70)	N 4° E/80° SE	7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>46.1 46.2 46.3 46.4 46.5 46.6 46.7 (m)</p> </div> <div style="text-align: left;"> </div> </div> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	H- -0.3-65 (傾斜65°)	60.54 (EL-51.18)	N 8° W/60° NE	11	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>60.2 60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)</p> </div> <div style="text-align: left;"> </div> </div> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

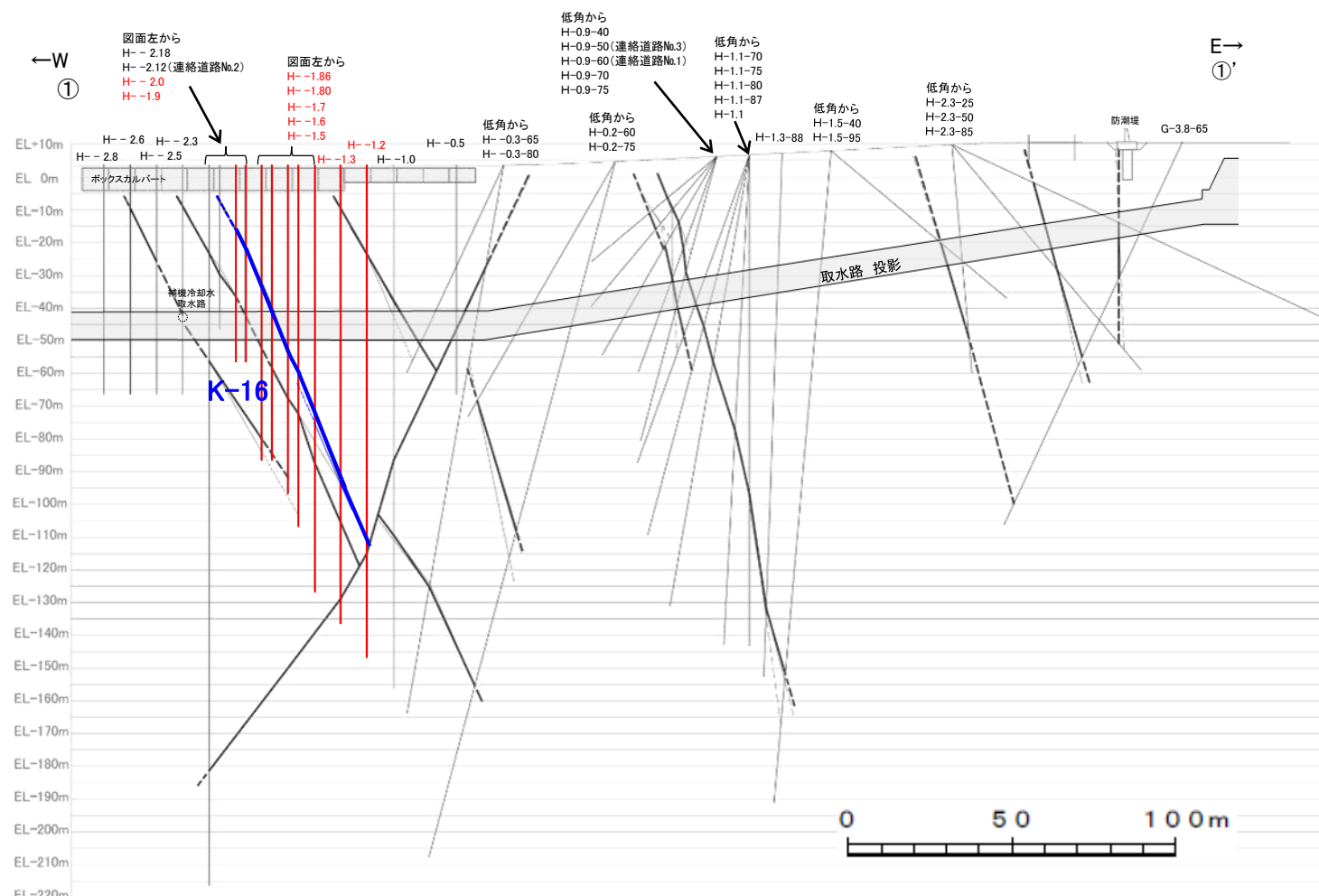


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-16確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- K-16(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-16以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL. 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-16(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-16以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-16確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-16の性状一覧表(1/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-16	H- -2.0	19.73 (EL-16.09)	N 24° W/70° NE	22	<p>19.1 19.2 19.3 19.4 19.5 (m)</p> <p>③-2</p> <p>19.5 19.6 19.7 19.8 19.9 20.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>

K-16の性状一覧表(2/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-16	H- -1.9	25.04 (EL-21.40)	N 18° W/68° NE	51	<p>24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 24.9 (m)</p> <p>24.9 25.0 25.1 25.2 25.3 25.4 25.5 (m)</p> <p>25.5 25.6 25.7 25.8 25.9 26.0 26.1 (m)</p> <p>26.1 26.2 26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1 ③-2 ③-1</p> <p>③-1 ②-1 ③-1 ③-2</p> <p>③-2</p>

K-16の性状一覧表(3/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 ■ 破碎部
K-16	H-1.86	36.28 (EL-32.64)	N 22° W/63° NE	15	<p>35.8 35.9 36.0 36.1 36.2 (m)</p> <p>③-2</p> <p>36.2 36.3 36.4 36.5 36.6 36.7 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ②-1 ③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	H-1.80	43.35 (EL-39.71)	N 19° W/74° NE	21	<p>43.0 43.1 43.2 43.3 43.4 43.5 43.6 (m)</p> <p>③-1 ②-2 ①</p> <p>43.6 43.7 43.8 43.9 44.0 (m)</p> <p>③-1 ③-2</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-16の性状一覧表(4/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-16	H- -1.7	57.55 (EL-53.91)	N 8° W/72° NE	26	<div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> 56.8 56.9 57.0 57.1 57.2 57.3 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> 57.3 57.4 57.5 57.6 57.7 57.8 57.9 (m) </div>
	H- -1.6	62.46 (EL-58.82)	N 21° W/63° NE	22	<div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> 62.2 62.3 62.4 62.5 62.6 62.7 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> 62.7 62.8 62.9 63.0 63.1 (m) </div>

K-16の性状一覧表(5/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center; margin-right: 10px;"> — 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-16	H- -1.5	74.35 (EL-70.71)	N 25° W/64° NE	16	
		77.93 (EL-74.29)	N 7° E/63° SE	21	
		84.28 (EL-80.64)	N 9° E/56° SE	9	

K-16の性状一覧表(6/8)

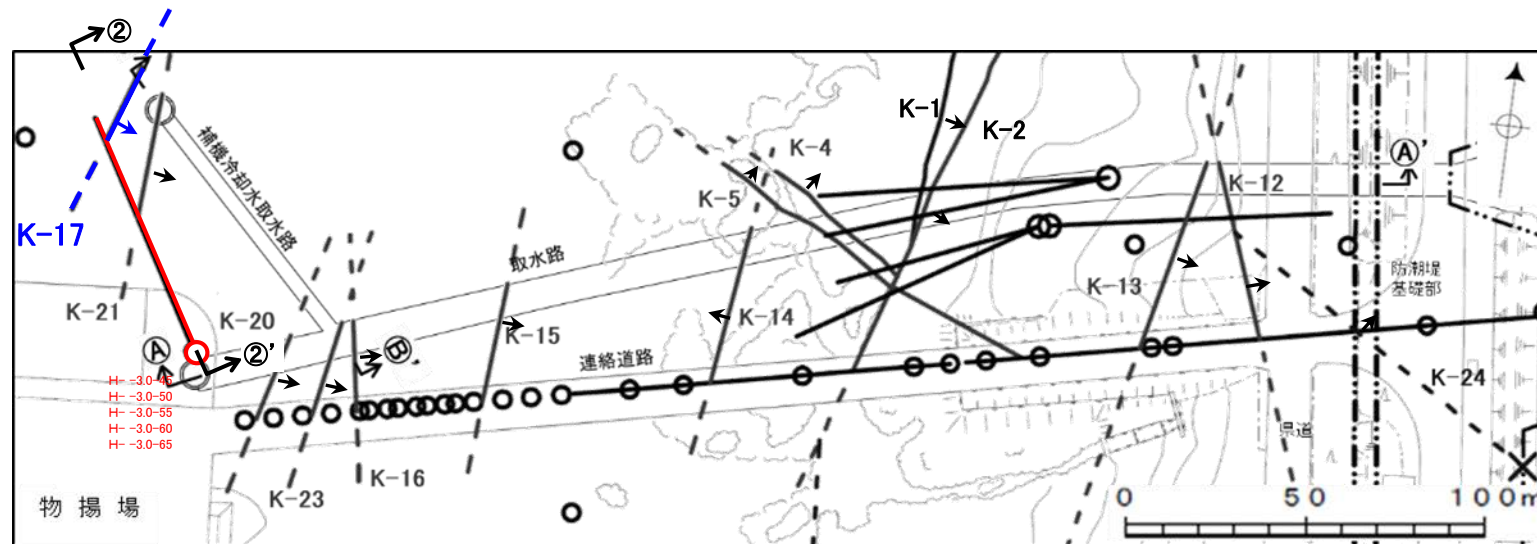
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-16	H- -1.3	96.35 (EL-92.66)	N 7° W/74° NE	14	
		96.74 (EL-93.05)	N 1° W/72° NE	3	
		97.30 (EL-93.61)	N S/48° E	13	

K-16の性状一覧表(7/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-16	H- -1.3	97.44 (EL-93.75)	N 4° W/66° NE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 97.0 97.1 97.2 97.3 97.4 97.5 97.6 (m) </div> </div>

K-16の性状一覧表(8/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>—— 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: left;"> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> </div>
K-16	H- -1.2	113.68 (EL-110.04)	N 9° W/64° NE	3	
		114.05 (EL-110.41)	N 16° W/73° NE	14	
		114.75 (EL-111.11)	N 7° E/78° SE	4	

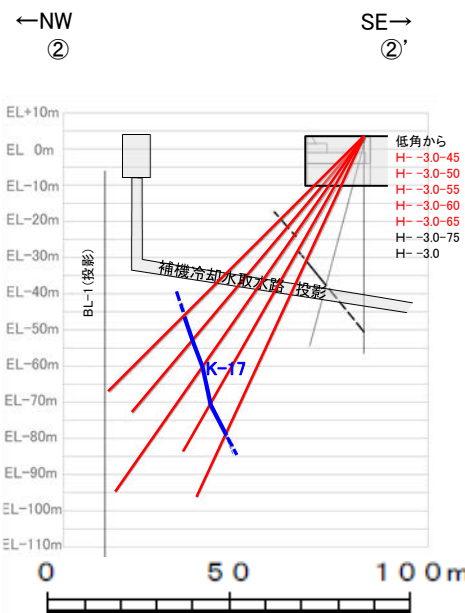


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-17確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-17(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-17以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
- (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



②-②' 断面図

凡 例

- K-17(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

K-17の性状一覧表(1/2)

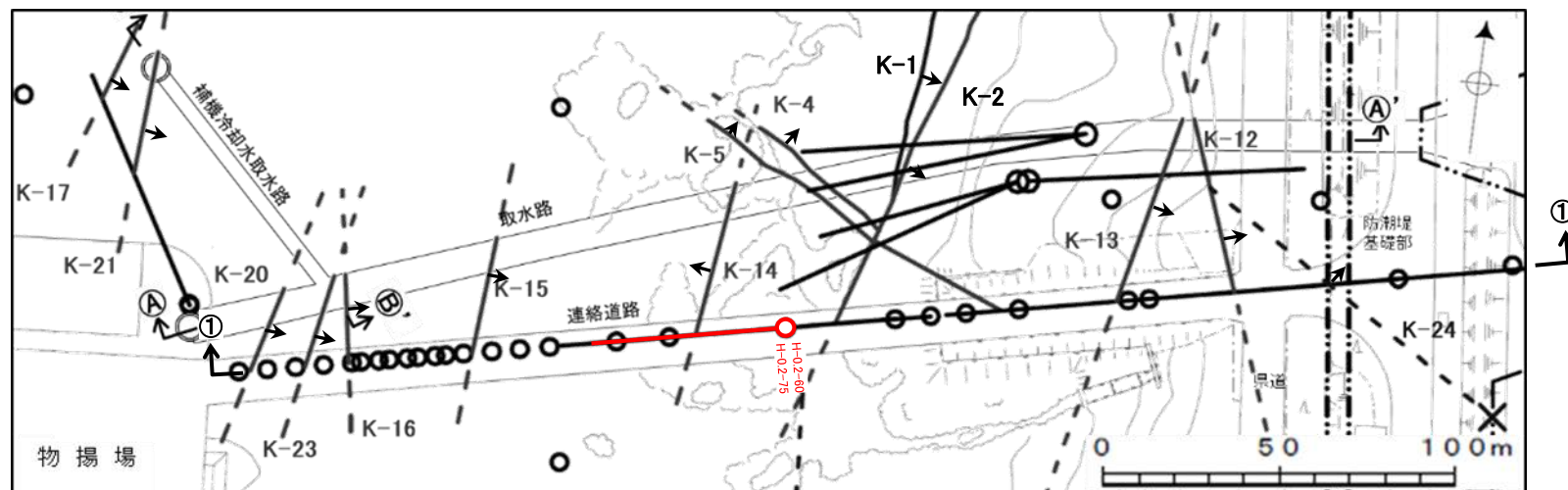
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-17	H- -3.0-45 (傾斜45°)	70.46 (EL-46.18)	N 8° E/86° SE	13	
	H- -3.0-50 (傾斜50°)	74.00 (EL-53.05)	N 5° E/70° SE	8	
		74.26 (EL-53.25)	N30° E/82° SE	10	
	H- -3.0-55 (傾斜55°)	78.23 (EL-60.44)	N 25° E/85° SE	14	

K-17の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 — 破碎部
K-17	H-3.0-60 (傾斜60°)	86.07 (EL-70.90)	N 21° E/81° SE	4	
	H-3.0-65 (傾斜65°)	91.04 (EL-78.87)	N 2° E/77° SE	17	
		91.53 (EL-79.31)	N33° E/67° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

ボーリング調査 位置図 (K-18)

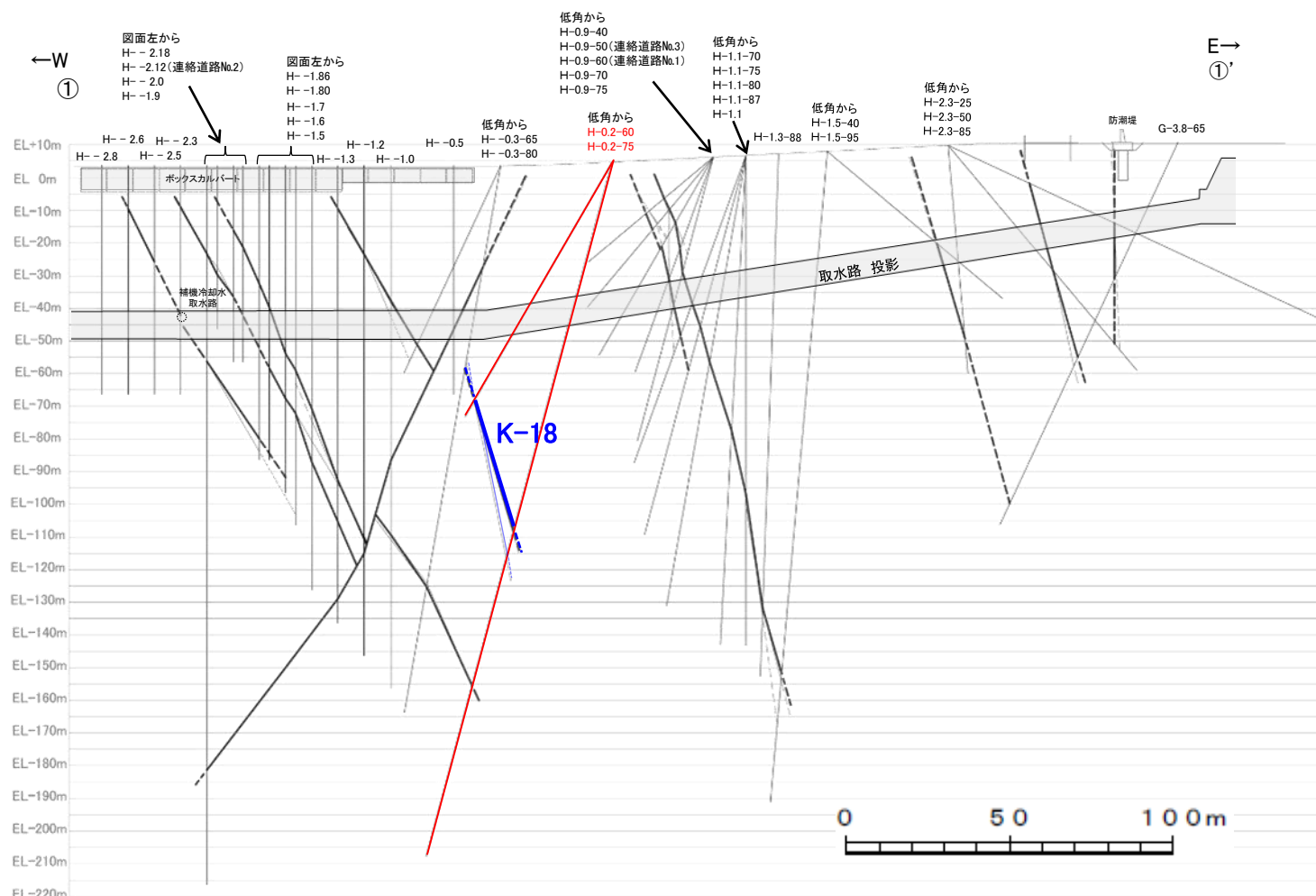


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-18確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- 断層 (破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-18 (主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-18以外の断層 (主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-18確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

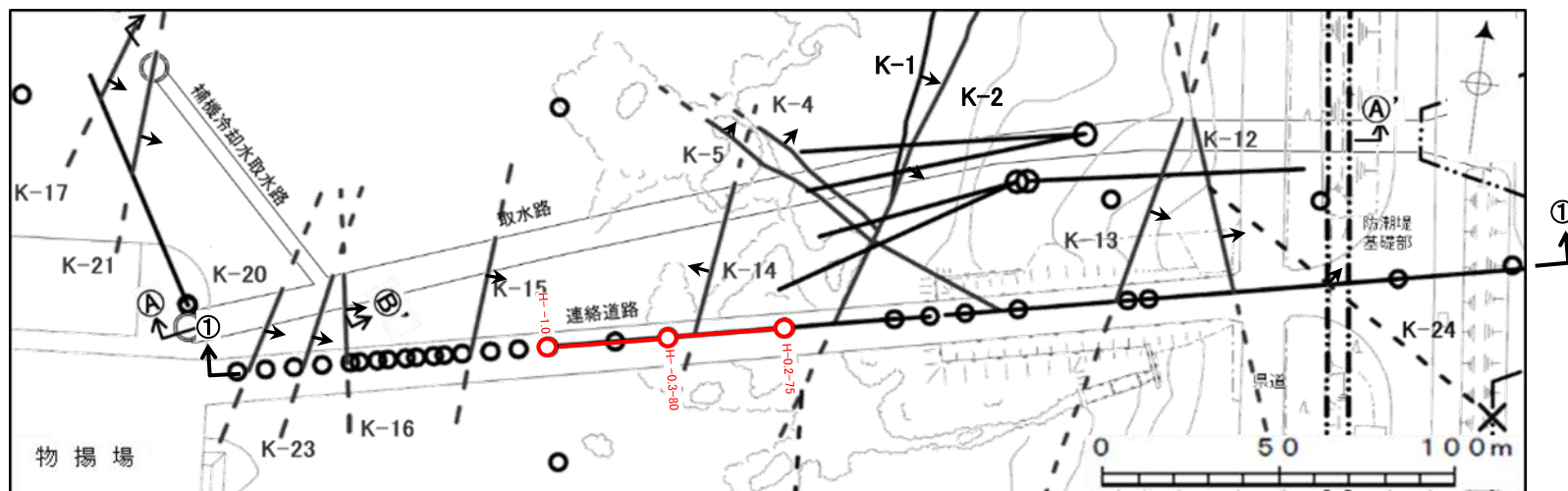
K-18の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-18	H-0.2-60 (傾斜60°)	84.35 (EL-68.32)	N 26° E/80° SE	55	<p>83.4 83.5 83.6 83.7 83.8 83.9 84.0 (m)</p> <p>84.0 84.1 84.2 84.3 84.4 84.5 84.6 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>
	H-0.2-75 (傾斜75°)	116.75 (EL-108.04)	N 2° E/81° SE	47	<p>116.0 116.1 116.2 116.3 116.4 116.5 116.6 (m)</p> <p>116.6 116.7 116.8 116.9 117.0 117.1 117.2 (m)</p> <p>③-2 ① ③-1 ③-2</p>

— 破碎部
 ① 粘土状破碎部
 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 ③-2 固結した角礫状破碎部

K-18の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> == 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-18	H-0.2-75 (傾斜75°)	117.50 (EL-108.77)	N 1° W/82° NE	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">117.0 117.1 117.2 117.3 117.4 117.5 117.6 (m)</div> </div>
		125.24 (EL-116.24)	N7° E/69° SE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">117.6 117.7 117.8 117.9 118.0 (m)</div> </div>
					<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">125.0 125.1 125.2 125.3 125.4 125.5 125.6 (m)</div> </div>

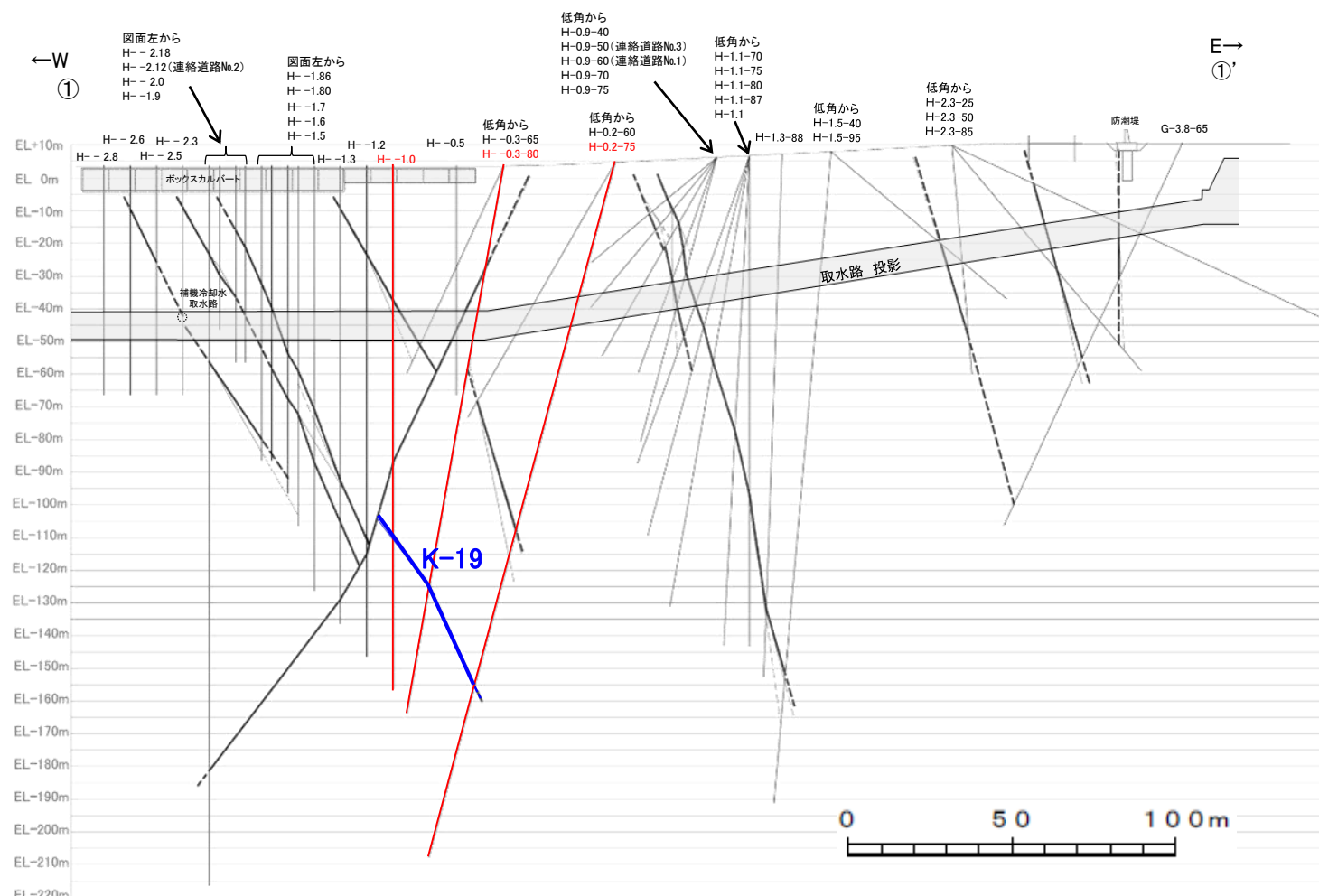


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-19確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- 断層 (破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL 0m)
- (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-19 (主部を太線で表記) (破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-19以外の断層 (主部を太線で表記) (破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-19確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

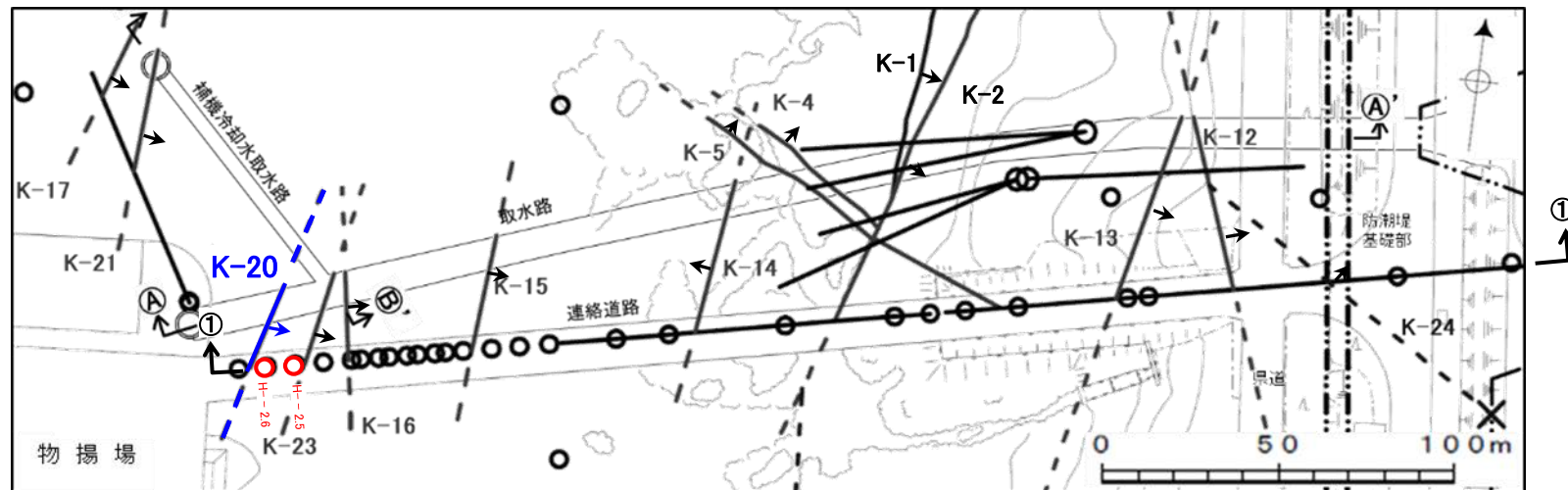
K-19の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>—— 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: left;"> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> </div>
K-19	H- -1.0	113.16 (EL-109.50)	N S/57° E	5	
		114.61 (EL-110.95)	N35° W/66° NE	1	
	H- -0.3-80 (傾斜80°)	129.91 (EL-124.25)	N5° E/65° SE	2	
		130.88 (EL-125.20)	N 19° W/64° NE	11	

K-19の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-19	H-0.2-75 (傾斜75°)	165.87 (EL-155.49)	N 13° W/78° NE	9	

ボーリング調査 位置図 (K-20)

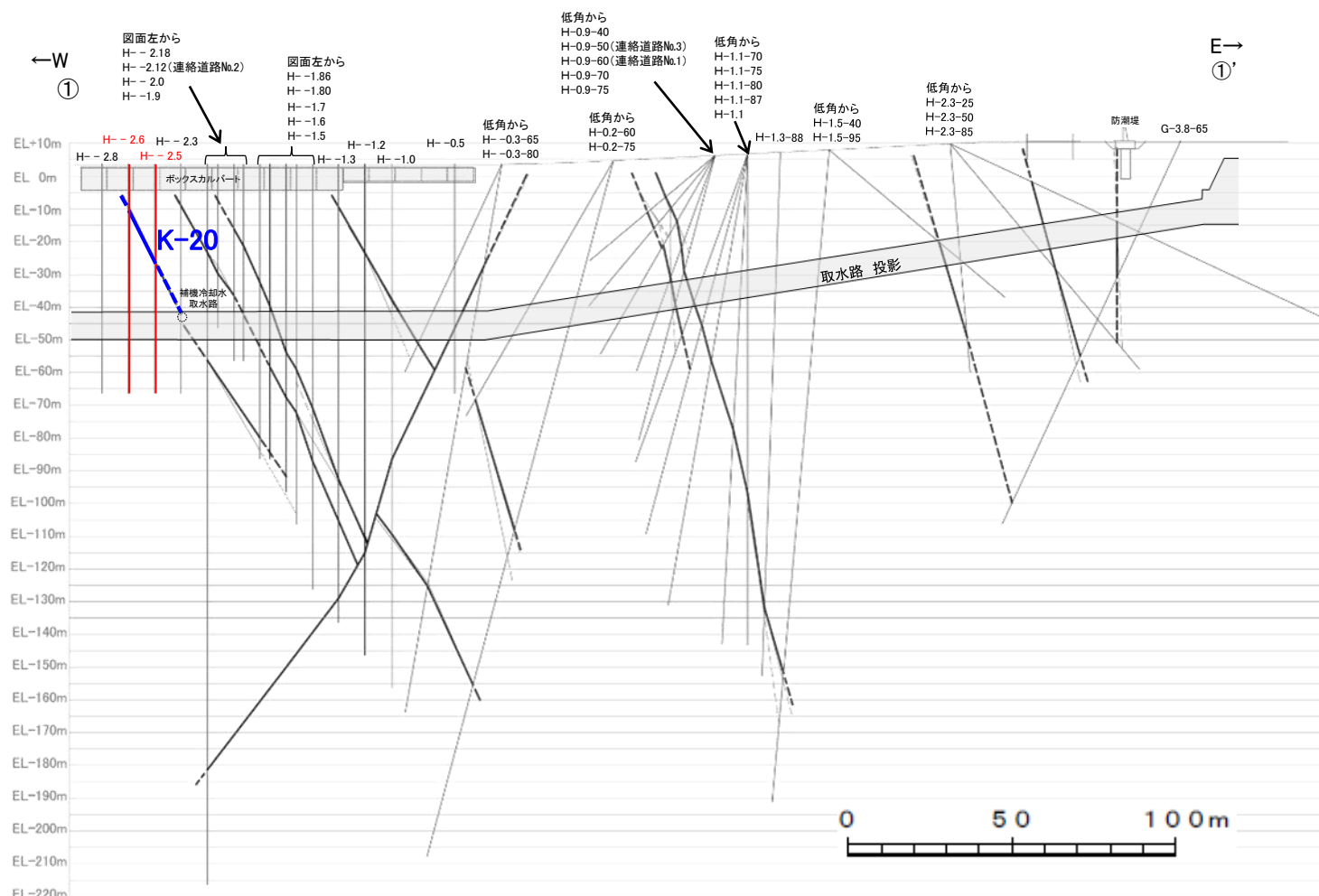


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-20確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- K-20(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-20以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

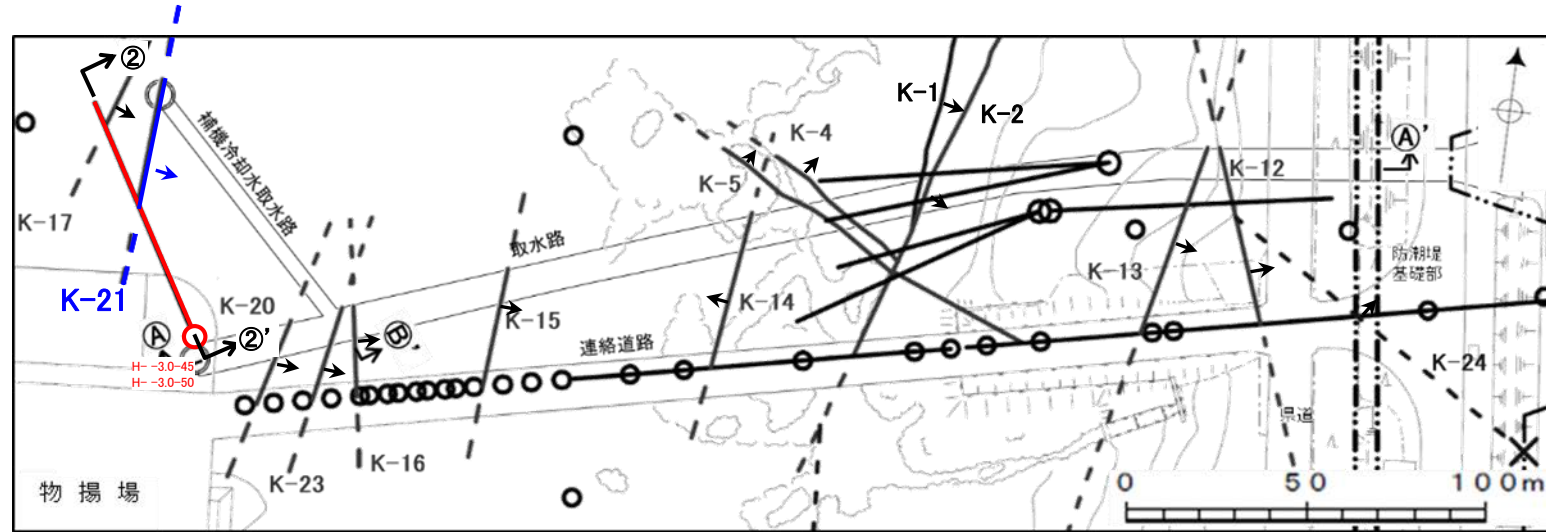
凡 例

- K-20(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-20以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-20確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-20の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-20	H- -2.6	13.09 (EL-9.43)	N 3° E/65° SE	6	<p>コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> <p>12.8 12.9 13.0 13.1 13.2 13.3 13.4 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>
	H- -2.5	29.44 (EL-25.77)	N 28° E/62° SE	5	<p>29.2 29.3 29.4 29.5 29.6 29.7 29.8 (m)</p> <p>②-2 ③-2</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

ボーリング調査 位置図(K-21)

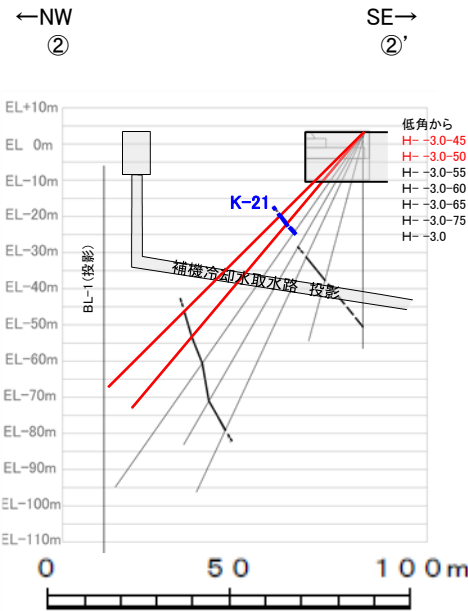


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-21確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-21(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-21以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL 0m)
- (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



②-②' 断面図

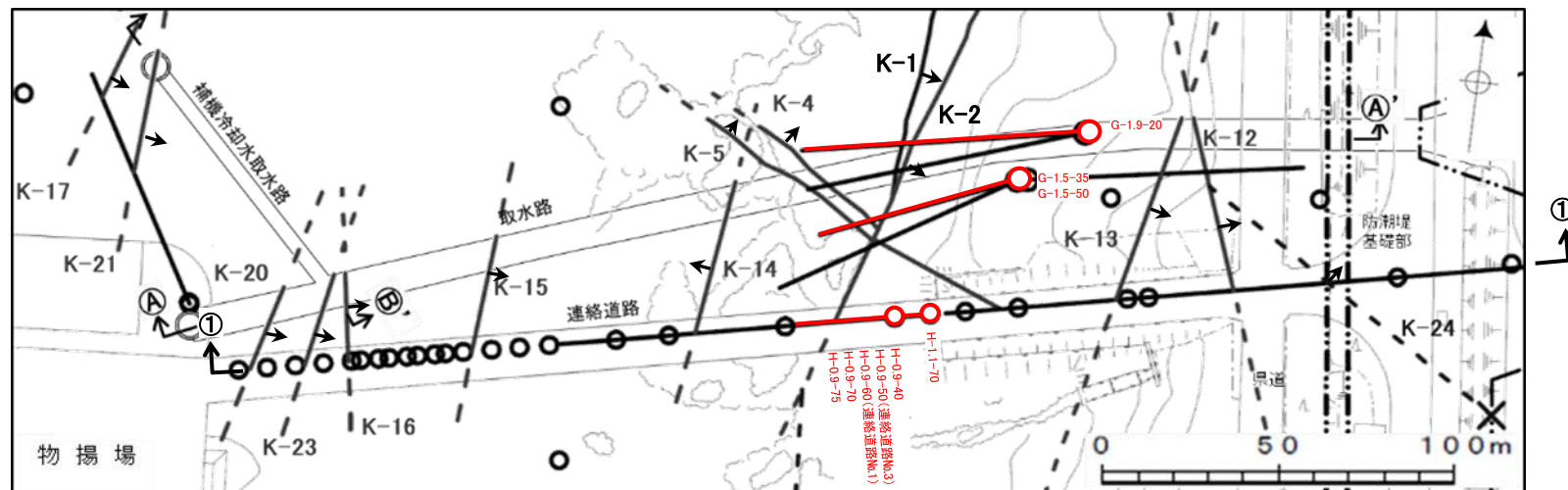
凡 例

- K-21(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-21以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-21確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

K-21の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-21	H- -3.0-45 (傾斜45°)	32.84 (EL-19.58)	N 9° E/62° SE	3	<p>32.6 32.7 32.8 32.9 33.0 33.1 33.2 (m)</p> <p>① ③-2</p>
	H- -3.0-50 (傾斜50°)	33.37 (EL-21.92)	N S/70° E	19	<p>32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1 ②-2 ③-1</p>

ボーリング調査 位置図(K-22)



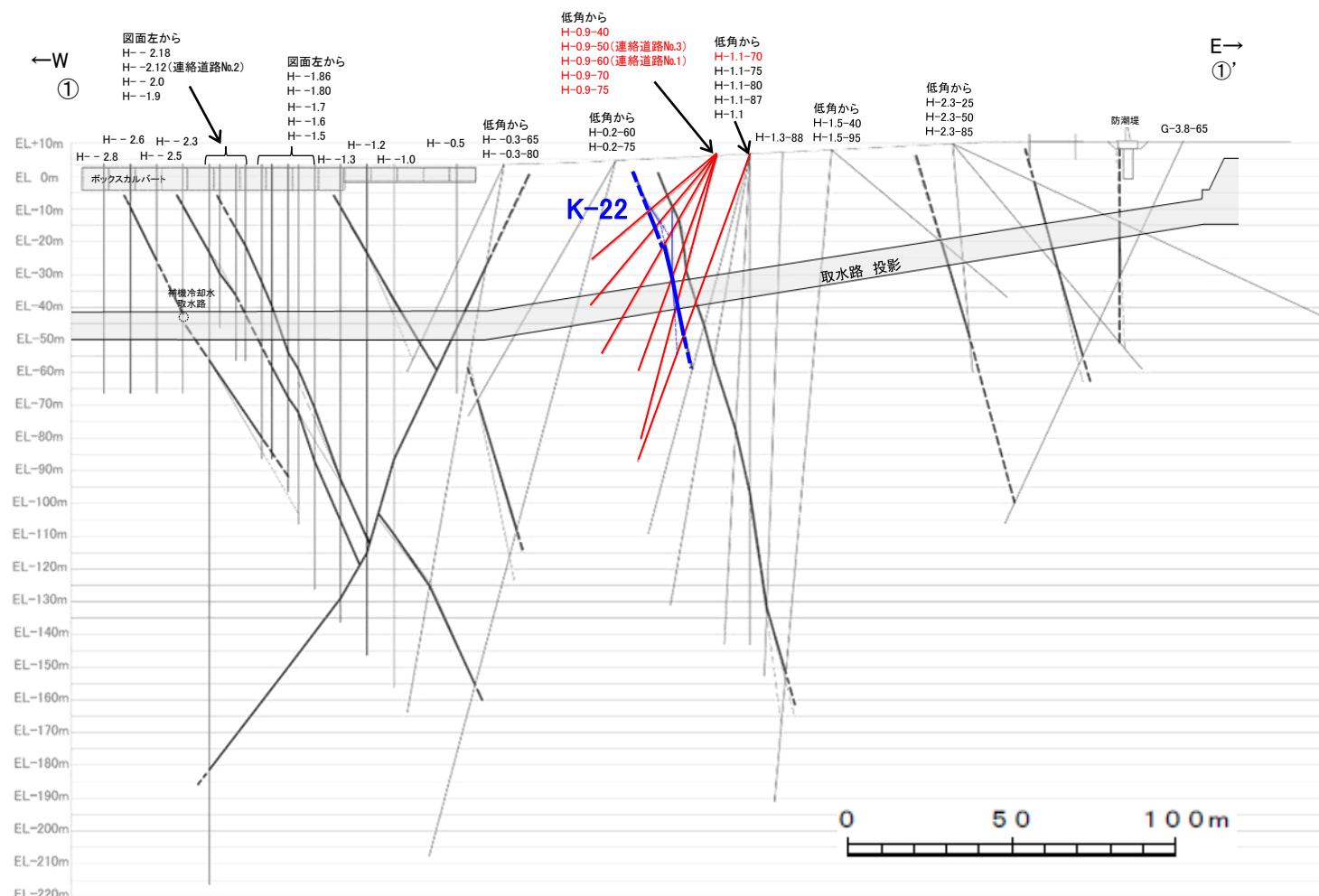
矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す

平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-22確認ボーリング孔
- 基礎掘削剖面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL 0m)
- (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(↑)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

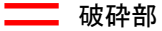






凡 例

- K-22(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-22以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-22確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-22の性状一覧表(1/7)


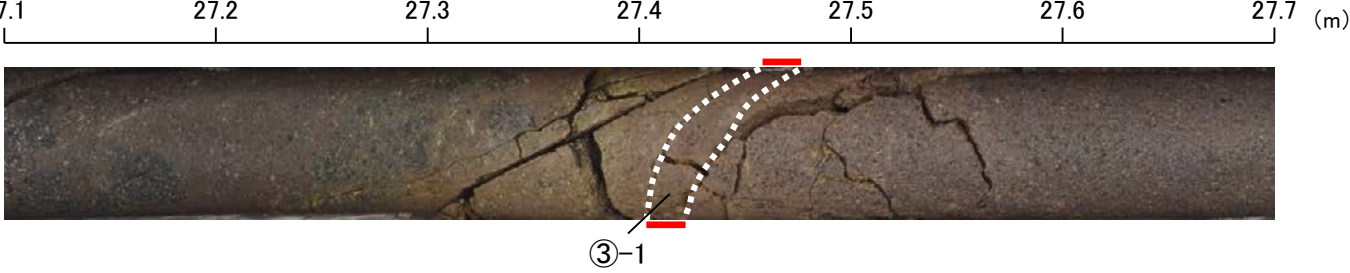
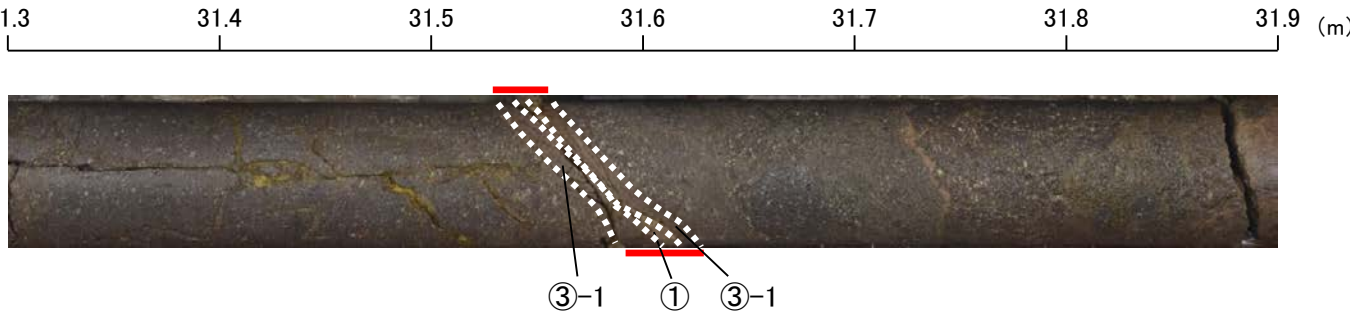
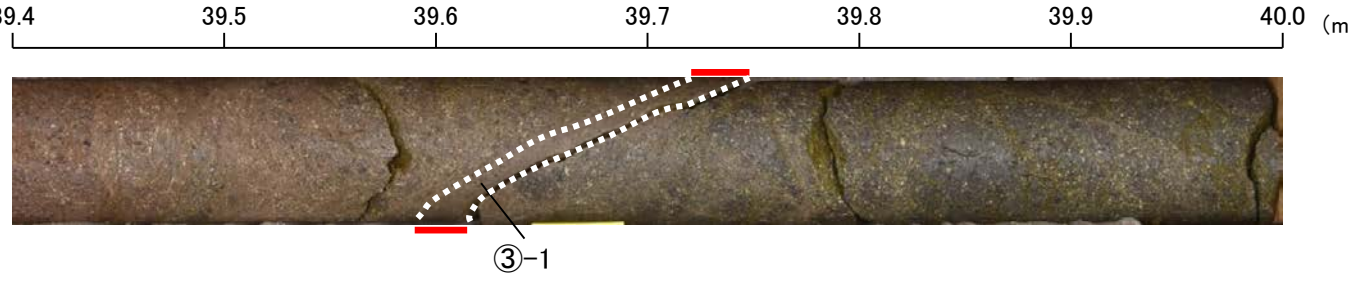
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-22	H-0.9-40 (傾斜40°)	25.68 (EL-10.24)	N2° W/57° NE	2	
		26.90 (EL-11.02)	N21° W/70° NE	9	

K-22の性状一覧表(2/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  破碎部  粘土状破碎部  ③-1 固結した粘土・砂状破碎部  ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-22	H-0.9-50 (傾斜50°)	26.52 (EL-14.05)	N 13° E/69° SE	1	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">26.2</div> <div style="margin-right: 10px;">26.3</div> <div style="margin-right: 10px;">26.4</div> <div style="margin-right: 10px;">26.5</div> <div style="margin-right: 10px;">26.6</div> <div style="margin-right: 10px;">26.7</div> <div style="margin-right: 10px;">26.8 (m)</div> </div>  <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">③-2</div>
		26.75 (EL-14.22)	N 1° E/56° SE	(3)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">26.4</div> <div style="margin-right: 10px;">26.5</div> <div style="margin-right: 10px;">26.6</div> <div style="margin-right: 10px;">26.7</div> <div style="margin-right: 10px;">26.8</div> <div style="margin-right: 10px;">26.9</div> <div style="margin-right: 10px;">27.0 (m)</div> </div>  <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">③-1</div>
		29.00 (EL-15.95)	N 19° W/68° NE	11	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">28.7</div> <div style="margin-right: 10px;">28.8</div> <div style="margin-right: 10px;">28.9</div> <div style="margin-right: 10px;">29.0</div> <div style="margin-right: 10px;">29.1</div> <div style="margin-right: 10px;">29.2</div> <div style="margin-right: 10px;">29.3 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px; margin-top: 5px;"> ① ③-1 </div>

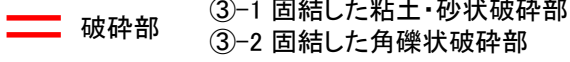
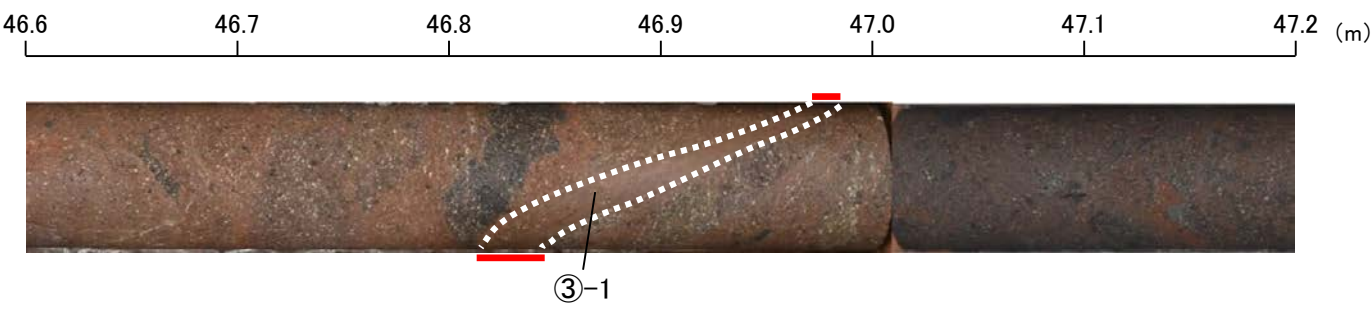
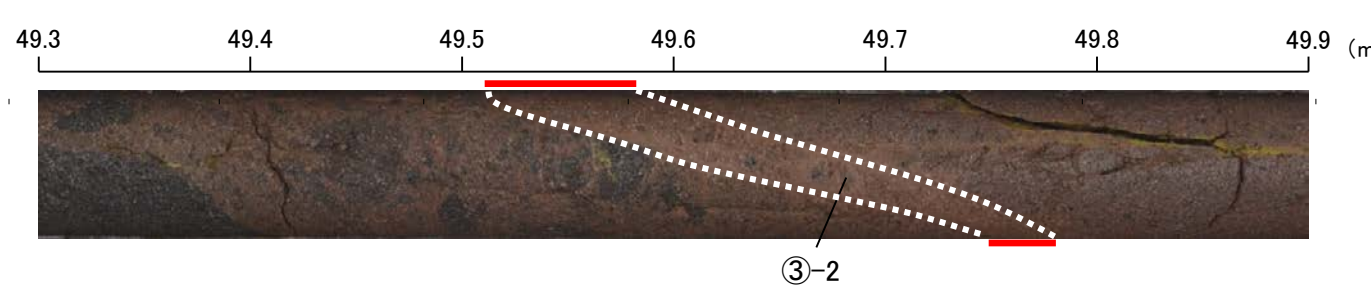
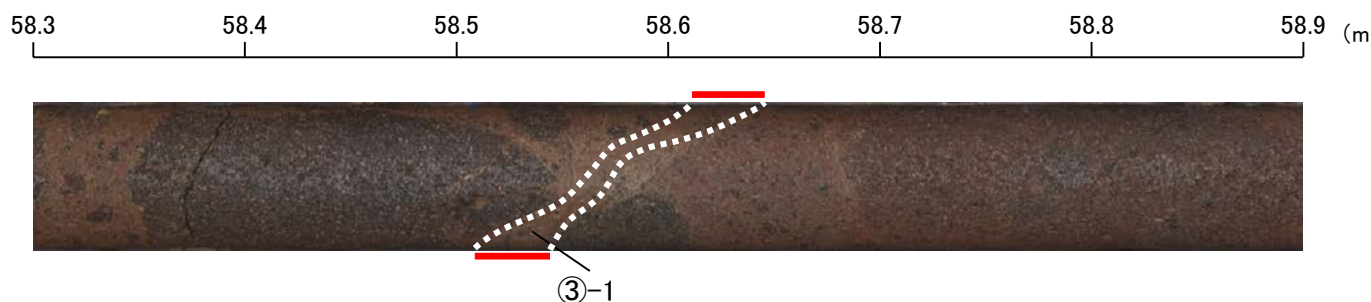
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(3/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm) [※]	コア写真  破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-22	H-0.9-60 (傾斜60°)	27.44 (EL-17.49)	N4° W/85° NE	2	
		31.58 (EL-21.08)	N16° E/74° SE	(3)	
	H-0.9-70 (傾斜70°)	39.68 (EL-31.02)	N12° W/87° NE	2	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(4/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm) [※]	コア写真 
K-22	H-0.9-75 (傾斜75°)	46.91 (EL-39.04)	N12° E/79° SE	2	
		49.65 (EL-41.69)	N 10° E/89° SE	2	
	H-1.1-70 (傾斜70°)	58.59 (EL-48.28)	N 7° E/77° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(5/7)

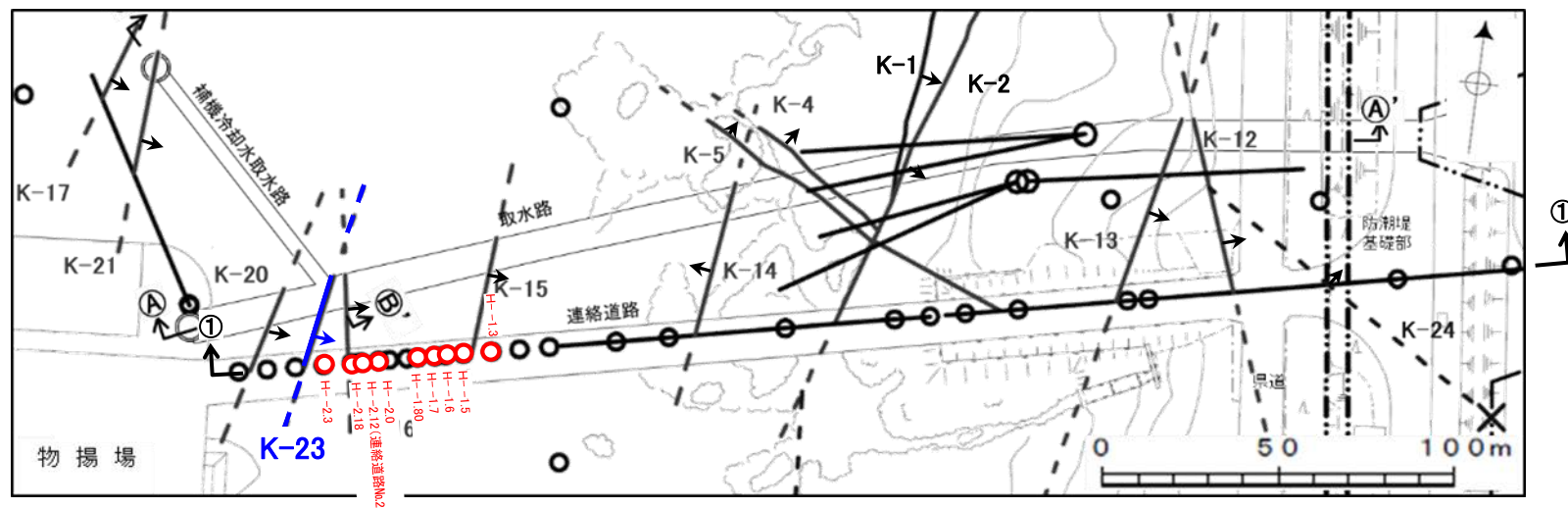
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 10px;"> 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-22	G-1.5-35 (傾斜35°)	64.79 (EL-32.67)	N S/67° E	1	
		65.18 (EL-32.90)	N21° W/79° NE	9	
	G-1.5-50 (傾斜50°)	71.27 (EL-50.11)	N 21° W/76° NE	11	

K-22の性状一覧表(6/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	81.50 (EL-23.98)	N 25° W/85° NE	4	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.30 (EL-24.26)	N 12° W/81° NE	10	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.55 (EL-24.34)	N 12° W/73° NE	5	

K-22の性状一覧表(7/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	82.76 (EL-24.42)	N 21° W/54° NE	4	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 82.482.582.682.782.882.983.0 (m) </div>  <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.07 (EL-24.52)	N 28° W/51° NE	3	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 82.882.983.083.183.283.383.4 (m) </div>  <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.23 (EL-24.58)	N 34° W/88° SW	5	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 83.083.183.283.383.483.583.6 (m) </div>  <p style="text-align: center;">③-1 ②-2 ③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

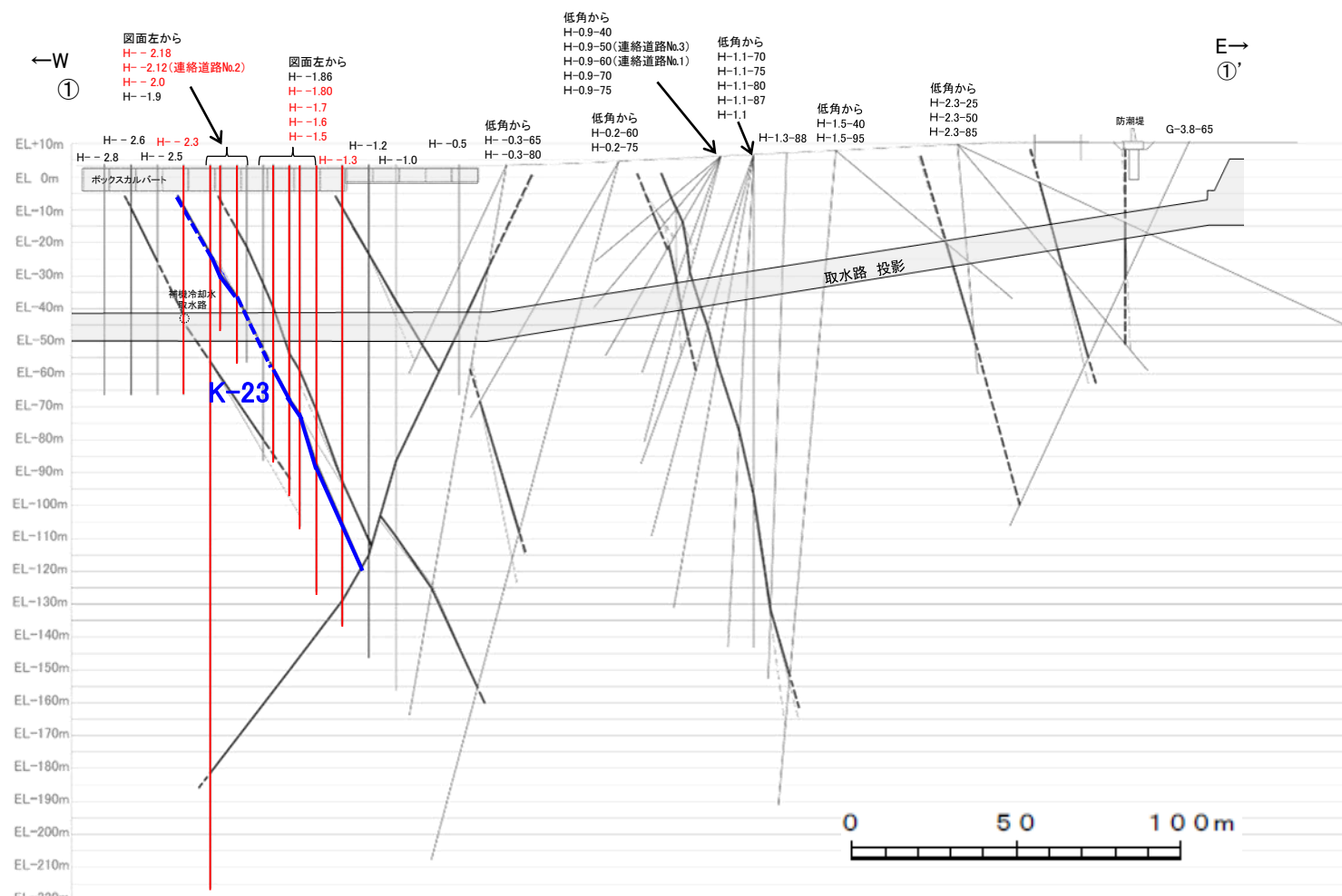


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-23確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-23(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- x 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL 0m)
- (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-23(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-23の性状一覧表(1/4)

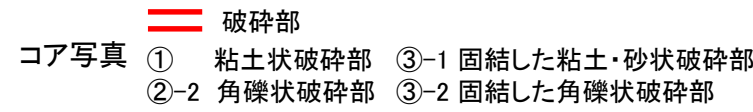
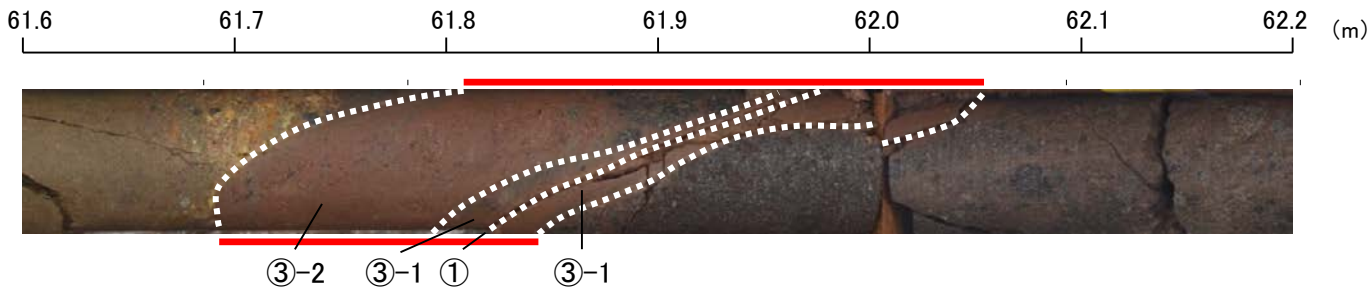
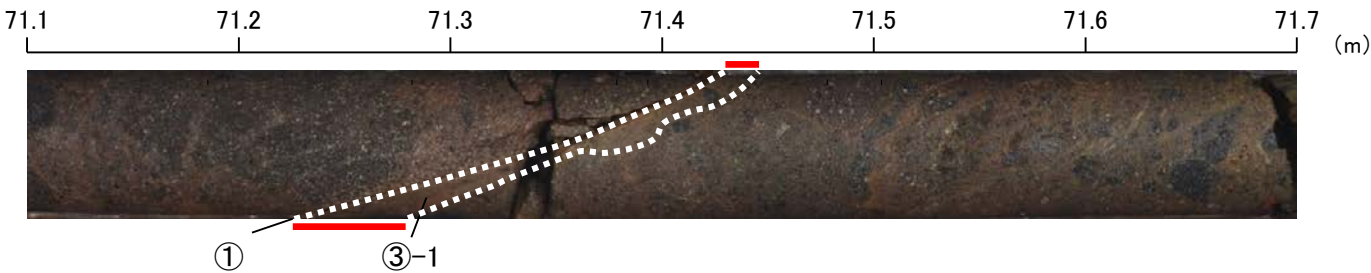
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-23	H-2.3	12.21 (EL-8.54)	N 21° W/63° NE	4	<p>11.9 12.0 12.1 12.2 12.3 12.4 12.5 (m)</p> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p>
		12.80 (EL-9.13)	N 15° E/55° SE	5	<p>12.5 12.6 12.7 12.8 12.9 13.0 13.1 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>
	H-2.18	26.91 (EL-23.27)	N 3° W/63° NE	6	<p>26.6 26.7 26.8 26.9 27.0 27.1 27.2 (m)</p> <p>②-2 ③-2 ①</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-23の性状一覧表(2/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm) [※]	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> — 破碎部</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-23	H- -2.12	30.88 (EL-27.24)	N 6° W/63° NE	2	<p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		33.27 (EL-29.63)	N 23° E/69° SE	(3)	
	H- -2.0	40.01 (EL-36.37)	N 4° E/69° SE	5	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-23の性状一覧表(3/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 
K-23	H- -1.80	61.95 (EL-58.31)	N 15° E/73° SE	9	
	H- -1.7	71.32 (EL-67.68)	N 13° E/72° SE	2	
	H- -1.6	75.67 (EL-72.03)	N 4° E/65° SE	17	